'69

COM

こむ

8

AUG.

COM第3巻第8号 昭和44年8月1日発行（毎月1回1日発行）昭和42年5月17日第三種郵便物認可 昭和41年12月9日 国鉄東局特別扱承認雑誌第2506号

COM こむ

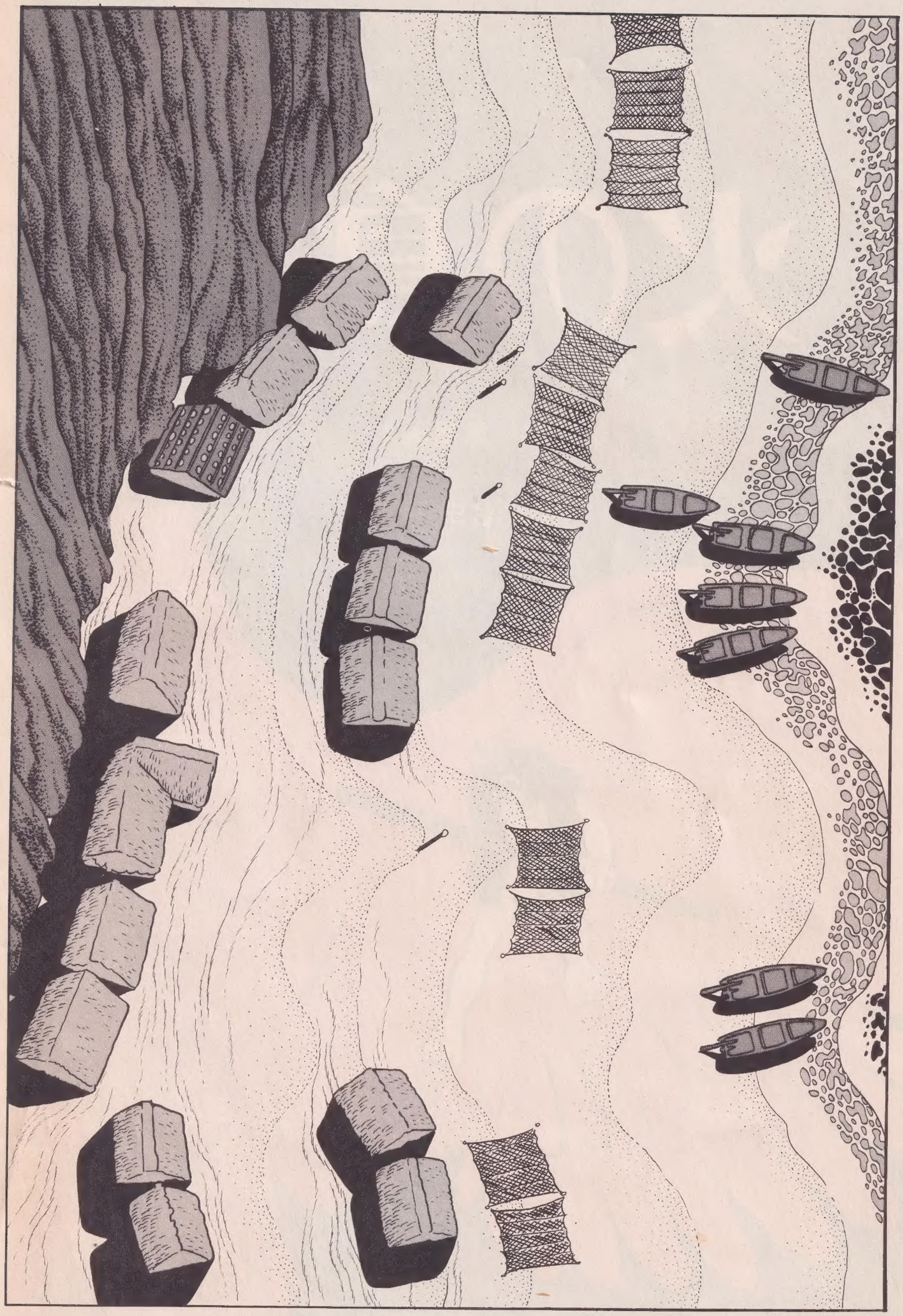
1969 8

まんがエリートのためのまんが専門誌

手塚治虫　宮谷一彦　楠　勝平

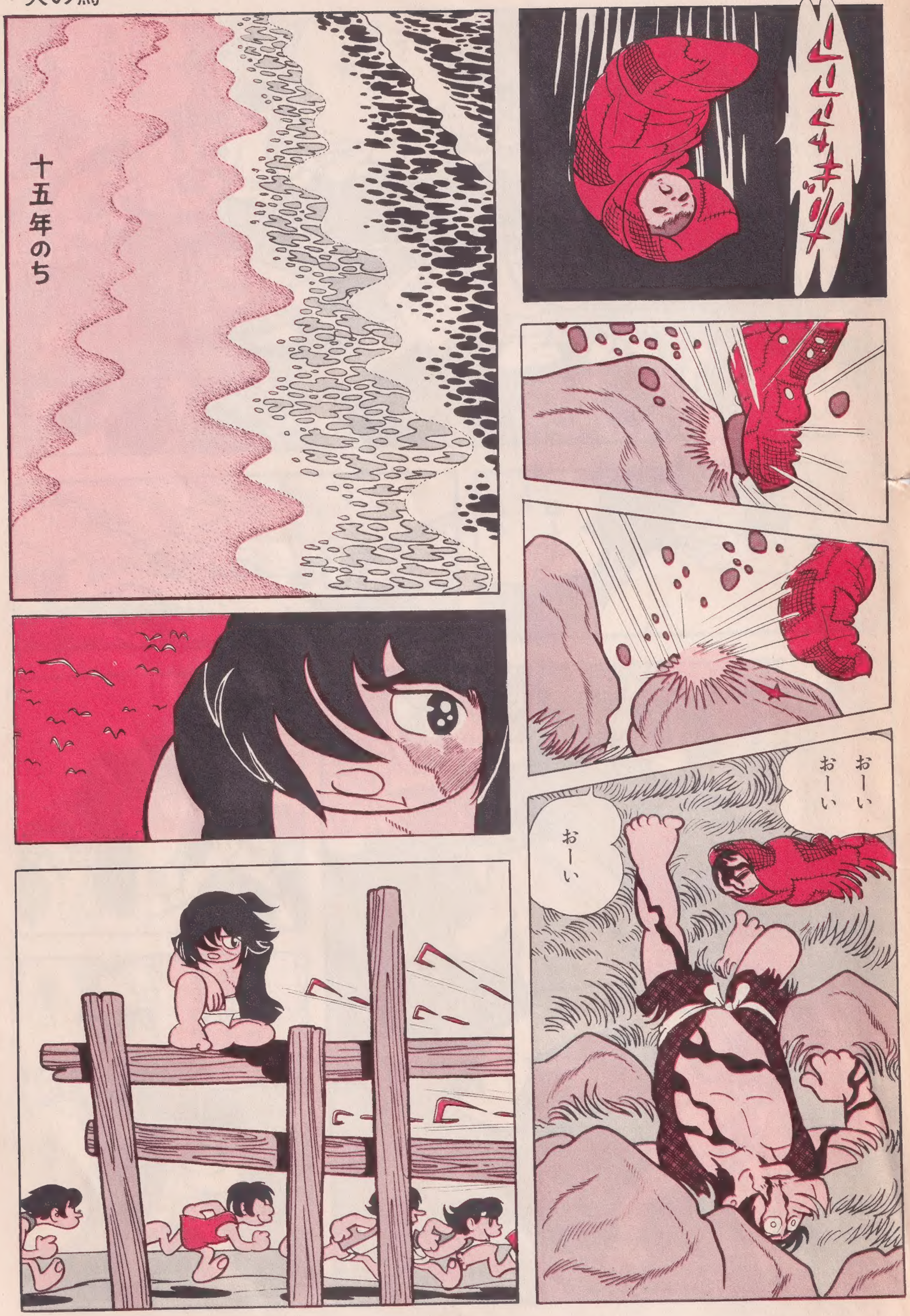



火の鳥
第５部　鳳凰編１
手塚治虫




フギャアーー
ギャアアアア
みんな！ぶじに生まれたぞ これ見てくれっ
おっかさんは？
おっかあも元気だ！
ほんに こりゃあ元気な子だぜ
まあ かわいい
おまえにそっくりだぜ
おい どこへ行くんだ
岬へいって山神様へお礼申しあげるんだ おっかあをたのむぜっ
いいか とうちゃんはおまえをな とうちゃん以上のええ漁師に そだててやるぞ
ハア ハア

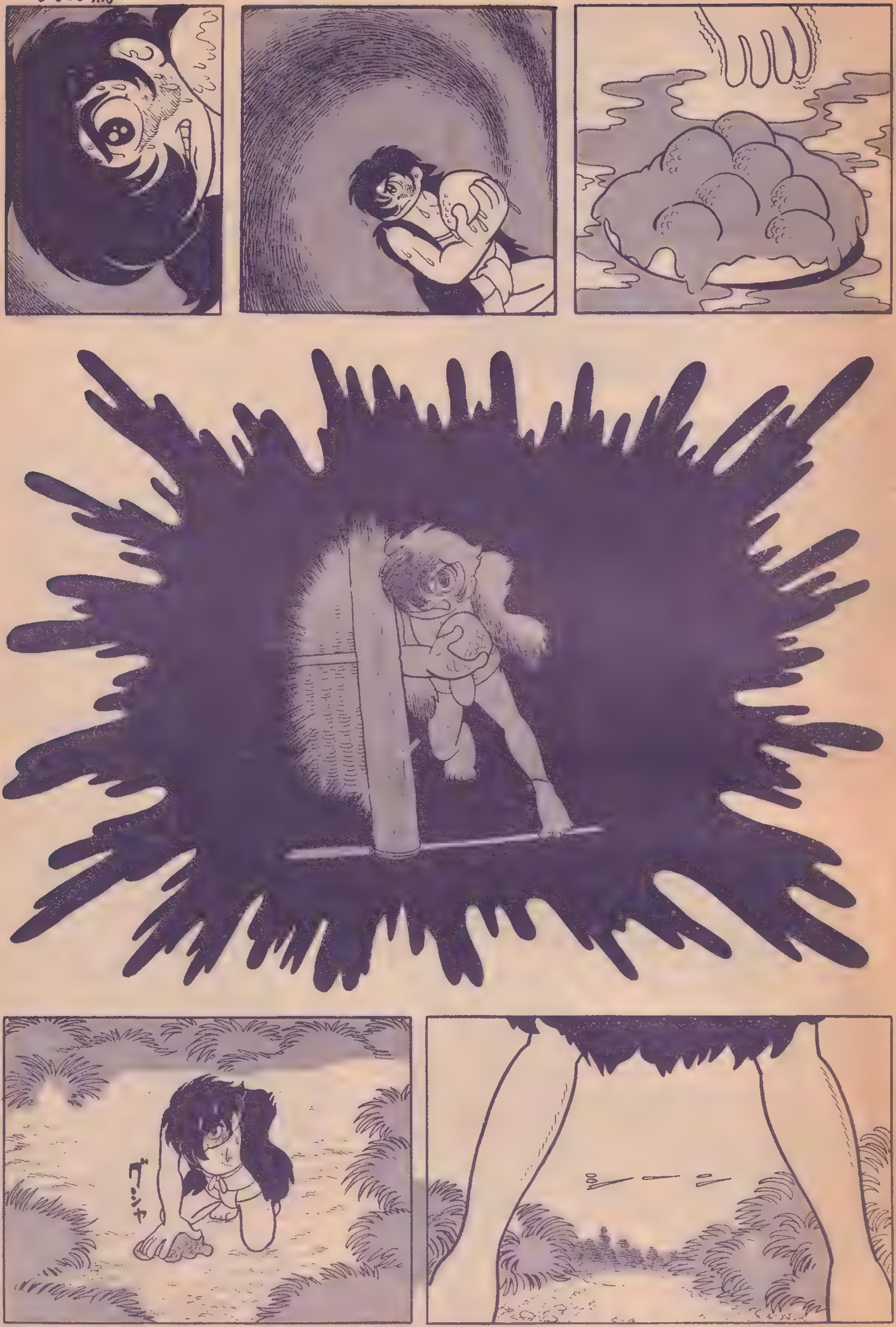

うおっ
ズルッ
うああァァー


十五年のち
おーい
おーい
おーい

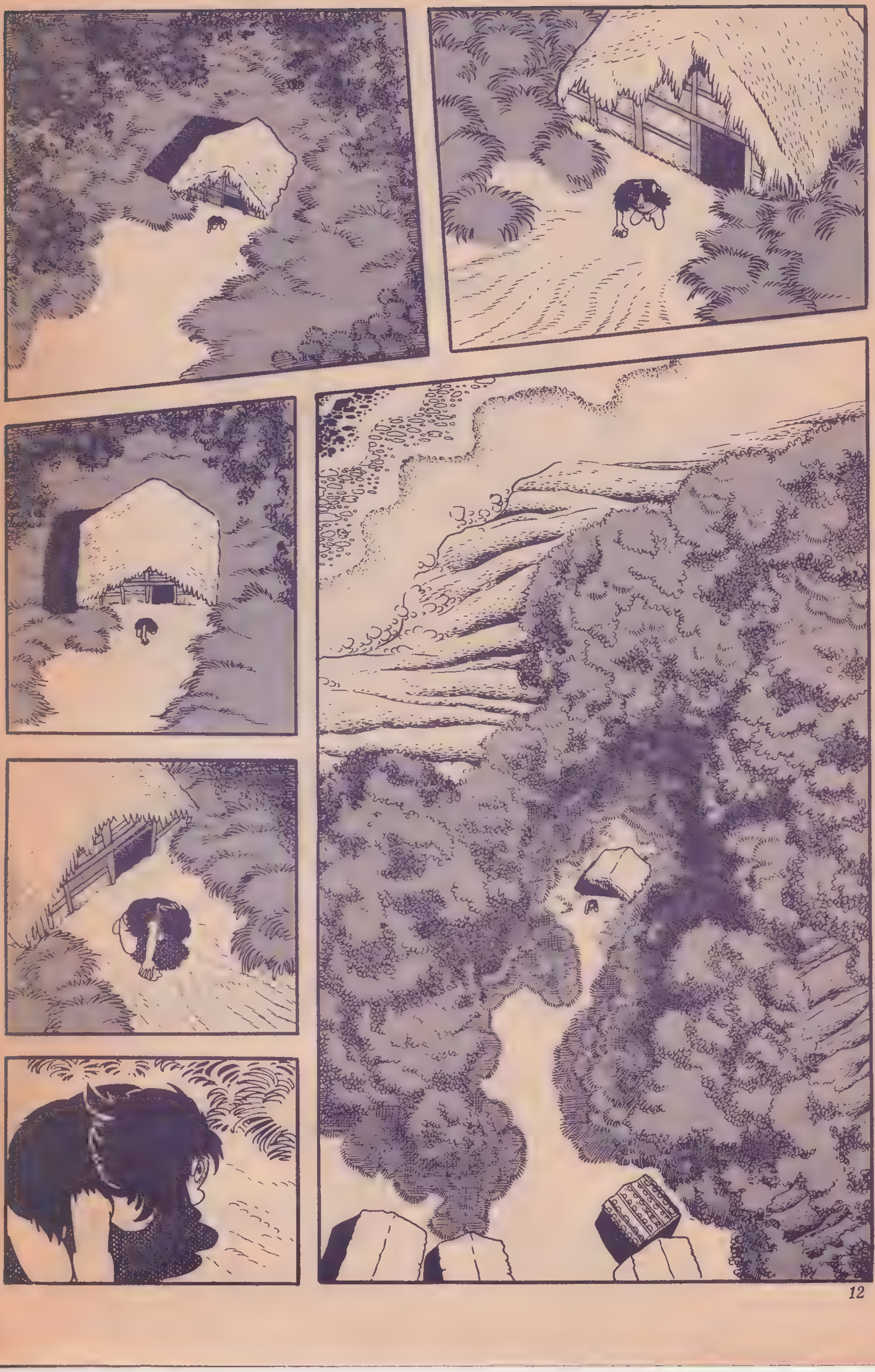

井太郎まけるな
泥田坊おれがついてるぞ
勝ったらにぎりめし十だぞーっ
だれかもういねえか
いねえならにぎりめしはおいらんだぞ
ギョッ
めっかちのかたわめ……それでおいらに勝てるっていうのかよ
我王だ
我王のやつ泥田坊とやる気か？
我王だよ

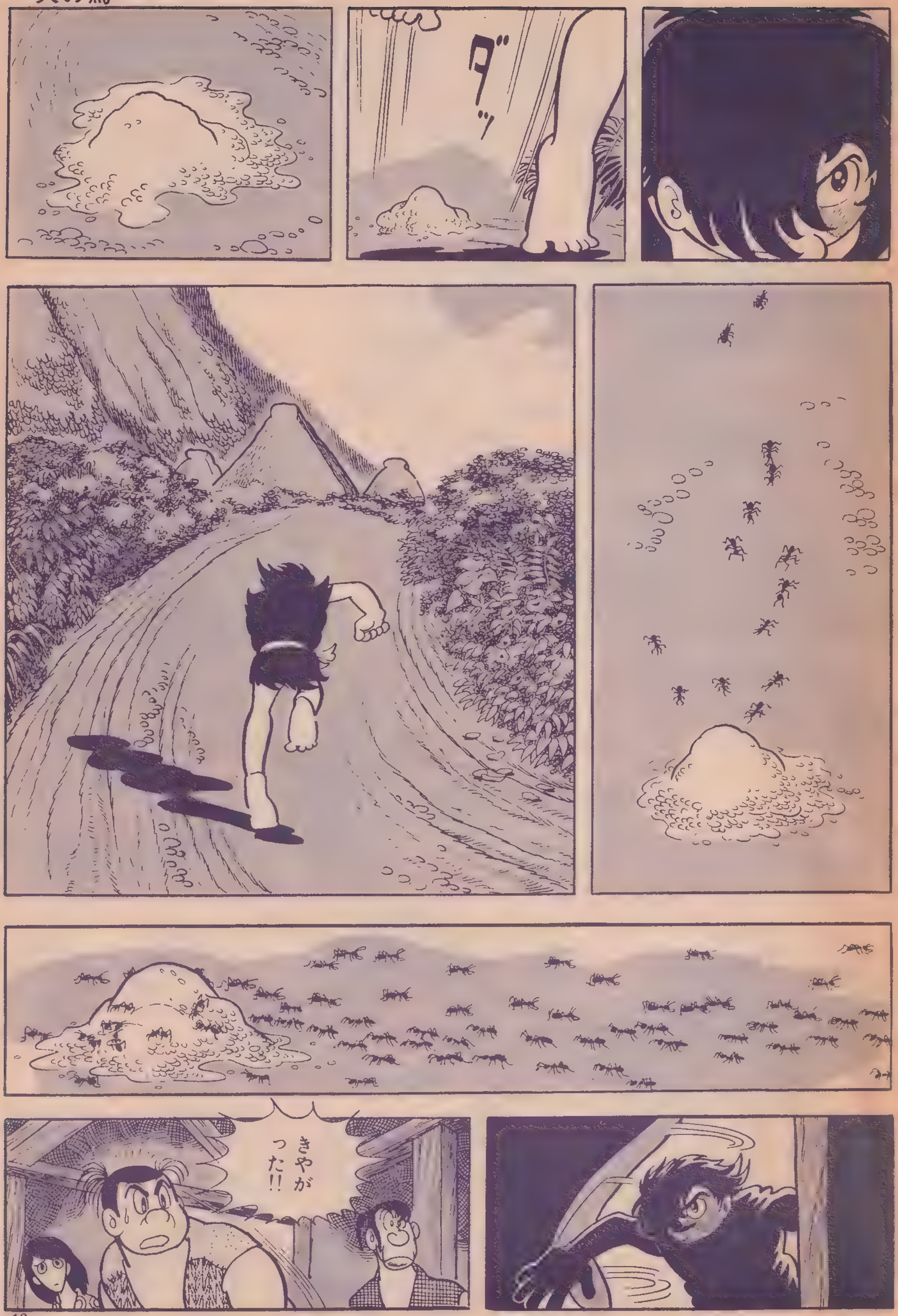

フフン……
よーい
……
……
うっ
こいつ…
これでもかっ
これでもかっ
すげえ
ギャーッ!!


ウァーッ
いててててて
あちちちち
いちーっ
おぼえて
やがれっ
ワー
ワー
ワー
やーい
カタワー
ワー
めッかち
やーい
ワー
ワー
なんでェ
バケモンの
くせにーッ
ワー
そんなに
くいたいか
よーッ
かあちゃん
食えよ
食いなよ
………
もらったんだ
えんりょなく
食っていいんだ
えんりょいらんよ
バシャ！ッ


グシャ

一折A裏




ダッ
きやがった!!


ギュウッ
だれかあ
きてくれーっ
ギャーッ
おれをつき
おとすーっ


なにするだっ
おらのせがれ
を……
ひっ
人殺しっ
!!
このガキめ……
よくも　がけから
……がけからつき
おとしやがって!!


作十の一家をがけからつきおとしやがったー
あのばけものめっ
ひっつかまえて 首をつるぜ
山の方へにげやがったぞ


このがけの上だ！
花をふみにじったあとがあるぞ
そこらにかくれてやがるんだ太いやつだ
ハアハア
ハアハアハア
いたっあそこだっ
ちくしょう！キツネみたいにかくれていやがった！
ぶんなぐれっ
片手のくせにすばやいやつだー
うあーっいてーっ
ギャッ


リーリー リーリー
リリリ リリリ
めしを出せ！ でなきゃあ この子の首を かっ切るぜ…
さっさと 出さねえ かっ
へ…… へい!!
おまえ…… 膳を……
腕などいらねえっ
めしをにぎれ 中にうめぼしを いれてな 大きな のをひとつだ！
ム……


それじゃあ食べられやせんがな……
よし　そうやって手にもっておれの口へはこぶんだ!
そうだ
ガツガツ
モグモグ
よーし　めしがすんだらゼニを出せ
……お金はございません……
ないはずはねえ　いくらかあるだろう!　持ってこい!
わしがとってこよう……な……


ハッ
ちくしょうっ
おやじ外へ知らせにいきやがったな!
い…いえ……まさか……
殺してやるっ!!
ギャア
あ…れーっ
人殺し!!
ガラッ


ぶっ殺せ!!
人殺しのきちがいめっ


……火にあたらせろ
これはひどくぬれて……谷川へでもおちなさったか？
手ぬぐいがあるこれでからだでもふいたらどうだね？
おれは大和のあかね丸というみさごの彫刻師でな……
この山のむこうに永宝寺という寺ができて…そこに最近百済から転座なされた弥勒菩薩の像があるそうで
それを拝みたくてわざわざ都からやってきたのさ……ぜひその像の美しさをおれの心の中にたたきこみたいんでね


そんなこわい顔をするなよ
……
……
おい その着物をぬいでおれによこせ
なに?
おれはなもう何人も人間を殺してる……
どうせおれは人間並みの人間じゃねえ
おれのからだはな……生まれたときはまともだったんだ
だが生まれた日に こんなかたわになってしまった………


それで おやじは死に おふくろは 気がくるって しまって……
おれはそれから 十五年も
部落の なぐさみもの だったんだ
さっさと ぬがねえ かッ!
さあ…ぬいだ… これでいいだろう?
あーっ


な…なにを
するっ!!
おれはな
まともな二本の
腕を自慢されると
がまんがなら
ねえんだっ
ウウッ
ウウウウ
…………
おれに……
なぜ……うらみ
がある……
うらみなんか
ねえ おれを
たき火に
さそいこんだ
のが 不運
だったのよ
おまえの
いきたいと
いっていた
寺へでも いっ
て 手当して
もらいな
このまま
おれをほうって
おくのか 生まれ
そこないの
きちがいめ
うるさいっ!!


だれだっ!!
だれだときいてるんだっ
ひどいわ- にいさんの右手は…もう使いものにならないわ!
あなたの名はなんていうの?
きいてなんになる
なぜにいさんを刺したの!! なぜわたしたちにうらみがあるの
訴えるときあいてが名なしじゃおかしいわ…………
むじゃきなもんだ…………


おれはな 我王てんだ
唐の国に仁王と我王の二ひきの鬼がいるてことを知ってるか おれは…そのみにくい方の名をもらったのよ！
そう じゃ 我王 すぐ わたしとひきかえして にいさんの手あてをして！ そして お寺へはこんで ちょうだい！
よけいな おせわだね
てめえは おれといっしょに こい！
だれかに ききとがめられたら おれの ことを兄といえ へたにさわぐと 殺す
はなしてッ
あぶなくねえ ところへきたら てめえも ゆるしてやる
にいさん!!
さあ 歩くんだ！

二折A裏






野伏りに斬られたといいなさるのか
不運よのう
これではもうなおらん
手の筋が切られている……奇蹟でもおこらぬかぎりおまえさまの右手はきのどくじゃが……な
あ…あ…ありがとうございました……
気をつけていきなされ
ウ……ウ……ウ……ウ……ウ……ウーッ!!
大和の　も　もう…おしまいだ!!
おれはもう死ぬまでおれの腕ですきなものを彫ることはできないのだ!
じゃが左手がまだおありなさる
左手が!? それがなんだというのです　魂こめた彫刻を創造するには左手ではおよそむりです!


それは おまえさまの 了簡 努力すれば 叶わぬことはない
わたしは 右手だけに 一生をかけて きたんです！
左手でどんなに がんばったところで 右手ほどのノミさばきが できようとは思え ません！
おもしろいものを お目にかけよう
わしは みょうな 道楽があっての……
石の鹿だ！ 生き生きとしている まるで動き出しそうだ
こりゃみごとだ…… いったい だれが 彫ったんです？
それひとつ彫るのに 七年もかかったかな …まだほかにもある
これも そうじゃ
だから どこの だれが つくったん です!! 名をきかせて ください！
あれじゃよ
その水の したたりが 彫ったのじゃ
?
ここらの岩はな 砂石という石の 質がもろい 年月のたつうちには 雨だれも石に穴を あける
わしは はたちのときに それに気が ついたのだ

二折B裏



で　わしは
このしたたりを
使って石にものを
彫ってみようと
思うた……
なんて　気の長い
話だ！
さよう
さいしょの
彫りものを
十二年かかった
ある部分が彫れると
石を動かして別の部分を
あてがって……しんぼうづよく
彫っていったのじゃ
わしはいま
八十二才じゃが
やっと　七つだけ
彫れた……わし
が死ぬまでに
もうひとつくらい
彫れるがのう


一つ…二つ…三つ…四つ
五つ! 五本とも
そろってる!
おれには……
まだ一本 腕があるんだ……
ご坊!
なにとぞ もういちど 仏を拝ませて ください!
できれば しばらくの間 寺男にでも ……
おまえさまには 肉親は ないのか? 親兄弟は?
ありません 親も死にまして 兄弟も・・・・・ 姉も妹とも・・・・・ ありません
なるほど
ではここへは・・・ たったひとりで・・・ こられたのだな
はい!


おまえの名を まだきいていなかったな
速魚よ……
この峠を越したらおれは安全だ
夜道はあぶねえから 夜あけに出かけよう
おれはねるぜ
だが気をつけろ おれの耳だけはいつだっておきてるからな
ゴー
ピュウウウ
ゴー

〈つづく〉



よるが恐い

楠（くすのき） 勝平（しょうへい）


角田さんは コーヒーのほうが よかったかしら
いえ どうも すみません


チュー
安夫ちゃんはもう寝たんですか?
エーきょうは夕食をすまして三十分もしないうちにコックリコックリやりだしちゃって
学校でマラソンをやったんだそうですよ
それが四十五人中二十位だったんだっていばってんですからね
ウ……
私なんか若いころかけ足ははやかったんですよ……そのじぶん
おもしろいんですよ
クックックッ それが
ウッフフフフ
フフフフフ


?
目をさますなり
うるさいなアーー
ベラベラと
負けましたなーー
そんな手があるとは思いませんでしたよ
ウム・・・
ビールがあっただろうビールが
はいはい
四モクおいてもだめですなア
そんなことはないですよ


いまの場合
ここをつないで
おけば　なんでも
なかったん
ですから
クスクスクス
?
セキに
なるとは
ウ――
セキで
思いだし
たんだけれ
どね
クスクスクス
あいた
フフフフ
それで
どうしたん
だよ
おとなりの
関さんね
女子プロ
レスの人と
ケンカをして
痛っ


関さんが？
またどこで？
ボリ
いやですよ
夢
きょうの夢の中でですよ
チッ！
それでね
もういいよ
缶詰
特価
210円

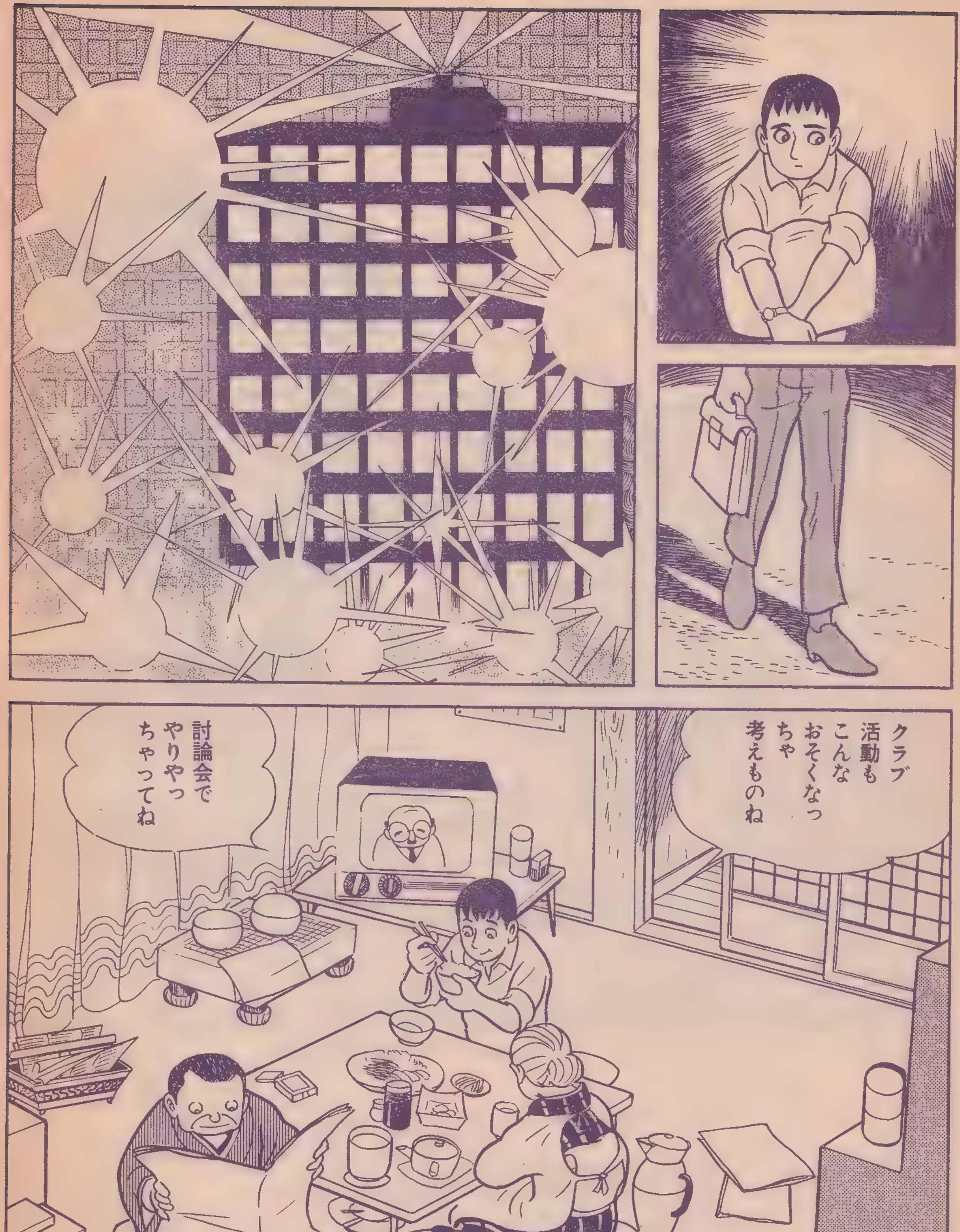

奥さん
エッ
アラ
鍋・食器
きょうはお休み?
エーー
しかしなにもかも高くなったわね
お味噌も
お砂糖も………
みんな上がっちゃって


生活しにくくなる一方ね
ホント
あっ
あぶなかった
だいじょうぶ
チャーハンふたつ
足だいじょうぶ?
エー


主人がよくいっていたわ おまえはそそっかしいから気をつけろって
あの坂 いやな坂ね
ポ
ごめんなさい 会社に電話を……
もしもし田宮ですが
課長ですか……実は
ええ ええ……
あ……それはですね……ちがうんです！……ええ あさって契約の約束になっているのです……ええ
……ですから……ええ
サイレンス光学からのユニマスカラーの書類の件はですね……ええ そういうことになります あ……それでですね……
おまちどうさま
……それではよろしくお願いします
あなたもたいへんね……

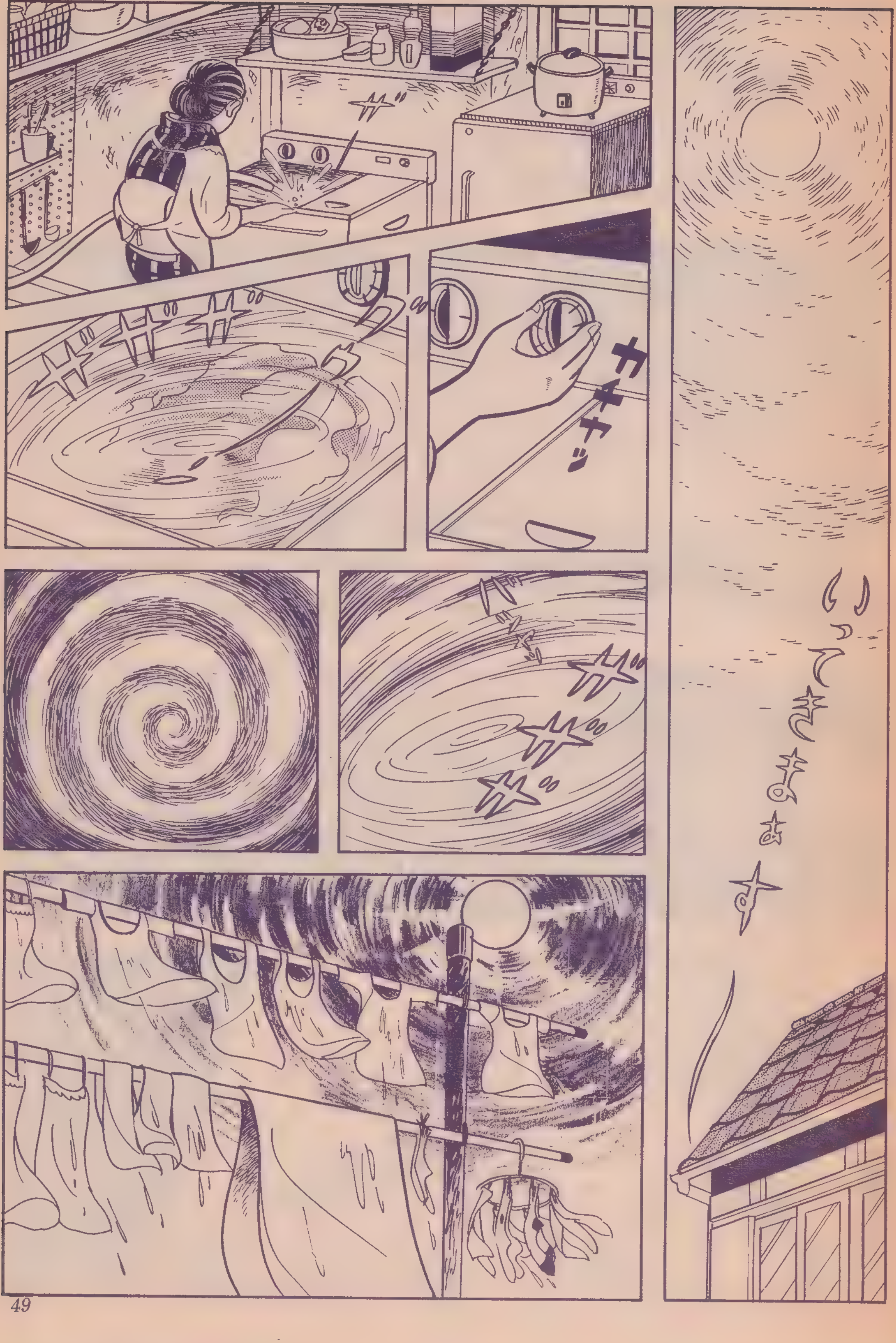

再婚
する気
ないの
いやだ
ひとりで
いるほうが
せいせい
するわよ
でも
よく
やっているわ
わたしなんか
自信ないわ
モグモグ
いらっしゃい!
なんだか
むずかしそう
大袈裟ね
関さんの
だんなさん
じゃない
エッ
クックッ
どう
したのよ
急に

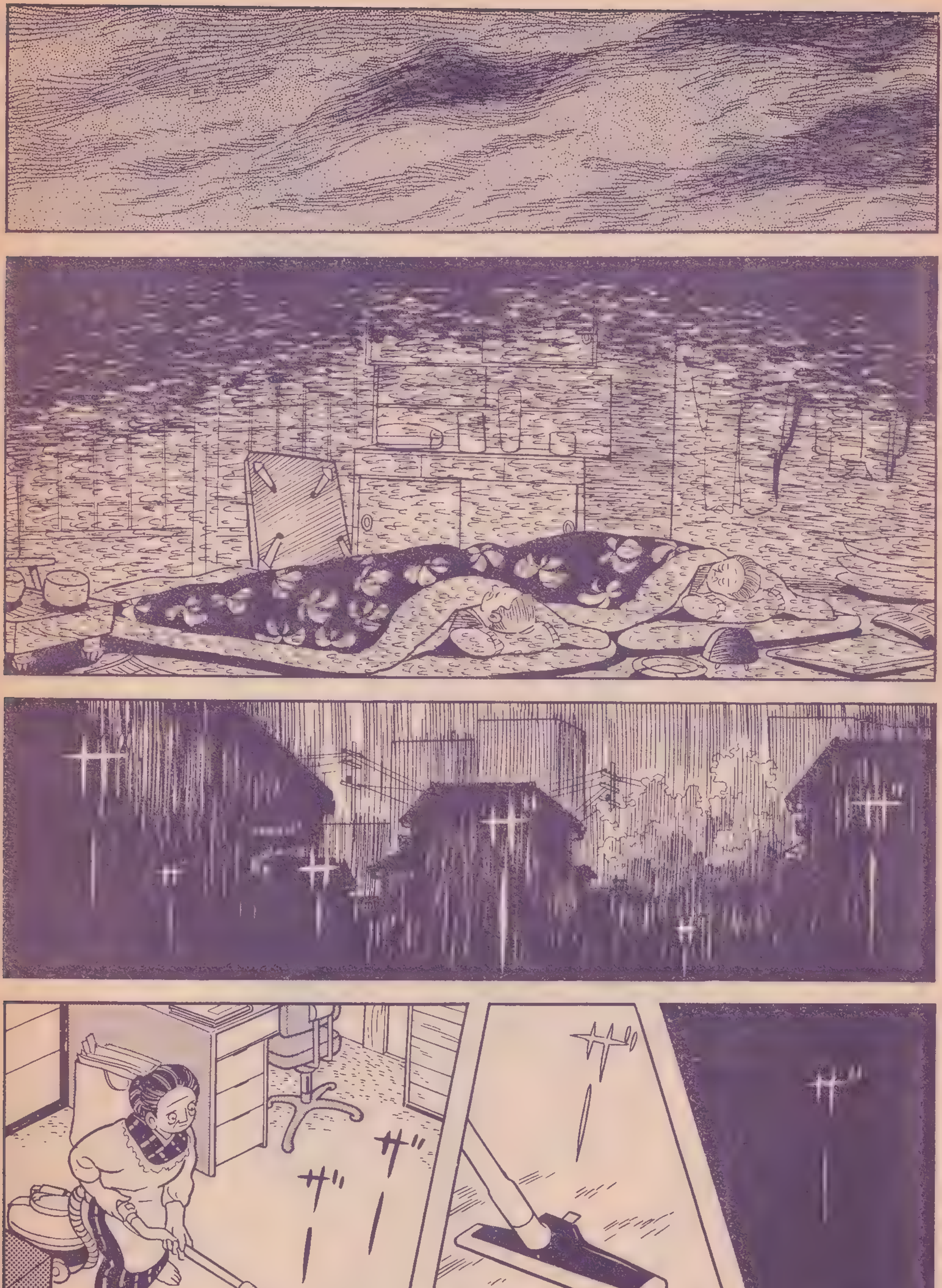

実はきのうの夢で……
もだえて
人250円
ありがとうございます
ありがとうございます——


クラブ活動もこんなおそくなっちゃ考えものね
討論会でやりやっちゃってね


こんばんは
また おじゃまに きました
さあ どうぞ どうぞ

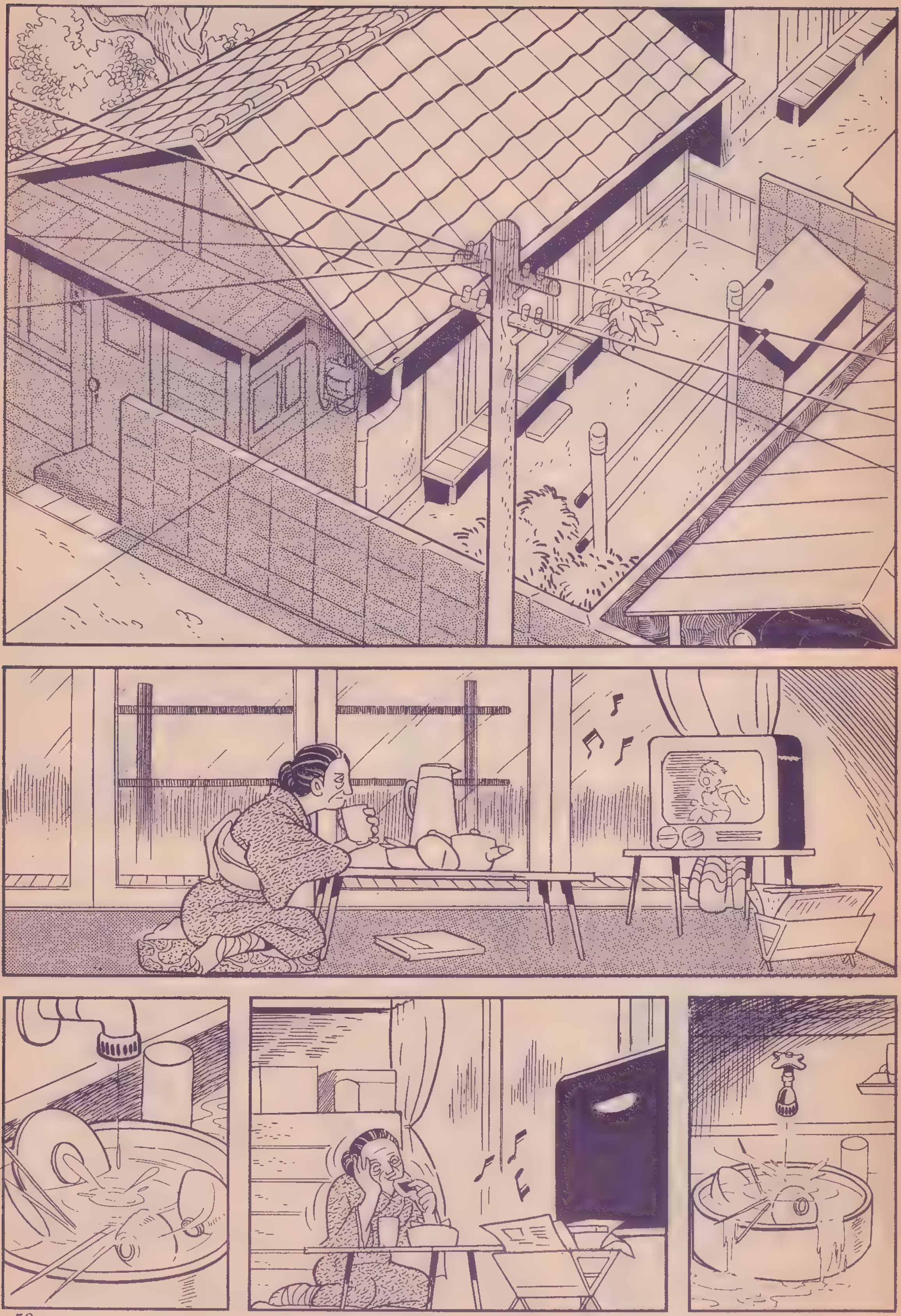

ガラッ
かあさん
かあさんてば
何時だと思っているんだよ
うるさいわ……まだ……
あらいけない
安夫おとうさんおこして
ガタガタ
アーアまた遅刻かやんなっちゃうな


ザ
ザザザ
カチャッ
ザザザ
いってきまぁす


ザ
ザ
ザ
ザ

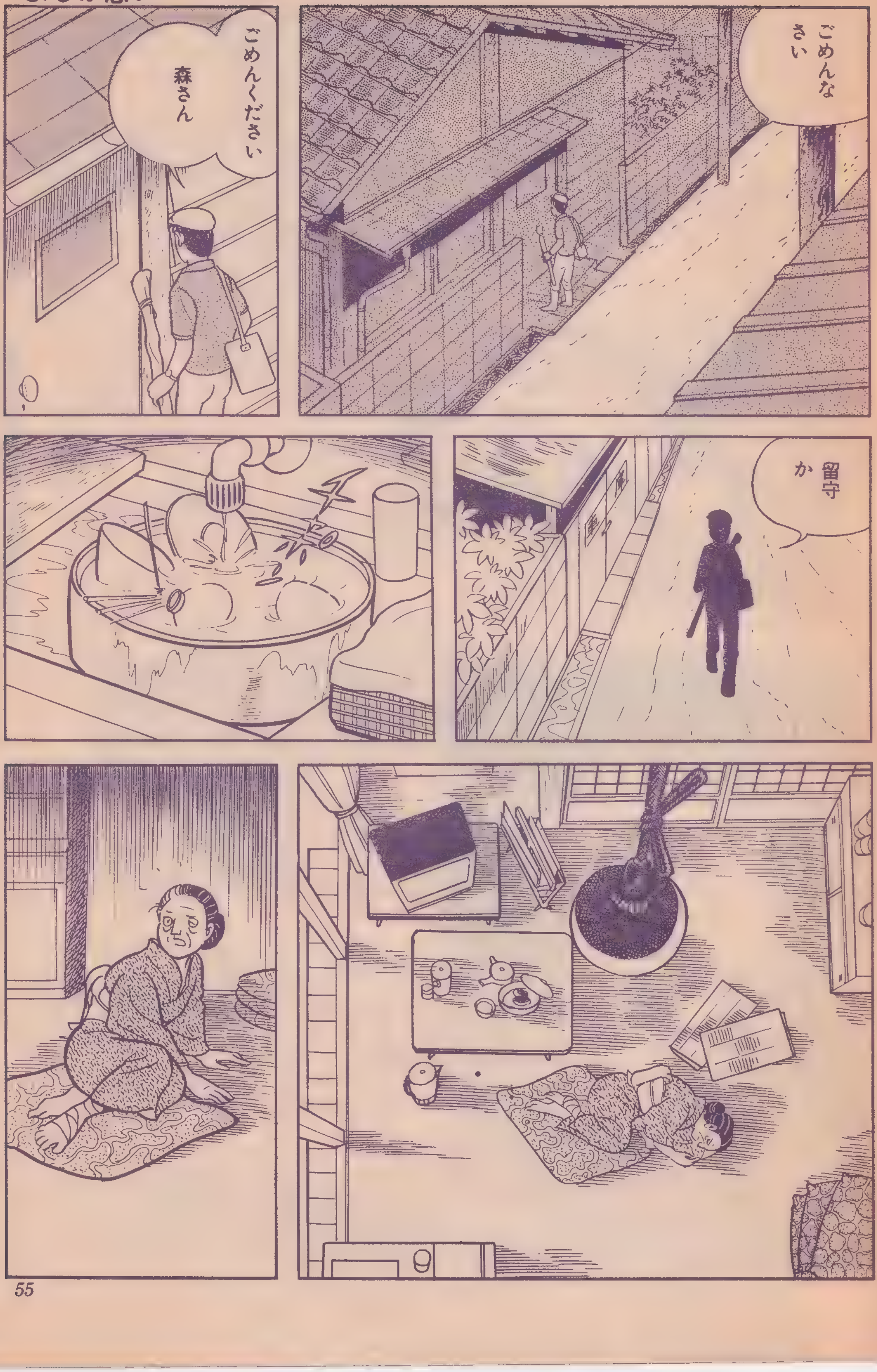

ドンッ!
ドサササ
マア
安夫った
ら……
こんな
本のあいだ
なんかより
もっと
いいところが
ありそうな
ものなのに
パターン


いたむ
のかい
ええ
すこし
だいぶ
腫れが
ひいたみたい
しかし
そそっか
しいね
あんな
坂で
すっころぶ
なんて
とうせ
わたしは
そそっかしい
ですよ
ええ
おとうさんは
おちついて
いますよ
安夫が
生まれるときだって
そうですよ
わたしが
苦しんで
いるのに
また
始まった
これと
そのことと
関係ない
だろ
思いやりの
ない
いい方を
するから
ですよ

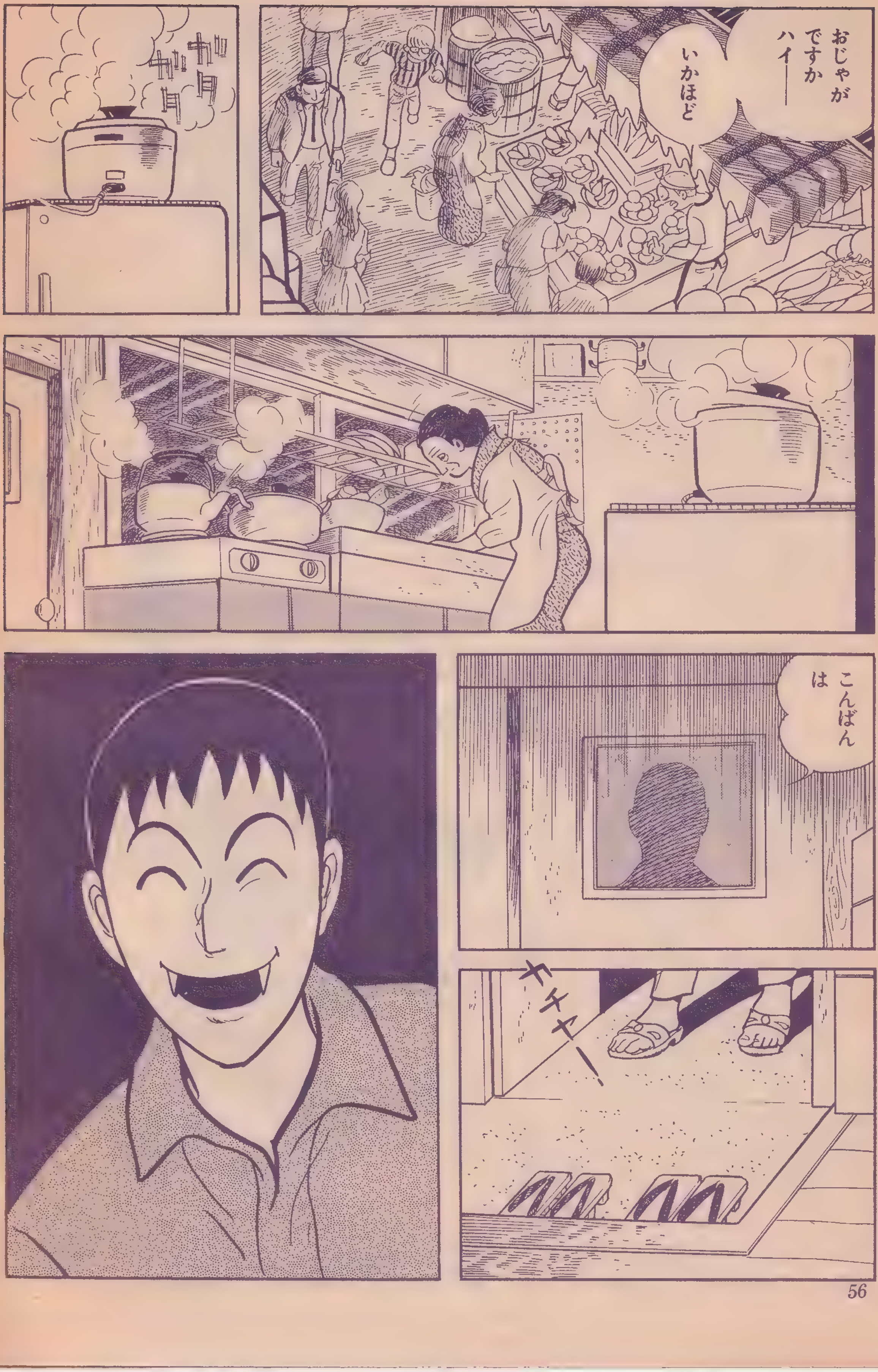


三折B裏





ごめんなさい
ごめんください 森さん
留守か

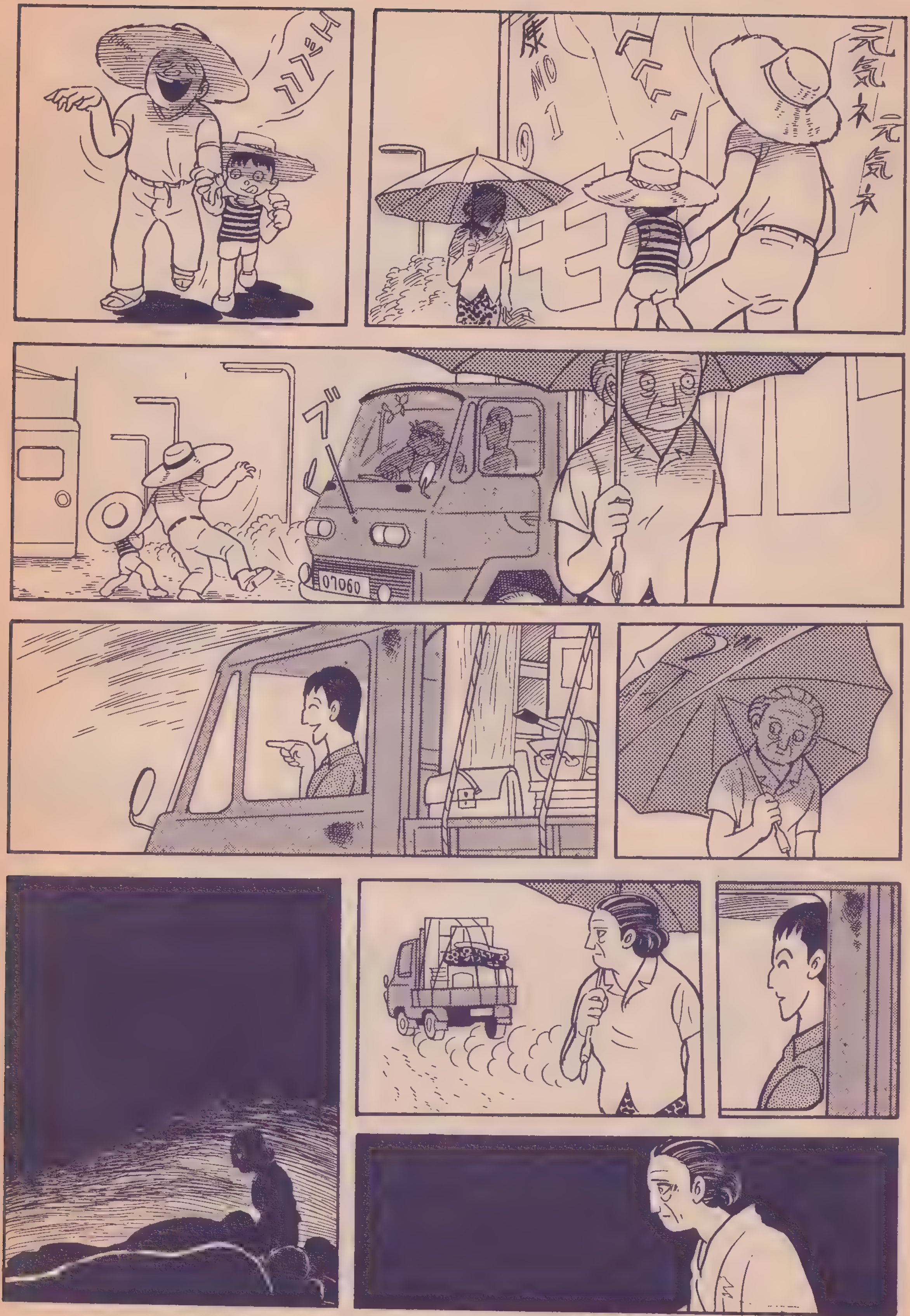

おじゃがですかハイ——
いかほど
ガタガタ
こんばんは
ガチャー

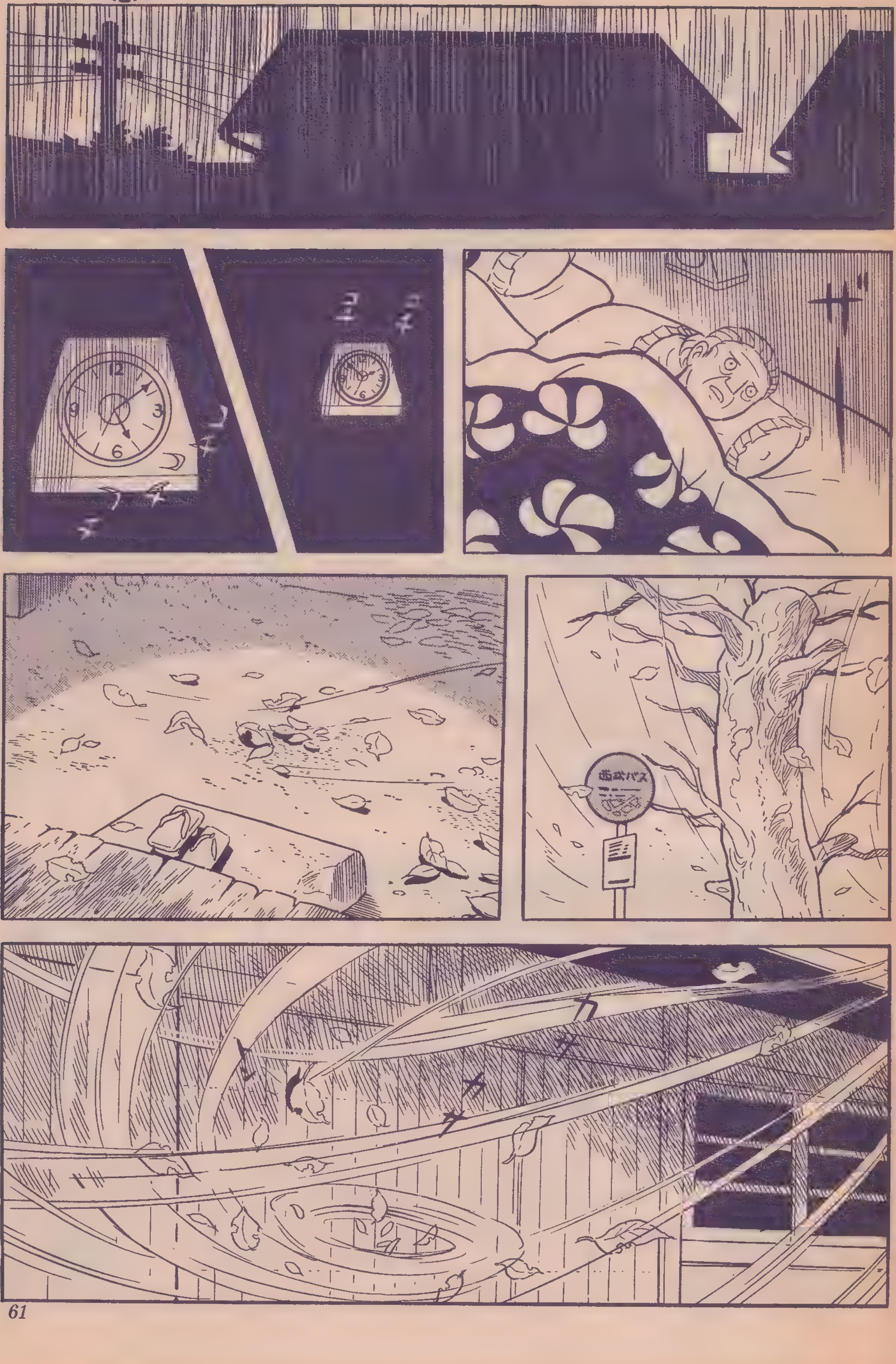

千葉でとってきた
魚なんですが
ななんですって⁉
それはひどい



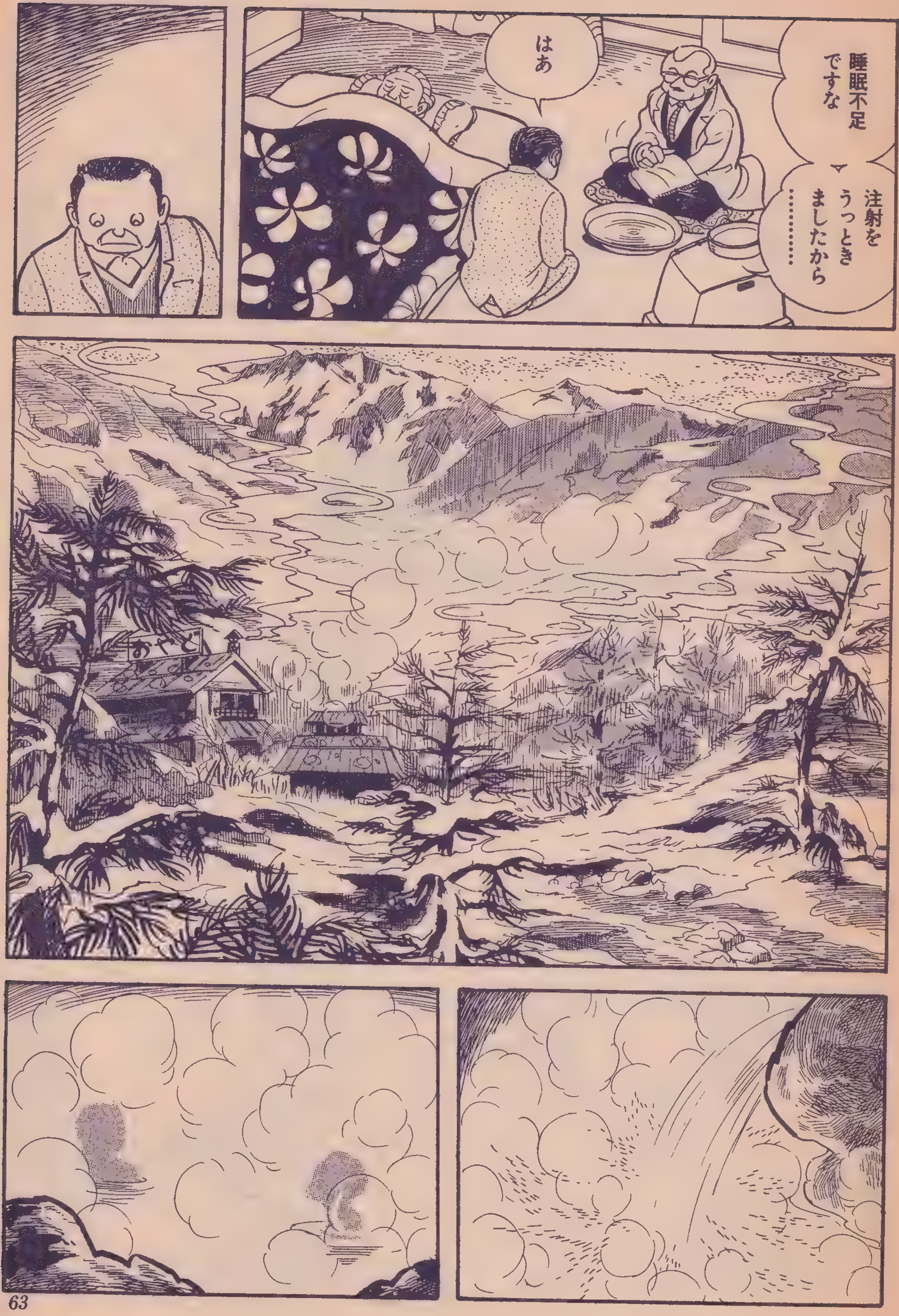
奥さんがほんとうにそんなことをいったのですか
わたしが奥さんにだきついたからやかんをなげつけたと……
…………
ばばかにするのもほどがある
熱湯をかけられたうえチカンあつかいにしたてて
…………
もうなにがなんだか……
もういやだ……


うそを ついている のです
わたしが どうして 角田さんに 熱湯を かける 必要が あるんで すか
若者は飲む!
ビッグボーイ
健康NO1
モリバー

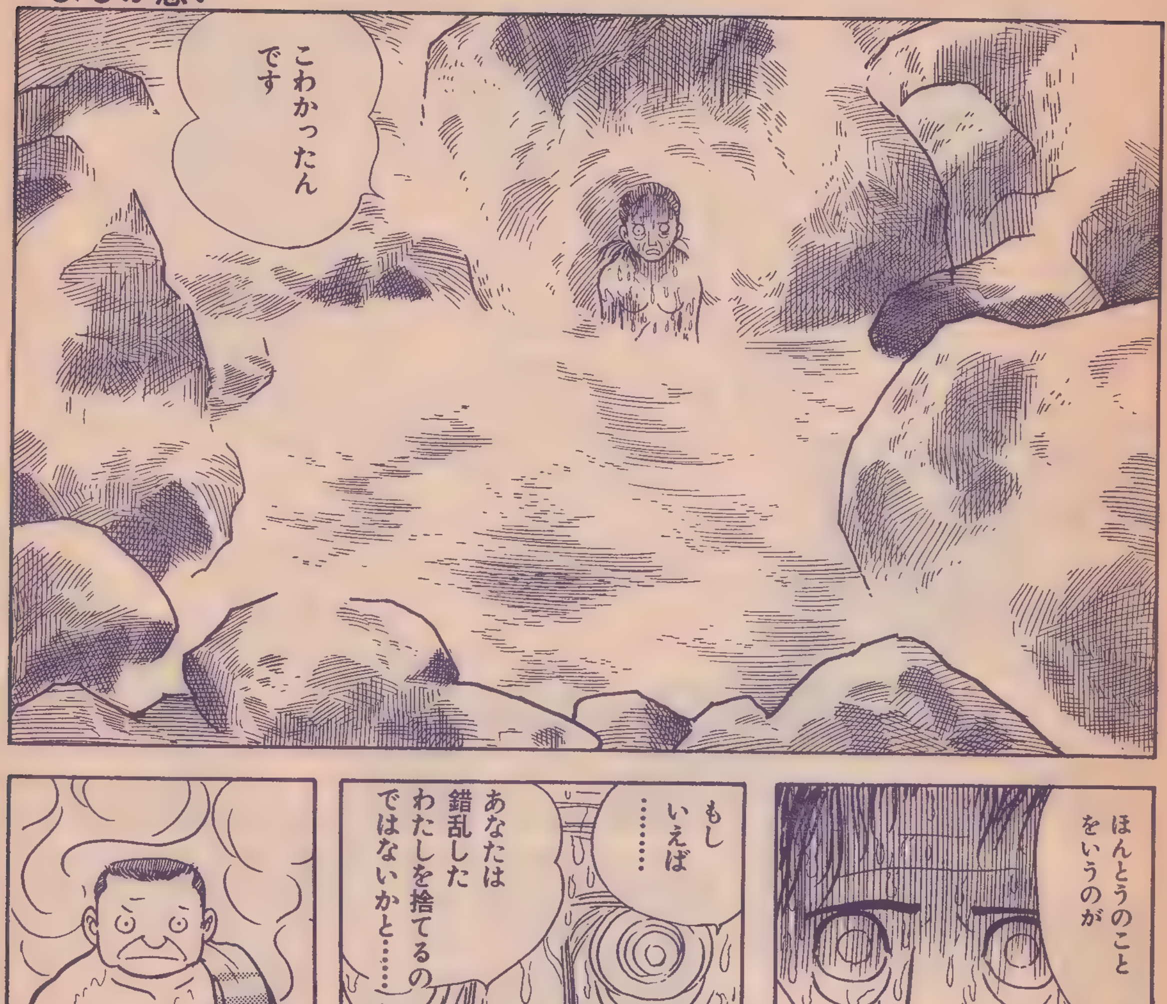

元気ネ
元気ネ
ヘヘヘヘ
康 NO 1
エッヘヘヘ
ブーン


コチコチ
コチ
コチ
ザー
西武バス
カタカタ

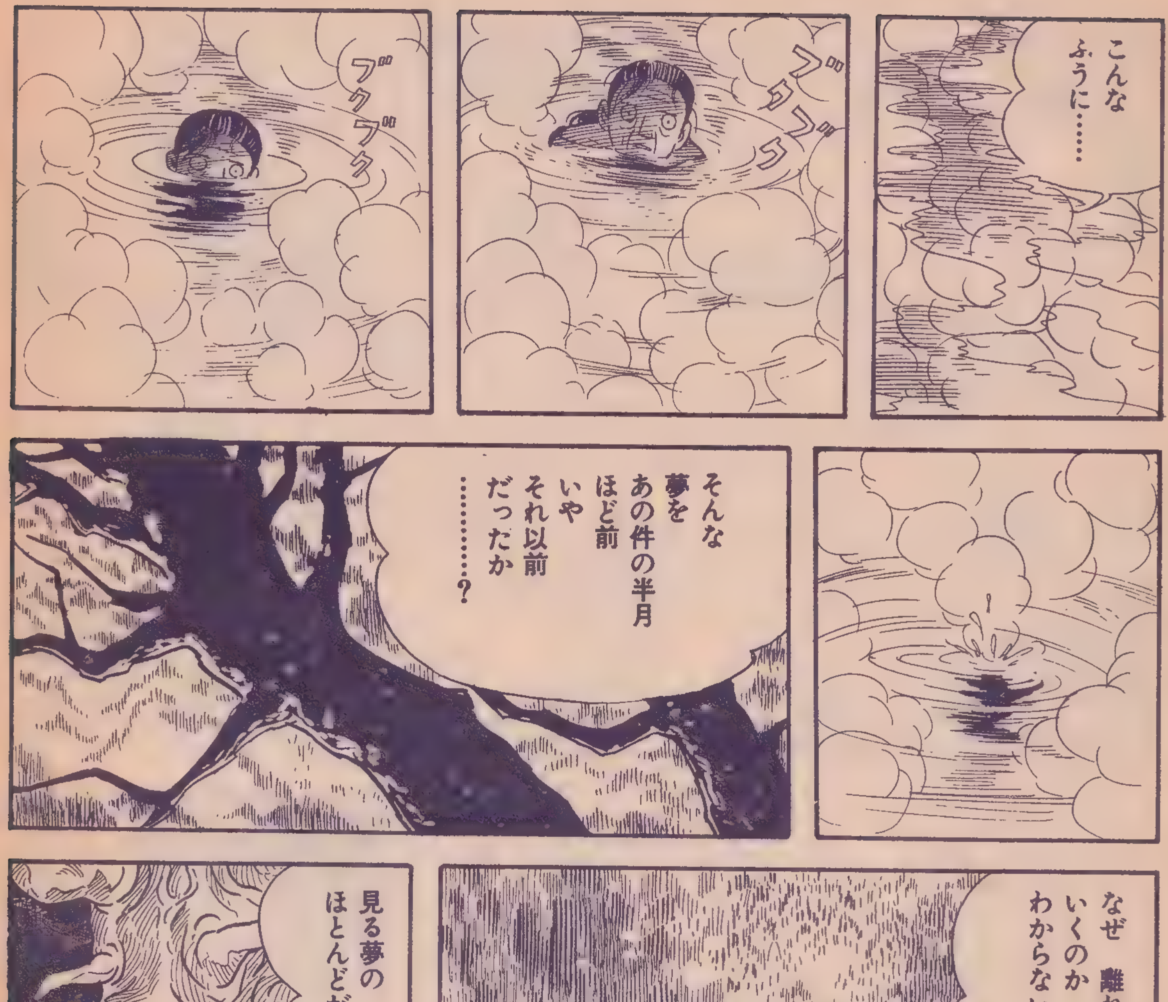

落ち葉……


睡眠不足ですな
注射をうっときましたから……
はあ


安夫はどうしているかしら
そんなこと心配することないよ
静養にならないじゃないか
あなた
ウン
どうした……?



こわかったんです
ほんとうのことをいうのが
もしいえば………
あなたは錯乱したわたしを捨てるのではないかと………
夢を見たんです
夢?
あなたと安夫が消えてしまうんです
わたしから離れていってしまうんです



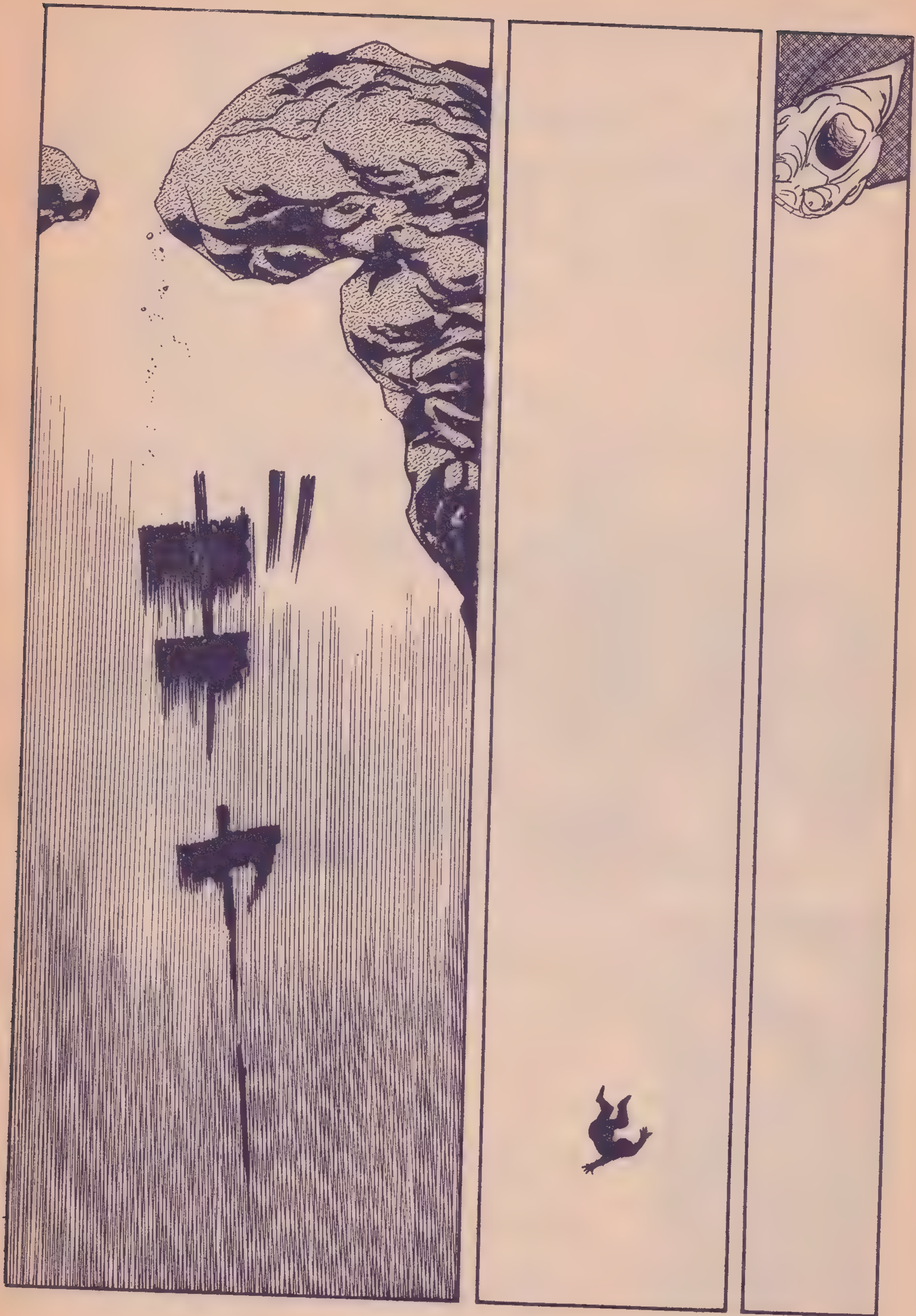
こんなふうに……
ブクブク
ブクブク
そんな夢をあの件の半月ほど前いやそれ以前だったか………?
なぜ離れていくのかわからないいんです
見る夢のほとんどが
ただフッとわたしをおいて………
あの日

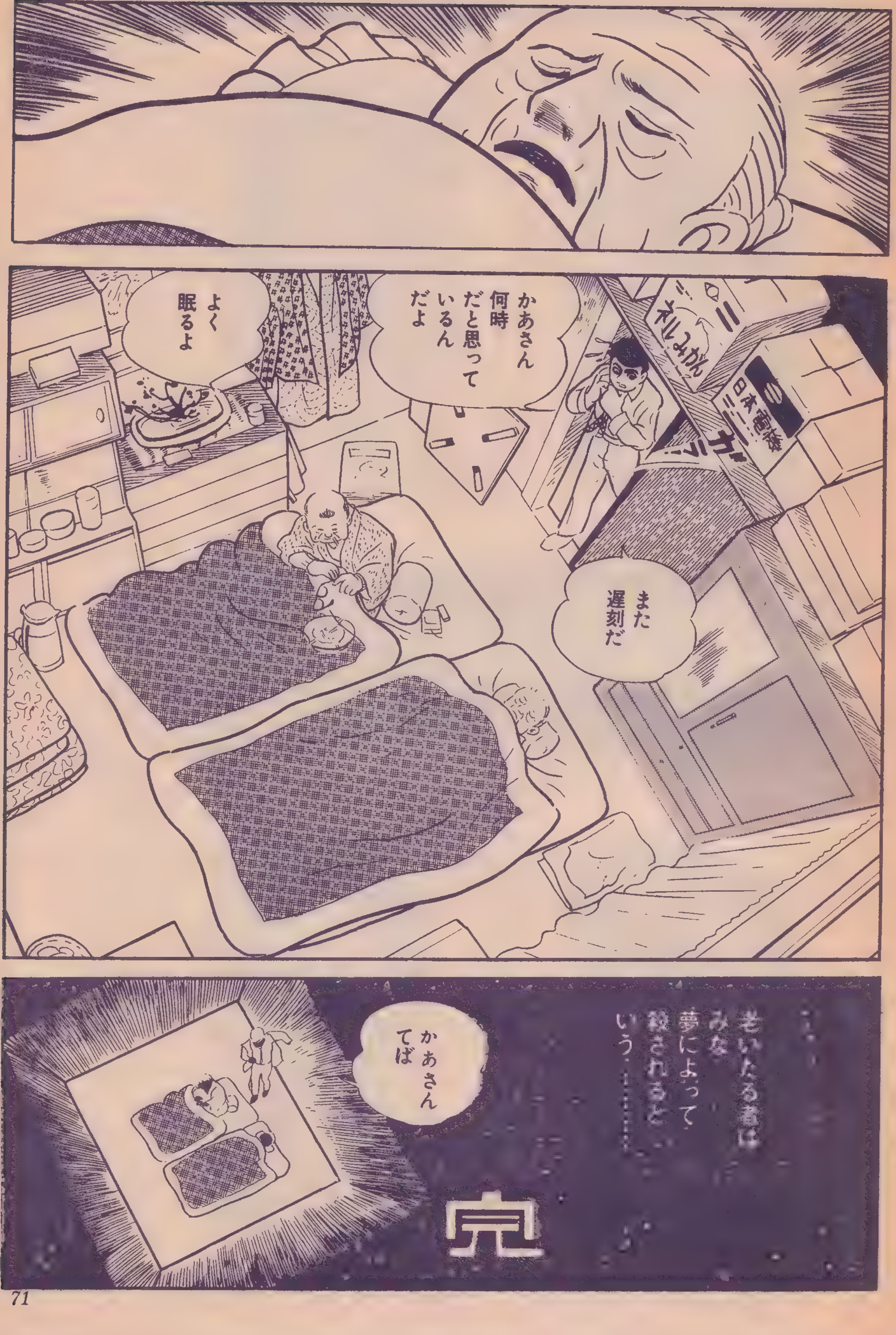

だれがわたしをひとりぼっちの沼におとしいれようとしているのか…………あの日の夢でわかったんです
角田君………
ええ
角田さんはニコニコしながら安夫をつれて消えてしまう
ニコニコしながら……ニコニコ……
結局寝ぼけてやったのか
いいえちがいます
ハッキリしていました





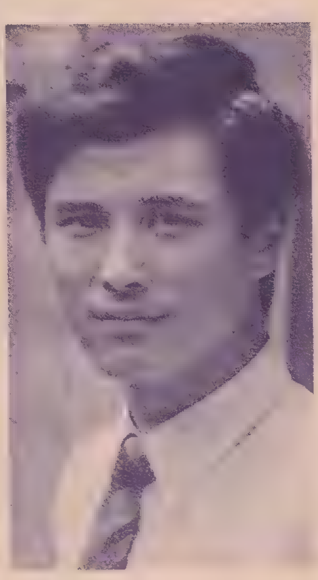
四折B表




かあさん
何時
だと思って
いるん
だよ
よく
眠るよ
また
遅刻だ
老いたる者は
みな
夢によって
殺されると
いう………
かぁさん
てば
完



西村　潔氏



山口　崇氏

まんがと私

●Essay 28

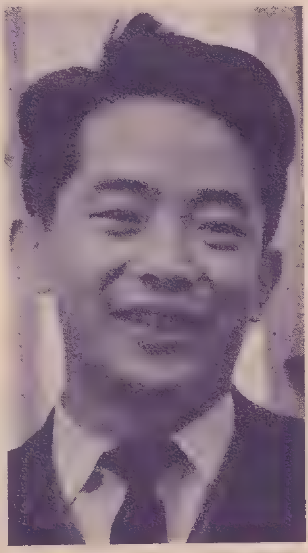
山口　崇＝西村　潔＝森　省一郎＝倉橋由美子



題字　倉橋由美子
カット　川津祐介



倉橋由美子氏



森 省 一郎氏

漫画、マンガ、Caricature



山口崇

動悸は収まるどころか激しくなって、どうやらみぞおちのあたりまで痛くなって来た。こりゃ弱った。神経性胃炎。ウヰスキの一杯や二杯じゃ、収まりそうもないワイ。しかし良い酒だ。これこそ友情と云うもンだ。あいつ等こんな時だけはバカに気が利く。

彼女、微かな空気の流れも許さないかのように鏡の前でじっと坐ってるだろうな。平静に。俺とは違う。

喉ざわりの良いウヰスキだ。ツルリツルリ。

そう、俺とは違う。でもね、心持ち青ざめた顔なンてのも悪いもンじゃない。せめて、それ位の可愛げがなくっちゃア。俺より本は読んでるし仕事だってそうだ……。どうもいけないな、こう心が萎縮しちまっちゃロクなことはない。You! Drink! Don't sit, drink!

カチリッ。ドアが開いた。

〝オイ、式が始まるよ。新郎。ワリト落ちついてるじゃないか〟

……………………

ああ嫌だ嫌だ。俺はバカで間抜けで無教養でダラシがない。本当にダラシがない。それにしても目が回る。どうもいけない。このムーディーな舞台装置がいけないンだ。みろ！ ローズィーな照明に音楽はスローヴァラード。舞台監督出て来い！ バカヤロー！

静かだな彼女は。赤味がかった右頬はゼラチンナンバー18のスポットの所為だな。体の線が、小麦色に透けてみえる。あれは44番だ。ハハハ、しっかりしたもンだ。これだけ落ち着いてるンだもの。然りもう一杯。

キレイだな。ほつれ髪を指でかきあげるなんて。知的処女ってああ云うのを云うんだね。　I'd been looking forward to get a beautiful and intellectual girl. ハハハ。

サテ、台詞なンだっけ、忘れちゃった。ここは、映画のセットじゃない。ノーNG。ブッツケ本番。

Let's go handsome boy!

……………………

ああ痛い。痛いですよ看護婦さん。胃もそうだけど針が……そりゃ分りますよ。少しは妻の事も考えなさいって云うんでしょう。注射位、そうなンでもないですよね。でもね、ポリネシアの土人のように陣痛の苦しみ、夫と妻と分けあってるンですよ。じゃなきァ神経性胃炎になるワケないでしょう。ヨッコラショ！ やれやれ。

えっ？ 折角の注射が利かなくなる？ 良いんですイインデス。これをグッとやれば落ちつくンです。

ああああ、まだかなア。

ねえ看護婦さん、ここア気狂い病院だネ。地獄の声のオーケストラ、シンフォニー、フルート、俺、何、云ってるのかな。

ああああ、まだかなア。

赤ン坊より先にウヰスキ空になっちゃった。

ねエカンゴフサン、病院回ってる。あのお腹の大きい女の人、目が四つあるンだ。ねえカンゴフサンもう一度注射してよ。

え!!! ウマレタ!!!

何か、なにか、ナニカ云ってる。なーに？

Are you my papa?

やまぐち・たかし／俳優小劇場

イメージがいっぱい



西村潔

映画監督という職業から、まんがを読むのは楽しみであると同時に、良い勉強でもあります。或る才能豊かな助監督など、鉄腕アトム以来、まんが本を山ほど買い集めて、世の監督どもはもっとまんがを研究しなきゃダメだとハッパをかけております。

現実を切り取る一つの構図、それ等のモンタージュ、そこから浮びあがって来る笑い、恐怖、幻想、眼に見えるもの以上の何ものか。

私は、映画は小説よりもむしろ詩に似ている、と考えておりますが、まんがもそうなのではないでしょうか。

詩にはイメージの飛翔する空間があります。優れた映画にもそれがあります。まんがでもそれは同じことだと考えます。ですから、単にストーリーを説明するだけのまんがはつまりません。

私も年齢がら（三十六歳）、少年の頃に「のらくろ」「冒険ダン吉」「タンク・タンクロー」などを少年クラブで読んで育ったくちです。

あの頃のまんがと較べてこの頃のまんがはるかに面白くなったのは、このイメージの飛躍が大きくなったためではないでしょうか。つまりまんがが本来の特性がフルに生かされて来ている、ということだと思います。

それに較べて、私どもの映画界においては、未だにストーリー万能主義がはばをきかせているという残念な状況です。

映画においては、昔のサイレント時代のものにそういった意味での傑作の多いのが、事実なのです。勿論、それ等に勝る傑作が現代に造られていないというの

まんがと私

ではありませんが、数は少いのです。

最近、虫プロで造られた「千夜一夜物語」は、ですからとても良い刺激になったと思います。

さて、話は変りますが、まんがで海の中を描くかたはいないものでしょうか。

私は海が大好きで、東宝の中に水中撮影班というものを作り、海底撮影の訓練をやって、二・三本の映画で一部のシーンを撮影し、ハワイ・タヒチ辺りまでも出かけたのですが、本格的な海底映画は膨大な費用がかかるので、なかなかやらせてもらえません。

海の中は想像を絶するイメージに満ち満ちています。これは絶好のまんがの素材になると思うのですが。

神秘的で夢幻、グロテスクでユーモラス、言葉の無いイメージの美しさに溢れた海に潜ってみようというまんが家が居られたら、喜んで私どもがコーチしてさしあげるのですが。

にしむら・きよし／映画監督

マンガに寄せて



森省一郎

安田砦から立ち去った学生達が残していった本の中に、吉本隆明やマルクーゼの著作のほかに、マンガ本の多いことが話題になった。人々はこれを聞いて「彼らもまた人の子」と片づけるのがふつうであった。しかし、人々は、マンガ本が、最も日常的な局面で体制を揶揄していることに気づいてはいない。

一つの時代が、一つの文明が行きづまりをみせたとき、われわれが容易に認知できる徴候が二つある。未来学とマンガの流行がそれである。未来学は、行きづまりを超克しようとする必死の試みであり、マンガは、行きづまりに対する疎外者からの嘲笑の渦である。

このごろのマンガブームは、以前のようにほのぼのした牧歌調のもの――フクチャンなどに代表される――よりも、むしろ、奇怪な、官能的な、抗争的な、虚無的なものに支えられていると思う。これは明らかに、行きづまりをみせた時代の死相を示すものである。

サラリーマン・マンガに、人は漫画化された自己を見出し涙ながらに大笑する。怪奇漫画に、人は時代の瓦壊していく轟音を感じとって身震いする。そしてSFマンガには、何程かの可能性を託して、ほっとするのである。

いまや、マンガは、反体制意識を広汎に覚醒する錠剤となっている。マンガブームは、ますます巨大なものとなり、その笑い声は、一つの時代の終末を告げる弔鐘の役割をはたすだろう。その後になって、私たちは、また心から笑えるマンガを手にできるのだ。（孤独な人の読むマンガではなく、茶の間で談笑するにふさわしい、ほのぼのとしたマンガを。）

もり・しょういちろう／画家

漫画読みの感想



倉橋由美子

最近の大学生はさかんに漫画を読む。漫画と週刊誌しか読まないのもいて、これは大学生の知力の低下を示すものにほかならないという説もあるが、問題はどういう漫画が読まれているかである。なにか唯物史観めいた立場で書かれているらしい長編漫画があって、それが映画になったのをみたときには、退屈しかつ辟易した。たしかに、あの種のものは、ある程度知力の退行した人間でないと読めないようである。

「鉄腕アトム」などを愛読したのはずいぶん昔のことになるが、長編小説、それもSFに少女小説の味が混ったようなものを読んだ気分になったのは、手塚治虫氏の漫画がおそらく最初であったと思う。いま考えると、あの人工美少年および人工美少女めいた登場人物たちを愛好していたらしい。

短編小説が人生をある角度から切りとった断面を示すものだとすれば、四コマのいわゆるcomic stripはまさに短編小説にあたる。この種の漫画は目にとまるものならなんでも読んでしまうので、そのなかでとくに印象に残って贔屓にしているものといえば、ポプ・バトルの「意地悪爺さん」くらいしか思いつかない。あの爺さんの面構えはみごとなもので、個人主義をシニシズムの香辛料で煮つめたら、あのような精神の持主ができあがるだろう。この漫画などは短編小説というより、簡潔明晰なエッセイである。

最近は長編小説や長編エッセイ風の漫画が比較的多いが、この種のものは読むのが億劫で、敬遠しがちになる。それよりは、短い、というのは一枚の絵だけで何度みても面白いような漫画のほうが好きである。詩が文学の女神なら、これは漫画のなかの王様である。西脇順三郎氏にしたがって、詩とは奇異なものの結合であるとすれば、意表をついていて、無意味で、グロテスクで、脳髄の配線の一部がおかしくなりそうな、そして横隔膜のあたりに笑いの痙攣を起させそうな、一枚の絵というものは、なによりも詩に近い。勿論、これは知性の産物でなくてはだめで、異常感覚や夢魔のしわざとしか思えないようなものは、何度かみているとつまらなくなる。ときに気に入ったものをみつけると、切り抜いてとっておくつもりになりながら、無精のため結局散佚させてしまう。世界の名詩のアンソロジーならぬ、名漫画のアンソロジーをどこかで出してもらえないものだろうか。

くらはし・ゆみこ／作家

《順不同》



ライク ア ローリング ストーン

（流れの木の葉のように）5

作 宮谷一彦（みややかずひこ）

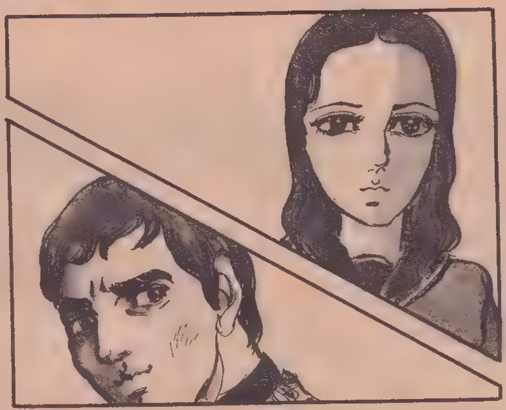


直子の父は
いわゆる行動右翼の長で
皇道派的な雑誌を
出すとともに
いくつもの会社
の経営陣に名をつら
ねていた



深い愛情にはぐくまれ
厳しく自分を律すること
のできる父に敬愛の念を
いだき成長してきたが

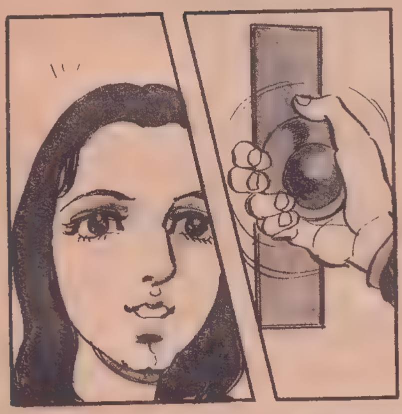
自己を見つめることを
その年代に与えられた
命題とするころ……
一青年まんが家に会った



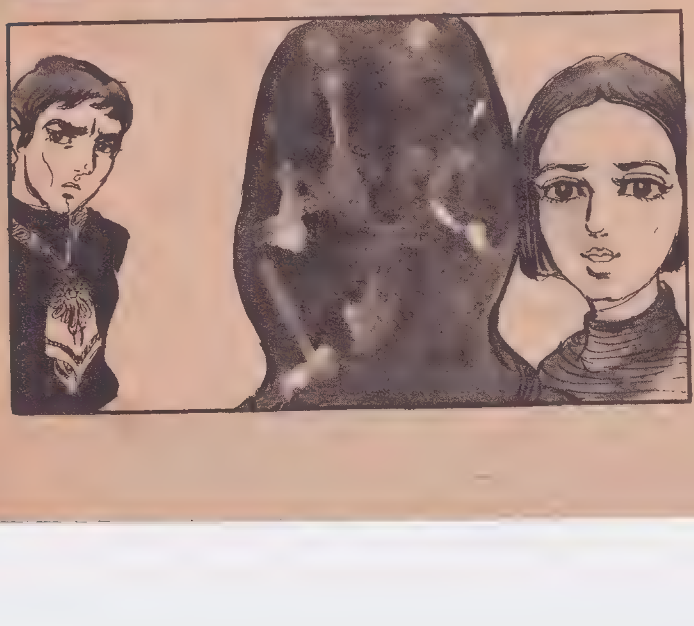
手さぐりでいかに生きるかを
考えるころに
そういった青春を追い描き続
けた男と恋におちるには
そう時間を必要と
しなかった



そして
このひとと会うために
生まれてきたのだ
そういった甘美な思春期の
感傷がくずれたのは
男の「真実を真実として受け
とめられるような年齢に
なるまではそっとしておこう」
といった思惑とは裏腹に
予想よりはやかった



自分が男の人生の流れの
一部分でしかないのか⁉
歪曲した被害者意識の
なかでも　男への想いは
エスカレートしていた

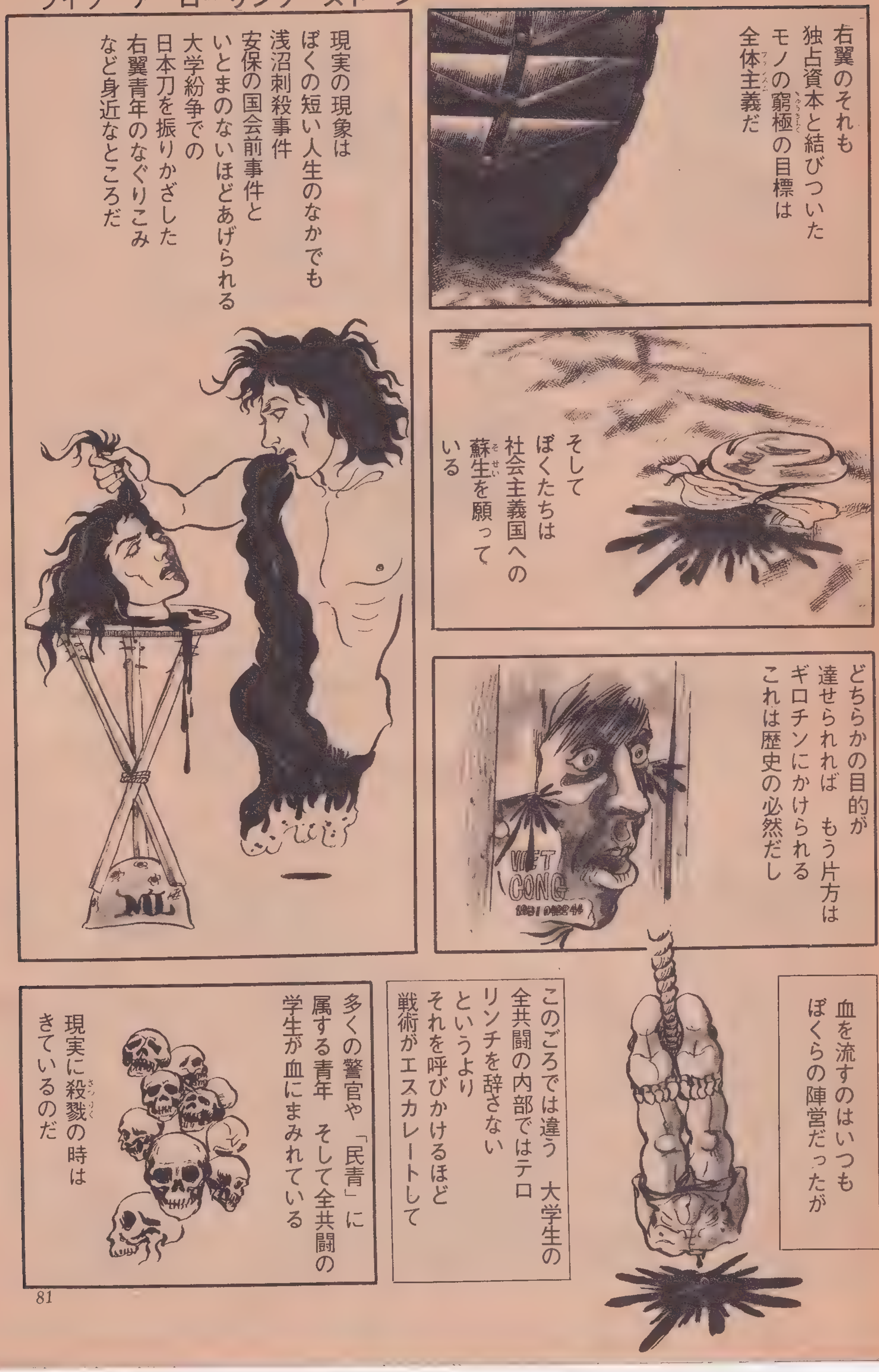


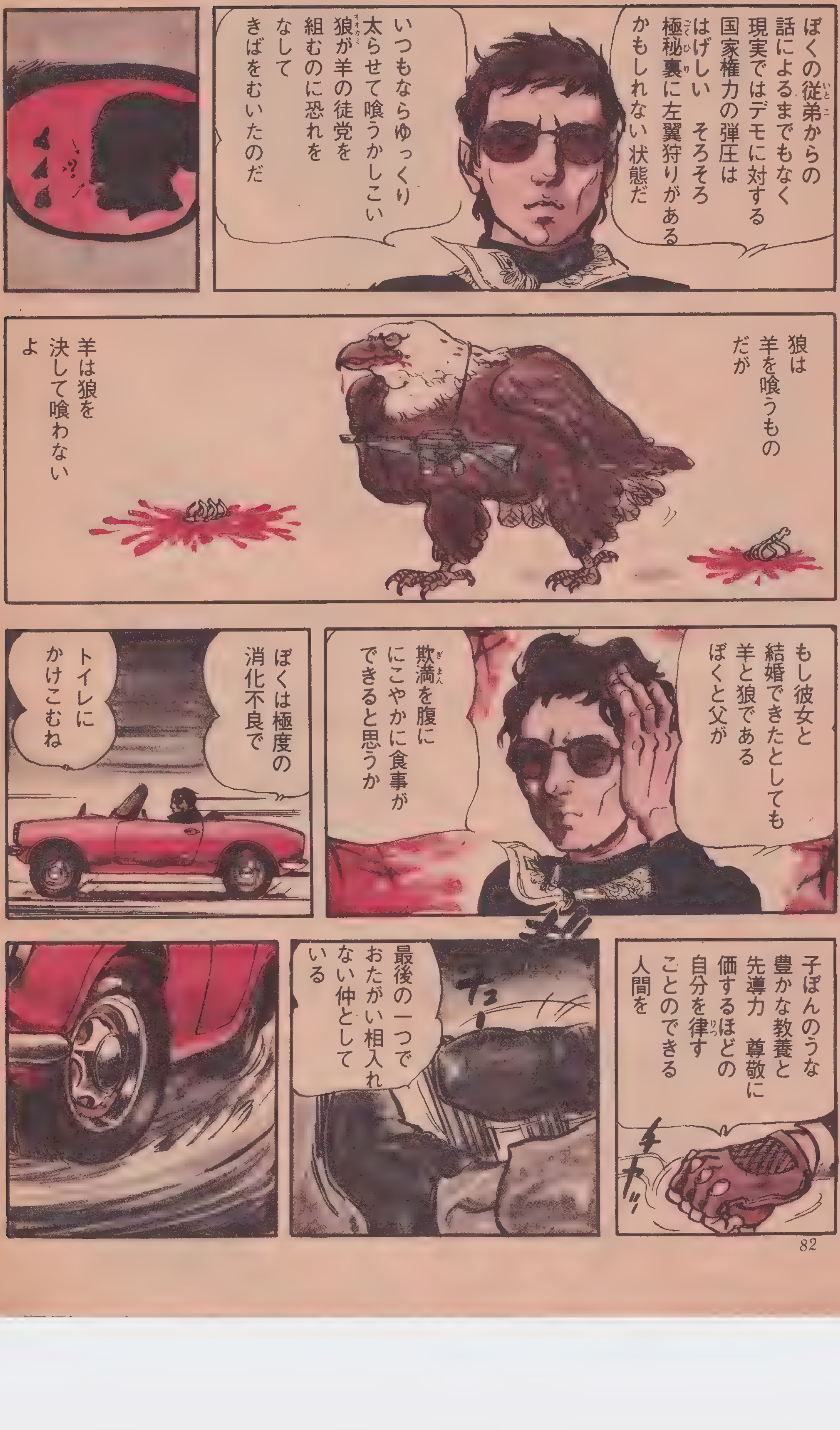

出！
出ていってよ
ここは
わたしたちの
へやだわ
すぐ
出ていって
ウウッ
はいはい帰ります
こんなかわいい
お嬢ちゃんに
出てけって
いわれたのは
生まれてはじめて
だわ


一年ぶりだな…
例の安田砦があったので心配していたんだ
大学院はあきらめて就職した
石川島の設計課にいるんだジェットエンジンの研究だよ
きみのまんがはときどき目にしている
ビビー
説得力がついたね
恵子さんは元気かい
ああ…

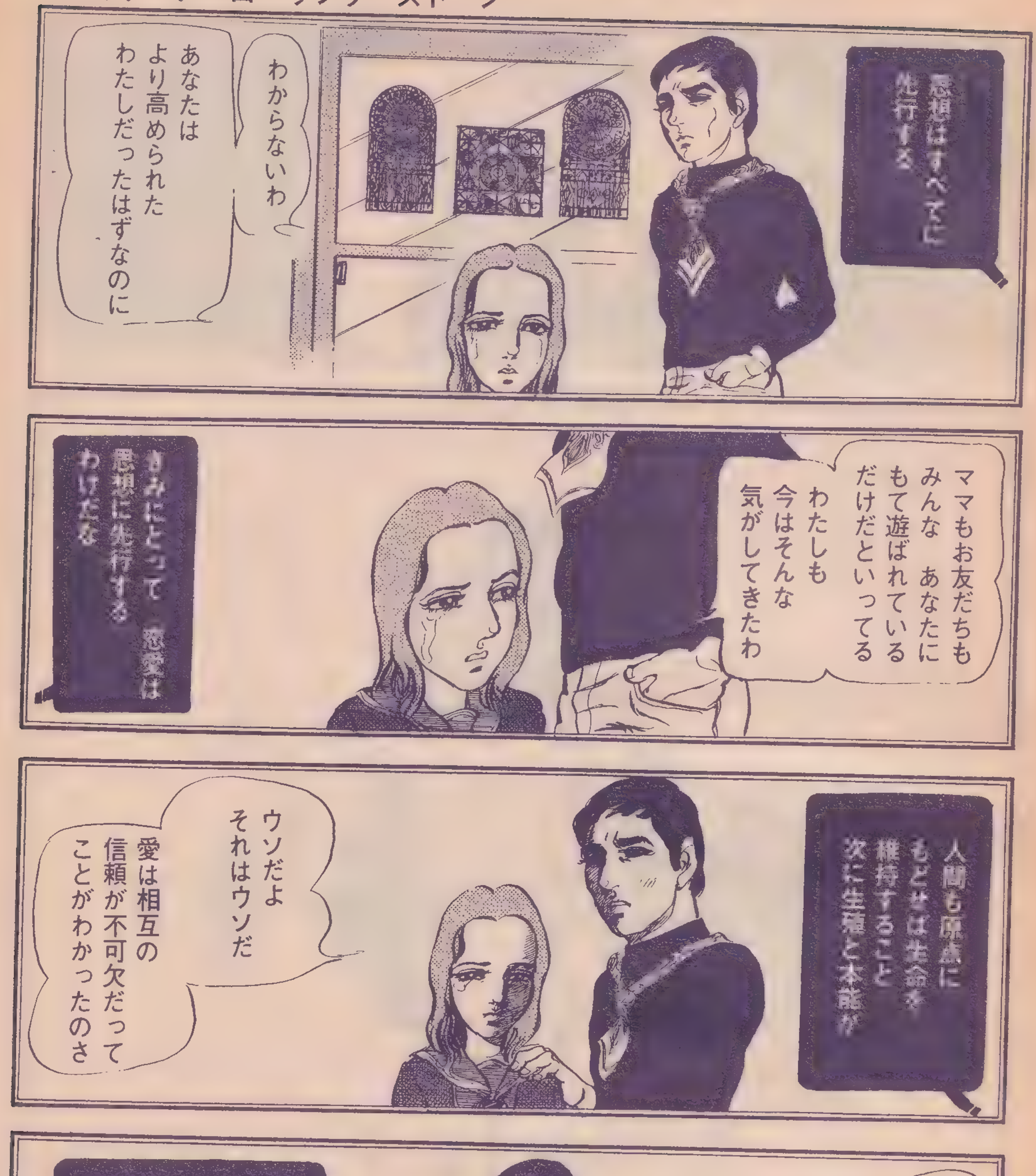

じつは最近
結婚したい女性がいてね連れて逃げちまおうと思っているんだが
うんと年下で
つい最近まで父親と恋愛関係にあったような…
なんてあなたも汚いおとななんだわ
それは逆だよ
汚いこと 辛いこと 悲しいこと…を経て自己をやしない おとなになるのだから
その娘と話していると たえず
背後に巨大な父の影が目にはいってくるんだ
結婚てのはもう一つ両親ができることだろう 否応なしに
それがまずいんだな
観念的戦闘左翼を自認するおれには…


わたしにとって
あなたは
すべてなのに
あなたは
わたしを
一部としか
していないのね
…
そうじゃ
ない！
いずれかはすべてだ
……それまでは
仕方がないだろう
直子はぼくに
自分をぶっつけ
てはくるが
ぼくを解ろうとは
しない……いや
正直なところ
ぼくは 距離を
おいてやってきた
つもりだ
おとなの特有の
辛いことや
悩みなどをぶちまけても
きみは 混乱する
ばかりだったろう
から
中学一年から
ずっと
一緒だった
池山には
解ってもらえる
だろうが
俺には父親が
いない そいつが
一つの父に対する
イメージというより
夢を作って
しまっていた
ときどき一緒に
食事をしながら
最近読んだ
書物の話を
するとかな……
ボールを使用しない
キャッチボールを
おやじとやりたかっ
たのだ 力強い
手ごたえのある
彼女の父親と
ぼくとは
「政治の原理は
敵を殺せ」とする
なら 殺し合いの
関係にある


右翼のそれも
独占資本と結びついた
モノの窮極の目標は
全体主義だ
現実の現象は
ぼくの短い人生のなかでも
浅沼刺殺事件
安保の国会前事件と
いとまのないほどあげられる
大学紛争での
日本刀を振りかざした
右翼青年のなぐりこみ
など身近なところだ
ML
そして
ぼくたちは
社会主義国への
蘇生を願って
いる
どちらかの目的が
達せられれば もう片方は
ギロチンにかけられる
これは歴史の必然だし
VIET
CONG
血を流すのはいつも
ぼくらの陣営だったが
このごろでは違う 大学生の
全共闘の内部ではテロ
リンチを辞さない
というより
それを呼びかけるほど
戦術がエスカレートして
多くの警官や「民青」に
属する青年 そして全共闘の
学生が血にまみれている
現実に殺戮の時は
きているのだ



ぼくの従弟からの話によるまでもなく現実ではデモに対する国家権力の弾圧ははげしい　そろそろ極秘裏に左翼狩りがあるかもしれない状態だ
いつもならゆっくり太らせて喰うかしこい狼が羊の徒党を組むのに恐れをなしてきばをむいたのだ
狼は羊を喰うものだが
羊は狼を決して喰わないよ
もし彼女と結婚できたとしても羊と狼であるぼくと父が
欺満を腹ににこやかに食事ができると思うか
ぼくは極度の消化不良で
トイレにかけこむね
子ぼんのうな豊かな教養と先導力　尊敬に価するほどの自分を律することのできる人間を
最後の一つでおたがい相入れない仲としている

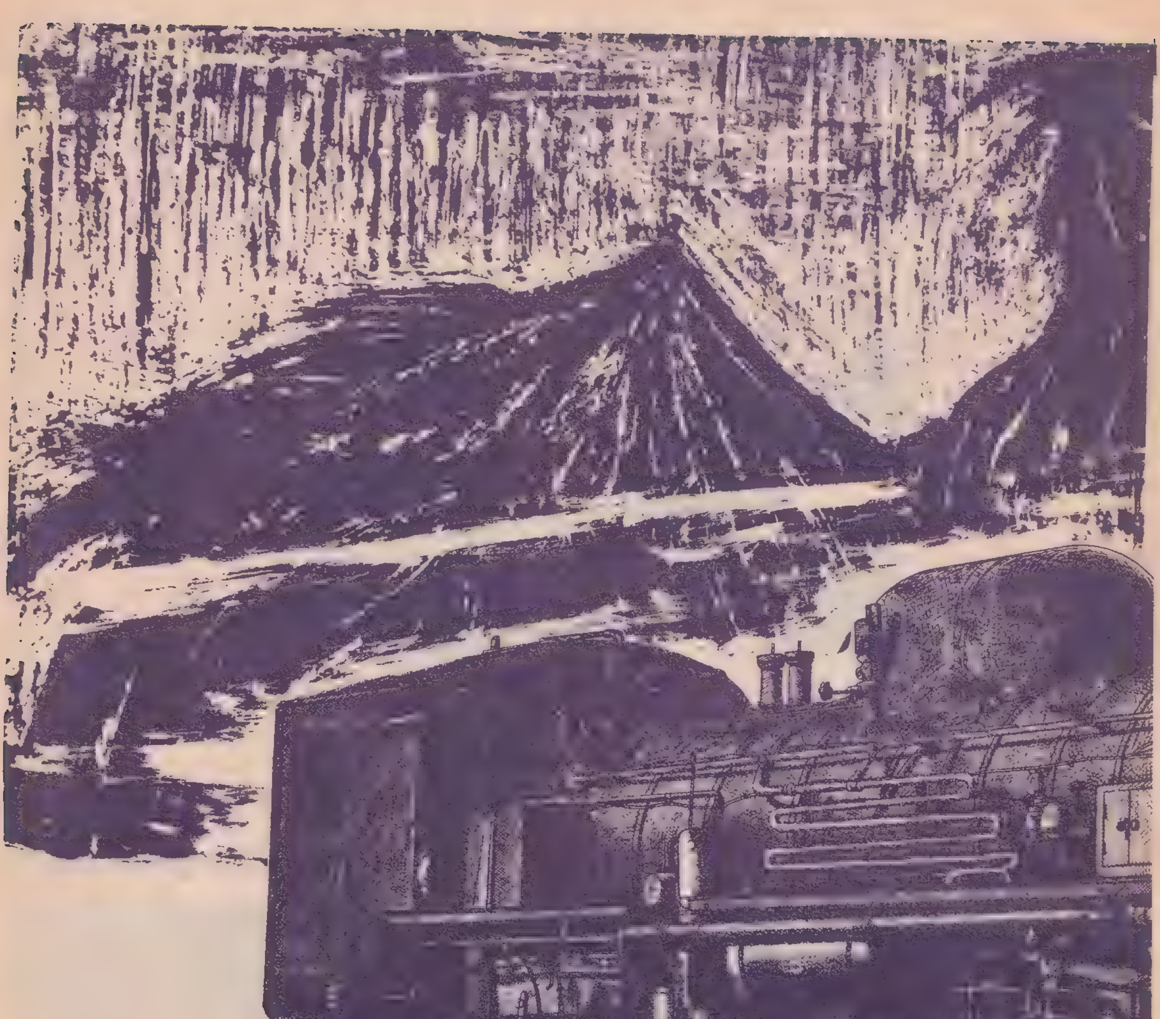


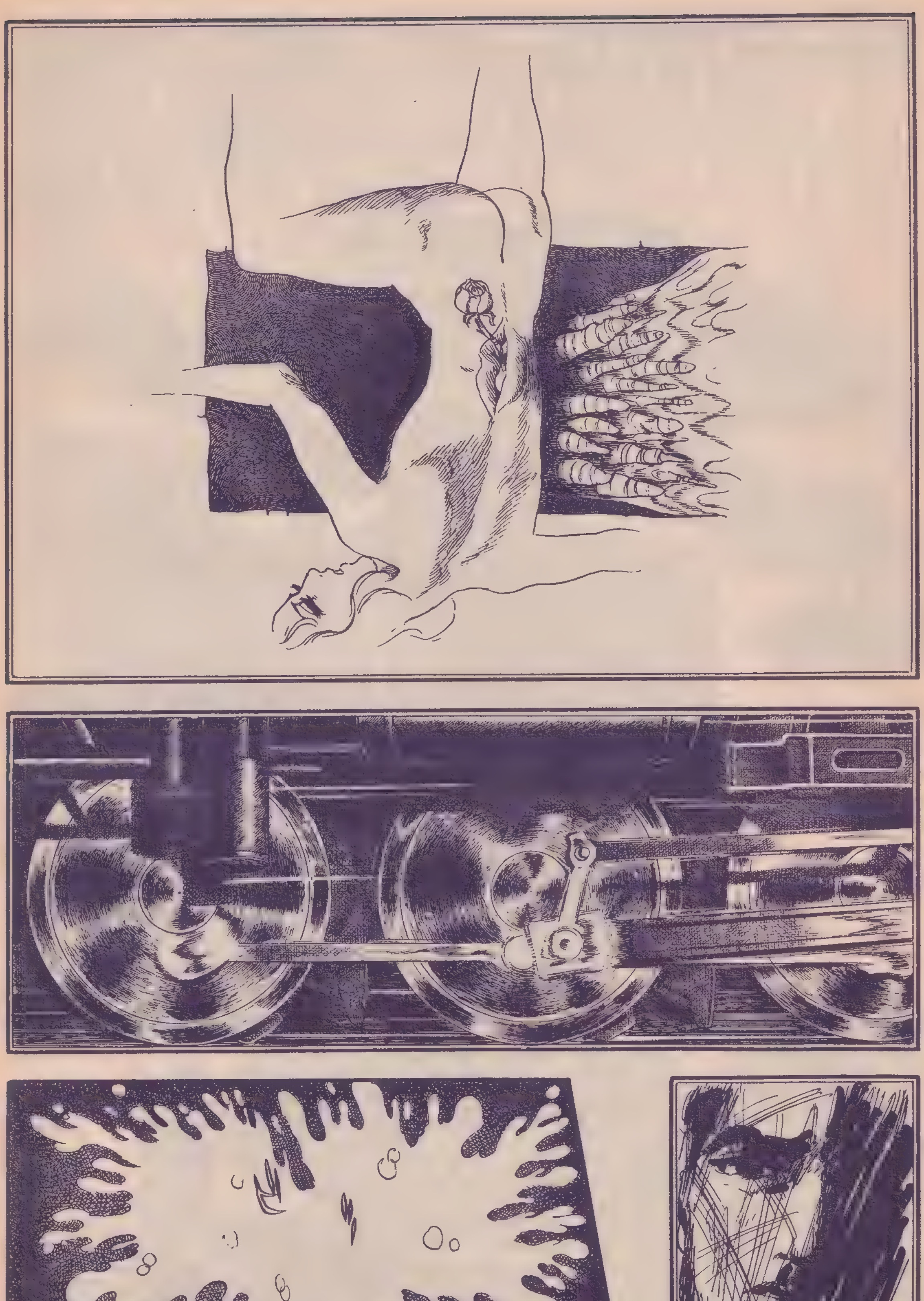
思想はすべてに先行する
わからないわ
あなたは より高められた わたしだったはずなのに
ママもお友だちも みんな　あなたに もて遊ばれている だけだといってる
わたしも 今はそんな 気がしてきたわ
きみにとって　恋愛は 思想に先行する わけだな
人間も原点に もどせば生命を 維持すること 次に生殖と本能が
ウソだよ それはウソだ
愛は相互の 信頼が不可欠だって ことがわかったのさ
わからない
愛している ことしか
しかし その生殖本能の 前衛である 恋愛感情の所為で 生命に危険があると したら



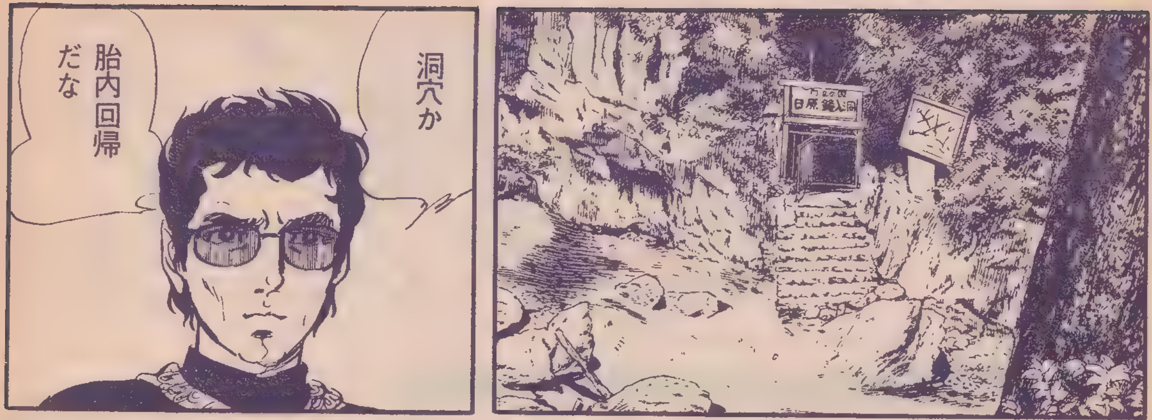

D3846








ひどい
ホコリだ
三鷹から
三時間
かかったな
さすが
奥多摩
すこしはだ
寒いな
この近くに
日原鍾乳洞
がある……
見てみたい
いって
みよう
いいとも


洞穴か
胎内回帰だな

おれにとって恋愛は……


[redacted]
[redacted]
[redacted]
[redacted]
[redacted]
[redacted]
[redacted]
[redacted]
[redacted]
[redacted]
ハイ

ライク ア ローリング ストーン



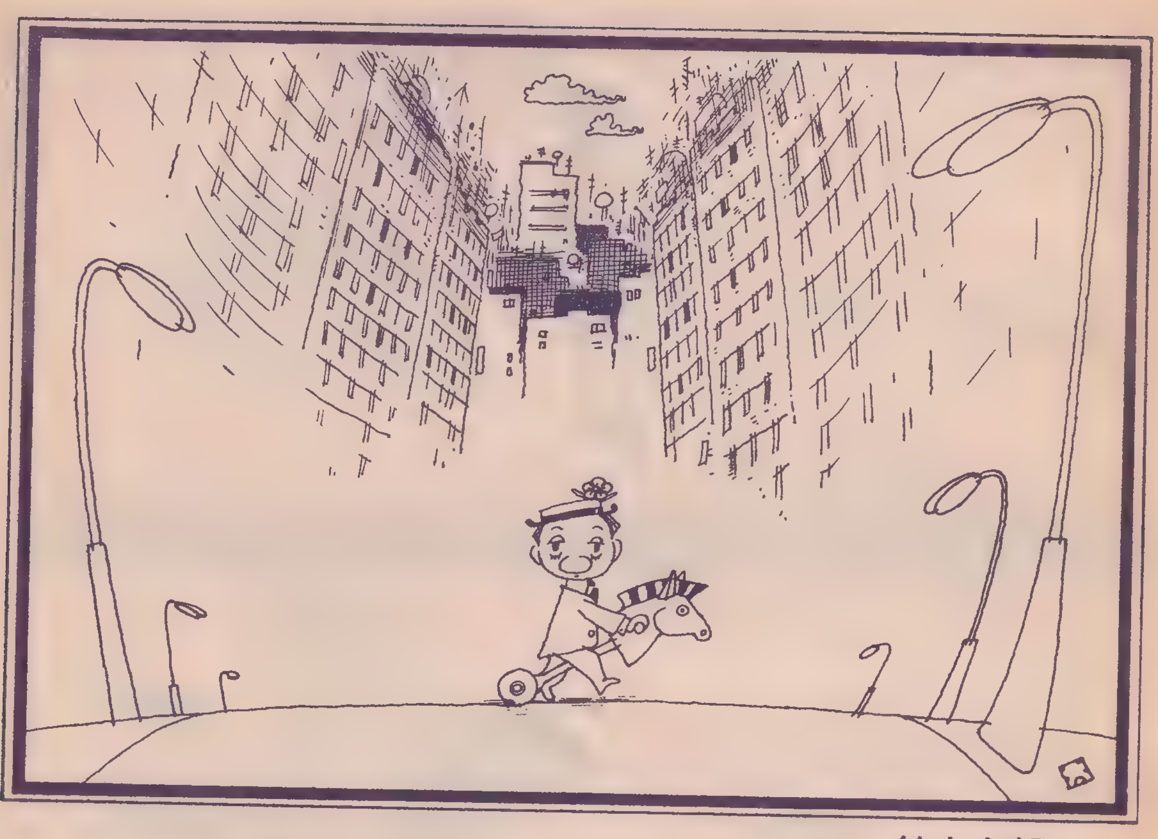
※ 7月8〜12日の間に コボタン から 僕の「死は我が友」の原画を 切りとって 持ち帰った方 再版するので 必要なのです 送り返して下さい かわりの イラストを 差し上げますから



以下次号 最終回へ

ナン解 又は ナンセンス とか 批難 ゴーゴ(GO GO) でありました この作品も ついに圧力に耐えきれず
(読者 編集者)
半年めの期で 終刊す もう一度 がまんして下さい

またな！



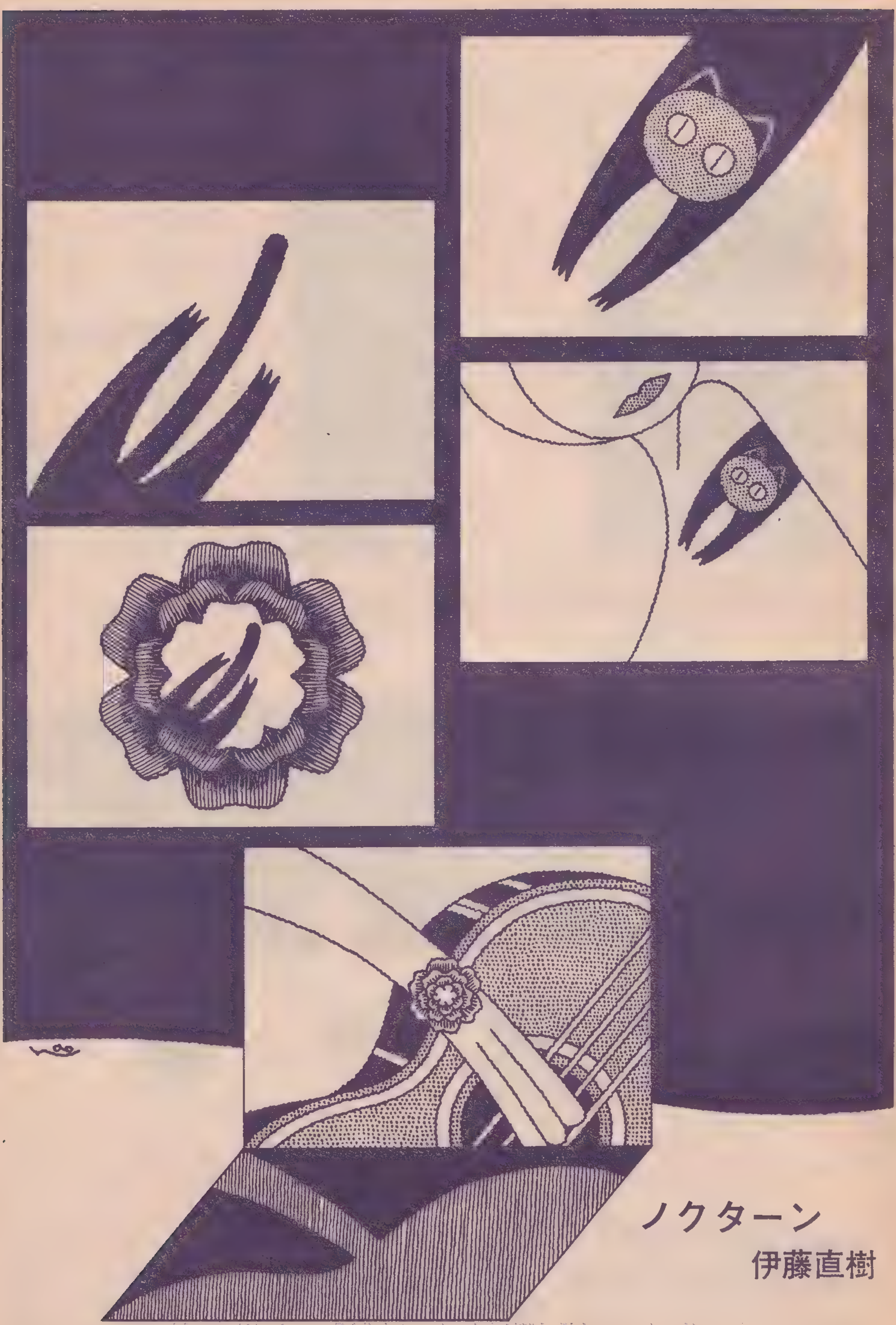
鈴木太郎

明るさのうちに
すべて抒情は盲目である
だから 語り放たれる
メルヘンにあこがれる

タイトル・有賀真人

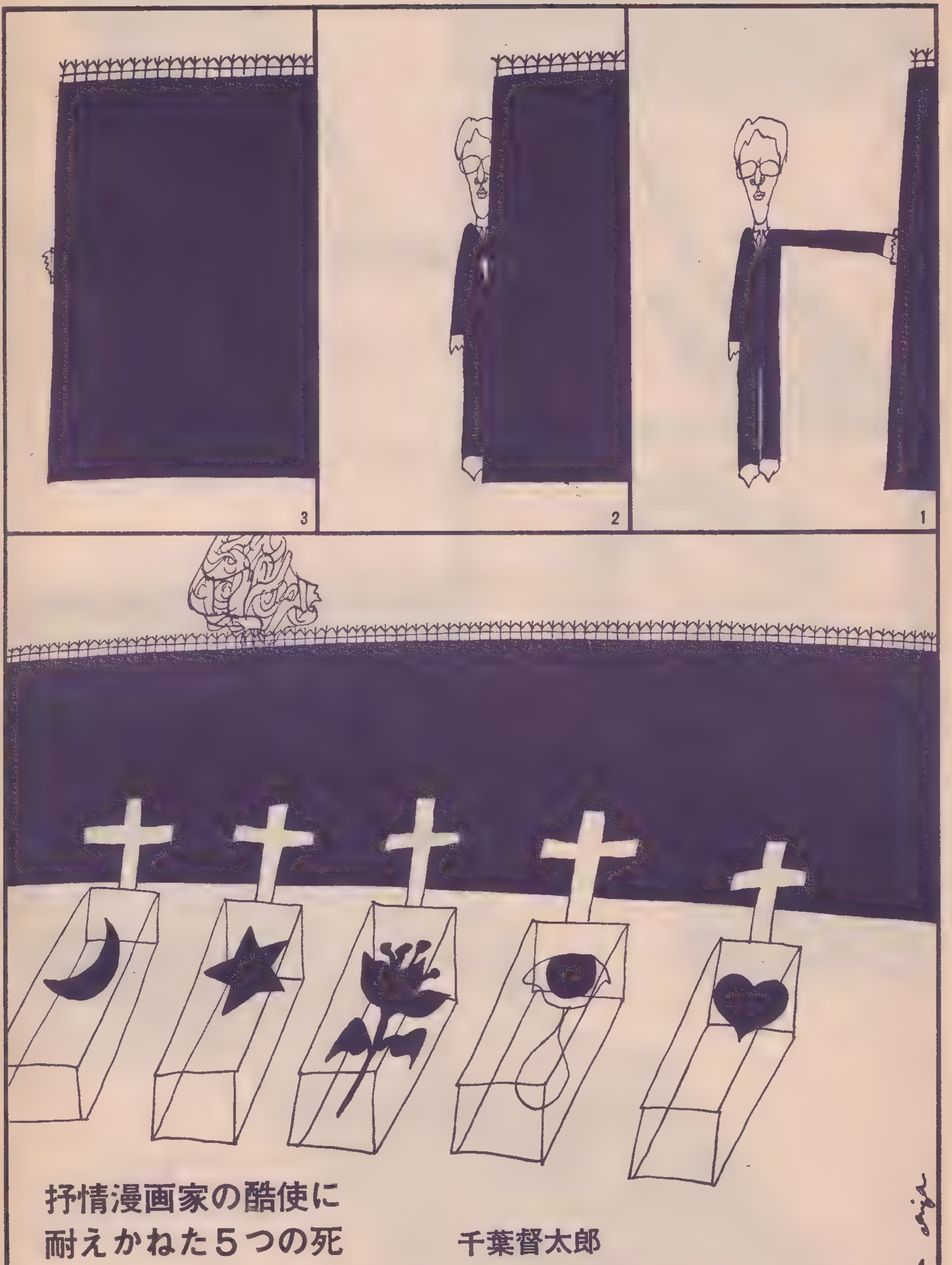

蜃気楼——井坂克二●

明るさのうちにすべて抒情は盲目である
だから語り放たれるメルヘンにあこがれる。

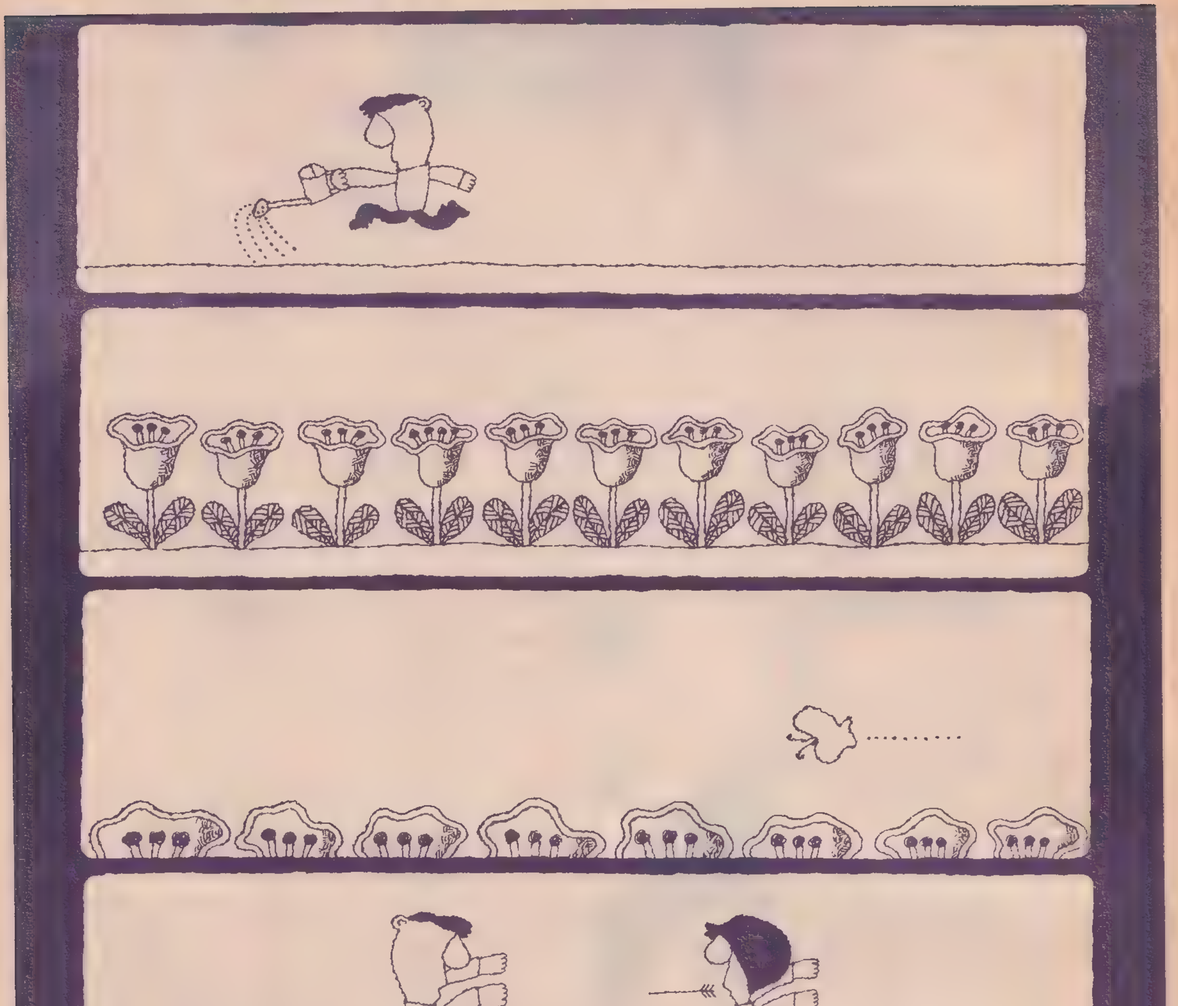


ノクターン

伊藤直樹


抒情漫画家の酷使に
耐えかねた5つの死
千葉督太郎

明るさのうちにすべて抒情は盲目である
だから語り放たれるメルヘンにあこがれる。



明るさのうちにすべて抒情は盲目である
だから語り放たれるメルヘンにあこがれる



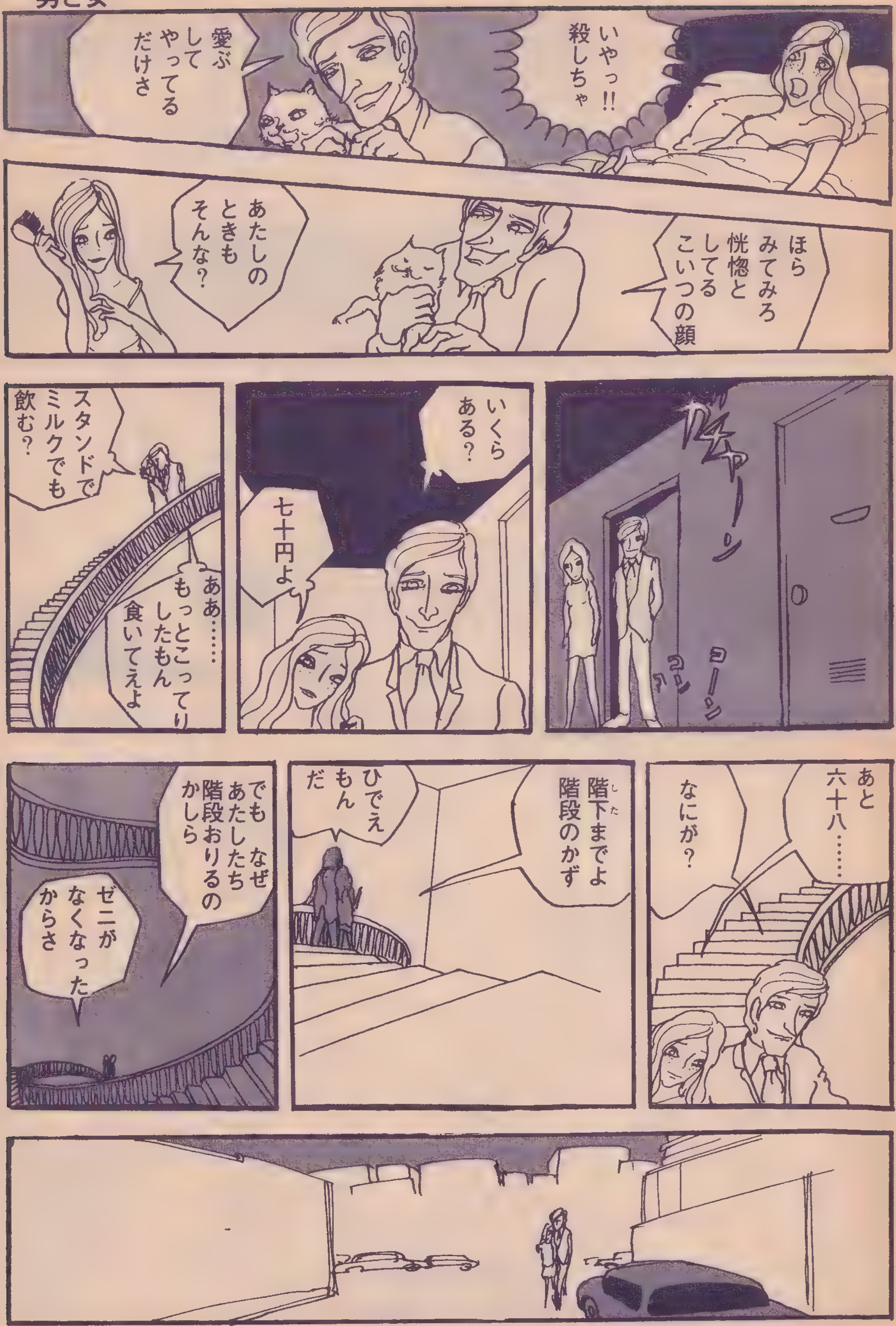
種村国夫

男と女

ひぐち たろう
樋口太郎




いま
何時だ？
十一時に
なるとこ
よーし
出かける？
ああ
も少し
いたら
？
ベットの
中に……か
？
いや？
いい
天気だ
チッ
タバコも
切れ
たか


いやっ!! 殺しちゃ
愛ぶ して やってる だけさ
ほら みてみろ 恍惚と してる こいつの顔
あたしの ときも そんな？
いくら ある？
七十円よ
スタンドで ミルクでも 飲む？
ああ…… もっとこってり したもん 食いてえよ
あと 六十八……
なにが？
階下までよ 階段のかず
ひでえ もん だ
でも なぜ あたしたち 階段おりるの かしら
ゼニが なくなった からさ



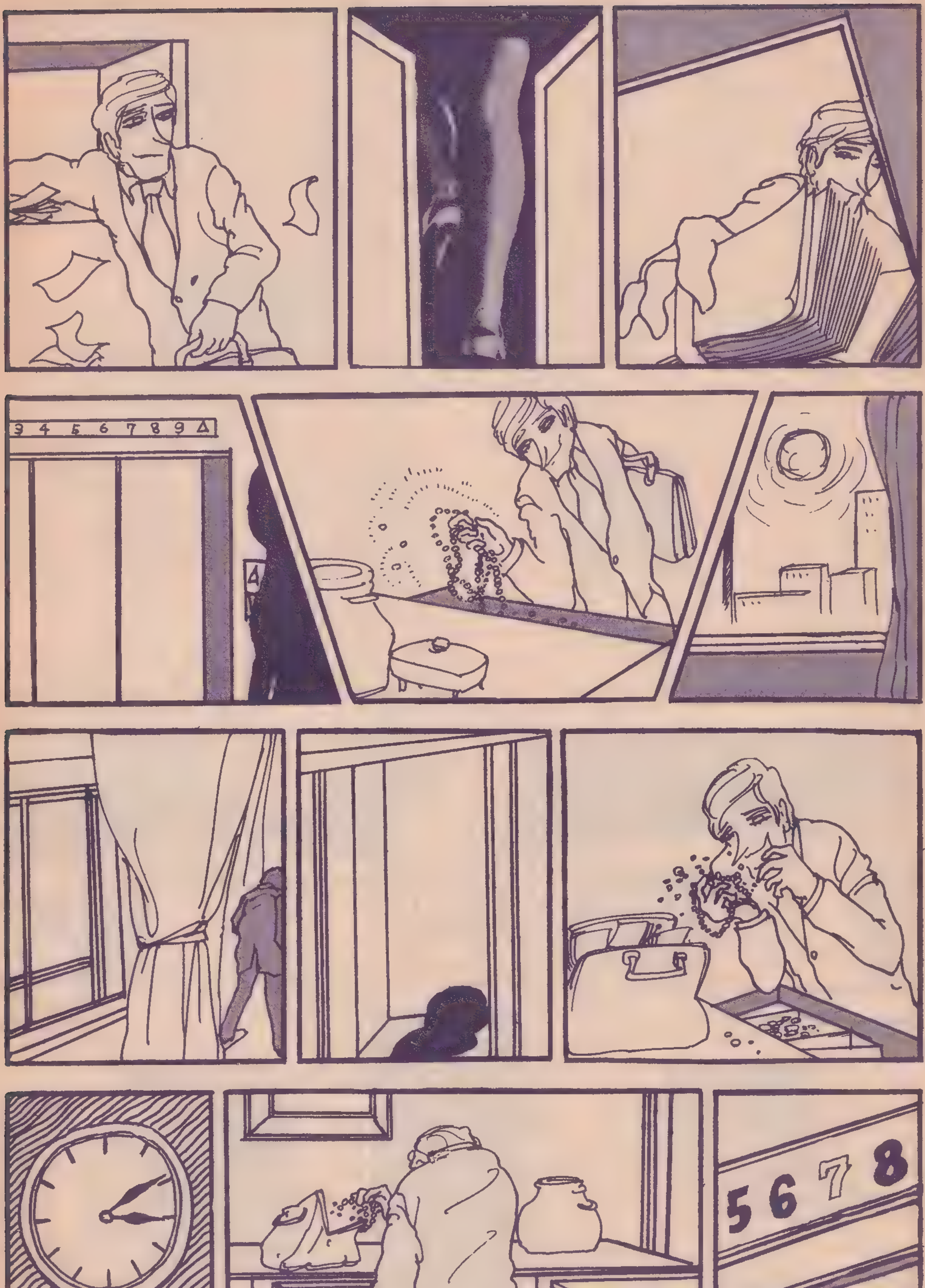
飲んでいく?
ふたりで一パイか……
あとを引いていけねえ
じゃあたしもって帰る
ずっとへやにいるつもりか?
それしかないでしょ?
息がつまるで
なれたわ
ほんとか?
うそ
ハハハざまあみろい
ニクイけどあんたがやっぱり好きよ
だからオレの帰りをおまえはじいーっと待つ…か
そろそろ時間だわいくんでしょ?
じゃまたあとでな
うん

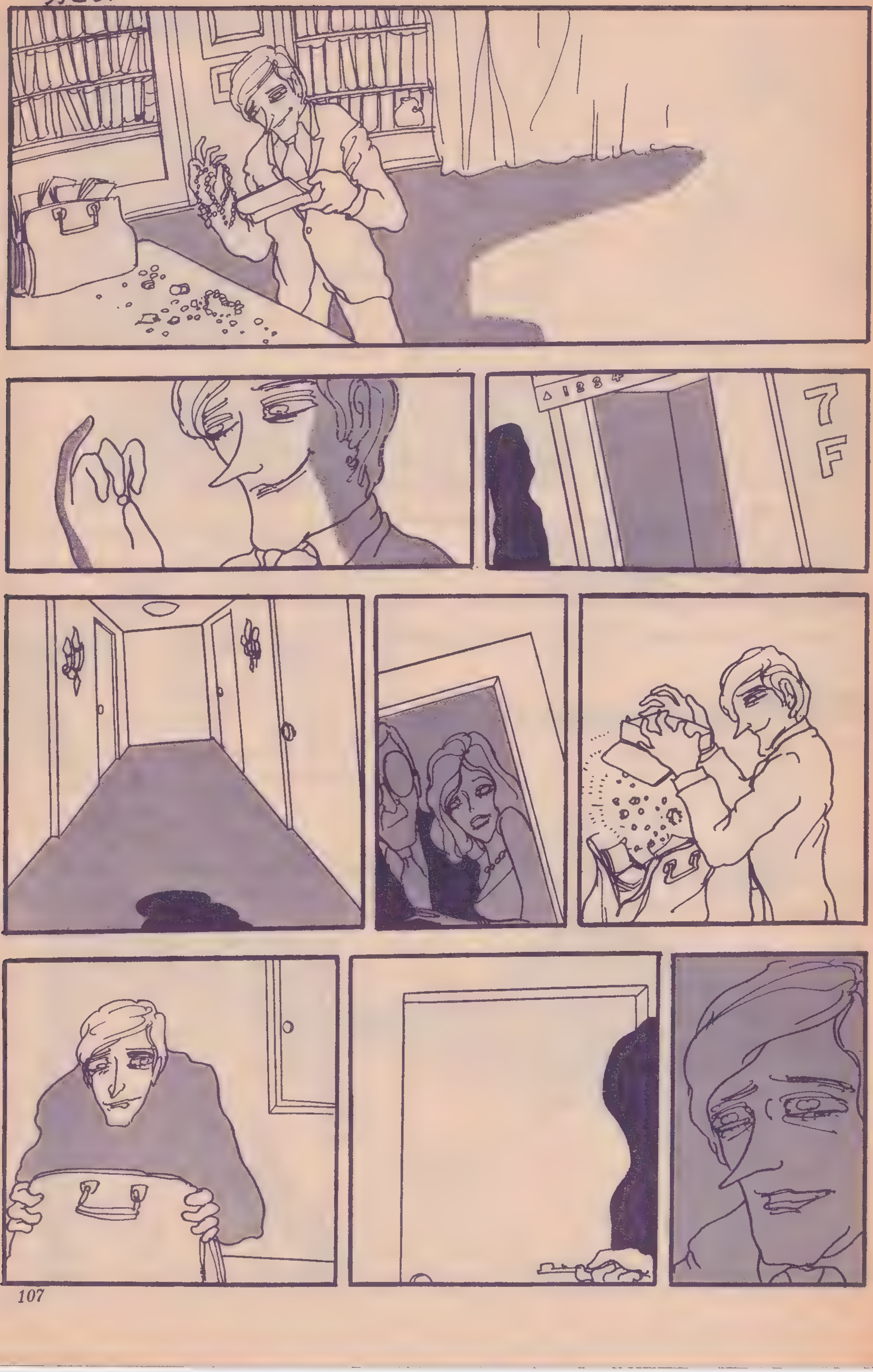

HOTEL

六折B裏



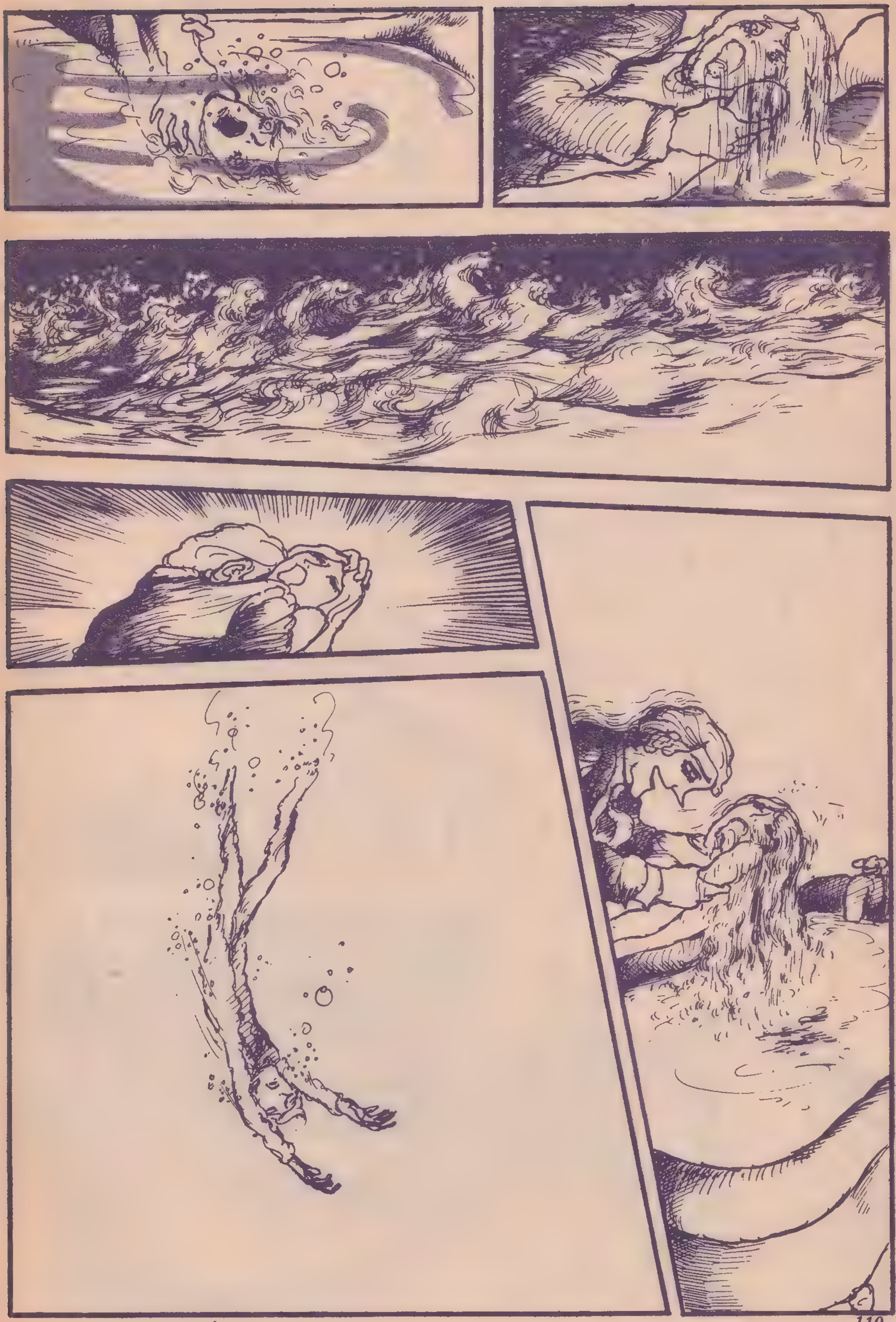

よっ！
ス


3 4 5 6 7 8 9 Δ
5 6 7 8


7F

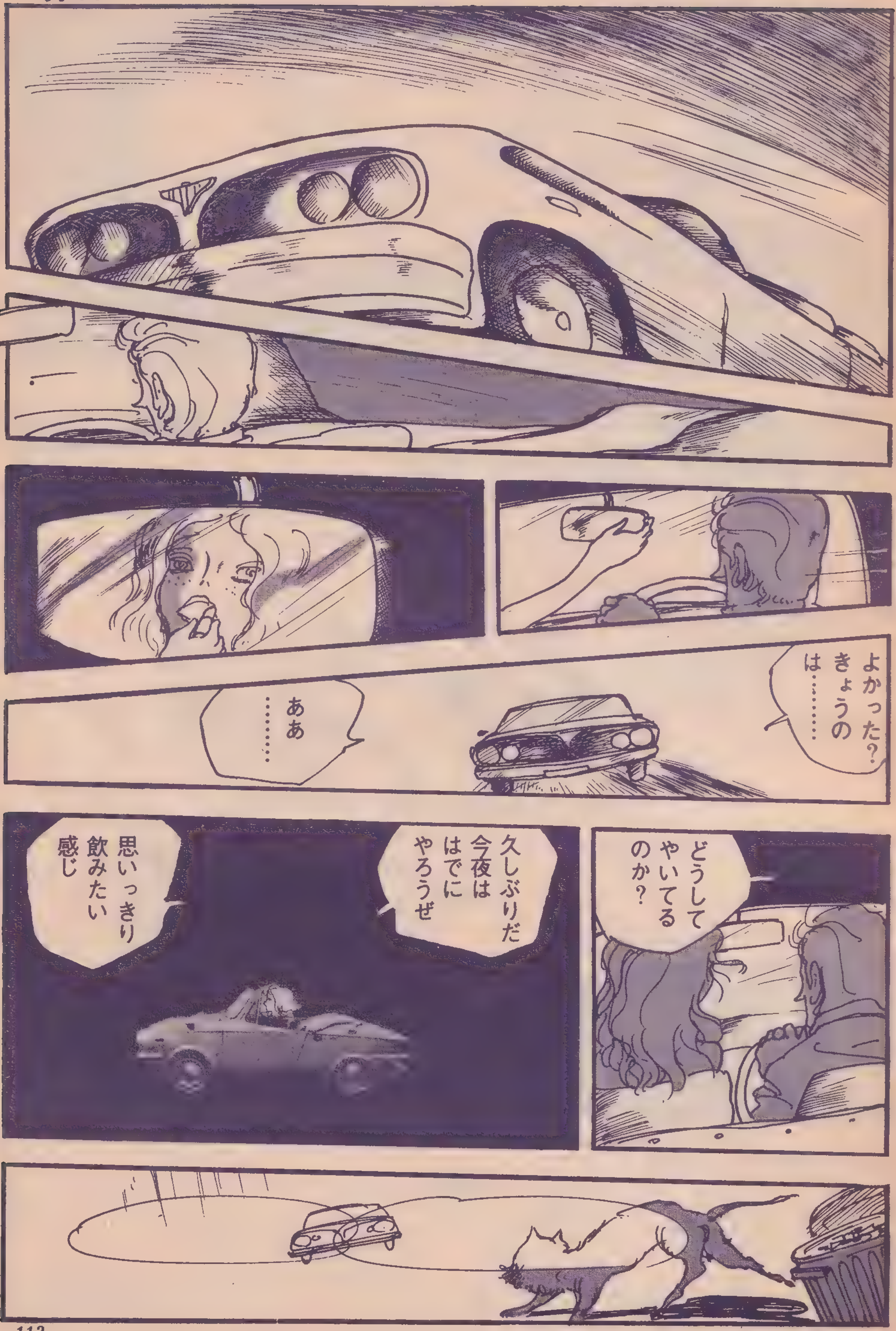











よかった?
きょうの
は………
ああ
………
どうして
やいてる
のか?
久しぶりだ
今夜は
はでに
やろうぜ
思いっきり
飲みたい
感じ


END

キャラクター解剖学

第1回 現在最も人気あるキャラクターたち

子ども調査研究所から、本年度の「まんが嗜向調査が発表された。調査対象は、東京都内の小・中学生 998人。調査期は、1969年5月1日〜10日。

同所は、ほぼ定期的にこの調査を行なっており、今回の結果についてもテレビ・新聞等を通じて報導されているのでご存知の方も多いだろう。同所のご好意により、その一部を引用紹介する。なお、総合順位は、COM編集部にてトータル算出したもの。詳細について知りたい人は(400)8605へ。

子ども調査研究所によるまんが嗜好調査 (1969・5)

男子の好きなまんが

	作品名	作家名
1	巨人の星	川崎のぼる
2	もーれつア太郎	赤塚不二夫
3	あしたのジョー	ちばてつや
4	(天才バカボン)	赤塚不二夫
5	ハレンチ学園	永井豪
6	ほらふきドンドン	ジョージ秋山
7	おそ松くん	赤塚不二夫
8	ジャイアント台風	辻なおき
9	キッカイくん	永井豪
10	ウメ星デンカ	藤子不二雄
11	無用之介	さいとうたかを
12	くたばれ涙くん	石井いさみ

女子の好きなまんが

	作品名	作家名
1	アタックNO1	蒲野千賀子
2	(ララハート)	里中満智子
3	ただいまの記録 2 20 5	藤原栄子
4	(あこがれ)	細川知栄子
5	ガラスの城	わたなべまさこ
6	サインはV	望月あきら
7	巨人の星	川崎のぼる
8	もーれつア太郎	赤塚不二夫
9	にくしみ	好美のぼる
10	マーガレットちゃん	よこたとくお
11	こびとが死をうたう	古賀新一
12	(天才バカボン)	赤塚不二夫

男子と女子の好きなまんが総合順位

作品名	作家名	%
1 巨人の星	川崎のぼる	57.6
2 アタックNO. 1	蒲野千賀子	41.8
3 もーれつア太郎	赤塚不二夫	35.2
4 あしたのジョー	ちばてつや	18.2
5 (ララハート)	里中満智子	17.3
6 ただいまの記録 2分20秒5	藤原栄一	17.0
7 (天才バカボン)	赤塚不二夫	16.4
8 (あこがれ)	細川知栄子	16.0
9 ガラスの城	わたなべまさこ	12.9
10 サインはV	望月あきら	9.4
11 ハレンチ学園	永井豪	9.1
11 ほらふきドンドン	ジョージ秋山	9.1

( ) 内の作品は連載終了のもの。

編集部

子ども調査研究所のレポートを、興味深く拝見しました。最初編集部で企画していたテーマとは、多少違ったものになったが同所の快い了解で引用できる運びとなったので、この調査報告から本題へ向かいたい。

男女合計二十四本の中に、月刊誌連載の作品が、カケラもなかったことを、最初に知らされた。ついで、最近の子どもまんがの方向が、極めて正直に拾いあげられていることで、安心させられた。

ブームのかたち

ブームという、現象的な形でとらえてみると、ギャグまんがが男女合計十本。スポーツまんが男女合計八本。ギャグとスポーツの花ざかりである。

他には、少女ロマンスもの三本、怪奇もの一本、時代もの一本という配置。

同じ時期。映画はエロとやくざの二本立て。多少大作がはいると戦記ものときている。大衆・中間小説は、ドキュメンタリーと、失神、変態ブーム。TVは、歌謡ショーと、視聴者参加番組ブーム。

おとなマスコミの流行が、多少の時期をずらして、子どもマスコミにエスカレートすると、受けとられていたある時期。そういう認識を軽く無視して、児童文化はかなり独自の道をかっぽしているといっていいのではないか。

あるいは、人気まんがのテレビ化からの攻撃、もしくは読者層の拡大という現象も含めていえば、子どもマスコミは今おとなマスコミへも食いこみつつあるともいえよう。先ごろT書房から刊行された「現代漫画」全集ののびが、出版界における注目のマトとなっているらしいが、まんが関係者の目から見れば、案外部数がのびないなという受け取られ方で、感じられてはいないだろうかと思う。

尾崎秀樹氏が数年前に指摘した、子どもまんがが〈市民権〉を獲得した時点から一歩進み、部分的には〈指導権〉を獲得する時代へ向かい始めたとも、考えねばならないのではないか。

内容のかたち

ジャンルとして分ければ、たしかにスポーツとギャグが圧倒的である。しかし、内容的にここ数年間の子どもまんがと、もっと異なった点が摘出できるとすれば、ただ一つ。〝正義の味方〟が不在となったということである。

伝統的に、少年まんがが持ってきた典型的なパターンは、〝正義の味方〟大あばれまんがであった。少女まんがにも、薄幸の主人公の対局に〝悪〟が置かれていた。

〝正義〟と〝悪〟。いわゆる勧善懲悪のパターンでつくられた作品は、男女合計二十四本の中に、ただの一本も含まれてはいなかった。情報化時代などという情報氾濫時代のまったただ中で、何が善やら悪やらと、さっぱり理解できなくなりつつある時を象徴するように、子どもまんがから〝正義の使者〟は姿を消した。

「バットマンX」が、はっきりと自己批判を含めて〝わははは〟と笑いきったとき、観念的な正義や悪は、ついに出番を失ってしまったのではなかろうか。

「巨人の星」の星飛雄馬が、足かけ三年をかけて成長する過程で、もっとも多く闘わねばならなかった相手は、外ならぬ自分自身であった。

「無用之介」が剣を抜くときは、正義のためなどでは決してなく、彼自身の必然性以外の何ものでもなかった。

「もーれつア太郎」のココロのボスはけっきょく、〝滅びる悪〟としては登場しないのである。

伝統的に保守的であると決めつけられてきた少女まんがにおいてすら、スポーツまんがから新しい局面を展開させ始めていることを、思い知らされる。

ヘソの変転

かつて、〝親しみやすい主人公〟が中心となった時代。さらに転じて、〝おもしろいストーリー〟を持ちこんだ時代。段階的にいえば、どのように錯覚したのかと疑われるストーリー偏重主義と、文字の多用で、マンネリ化と衰退を暴露しつつある現在の青年まんがが。それと比較すれば、子どもまんがは先んじて一歩先行しきったと、いわねばならない。

その、一歩先行するに当たった、子どもまんがが〝勧善懲悪〟をふっ切る素材としてスポーツ、あるいはギャグを踏み台に選んだのは、送り手ではなく、受け手であったことに留意したい。

一人一思想時代

親しみやすい画風、おもしろいストーリーに加えて、どこまで独自な個性が含まれるかという形のヘソが示された。

無論、その傾向は古くから多くの作家たちの手によってつくられてきたものであることは、否定しない。しかし、今回の調査結果のように、明確につきつけられたことは何度あったか。

全登場人物の性格は、平均化された分類図表の中に納まらず、ひとりひとりが独自の——ほんとうの意味での個性化を目指そうとし始めている。分類化できない個性、すなわち一人一思想を起点として、出発していることを了解していいだろう。

同時に、彼等主人公群たちは、画一的な正義観を断り捨てて出発した以上、多数決（人気の多さ）イコール正義とは限らないという、とうぜんの自覚を持って進むことを、期待するしかない。

そのためには、テレビブームの余波からきた、マーチャンダイズとしてのキャラクターというあり方も、改ためてコナゴナに砕いて進まねばならないかもしれぬ。



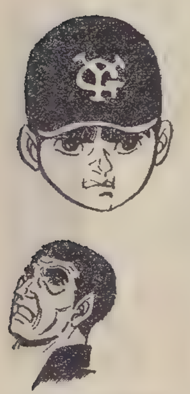
名キャラクターが生まれたひみつ

子ども雑誌に登場するかずかずのまんががキャラクター　その生みの親たちに語ってもらったキャラクター創作のポイント

巨人の星〈川崎のぼる〉

人気第一位の王座を守りつづける『巨人の星』の川崎のぼる氏はキャラクター創作のひみつを「キャラクターは描くまえにきめず、じっさいに描いていて、そのキャラクターの登場するコマにぶつかってから考える。**星**は初め自分のキャラクターだったが一巻めからしだいに変わってきた。**一徹**はできるだけきつく、**花形**は男前でニヒル、すこし女性的にするように気をつけた」と語る。興味をひくのは各キャラクターの人気分析——「星はもちろん読者全般に人気があるが、花形の人気も星と互角あるいはそれ以上。とくに女の子には圧倒的人気がある。高・大学生には原作（梶原一騎）がある。そこからまんが家とキャラクターの間に、ある距離ができるのか「ぼくとしては**伴**が好きで描きやすい。伴はこの作品では成功したと思う。

星は子どもとして、こまちゃくれていると思うのだが……。一徹は星のねえさんにもうすこしやさしくしてもいいのではないか」ということばがでてくる。



もーれつア太郎　天才バカボン〈赤塚不二夫〉

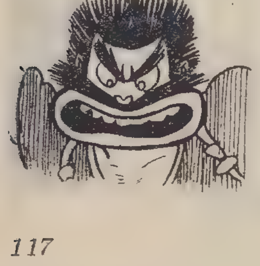
赤塚まんがの魅力のひとつにあげられるのが、ワキ役群の強烈な個性、その楽しさである。「私はキャラクターそれぞれに別々の意味の興味をもっている。それをひとつひとつ強烈にだすことによって、作品が生き生きとしてくると思う。『もーれつア太郎』は、作品全体の総称で、主人公役はその回によってちがう」では、時には主役も引きうけるそのワキ役はどうあみだされるのか。「話のとちゅうで、この場面にでてこないとおもしろくないという場合、必要に応じて作りだす。

デコッ八は、最初は**ア太郎**がスキーにいった宿屋のむすこ役ででた。ア太郎とのやりとりがうまくいったので、東京につれてきた。『おそ松くん』の**イヤミ**もヤクザと暴力団とのケンカにチョイ役でデビューした。だから、**ニャロメ**のようにワキ役がいつのまにかレギュラーになる。キャラクターは作りだすものではなく自然にでてくるものだ」



ハレンチ学園〈永井豪〉

「どこまでエロチズムをだすか、その限界は自分ひとりで考える。まえに一度、教育委員会から待ったがかかり『少年ジャンプ』が発禁になりかけたことがあった。いまは編集者が押さえるほうにまわっている」ハレンチまんがの旗手ともなればその辺の配慮もたいへんらしい。しかし読者の反響をきいてみると、「男と女の読者では反響もちがうと思っていたが、女の子も男の子も同じようにエッチなところを喜ぶ。『もっと、もっとエッチに』という声が多いが、やはり限界があるので……」と、作者のほうが押されぎみなのである。この熱気をはらんだ読者の声を永井氏は、「いまの子どもたちは身動きができないから、まんがで欲求不満を解消しているのではないか。このまんががうけるのも、子どもたちが自由ではない証拠だと思う」と、みる。キャラクター作りについては、「最初にスタイルと、ことばづかいをきめる。すると自然に性格がきまる。苦心するのは、非常識なスタイル、ハメをはずす人物を作ること だ。キャラクターの中で、**ヒゲゴリラ**、**冷ヤッコ**が一ばん動かしやすい」



ほらふきドンドン〈ジョージ秋山〉

めの全身黒光りのした愛すべきキャラクター、ドンドンおしょうは、どのようにして生まれたのか。「この作品ではイメージの世界と現実の世界が分けてあり、**ドンドンおしょう**のからだを黒くしてあるのは、読者がそのイメージの世界（おしょうがふくホラの世界）にスムーズにはいっていけるようにしたため。また年寄りにしたのは、ホラをふいても威厳を失わず、そのホラの中で文明批判をさせたりしようと思ったからだ。



読者には、会話の大きさからそういう壮大な精神を味わって**ほしい。**

主人公の内面的大きさをもっと描きたいと思っているが、まだ描ききれていない」ワキ役についても語ってもらう。／「**イッパチさん**は、私の知人に非常に商売にたけていた人がいたが、その笑顔の中に何かおそろしいものがあった。その人と野ダイコを合わせて作った。

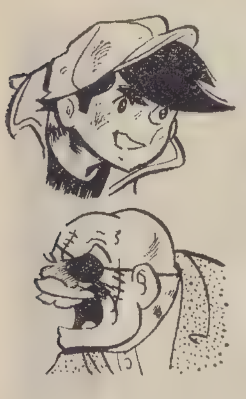
カニ平はいわゆる悪人だが、人気がある。〝盗っ人にも五分の魂〟というが、カニ平にはその五分の魂もなく、初めから悪事が好きなのだ。そこが好かれる。私はキャラクターをつくる時は、よく計算するほうだ」

あしたのジョー〈ちばてつや〉

滝城太郎、石田国松、矢吹丈……この魅力あるキャラクターたちを、苦もなく描けるはずがない。「人間だれでもそうだが、自分の好きな人間のタイプがきまっている。だから、同じようなキャラクターができてしまうことになる。なるべくちがったタイプの、自分がほれるキャラクターをつくりたい。

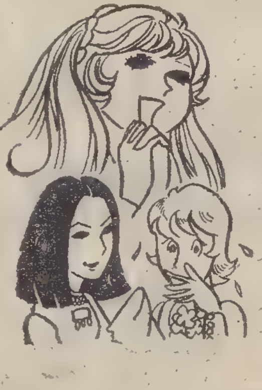
ジョーには、私がほれきれないところがある。心底、自分がほれなければいけないと思う。**国松**の時は、『国松がんばれ!!』という国松自身に対する読者の声援があったが、ジョーの場合、ストーリー上で敵と対決する時に声援があがる。その点、まずいと思っている」ちばてつや氏ならではの苦しみといえる。「作品に悪人とかライバルがでてくるが、描いていくうちに好きになってしまう。完全な悪人が描けない。まずいとは思っているのだが……。

私はやはり人間が好きなのだ。まんがを通して私のいいたいことは、人間賛歌のようなものだと思う」



ララ・ハート〈里中満智子〉

「ストーリーがうけた場合、主人公がうけるのは当然だが、コメディーまんがではとくに個性の強いワキ役がうける」という認識は、前述の赤塚氏のことばと通ずる。青春コメディー、『ララ・ハート』の中から、例をあげてもらおう。「たとえばお脳の弱い女性的な男性**ポリック**には〝おもしろい〟〝にくらしい〟とか〝かわいい〟などの声がよせられるし、アベックのスカンクたちには〝かわいい〟〝おもしろい〟……と、いったように人気がある」キャラクター作りのポイントについては、「いつも気をつけていることは、とくに主人公には不自然さをあたえないこと。キャラクターは描く前にある程度（つまり、人に口で説明できる程度）はきめるが、細部はストーリーを追いながらきめていく。



私はこの作品に登場するすべてのキャラクターを好いている。みんな、それなりに私の分身だと思う」

あこがれ〈細川知栄子〉

〝愛と夢と涙〟の正統派少女まんが『あこがれ』の細川知栄子氏はこの作品を「**主人公の千穂**は地方から東京に働きにでてきた貧しい少女。この千穂が、いまの世の中のさまざまの矛盾や悪の中で、いかにそれに打ち勝って生きていくかを、自分が主人公になったつもりで、時には泣きながら」描いたという。そして読者には、「どんなに世の中のきたないことにあっても、自分自身がまじめに生きていれば、いつかはみとめられるという信念を、純真な少女たちにもってもらいたい」ともいう。作者のこの感情移入の激しさを聞けば、つぎの話もうなずけるのではないか。「『あこがれ』の反響はすごく、多い日は日に百何通もファンレターがきた。読者は、千穂を現実に存在する少女のように思ってしまうらしく、そういったはげましの電話を、もらったりした。カタキ役に対しても、同じ女の子から何回も〝やっつけてやりたい!〟といった手紙がきたりした」



サインはV〈望月あきら〉

少女まんがのベストテン入りした『アタックNo.1』『ただいまの記録2分20秒5』とともに『サインはV』（原作・神保史郎）は、スポーツ感動まんがが、「『サインはV』という題は、スポーツにかぎらず人生でもおのれに勝つという意味をこめてあり、主人公の**ユミ**がバレーを通じて成長していく姿にそれを表わしている。キャラクター作りでは、**ジュン**の時に読者にうけるにはどうすればいいかで苦しんだ。準主役なので主役をくってもいけないし、弱くてもいけないというところがむずかしかった。



ジュンのイメージは、カルメン・マキのイメージと黒ヒョウのイメージから作った。それにぼくが中・高校生時代にあこがれた女性のイメージがはいっている。

このジュンに、高校生ぐらいの男の読者が魅力を感じるらしい。ジュンのもつ神秘的で、あの底知れぬ深さにひかれるのかも知れない。

ぼく自身は三枚めのチーコが好きだ。主人公のエミには、あまり魅力を感じないのだが……」

次号のためのいくつかの留意点

次号のためにいくつかのことをメモ風に書きとめておこう。

——原作つきまんが（『巨人の星』『あしたのジョー』『サインはV』）の場合、まんが家とそのキャラクターの間に、ある距離（もちろんわずかな）が生じている。

——ギャグまんがは、ワキ役の強烈な個性がその作品の人気を大きく左右する。

——作者が主人公か、主人公が作者か、涙しながらまんがを描く細川氏。そこに〝正統〟少女まんが家をみる。

——キャラクター作りは各人各様だが、**すぐれたキャラクターを生みつづけているまんが家ほど、苦しみ悩んでいる。**

おことわり⇩まんが家が発言している部分は、すべてインタビューしたものを編集部でまとめたものです。

当初少年少女まんが家が総合でベスト11入りした十一人のまんが家の掲載を予定。また子どもたちの発言も入れるつもりでしたが、はたされず現在のかたちになったことを了承ください●

とっかかりとして、現時点でもっとも人気のある主人公群を抽出してみた。次回はさらに進んで〝作品論〟〝作家論〟とは別の視点からスポットをあてた〝キャラクター論〟へと移ってみたい。

「キャラクター解剖学」次回は第二回
まんがキャラクター論

世界に伸びゆく少年少女たちの夢を育てる

潮出版社のこどもの本

あすをきずき未来に伸びる少年少女たちのためにかぎりない夢と希望をあたえるために潮出版社の本はまごころを込めて編集されています。



小学生の雑誌＊月刊130えん
希望の友

中学生の雑誌＊月刊170えん
希望ライフ

ティーンのための世界名作文庫＊平均320えん
希望ブックス

ゆめを育てる幼児の絵本＊月刊120えん
希望の友えほん

★お近くの書店でお求めください——

株式会社 潮出版社 〒160 東京・新宿・南元町14－1 TEL353－3691 振替東京61090

まんが界

文春漫画賞受賞者に 和田誠・鈴木義司氏

ことしの文春漫画賞に、和田誠・鈴木義司の両氏が決定した。

和田氏は『COM』『週刊サンケイ』などの〝一連の似顔絵まんがとその他の作品〟について、また鈴木氏は〝一連の風俗・時事まんが〟について、賞が送られる。

和田氏のまんがは、『COM』の読者には本誌の表紙絵でおなじみ。「ハイライト」のデザイン、アニメーション制作、そして絵本、まんがと、その多彩な才能とセンスのよさは、早くから注目されていた。

記念パーティーは、七月二十一日に東京・第一ホテルで行なわれる予定。

好評をよぶ「現代漫画」

既報の筑摩書房版「現代漫画」第一回配本「サトウサンペイ集」が好調な売行きをしめし、話題になっている。

A5版・箱入り・定価六百円と、まんが本としては〝豪華〟な本だっただけに、筑摩書房内でも出すまでは、何部出るか予想もつかなかったらしい。

公表ではすでに十万部を越えたようで、読者の反響も「企画としておそすぎる」「巻数をもっとふやしてほしい」と、非常に好評。

ちなみに読者カードからみた読者層は、サラリーマンが四十%、学生が三十%。

つげ作品が舞台化に

このところ「ファンタジーワールド・ジュン」「巨人の星」と、まんがの舞台化が相ついでいるが、これはつげ義春まんがの舞台化。球体劇場（池袋東口三越ウラ）というアングラ館で、現在上演されており、七月三十日までの予定。

「現代人の日常生活にひそむ、うめようもない亀裂を痛烈に告発する放浪のまんが家つげ義春の世界」を、どう舞台で表現するかが注目される。



頂上に達するか!? まんが誌の大洪水時代

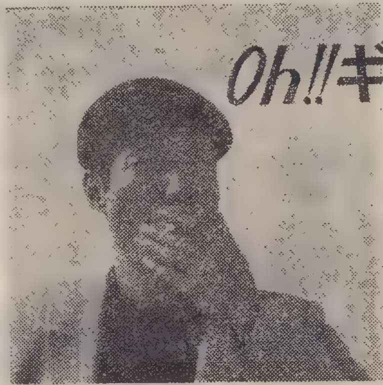
ことしの夏は少年・少女雑誌の増刊号が大量に刊行され、増刊号ラッシュになりそう。

まず講談社では『少女フレンド』『少年マガジン』『なかよし』『ぼくら』の児童雑誌に、各二冊ずつの増刊号が予定されている。それに小学館、少年画報社などの増刊号がはいるわけで、新しく創刊された『漫画ボン』『少年チャンピオン』もくわわった月刊、週刊、隔週刊まんが誌の間をぬってつぎつぎに刊行。まさにまんが誌の大洪水。

これを機に、新人まんが家が多数デビューしそうな情勢。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ つのだじろう

Oh!!ギャンブル旅行



五月末から六月初めにかけて四日間、われらギャンブラー仲間がのりこんだのは、韓国。ソウル郊外の国営一大歓楽郷ウォーカーヒルである。

面々はかくいう、つのだじろう以下、園山俊二、福地泡介、北山竜ら。ここはパスポートを持った人間（つまり外国人）でなければはいれない公然たるバクチ場……ぼくは相変わらずブラックジャックのカード専門で大いに勝つ。負けこんだ外国人から、ローレックスの腕時計を買ってくれとたのまれ、快諾したほどだから、どれだけ勝ったかはご想像ねがいたい。（その時計はいま女房の腕にはまっているジャーン!）

韓国は現在、戦時下であるから夜間十二時以後は外出禁止。街の中を軍隊が整列して歩き、警官は小銃を持っている。難民アパートの建造がさかんで、食堂はどんな一流でも麦飯、白米を提供すると営業停止になる……という。ぜいたくを禁じた国情である。

まったく日本人はしあわせだよ。それだけにいかにたるみ、わがまま勝手になっているコトか……外国へ出るたびつくづくそれを感じて帰る。おれはまんが家……常に仕事を忘れず……だ。カッコイイだろ! ネッ ネッ。

……まんが家短信

★赤塚不二夫氏のフジオプロでは、これまでのギャグまんがにくわえて、写真まんが・劇画など新しい分野にも守備範囲を広げようと意気盛ん。フジオプロ制作の劇画「殺意」が近く『デラックスサンデー』に載る予定。

★宮谷一彦氏の第二回個展が、東京・コボタンで開かれた。（七月一日から七月十五日）連日、宮谷ファンでにぎわった。

★手塚治虫氏の自叙伝「ぼくはまんが家」（毎日新聞社）が出版され、アニメラマ「千夜一夜物語」の大ヒットと機を同じくしたタイミングのよさもあって、新聞・雑誌の各書評でも好評。

★〝棚下照生とその一味〟の結成一周年記念パーティーが、六月二十八日に新宿で開かれ出版関係者などが出席、盛会だった。

まんがカワラ版 アニメ界

驚異的な人気!「千夜一夜物語」

現在、公開中の「千夜一夜物語」が大ヒットしている。

公開一週間で、三万六千五百人の観客を動員して新記録を樹立し、十九日間の総観客数は二十万人を突破した。

観客はやはり学生、サラリーマンといった若い層が圧倒的に多いが、映画内容からあやぶまれていた女性の観客が全体の四十%をしめているのが興味をひく。

「――それはアベック客が多かったため」は劇場側の声。

往年の名作「タンクタンクロー」TV化

オールドまんがファンにはなつかしい「タンクタンクロー」(坂本牙城)がテレビアニメ化される。

スタジオ・ゼロ、東京ムービーの協同制作で、脚色・キャラクターデザインを藤子不二雄氏が受け持つ。

「現代的センスでアニメ化し、今の視聴者に楽しんでもらえるものにしたい」と制作者は語っている。パイロットフィルムはすでに完成、放映は十月ごろを予定している。

★東映動画では、近く公開される「空飛ぶゆうれい船」の次回作として、長編アニメ「**ちびっ子レミと名犬カピ**」を制作中。

これは名作童話「家なき子」をアニメ化したもので、東映動画名作路線の一環。原作はかなり〝しめっぽい〟作品だが、「アニメでは動物を活躍させて、明るい作品にしたい」そうだ。公開は来春。

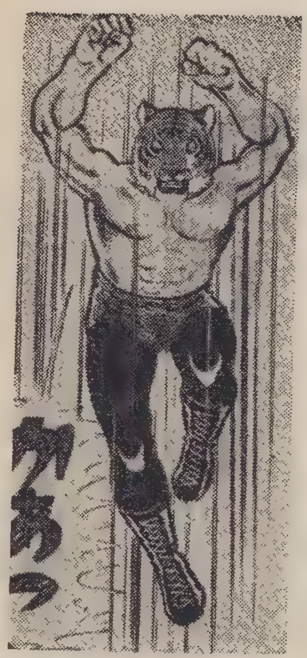
★「**タイガーマスク**」(原作=梶原一騎、まんが=辻なおき)が東映動画でテレビアニメ化される。内容はいま流行のプロレスもの。十月放映を予定している。

★テレビアニメ「**透明人間**」(制作=Pプロ)がオリジナル作品として、十月、フジテレビ系で放映予定。内容は、透明人間になることができる主人公の少年が、つぎつぎに事件を解決していくお話。

★「**妖怪紳士**」(原作=都筑道夫)が企画・フジエンタープライズ、制作・CX、日本特撮で、テレビ映画化されている。

原作は以前『少年キング』に絵物語で連載されたもの。

☆ ☆ ☆ ☆



写真は「タイガー・マスク」より

☆まんがジャーナル」は今回から、以前に手塚プロより発行されていた「まんがカワラ版」の題名を使用させていただくことになりました。

テレビまんがのクソ知識

テレビまんがのふしぎな個性

〈河内　洋〉

「テレビまんがはどれをみても似たりよったりの感じを受ける」という感想をときどき聞く。

よくみればどの作品にもおのおの特色があるのだが、これは雑誌まんが等と比較してその個性がきわだっていないという意味らしい。

これは当然のことで、雑誌まんが等の場合は作者がケント紙に向かってその個性なり主張なりを直接的にたたきつけることが可能なのに比して、テレビまんがはまんが映画という映画である以上総合芸術という名の協同作業となるわけで、多くの個性がかみ合い、ぶつかり合いながら作業が進められてゆくのである。

ひとつの企画が作品として実現する場合、最初にスタッフ会議が持たれ、企画、演出、脚本作画等が一堂に会して議論百出するが、その結果はあちらを立てたり、こちらを立てたりでわりと常識的な線に落ち着いてしまう。

だが、問題はこの後で、テレビ局およびスポンサーからのかずかずの注文が待ち受けている。

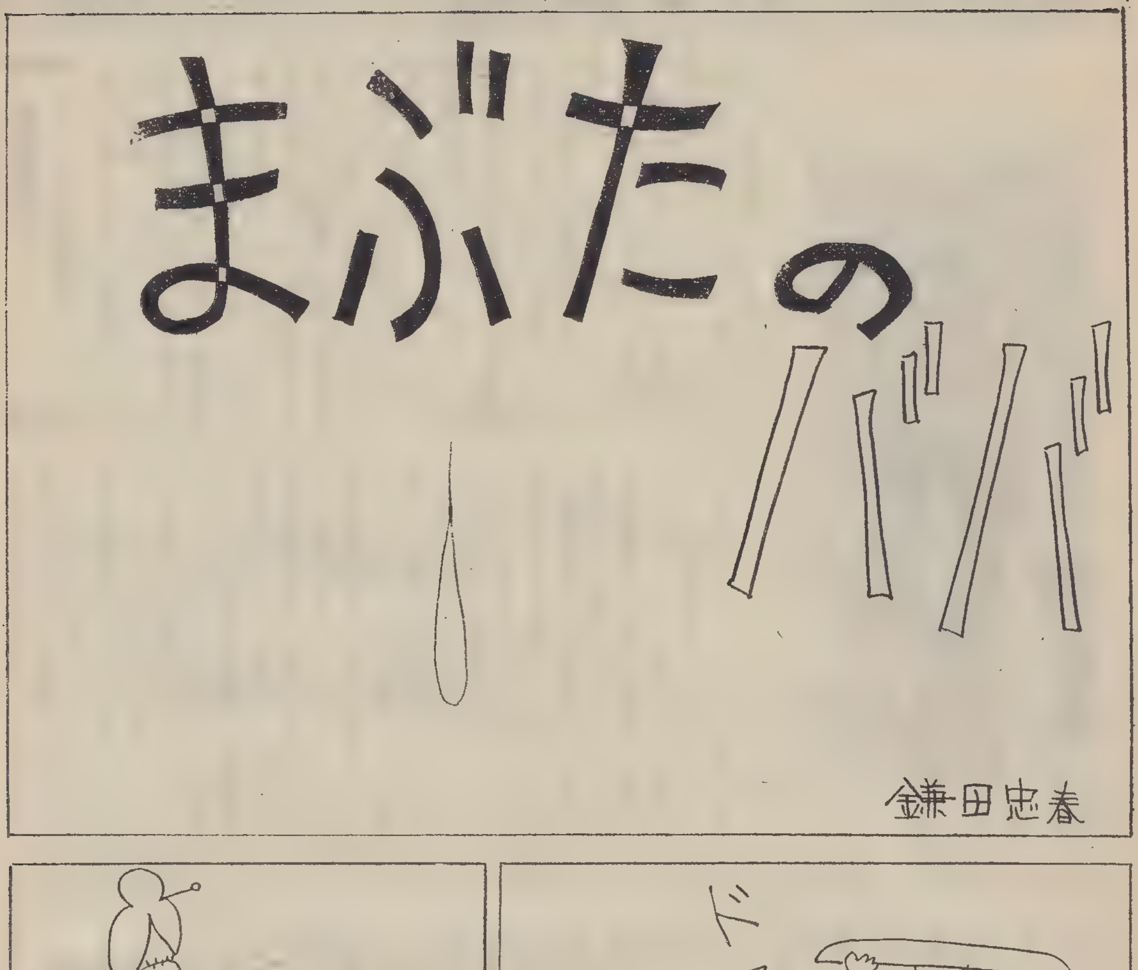
その注文は視聴率を上げるという至上命令に基づいてなされるもので、テレビ局が電波を売り、スポンサーが商品を売るために番組を提供するものである以上当然のことだし、その際多少スポンサーの趣味の混った注文があってもやむをえないことなのである。

だが、この泣く子も黙るスポンサーやテレビ局も到底かなわぬ存在がある。視聴者という名のお客さまからの非難に満ちた投書がそれで、たとえその内容が多分に独断的、支離滅裂であろうとも投書は投書であるが故に正義となり絶対的な効力を持つ。

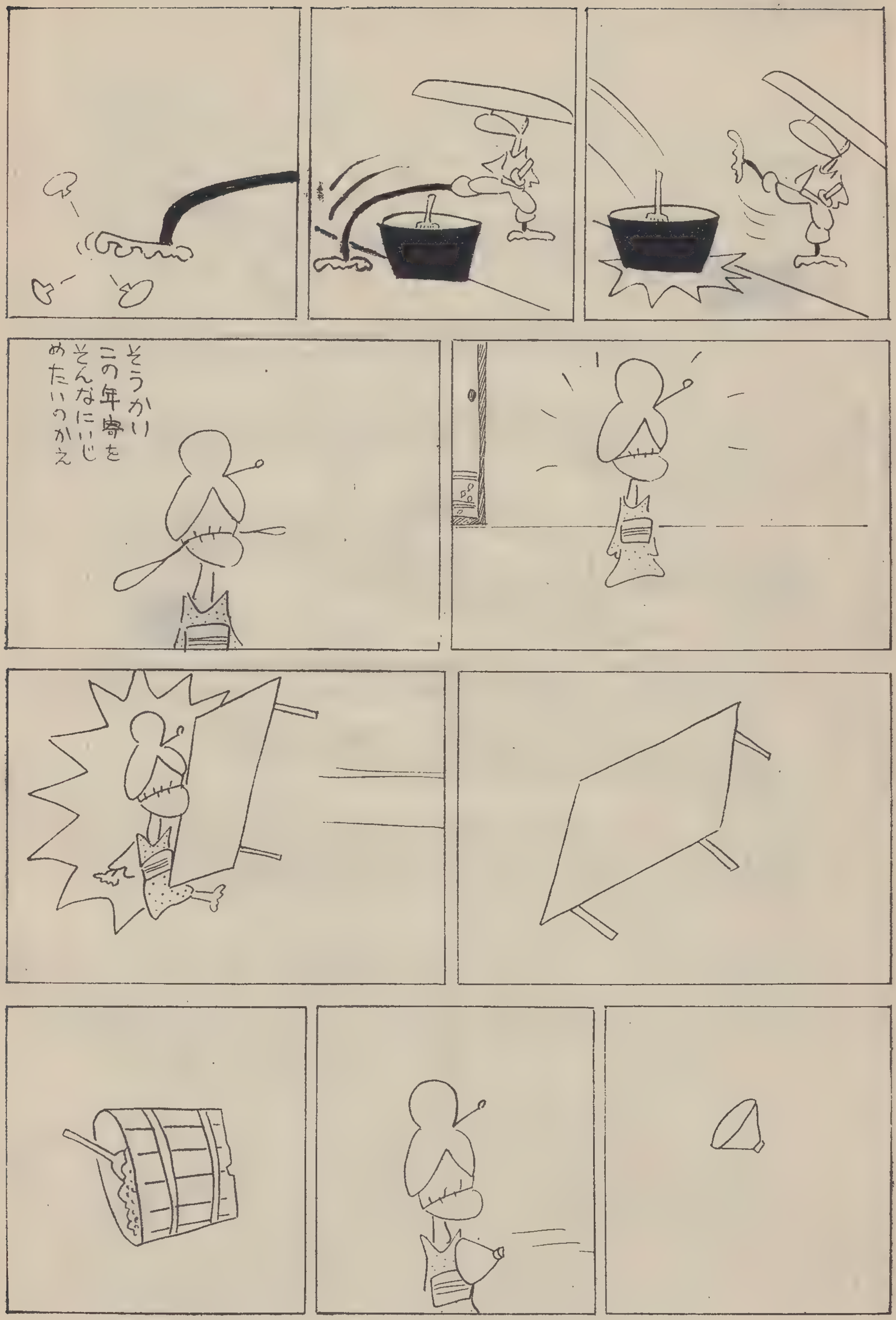
かくのごとき投書の主というのはほとんど例外なく道学者じみた倫理観の持ち主で、その論拠はまんが映画と教育映画を同一視するところにあり、特に俗悪という点については偏見に基づく根強い固定観念を持っている。

だから、品の良し悪しという問題については、神経を先鋭化させて猛攻撃をかけてくるが、たいていの作品はこの波状攻撃に直面して、大幅な修正を余儀なくされるのである。

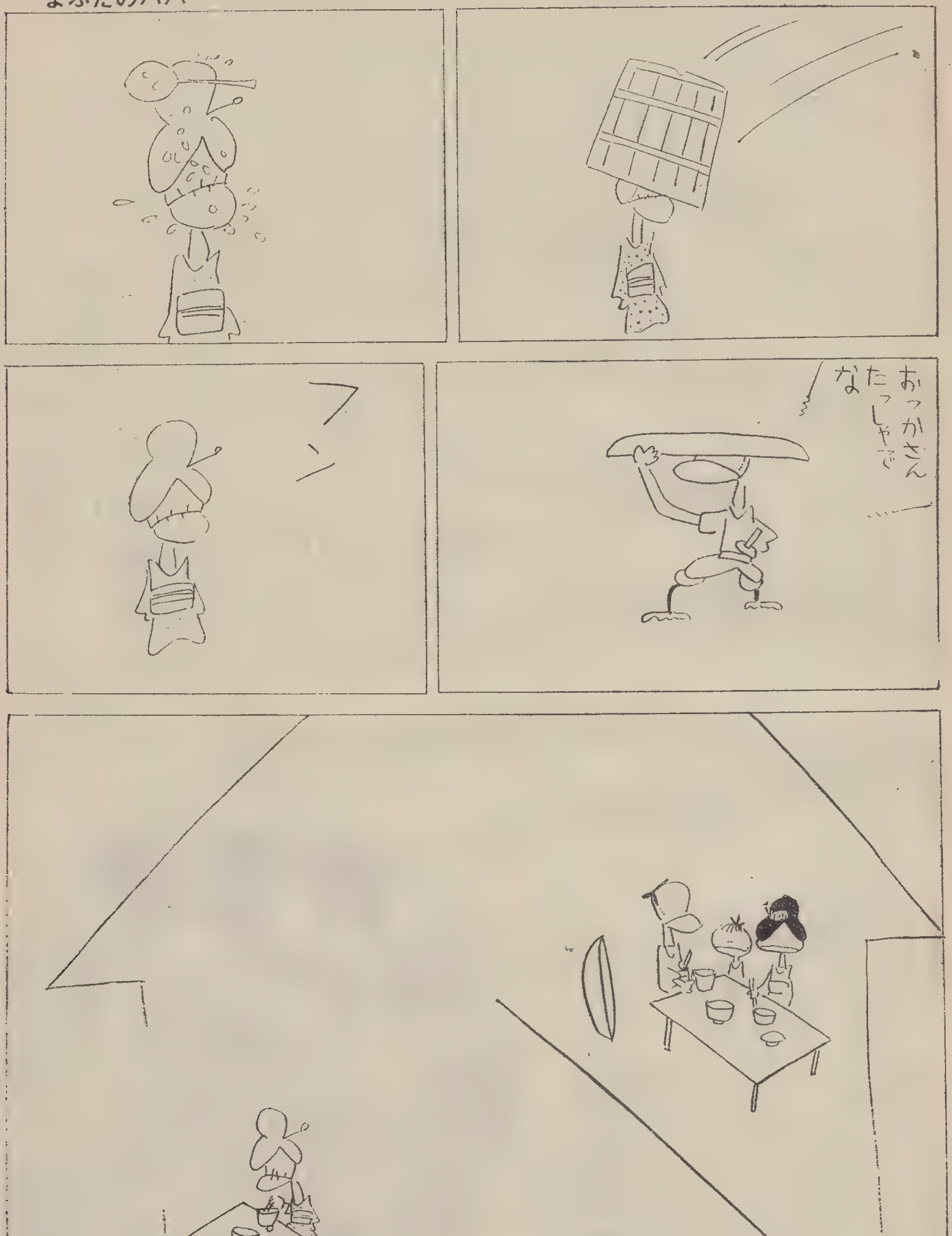
かくて強烈な個性なるものはこの期におよんで完全に息をひきとり適度な無個性がブラウン管をにぎわすが、これはテレビまんがの持つ宿命なのかもしれない。


まぶたのババ
鎌田忠春
ドスッ
おっかさん
あっしでござんす
栄作でござんす
よ


ズルズ
ズルッ
二度とその敷居をまたぐんじゃねえといったはずだえん


そうかい
この年寄を
そんなにいじ
めたいのかえ

まぶたのババ



コミック・ブックができるまで

●スタン・リー氏とのインタビュー●

小野耕世

「コミックスは、人間にとって、最もすぐれたコミュニケーションの手段のひとつだ」――こういったのは、マーベル・コミックスの編集長、ことし四十五歳になるスタン・リー氏である。

アメリカのコミック・ブックに革命をおこしたこの男に、私は会いたくてしかたがないが、そのためには、太平洋を渡らなければならない。目下のところ、それは無理だ。なにか方法はないだろうか？　私は、次善の策として、録音テープをつかって、スタン・リー氏とインタビューすることを考えた。

五月のはじめ、こちらからの質問をそえて、録音テープをマーベル編集部に送ったところ、思ったよりも早く、航空便でテープが返送されてきた。さっそく聞いてみる――力強い、聞きとりやすい声で、ユーモラスな、そして、熱のこもった、スタン・リー氏のコミックに対する意見が、たっぷり三十分録音されていた。

×　×　×

「**いわゆる『マーベル・コミックスの革命』について説明すると……**」リー氏は語る。「これまでのコミックの英雄は、スーパーマンにしろバットマンにしろ、あまりにも理想的な、完全な性格の持ち主で、人間としてのおもしろ味に欠けていた。世の中には、どこから見ても完全な人間なんていやしない。金がなくてピーピーしていたり、恋人とうまくいかなかったり、なにかしら悩みを持っているのがほんとうの姿なんだ。私は、スーパー・ヒーローに、そうした普通の人間の悩みを持たせ、普通の人間のような生活をさせてみたら、どうなるかと考えた。いわば、これまでの平面的な英雄像を、立体的に描こうとしたのです。こうして生まれたのが、スパイダーマンやハルクです。彼らは、これまでのヒーローに対して、**悩みを持ったアンチ・ヒーロー**（反英雄）として、熱狂的に受けいれられた。その結果、これまでコミック・ブックというのは、子どもの見る安っぽいガラクタだと思われていたのが、学生やおとなが**夢**中で読むようになった。いままでも、毎日数百通の読者からの手紙がきますが、その三分の二は高校生や大学生からのものです。

『アンチ・ヒーローの時代』ということについていえば、これはマーベルに限ったことじゃない。映画を見ても、もう二枚めははやらなくて、ハンサムよりもおもしろいやつに人気があるじゃありませんか。百パーセント幸福な人間はいやしない。完全なものより不完全なもの――つまり、アンチ・ヒーローを描くことは、リアリズムに近づくということです」

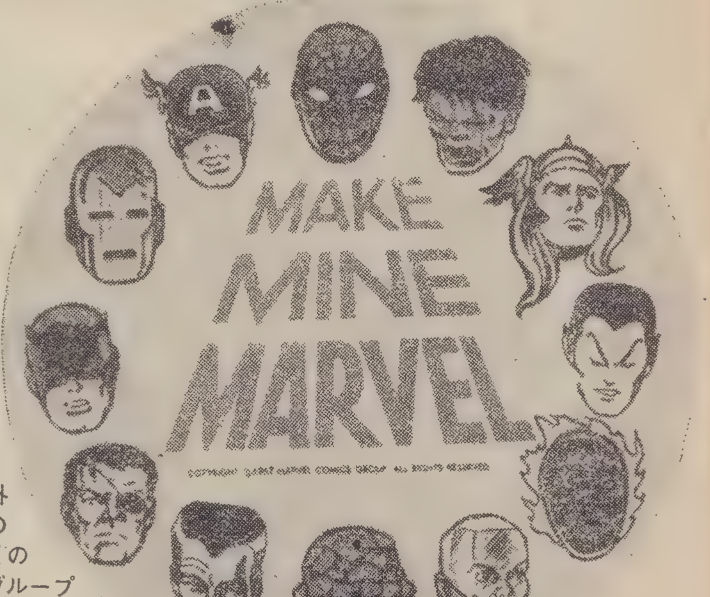
この革命的英雄像を登場させてから、マーベルの躍進は目ざましい。発行部数からいえば、「スーパーマン」の伝統を持つナショナル・コミックスが、四十七種類の雑誌を毎月発行し、年間総部数が七千五百万部で、いまなおトップだが、マーベルは、毎月その半分以下の二十二種の雑誌を出し、年間総部数が六千万部に近いのだから、すごい。ことしじゅうに「スパイダーマン」は、部数において「スーパーマン」をぬくだろうといわれている。

ところで、毎月、大量に生産されるコミック・ブックは、どのようなプロセスで制作されるのだろうか？　プロダクション・システム（分業）によるとして、具体的には、どこからどうはじまるのか？

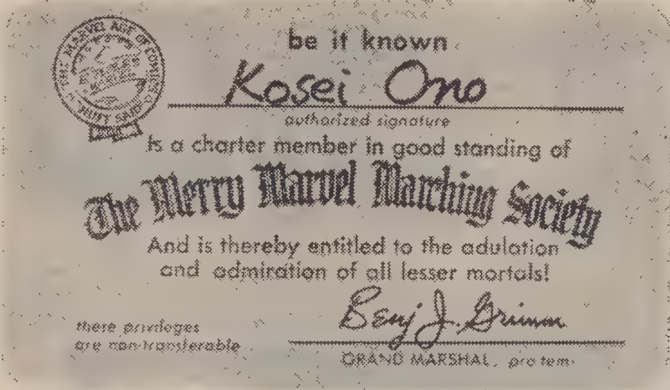
「まず、おおざっぱな作品の筋を、画家と話しあいます」編集長であり、みずからコミックの原作を書くライターである

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

マーベルの英雄バッジ



◆海外まんがマニアグループ結成へ◆先号の呼びかけに対して、全国の海外まんがマニアのかたから、多くの反響があり、グループ結成が可能になりました。ひきつづき、COM編集部安藤真までおたよりください。



マーベル・ファンクラブ会員証

スタン・リー氏はいう「画家は、その話をもとに、自分独自の表現で、鉛筆による下描きを作ってくる。その下描きを、また私が見て、その絵にインスピレーションを受けながら、作中の会話のセリフを鉛筆で記入します。マーベルの場合、会話のおもしろさということが、非常に重要な要素なのです。私は、生き生きとした自由なコトバのやりとりが、コミックをリアルな血のかよったものにすると思っているので、会話のセリフには、とくに気をつかっている。それからレタラー（レタリングする人）が、会話や説明の文字をインクで描きこむ。そのあとでインカー（インクでかく画家）が、鉛筆の下絵を、黒のインディア・インクで仕上げる……」

これでおわかりのように、鉛筆で下絵を描く画家（ペンシラー）と、それをインクで仕上げる画家（インカー）とは、同じ画家が兼ねるときもあるが、違う場合も多いということだ。また、会話の文を先にインクで記入するのは、たいせつな会話を、インカーが勝手に変えたりできないようにするためである。

さて、こうして仕上がった作品は、もう一度編集者が目を通して、まちがいがないかどうかチェックする。そして印刷——といいたいところだが、その前に、原稿をコミックス倫理規定審査委員会（CCA）に提出して、教育上問題がないかどうか内容を見てもらう。CCAが「承認」のスタンプを原稿のうらに押して——やっと原稿は印刷にまわり、できあがった白黒のゲラ刷りに、カラリスト（着色家）が色をぬって、それからが、ほんとうの印刷になる。（コミック・ブック制作は、時間のかかる作業なので、最初にコミックの案を考えるのは、その雑誌の発売日から逆算して、六か月もしくは八か月も前である。また、CCAに加入しない雑誌の場合は、その承認を受ける必要はない）

マーベル・コミックス編集部は、ニューヨークのマディソン街、マガジン・マネジメント・カンパニーのビルの一角にある、せまいところだ。マーベルのスタッフは約三十五人いるが、たいてい自宅で仕事をしているので、オフィスには、ふたりの秘書とひとりかふたりのレタラーや画家、編集者など、五、六人が忙しそうに動きまわっているだけだ。とにかく忙しい。

「一日が二十四時間ではたりないくらいだ」とスタン・リー氏は語る「きょうは土曜日。もうオフィスは閉まっている。いま、やっと時間を見つけて、私のアパートでこの録音を吹きこんでいるところだ。そろそろ五時になる。五時までに、原作を一本仕上げる約束だが、まだ書いていない始末だ。私は週に二日、編集部に顔を出してスタッフと打合わせをして、残りの五日は、家で原作を書く。一週七日フル回転のはたらきで、もう何年も休暇をとっていない。時間がない、そのために、作品の質を理想通りに高く保てない——それが最大の悩みだ。私の目標は、コミック・ブックというメディアの質を高め敬意をもたれる存在にすること——実現までには、先が長いだろう。だが、ベストをつくすつもりだ。前を向いて！　向上！　だ」

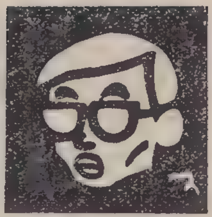
マーベル・コミックスには、メリイ・マーベル・マーチング・ソサエティ（MMMS）という一種のファン・クラブがある。私も日本でただひとりの会員だが、もちろんこれは、遊びがあって、読者サービスのユーモアだ。だから、まったく何の特典もなく、ただ会員証をながめてニコニコしているだけ。それ以上、何を望む必要があろうか？　そのうち、「MMMS日本支部長」と名刺に刷りこんでやろうと思っている。

（つづく）



忙しいマーベル編集部
うしろのヒゲの男がスタン・リー

マンガニカ



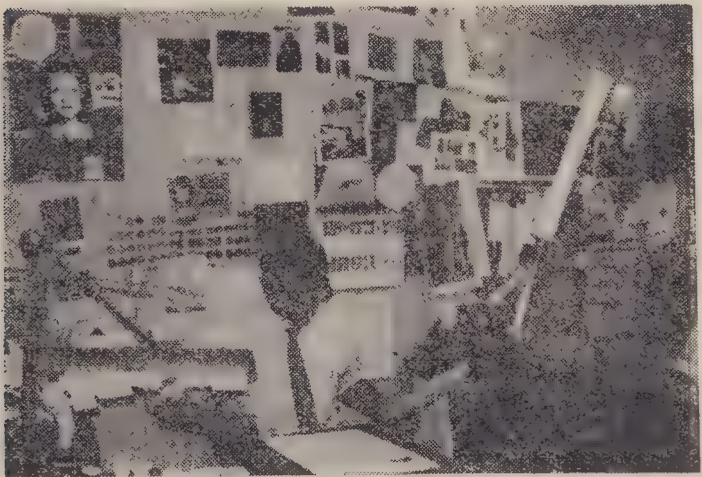
藤子不二雄



編集部の入口をはいった正面にはってある巨大なスパイターマンのポスター。
〈君の隣人スパイダーマン とある。



⇨表紙制作コーナーの壁面、「マイティ・ソア」や「ハルク」、「シールド」のカバーが見える。



⇦読者欄のレイアウトをしている。マーブルの読者欄はこの本の魅力の一つになっている。

♠ゴールド・キイとマーブルの両コミック編集部を訪れて、非常に対照的だったのは一方は出版事業の一環としてきわめてビジネスライクにコミック制作をしているのに反し、一方はコミック青年(?)の集団制作といった感じで、商売は二の次、とにかく新鮮なコミックを作ることに陶酔している、という違いだった。

♣ゴールド・キイはライターも編集者もベテラン。ライターのひとりはボクの年齢を聞いて〈私なんかおまえの生まれる前から、コミックを描いている〉といばっていたくらい。コミックのスタイルはオーソドックス、こまかい点をいえば、コマ割りも一ページ六コマの基本にのっとり、あまり奇抜なレイアウトをしない。ストーリー重点主義で画家よりもスクリプト・ライターの選択が優先される。そのストーリーも安全性と知名度をねらってほとんどがTV物の飜案だという。

◆マーブルの方は、編集者の大半が三十歳以下という印象で、編集部の内部はゴールドキイの整理整頓されているのと違ってまったく乱雑。原色のカバーやポスター、原稿がちらばって、いかにもコミック・プロダクションらしい。それだけに活気があってスタッフも仕事を楽しんでいる雰囲気がいっぱい。

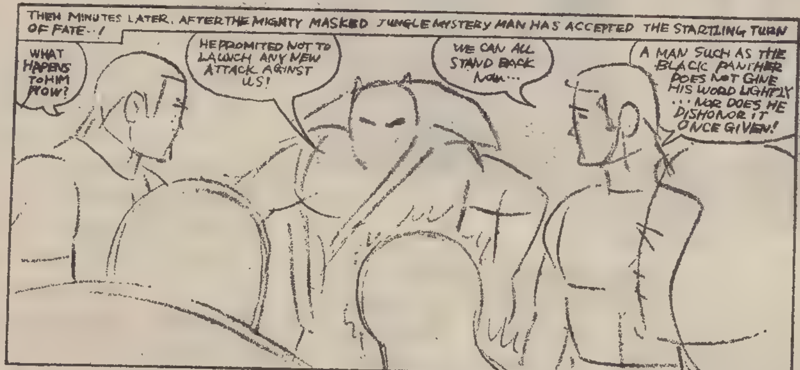
♥ここでは編集長のスタン・リー氏をはじめ編集者がスクリプト・ライターを兼ねている。ストーリーよりもテーマの選択、キャラクターの性格づけ、ダイアローク、そして画の感覚を非常に重視する。チーフのロイ・トーマス氏に、マーブルの制作方針をきいたら キャラクターと画のリアル化を追求する という答え。ただし、優秀な画家が足りない とコボしていたから、腕に覚えの人はアメリカ・コミックになぐりこみをかけてほしい。



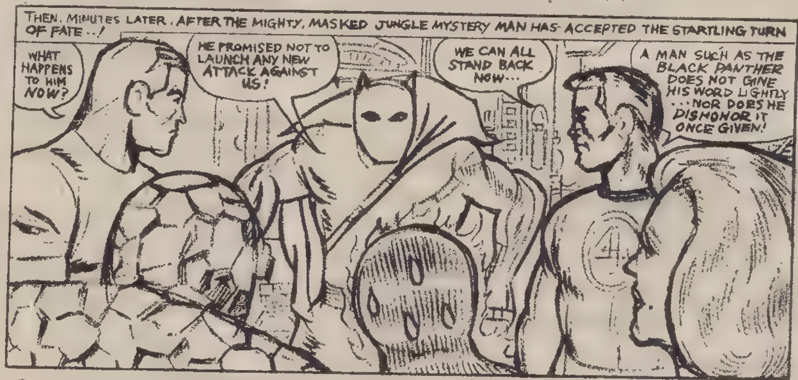
Huzio Huziko's

〈まんがエリートのためのまんが教室〉

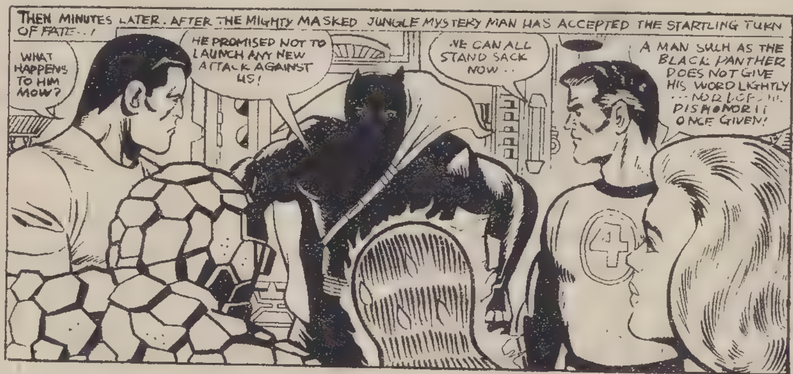
24 回



① スクリプトによって、レイアウト・マンガ画面のレイアウトをしたあとで、画より先にセリフの部分の書き文字が書きこまれる。



② セリフの書きこまれた段階で、ペンシラーの手にわたり、細密な下描きがされる。



③ 下描きのはいった原稿がインカーにまわされ、インクが入れられて仕上がる。

⇦原稿制作の順序

①(ページ・ナンバー)
1. (コマナンバー)
WITH HIS MAGNETIC POWER…
(説明部分)
SPIDER-MAN
(キャラクターの名前)
THE VULTURE WILL NEVER THRETEN…
(キャラクターのセリフ)
2. (ニコマめ)

⇧スクリプト台本の一例。おもしろいのはスクリプトの段階でもうコマ割りが完全にしてあること。

アメリカのコミックの制作方法は完全なる分業システムだ。マーブル・コミックを開くとわかるが大体はスクリプト・ライター(シナリオ・ライターみたいな人)、レイアウト・マン(画面の構成をする)、ペンシラー(鉛筆で下絵を描く)、インカー(下絵にペンでインクを入れる)、カラリスト(着色する人、女性が多いとのこと)、レタラー(書き文字を書く人)とに分けられる。マーブルの場合は、SENSATIONALLY WRITTEN BY…STAN・LEEとか、SPECTACULAR-LY LAID-OUT BY JACK KIRBYとか、すごいタイトルが並んでいるが、これはおフザケだそうだ。

日本のまんが家プロダクションと違うのは、それぞれ独立したスペシャリストが対等に分業しているという点だ。ただし、そのキャラクターの権利は出版社がガッチリ持っている。大体、一本の制作日数は二、三週間だそうだが、ライターや画家がアメリカ中に散在しているので(マーフルの人気画家、ジム・ステランコなどはカリフォルニアに住んでいる)原稿をやったりとったりするのに時間がかゝり、発行二か月前くらいからスタートするとのこと。



さ　サ

■作（つくる）。あなたはいま、作ろうとしている。なにを？　もちろんまんがだ、まんがによる――

■作品（制作したもの）だ。それはあなたのもの、あなただけにしか作れないものだ。それが――

■作風（制作したものに現われた特徴）であり、他人にはないものであるはずだから、貴重なのだ。その結果、あなたは――

■作家（作品をつくる人）となる。まんがの作家となる。サテ，それではまんがとは，まんが作家とは何か？　かんたんに定義するならば画家と小説家の

■叉（まじわる）の上にできあがったもの、それを作業とする人、というところか。つまり、いささかオーバーにいうならば、画家と小説家とさらに〝まんが家〟の三つの――

■才覚、才能、才知（知恵の働き、心の機転）を必要とする作家ということになる。絵を描く才、おハナシを作る才、それらをまんが的にデフォルメできる才である。まんが的才能とは、例えば

■サスペンダー（ズボンつり）ということばからナポレオンを連想する心の働き、頭脳の働きなのである。ナポレオンはなぜサスペンダーをつけておるのか？　もちろん、ズボンが落ちないようにするためである。このズボンが下がらないようにするという――

■下げ（落語などのオチ）を考えつく才知、いまここでは使い古された連想例になってしまったが、これを最初に考えたヒトの才知が、まんが的才能であり、まんが家になろうとしているあなたに、どうしても持っていてもらいたいものなのだ。では、この三つの才能を――

■才筆（たくみな文章、絵――まんが）にまで高め、商売として通用する作家に仕上げ、雑誌出版社等に――

■採用（とりあげる）してもらうためにはどんな努力が必要か（それを望むならばであるが）ということになる。商売でなければおのずとちがってくるから誤解のないように……。まず――

■材料（ものを作るたね）を――

■サービス（奉仕）精神という調味料を加えて料理することだろう。

同人誌、あるいはエリートのための専門誌なら、材料のままで提出し、料理には読者も参加させるということも可能だろうが、商業誌ではそうはいかないのである。読みたきゃ読むがいいという制作態度と読んでいただくという制作態度には大きな差があることは説明の要はあるまい。そして、この差はものをつくる者、作家にとっては苦痛になることがあり、その差を縮めようとする努力が必要になってくるのである。努力とは苦痛なのである。

■坐（すわる）に慣れる苦痛――楽なようだが一日じゅうすわっているのはたいへんな努力を要することなのだ。ジ（痛いゾ～～）の心配もあるし……。

■催眠（眠気をもよおす）とのたたかいによる苦痛――人間、眠れないことほどつらいことはない。しかしプロになれば、とうぜん締め切りという問題が生まれる。

その結果はイヤでも……なのである。

そして、完成した作品、情熱をこめて細かく美しく仕上げた原稿が――

■更紙（砕木パルプ製のザラザラした紙）に印刷され、見るカゲもない有様で巷にあふれるときの精神的な苦痛――。

まあ、しかし最近は印刷技術および、紙質もかなりよくなってきているし、人気があれば豪華な製本で何度でも世に送りだせるというイイ時代になりつつあるので、この苦痛はそのうち堪え忍ぶ必要はなくなるだろうが……。等々と、マァこんなところだろうか。実際的（技術的）な勉強としては――、

■サイコロジー（心理学）の習得とか、原稿、印刷物の――

■サイズ（寸法）の暗記とか（その都度みればいいから無理することもないが）関係用語を知っておけば便利だとか――例えば

■三五版（5×3寸の書籍の型）。

■三色版（赤、黄、青の三原色を用いる写真版）。

■再校、再計（印刷物、著作物などの二度めの校正）など。

■サンドペーパー（紙やすり）を用意しておけばペンを経済的に使える、なんてことまでいろいろある。

ひとりでやるもよし――

■サークル（仲間）をつくってやるもよし、マアその勉強方法はいろいろあるだろうが、いずれにしろバッチリやらなければいけないことだけは事実だ。作る、ということはキビシイものだゾョ。

〈つづく〉

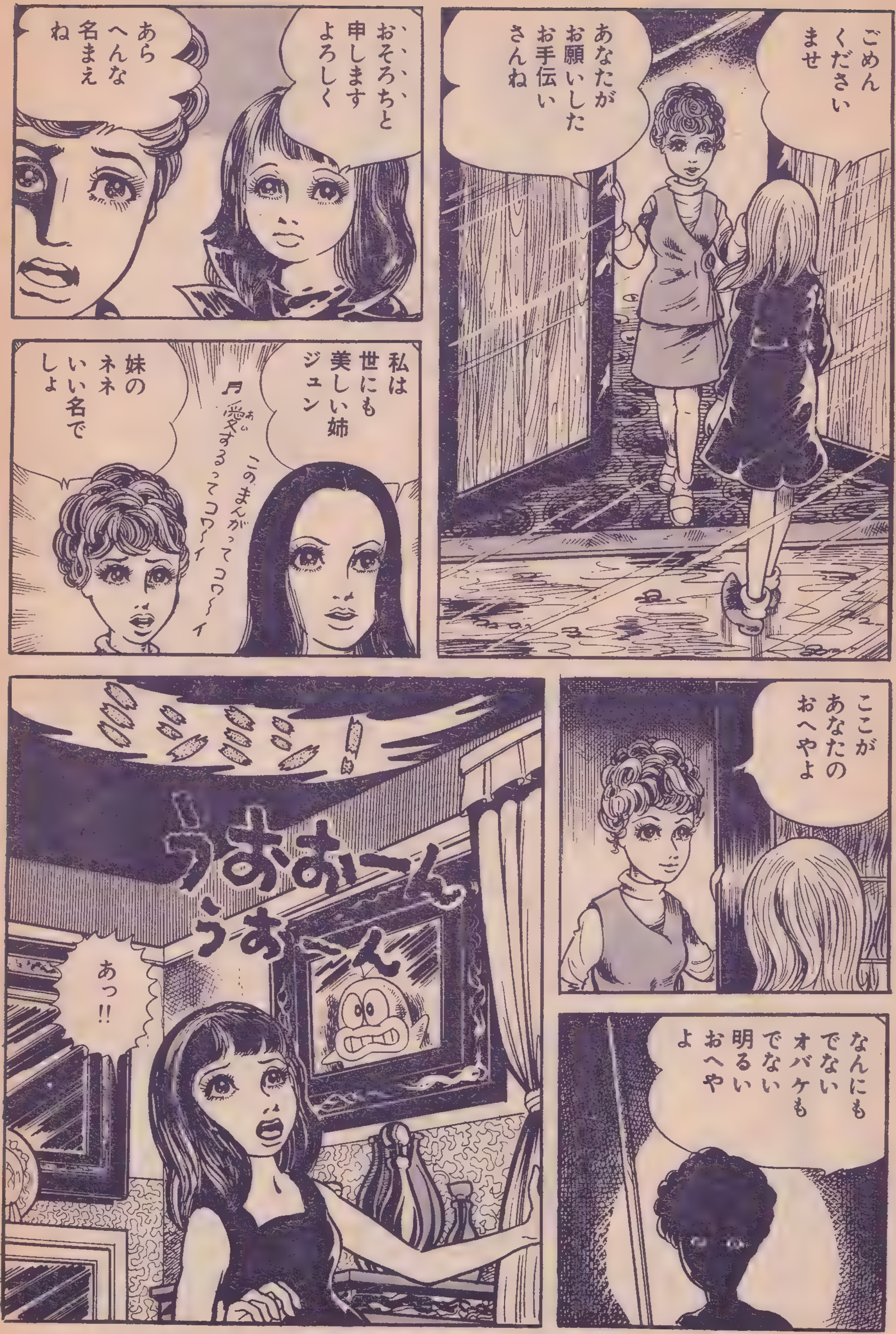
ベレー帽を作るの図



これは挿絵シャレたことばでいえばイラストレーションというなり。

☆ねむれぬ真夏の夜におくる世にもオソロチい姉妹のお話をシマイまでごらんくださ〜〜い




ごめんくださいませ
あなたがお願いしたお手伝いさんね
い、い、い、おそろちと申しますよろしく
あらへんな名まえね
私は世にも美しい姉ジュン
妹のネネいい名でしょ
♪愛するってこのまんがってコワ〜イコワ〜イ
ここがあなたのおへやよ
なんにもでないオバケもでない明るいおへやよ
ミシミシ！
うおお〜ん
うお〜ん
あっ!!



ママが よんでるわ おねえさま
お食事の 時間なん だわ
だったら 私が持って あがります わ
だめ!
はげしく 確実に ぜったいに 二階へ あがらないで ほしいの!
危険が アブナイのよ!!
この風仙家にはオソロチい秘密があったのでございます。私がのぞく気になればここにいるままでものぞくことができるのでしたが……
いずれ、それはどうしても明らかにされてしまうことだと考え私はねむりにはいったのでございます


あくる日のことでございました姉のジュンさまをたずねて、美しい青年がやってまいったのでございます
ジュンの十八歳の誕生日のプレゼントをなんにしようかと相談にきたのだ
お会いになりたくないそうですわ
会いたくってももうすぐぜったいに会えなくなるんだわお〜〜〜っ!!
元気だせニャロメ!!
かわいそうなジュンおねえさま………
ネネさまわけをおしえてくださいませ
だめよ.
風仙家の娘は十八歳の誕生日をむかえるととつぜん!!からだがフーセンのようにみにくくふくれあがってしまうの!!
母はもう二階のおへやいっぱいにふくれあがってしまっているのよ!!


ミシミシミシ
おおおーん
おおーーん
またママがよんでるわ
ママ私だけにお話ってなに？
おーん
ひそひそ
パタン
ネネ!! どんなお話があったの きかせて!! ねっねっ
いえないわ それよりあしたはおねえさまの十八歳の誕生日でしょ



パチーン
キャーッ おかあさまが パンクして しまった!!
ケムンパスで やんす おれの字で やんすね
わたしも あした ふくらんで しまうのね
パアン!
ひっ!!
おほほ びっくり なさって……
石やき
みにくく ふくらむ くらいなら 自分で みにくく したほうが ましだわ
おねえさま なにを なさるの


ジュー
お おねえ さま
あちちち!
おねえさまって バカね ここのお話って いうのは あなたは 風仙家の 娘じゃない ってこと だったのよ
ぎえっ
はははははは
あな たは 養女だ ったのよ
ひーっ!! なんで それを 先に……
ちくしょう おまえを ふくらま せてやる
ホホホ そんなこと できる もんか!!
できる!!
SHUKORO-ICHIKORO


それはそれは世にも
おっそろしくもオソロチい
お話でございました。
よく日、風仙家をかの青年が
訪ねてみますと、そこには
ガスボンベが二本と、きれぎれ
になった肉片があたり一面に
散っていた……との話でござい
ます。Oh もーれつ!!

〈おわり〉

西部と聞けば
思いうかべる
ひずめのとどろき
硝煙のにおい
牛の群れ
勇ましい英雄たち
しかし
西部に生まれた唄は
あまりに哀しく
あまりに淋しい――――

彼等はうたう
故郷への想い
終りなき愛へのあこがれ
ひとり旅行き
ひとり死にゆく哀しさ



ジュニアの絵本

西部の唄

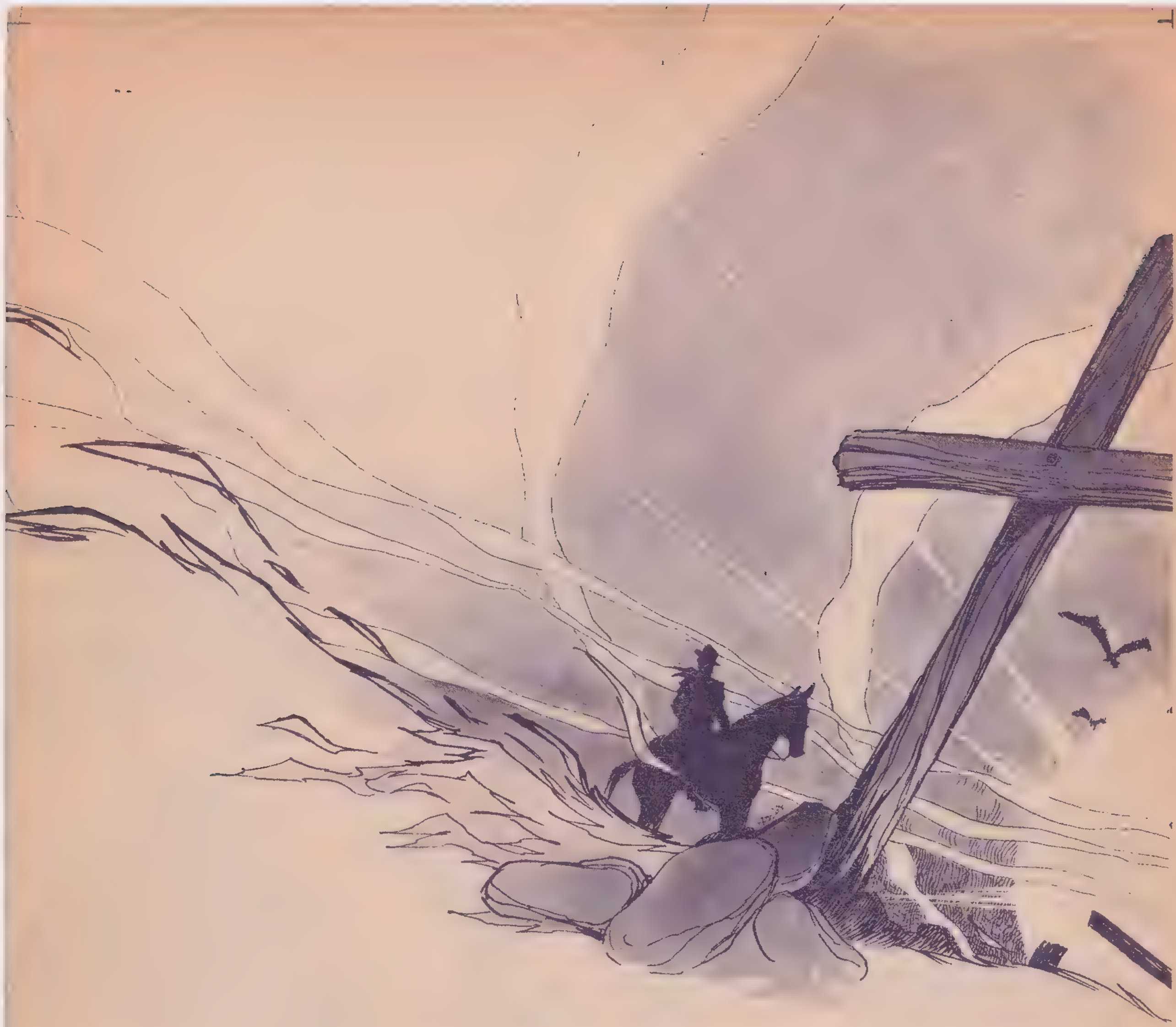
――――その1

詩訳／構成／絵
あずなひろし

■淋しい草原に埋めてくれるな
■野鴨の叫び
■ラレドの通り
■500マイルもはなれて



淋しい草原に



埋(う)めないでおくれ

O, BURY ME NOT ON THE LONE PRAIRIE

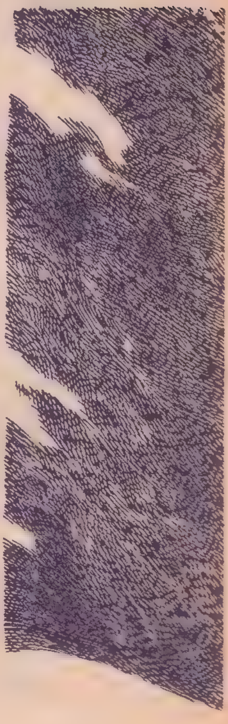
淋しい草原に　埋めないでください

日も暮れた　死の床に
横たわる若者は　もう色のない唇(くちびる)で
　息たえだえに　哀(かな)しげに　いいました
いくども　いくども　くりかえしました

コヨーテが吠(ほ)え　風が吹きわたる草原の
小さな墓になど　埋めないでください
　この淋しい草原でなければ
　　どこに埋めたっていいのです
みとってくれる人など
　いなくたって　いいのです

　　けれど　私たちは　埋めました
息たえた若者を　コヨーテが吠え
　風の吹きわたる草原に
　6フィートと3フィートの穴の底に
――淋しい淋しい草原に――





野鴨の叫び
THE CRY OF THE WILD GOOSE

淋しく 冷めたい 北の空に
はばたく野鴨の 声がする
ああ この女のそばに眠りたいのに
おまえの叫びが 眠りを破る

野鴨よ 野鴨よ
仲間にはぐれた 老いた野鴨よ
暖かい小屋を抜け出せというのか
深く冷めたい雪の中をさまよえと
俺に いうのか
こんなに愛している 女を残して

野鴨よ 野鴨よ 老いた野鴨よ
俺には おまえの心がわかる
北へと急ぐ 心がわかる
そうさ 俺たちは 兄弟なんだ
冬空をさまよう 渡り鳥なんだ
おまえも 俺の心を 知ってるはずだ
俺も 翼が欲しいのさ
ああ 空に飛びたつ 翼が欲しいのさ

ぐずぐずしてなど いられない
もうすぐ 春がやって来る
俺も行かなきゃならないんだ
冷めたい氷のとけぬうちに
おまえの急ぐ 北の国へ

やがて朝が来て 陽の昇る時
この あわれな女は
俺に捨てられたことを知るのか

野鴨よ 野鴨よ 老いた俺の兄弟よ
俺には おまえの心がわかる
おまえも 俺の心を知ってるはずだ
そうさ 俺たちは兄弟なんだ
冬空をさまよう 渡り鳥なんだ

やがて朝が来て 陽の昇る時
あわれな この女は
頭上によぎる影を見るだろう
そして 俺のねぐらのそばに
ひとひらの羽毛をみつけるのだ



ラレドの通り
STREETS OF LAREDO

ラレドの通りで
私は　あわれなカウボーイに　あいました
彼は
もう　土のように冷めたくなって
白いリンネルを　まとっていました
見たところ　あなたはカウボーイ

彼は　私に声かけました
私のそばに　すわってください
そして　私の悲しい話を聞いてください
私が悪事をはたらいたのも　もう
過ぎたこと
胸をうたれて　今　死ぬのです

私が　死んだら
若い六人のカウボーイに　棺をかつがせてください
美しい六人の乙女に　棺衣を持たせてください
棺の上には　たくさんのバラをかざり
教会の鐘を　うち鳴らしてください
私は　胸をうたれて　今　死ぬのです
水をください
かわいた唇を冷やす　冷めたい水を


最後に
彼は　いいました
私は　水を汲みに行きました
けれど　私が戻った時
彼は　息たえていました
私は
彼のいったとおりにしてやりました



500マイルもはなれて

500 MILES

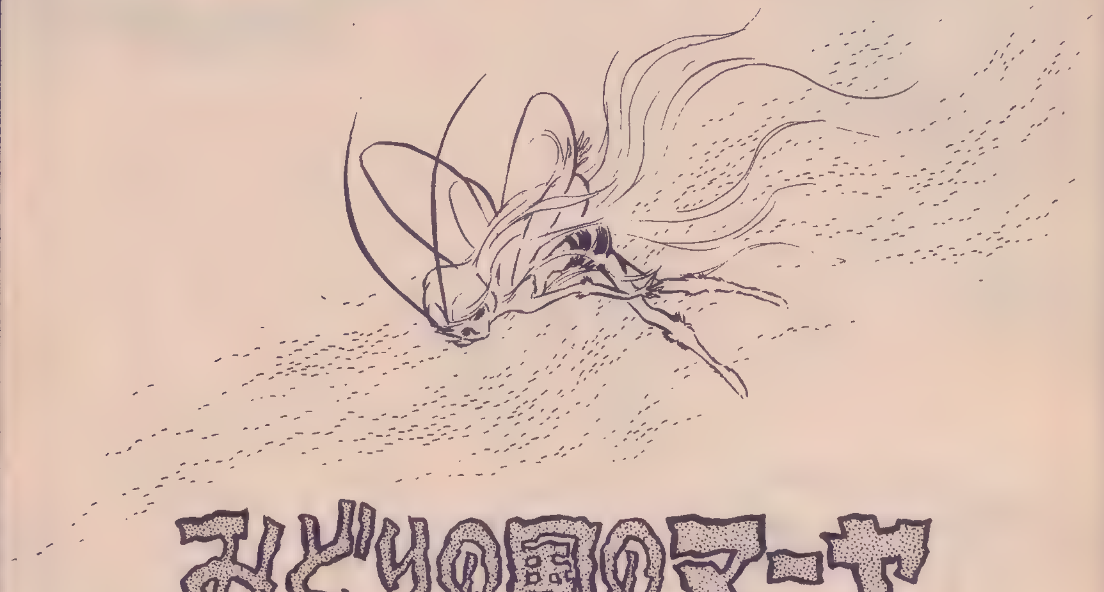
この汽車が　去ってしまったら
あなたは
私の去ったことを知るでしょう
そして　100マイルもはなれた
哀しい汽笛の叫びを聞くのです

100マイル　200マイル
――――500マイルもはなれて
もう　帰ることのできないふるさと
遠くはなれた　あなたの心

今は　あなたの愛もなく
去って行く私
100マイル　200マイル
――――500マイルもはなれて
もう　帰ることのできないふるさと

〈つづく〉

DIE BIENE MAJA



みどりの国のマーヤ

松本零士（まつもとれいじ）

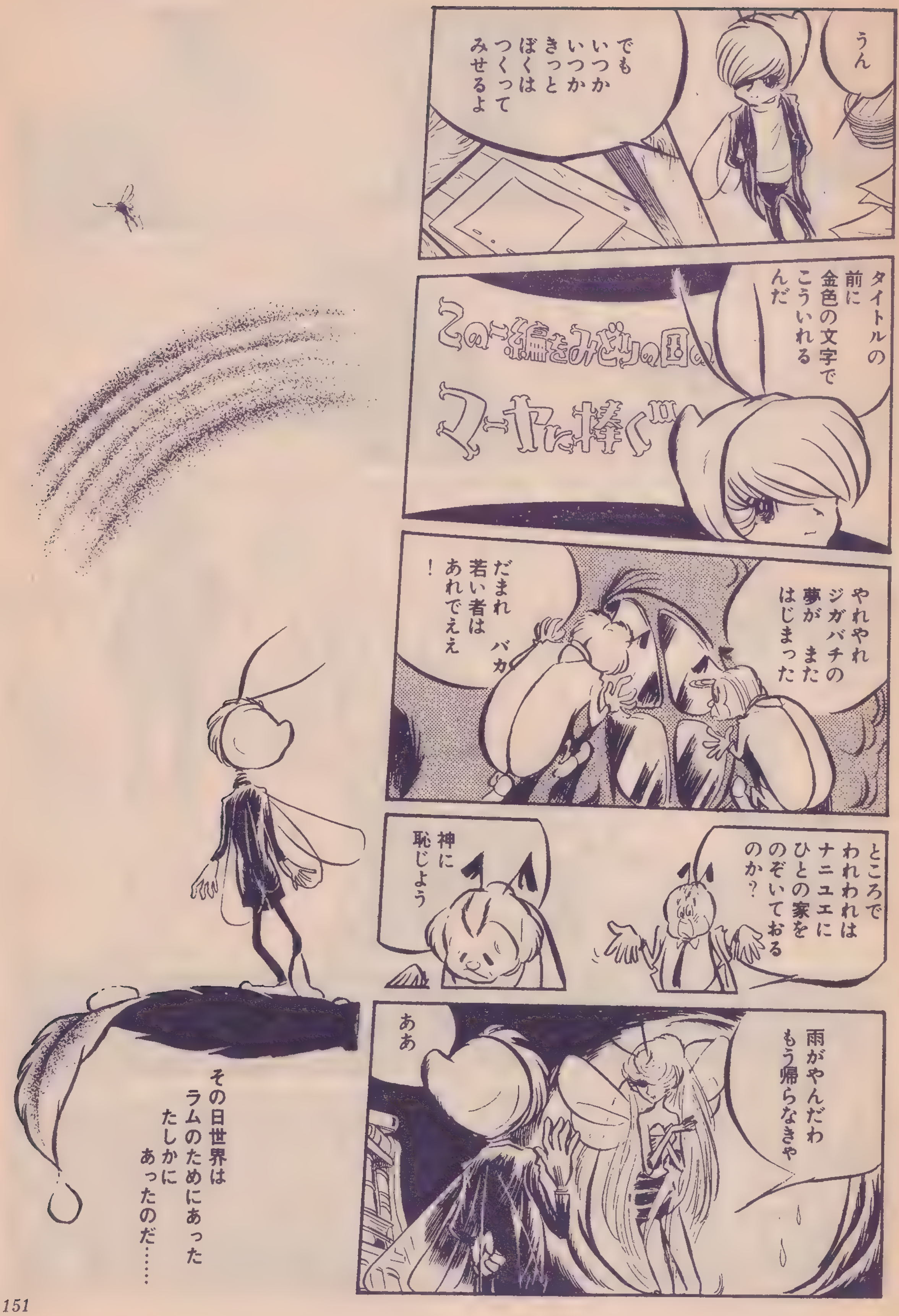
四次元世界シリーズ　6


その日世界は
ラムのためにあった
…たしかにあった……
ラム！
ラム！
COM COM COM
マーヤは
こなかった?
ここにいない?
失礼な
ミツバチだなあ……
ひとの空中別荘を
ことわりもなく
のぞくなんて……
マーヤの
収穫ノルマがね
ちかごろ
すごくわるいの
ほかの働きバチに
影響するし
へたをすると
秋には雄バチと
いっしょに
整理されるわ
ミツバチはね
ジガバチの
あなたとちがって
ひとり勝手に
あそびほうけては
いられないのよ



あそんでなんかいないさ!
ひとの手もみないでなんだい
あら 泥ね それがどうかした? ジガバチなら泥あそびがうまれつきすきなんでしょ
マーヤがきたらすぐ帰るようにいってちょうだい
まったくちかごろの若いハチときたらもう
いけないみんなを集合させなきゃね
泥の別荘が流されないようにせいぜい気をつけなさいラム
おおきなおせわだっ
ごめんなさいラム
マーヤ
あのひと監督官のなかでもいちばん意地がわるいの


はい ラムのすきな アザミの花粉
わあ
あんな……むしゃ やつの……パク いうこと……モグ なんか……ごくん 気に……あふ すること……ペチャ なんか……う ないよ……ふう
きみがお城から ほうり だされたら ぼくがめんどう みるよ
ラム
あ…… おれ…… いっちゃった か……
いやなに その…… あ これやっと 買ったんだ
レンズが ないわ
アシナガバチの アルバイトで やっと これだけ 買ったんだ
レンズは また働いて 買うんだ
スズメバチの砦なら バイト代すごく いいんだが あそこは 虫使いが 荒いから やめにしたんだ
映画って…… あなた ひとりじゃ できないんでしょう?

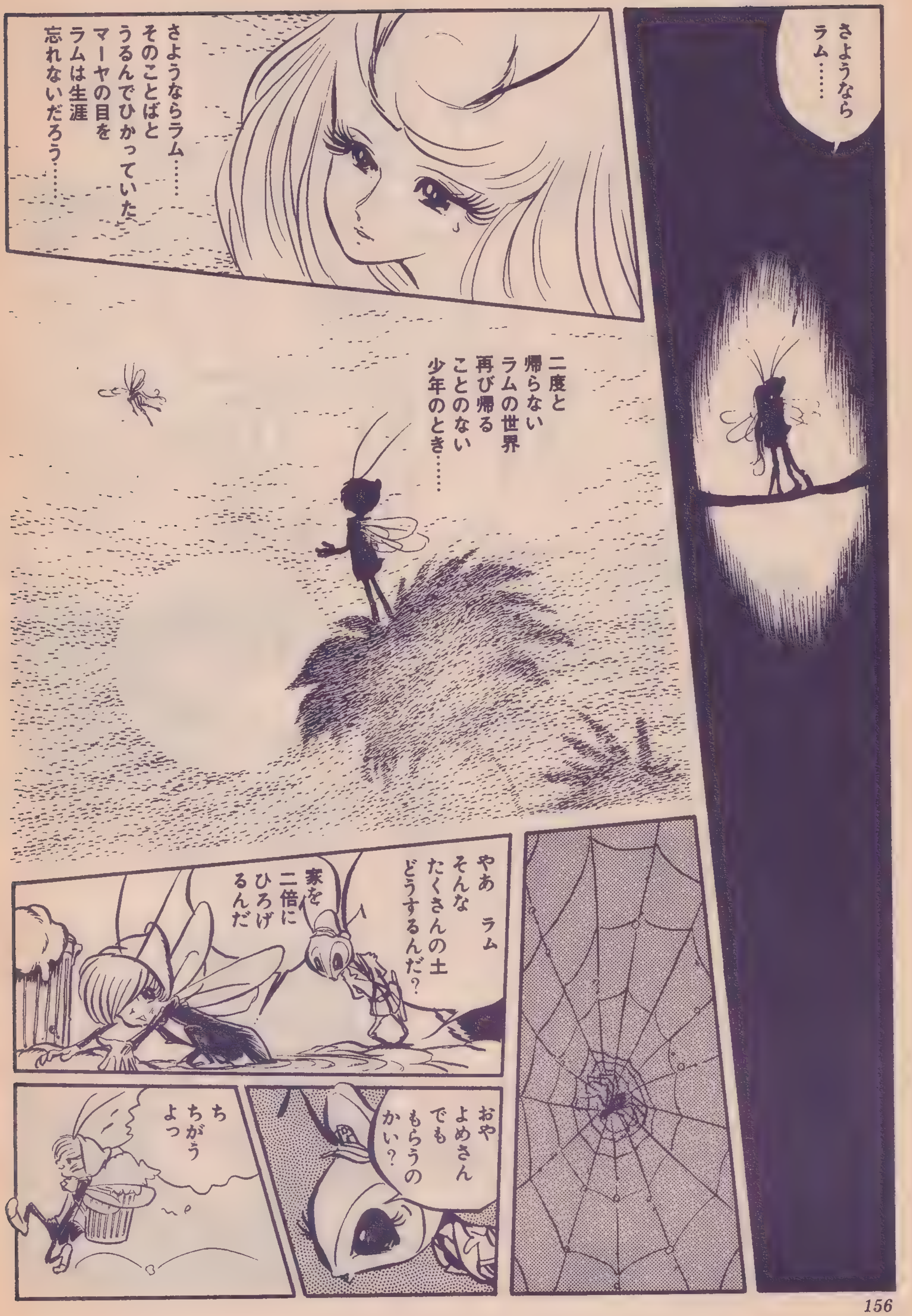

うん
でも いつか いつか きっと ぼくは つくって みせるよ
タイトルの 前に 金色の文字で こういれる んだ
この一編をみどりの国の
マーヤに捧ぐ
やれやれ ジガバチの 夢が また はじまった
だまれ バカ 若い者は あれでええ！
ところで われわれは ナニユエに ひとの家を のぞいておる のか？
神に 恥じよう
雨がやんだわ もう帰らなきゃ
ああ
その日世界は ラムのためにあった たしかに あったのだ……


ラム いるかい
やあ ゲルト
虫の手が たりなくて こまって いるんだ
スズメバチの 砦へ バイトにきて くれないか なあ
いやだよ あんたのところは 虫使いが 荒いし 保険もない
うん そのことに ついちゃ 女王さまにおたのみ してあるんだが とりまきが ガンコでなあ
はて ここは ミツバチ くさいなあ
ミツバチの 友だちが いるんだ
ふーん おれ以外の スズメバチには ミツバチと つきあってるってこと いわないほうが いいぜ
まあ 気が むいたら 砦へ きてくれよ わるいよう には しない
ありが とう


だれだっ!
シュッ
マーヤ!!
お城を出されたの? それでぼくのところへきたの?
ううん 朝までに帰らなきゃ
たまらなくあなたにあいたくなったの……
ずっとここにいてもいいんだよ
だめ! どうしたってだめ! ミツバチはジガバチにはなれないわ
お城には何万匹もミツバチがいるじゃないか マーヤひとりここにきたって……
何万匹もいるからだめなの……


みんなが勝手なことをしはじめたらミツバチの世界はこわれてしまうの
ようようよう いいぞ いいぞ
やだなあ出ていってくれよ
いいじゃんか それともナニかおまえおれとやる気か？
ここはぼくの家だ出ていけ
追い出したけりゃ力づくでやってみなってんだ
へん はばかりながらミヤマクワガタさまは クサイのと図々しいのじゃ ちょいとしたもんよ
弱ったなあ
出ておいき!! ミツバチの剣が目にはいったら出ておいき!!
おろろいた おろろいた 夜中のミツバチとは ぶったまげた
あんなのを相手にしたら命がいくらあってもたりやしない なんせ何万匹って仲間がついているからなあ


ラム
あなた
なぜ
剣を使わないの
ハチなのに
ぼくの剣じゃ
だれも
おどろか
ないよ
わたしの
より
強いわ
強くても
ぼくには
これ一本
しかない
ミツバチは
何万本って
剣の集りだ
みんなびっくり
してにげて
しまうさ
いつも
お城っていう
うしろだてを
もって育ってきた
きみには
わからないだろう
なあ
たった
一本の
かけがえのない
剣ってものが
……
臆病に
みえるだろう
な
でも
ぼくは
この剣を
折るわけには
いかないんだ
レンズを
買ったり
フィルムを
買ったり
……
まだまだ
先が長い
時間が
かかるんだ
わたしにも
時間が
ほしい……
マーヤ……
いつかはきっと
お城に帰らない
って
約束して
くれるね
いつかは
……
ああ
もう帰ら
ないと……



さようなら
ラム……
さようならラム……
そのことばと
うるんでひかっていた
マーヤの目を
ラムは生涯
忘れないだろう……
二度と
帰らない
ラムの世界
再び帰る
ことのない
少年のとき……
やあ　ラム
そんな
たくさんの土
どうするんだ?
家を
二倍に
ひろげ
るんだ
おや
よめさん
でも
もらうの
かい?
ち
ちがう
よっ


マーヤ!!
ラム
ラム……
もうどこにも もうどこにも いかないわ
マーヤ! マーヤっ!
ガく……
戦いが はじまってね ミツバチの城へ 攻めこんだんだ
そしたら たおれてた このミツバチが おまえの名を いうので つれてきた……
ゆうべ マーヤが きたの は……
そうか きたのか……
この子は お別れの さようならを いいにきたん だなあ
おれが にくいなら 刺してもいいよ
なんで 戦いになったか わからないんだ 冬の食料だって いっぱいあるし こんどばかりは わけがわからない
ミチバチのほうでも おんなじだよ きっと


女王どうしには何かあったのかもしれないが…
ウ
あ
マーヤはかえさないぞぼくの剣にかけてもかえさないぞ!!
ラム　わたしたちのお城は滅びたわもう女王さまもいない……
ひとりぼっちになったわたしはどうしていいかわからないの……
はじめからだれにもたよらずひとりで生きてきたあなたがうらやましい……
青春のはじまりの淡い愛も金色の夢も跡形もなく消えて……
ラムのためにあると信じした
みどりの世界は
永久に永久に帰ってはこない……

〈おわり〉



戦争と子ども

森田拳次作品集より③

まんが風土記

富山の巻



近代化を急ぐ富山

富山県のイメージは私にとって、暗く悲しいものであった。「北陸」ということばから連想される鉛色の空、雪にしゃ断され、必然的に形成されざるを得ない「家」という別世界、薬の行商人に見られる、「浮草」にも似た、もの悲しさ等がさまざまな形で交錯して、「富山県」の一つのイメージを作りあげた。

東京から汽車にゆられて六時間余、富山駅についたときも、雨がしと〳〵とふり、いかにも「北陸」らしい、ふん囲気をかもしだしていた。

「まんが風土記」の会場がある富山市は日本海に面した、北陸有数の都市である。江戸時代には加賀百万石の前田家の分家の城下町として栄えた。富山城は昭和になっても、長い間、県民のシンボルとして親しまれてきたが、残念ながら戦災にあってしまったと町の古老がくやんでいた。

そして、最近の富山県の工業、産業の発展はめざましいものがあり、私の抱いていたイメージを打破するような動きが各所に見られ、新しい、いぶきが感じられた。

富山県とまんが家

「北陸」出身のまんが家は少ないのであるが、ここ富山県にもあてはまる。

富山県出身のまんが家としては、「オバQ」で一世を風靡し、その後もあたたか味のある作品を描きつづけている藤子不二雄氏とギャグまんが界で活躍している、山根兄弟（赤鬼、青鬼氏）と異色な女流まんが家飛鳥幸子氏の名前があげられる程度である。魅力のある新人が出てこの沈滞したムードをふっとばしてもらいたいものである。

藤子不二雄氏は「地方にいると、どうしても自分のわくにとじこもりがちになり、非常に視野がせまくなるので、グループに入会したり、他県のマニアたちと文通したりして、大きな目を養ってほしい」とアドバイスされた。

しかし、「まんが風土記」に出席したマニアたちの話をきいてみると、かなり活発な活動をしているようすなので、今後に十分、期待がもてると思う。

マニアとともに

北陸特有のどんよりと、くもった空から雨が間断なく、ふりつづいていたが、定刻前に、はやくも三十数人のマニアたちが、会場にあつまった。

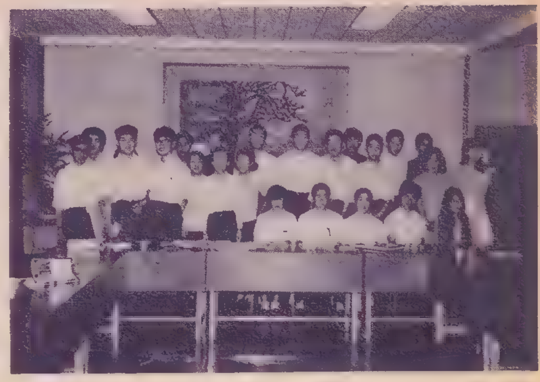
なかには五、六時間も列車にゆられて参加した中学生のマニアもおり、非常に意を強くした。

会はいつものように、参加者の自己紹介からはじまり、グループごとの交友のあるマニアたちが多かったためか、非常になごやかなムードのうちに進行した。

ここでも、やはり話題は手塚治虫、石森章太郎、永島慎二の三氏に集中し、三氏の作品についての活発な意見がたたかわされた。

また、「まんが雑誌の数はふえたけれども、子どもたちがほんとうに楽しめるいわゆる児童まんがというものが、少なくなってきたと思う。このままの状態だと、児童まんがは滅びてしまうのではな





いでしょうか?」というマニアたちの意見が圧倒的に多かった。マニアたちのなかから、こういう意見が出るのは、ある程度納得できる。

あえて、私論をいわせていただけるならば、現在の児童(?)はこの狂的ともいえるマスコミュニケーションによって、情操的にも、映像的にも感化され、もはや、昔のような形での児童まんがでは読者は満足しないのではないだろうか?

また、描き手にとっては、数年前までは、ある程度、画一的に児童というものを把握できたものが、現在では個人差が激しくなったために把えることが、非常にむずかしくなった。そういう理由によって生じた、描き手と児童心理の微妙なズレが児童まんがの低迷をもたらしたような気がするのですが……。

また、「手塚先生とか、石森先生がおとなまんがを描くのには反対である」という意見も多かった。もかし、私は非常に歓迎すべき現象であると思う。ひとりの作家が、児童まんがでは描きあらわせないものを、青年まんがで表現するというように相関させながら、自己開発をしていくことは決してマイナスにはならないと思うのですが……。

富山県まんが風土記出席者

松本孝司	荻野博子	永山宏治	柳田秀一
島崎昇	定塚雅子	黒田義夫	堀田茂
沢越進	小川茂	大門功一	小倉良成
藤田正弘	松田毅	川原とし江	後藤伊津子
河村茂治	岩村隆三	伊藤裕子	石坂勇
此川進	池原成利	松田幸子	室真理子

作品を見て感じたこと

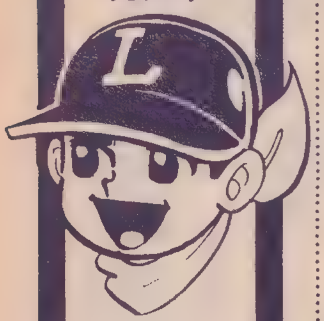
えん〳〵、五時間にわたる集会の終了後、作品、同人誌を持参したマニア、十数人と市内の喫茶店におもむき、作品の批評会。

石坂君のギャグまんがからはギャグまんがの新しい可能性が見い出せたし、藤田君のキャラクターの絵は非常によかった。今度、機会があったら、ぜひ、藤田君の作品を拝見したいものである。また池原君と永山君の合作である、「移住者」は絵の方はまだまだという感じであるがストーリーがたいへんおもしろく、期待がもてる。

あわただしかった一日であったが、マニアたちに、じかにふれ、参考になる意見も聞きましたので、今後の雑誌作りにいかしてゆきたいと思います。(秋山記)

★七月二十七日に福島県で、八月十八日には三重県で行なう予定ですので、その近辺のマニアで参加希望の方は『COM』編集部秋山宛まで、ご連絡ください。

貝塚ひろし
全集
―発売中―



『熱血』B6判
石井いさみ・貝塚ひろし・荘司としお・三先生の力作を集録!!
定価240円送料65円
(送料共 300円)

① ラッキー9
(宇宙よりの使者の巻)
B6判(送料共300円)

② 龍のペナント
B6判(送料共300円)

③ ラッキー9
(ブラックビクトリー団の巻)
B6判(送料共300円)

④ ラッキー9
(スタープレーヤー誘かい事件の巻)
B6判(送料共330円)

申し込み方
と
あて先

郵便局の遠い方は代金を切手代用で送ってもかまいません。

171
東京都豊島区
池袋2―1083
進楽荘
みな書房

戦後まんが主人公列伝㉜

ハリスの旋風

石田国松よ どこへいく



〝シェーッ〟の流行はものすごかった。曽我町子のヘンテコリンな声も茶の間の話題をさらった。はたまた、保積ぺぺがドデカイ眼鏡でブラウン管に登場し、世はまさにまんが史上空前のギャグブームにわき立っていた。ごぞんじ「おそ松くん」「オバケのQ太郎」「丸出だめ夫」のギャグ三強時代である。時に昭和三十九年のことである。

一方では、教育ママが児童の教育を完全に牛耳りデビューまもない舟木一夫がたてつづけに「高校三年生」「学園広場」「修学旅行」等学園流行歌のヒットをとばしていた。そして、子どもたちは家庭-学校間の往復と家庭―塾間の往復を強制され、遊び場からも追放され、次第々々にモヤシッ子化の道をたどっていた。

急に話がとんで申しわけないが、一年さかのぼって三十八年におこったエピソードをここで紹介しておかなければならない。

読者諸君は広沢虎造という人物をごぞんじだろうか? かつて一世を風靡した浪曲師で大衆の心をつかむ、数々の作品を発表した人であるが、おしいかな浪曲の衰退により、それらの名作も昔語りになり、すでに忘れ去られていった。

ちばてつや先生は、どこからかその中の一つ「森の石松」のレコードを買い求めてきたのである。表裏で三時間はたっぷりある浪曲を先生といっしょに聞きながら、男の中の男森の石松にほれ込み人情の厚さに何度か涙したものであった。

石松は辻堂の前で瀕死の重傷をおっていながら、数十人を相手にまわして長時間戦い続けて、ついに悲惨な最期を遂げるのであるが、そのからだにはなんと相手につけられた無数の刀傷があったという。しかも、それらの傷がすべてからだの前側についていたということに象徴されるように、石松という男は進むことを知って退くことを知らずに敵に背を向けたことがないのである。この森の石松の姿は、ちば先生の心の中に焼き付いたにちがいない。この日から私の脳裏からも去らなくなったのである。

ギャグブームに片隅へ追いやられ、もうひとつパッとしないストーリーまんがをこのままに放置しておくことはできない。なんとかしなければ! ちば先生も思い、私も同じ思いであった。ひそかにギャグ三強にアンチテーゼをはることを誓いながら、舟木一夫の歌を思い出し教育ママの思い通りにされている子どもたちの将来を憂い、男石松の人間クササを味わうこと実に半年有余――。だが、徐徐に、「学園まんが ハリスの旋風」の構想はまとまり、主人公石田国松の誕生へと進んでいったのである。

連載開始直後、早くも反響があった。少年たちから寄せられるたよりはすべて絶賛であったが、母親からのものは主人公がこうもヒドイコトをするまんがは子どもには読ませられない。これはただ興味本意のまんがである、というのだ。どうやら、母親というのはモヤシッ子が大好きらしい。自分の思い通りになる子どもが優良児童だと思っているらしい。

石田国松はそういったおとなに挑戦し既成の社会に敢然と立ち向かった……といいたいところだが、実はそうではない。これはおとなの理屈であって、国松は本能の赴くままに行動したのであり、既成の枠にとらわれなかっただけなのだ。――その上人情家とくれば、読む人の間で人気のでないのがむしろおかしいくらいである。

このころになると、あちこちの雑誌に学園物が林立し、番長物が数多く連載されはじめた。だが、私はおどろき、かつ悲しみの中にたたきこまれた。ガニマタで濶歩するトレードマークの国松歩きはもとより、その他、諸諸おくせず、イミテーションされている作品が多かったことである。創意工夫でまんが家どおしがハリアイ、編集部どおしが競争したいものである。

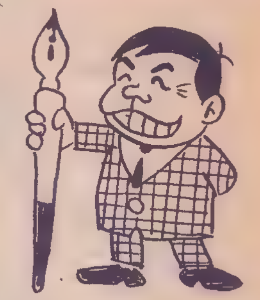
その後、テレビアニメーションとして、それまでの殻を破り、現在の劇画アニメーション時代へのかけ橋となったことは、今さらクドクド申し述べるまでもない。『週刊少年マガジン』・増刊・新書判・テレビと空前のブームを呼び、学園物・番長物の走りとなったことは非常な喜びであったが、それにもましてうれしかったことは、「ハリスの旋風」が、膠着状態にあったストーリーまんがを再び主流に浮かび上がらせる大きな役割りを果たしたことである。

主人公石田国松のキャラクターは、永遠に少年たちの心から忘れ去られることはないであろう。

『少年マガジン』編集部 宮原照夫

ちばてつや氏メモ

本名、千葉徹弥。昭和十四年一月十一日、東京に出生。日大一高二年のときに「復讐のせむし男」を刊行。高校卒業後まんが家生活にはいる。昭和四十一年「魚屋チャンピオン」「123と四・五・ロク」で講談社児童まんが賞を受賞。代表作に「ユカをよぶ海」「ユキの太陽」「みそっかす」等がある。



まんがを描きはじめたころ NO.2

赤塚不二夫

貧しくもバラ色の時代

ぼくの投稿熱が最も激しかった時代というと、小松川の化学工場に住みこんでいた、昭和二十六年から三十年である。

投稿雑誌は、もっぱら『漫画少年』。この本だけが、ぼくの唯一のよりどころであった。この誌上をとおして、ぼくは石森章太郎を知り、彼の組織した「東日本漫画研究会」にはいったのである。もうひとりの東京会員が、高校生の長谷邦夫――まんが上の対外的交際というとかならずといっていいくらい、彼とつれだって出かけていったものである。

やはり高校生であった石森は夏休みになると上京してきた。オンボロ帽子に腰手ぬぐい、荒ナワでしばった桃の箱詰めを、手塚先生へのオミヤゲだといってぶらさげてきた。

三人で雑司ケ谷の並木ハウス――われらが神さま手塚先生のおすまいを訪ねたときは、いまもって忘れられぬ思い出である。先生はステテコ姿で右手に電話、左手に絵筆を……といういでたちで、「女殺し!!」とかなんとかさけんでおられた。世間知らずのぼくらはあっけにとられると同時に、神さまもやはり人間であったかと、ホッと胸をなでおろしたものである。先生に似顔絵をかいていただいたり、ピアノをひいていただいたり、スブタをごちそうになったりの楽しい一日であった。

しかしこうした投稿時代の最後は、『漫画少年』の廃刊という悲劇でもってしめくくられたのである。

長谷とでかけていった飯田橋の学童社は、赤インクにまみれた返本がまさに、天井までつみあげられ、床には足のふみ場もないほど紙片が散乱しているといった有様!! すばらしい馬場のぼる先生の生原稿に、クツ跡がベットリとついているその光景を目撃して、ぼくは眼の前がまっくらになったように思えた。ぼくらの苦心の投稿作品も、ミカン箱にうず高く積み上げられたままである。ぼくらは自分の作品を捜すと同時に、石森の「二級天使」シリーズの原稿も許可を得て持ち帰った。よだれの出るほどほしかったベテランたちの生原稿にふれたのもこの時であるが、あれらの原稿がその後どうなってしまったかと考えると胸がいたむ。

この時代のマニアたちをひきつぐかたちで、細々とまんが研究会が組織され、前記の並木ハウスの加藤省泰氏宅で会合がもたれた。

手塚、馬場、藤子先生らがみえられ、ぼくと長谷は、横田とくおを知った。彼はこの会の機関誌にじつにスッとぼけた作品をかいていたのである。きいてみると、彼もプラスチック加工の工場で働いているという。そしてそこは、ぼくのところから自転車で一走りの平井である。

投稿誌もなくサクバクとしていたぼくらは急速に親交を重ねた。このころ近くに住んでいた新人のまんが家つげ義春とも知り合うようになり、彼になかばけしかけられるようなかたちで、ぼくと横田はプロになる覚悟をきめたのだった。

不安もふたりならば分ちあえる。当時はまだ書き下し単行本が盛んなころで、ぼくは曙出版へ、横田は島村出版へなんとかもぐりこんだ。しかしこのころはストーリーまんがの全盛でギャグまんがはまったくといっていいほどその需要がなかった時代で、ぼくの駆け出し時代の一ばんつらい数年がここからはじまってくるのである。

しかしギャグまんがしかかけぬコンプレックスに暗く彩どられたながいながい青春をここにかいてみても、現在のようにめぐまれた投稿舞台をもつマニア諸兄には、おそらくピンとはこないと思うのだ。

しかし貧しくとも、まるでバラ色に染まった夢を描きつつ描きまくった投稿時代のことは一生忘れ得ない楽しい思い出なのである。

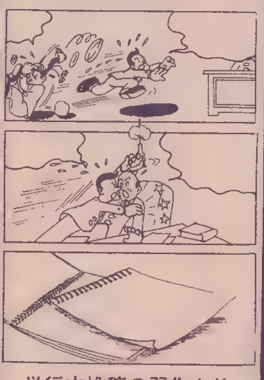
〈つづく〉





〈赤塚先生の最近の仕事〉

●『週刊少年サンデー』「もーれつア太郎」○三か月に二回ぐらい 長編読切り ○グラビア写真まんが
●月刊『デラックス・サンデー』○「花のデコッ八」または「天才バカボン」『りぼんコミック』（パロディー漫画シリーズ）
●『りぼん』「ひみつのアッコちゃん」●『よいこ』「ひみつのアッコちゃん」●『幼稚園』「ひみつのあっこちゃん」及び「もーれつア太郎」●『小学一年生』「たまねぎタマちゃん」●『小学二年生』「もーれつア太郎」（旧稿）●『小学三年生』「おそ松くん」（旧稿）●『小学四年生』「ＳＯＳエンチャカ丸」●『少年ジャンプ』「一家シリーズ」
★テレビ出演「チータとバカボン」レギュラー『ビッグ・コミック』短編読切り連載



単行本投稿の習作より

****

ボーイフレンドと楽しむレディのまんが雑誌

ファニー 8月号

発売中　定価100エン



新連載コミック　NETテレビ放送中
恋歌
原作・五木寛之
まんが・峯岸ひろみ

青春小説　ジュニア小説界の雄がおおくりする
土曜日の憂愁
富島健夫

名作劇場　暑さを忘れる怪奇絵物語
黒猫
原作・エドガー・A・ポー
絵・あすなひろし

特集　あなたをシンデレラにする
サマーファッションガイト



楽しい夏休み……『ファニー』8月号にはステキなまんがが、いーっぱい！　『ファニー』を読んで暑さなんかふっ飛ばしちゃおう！お友達と海や山へ行くときにも持って行ってね、楽しさがぐーんとましますヨッ。ただ今発売中！本屋さんで買ってネッ。

♥まんがとよみものがイーッパイ♥

★連載コミック
- スーパーお嬢さん　竹宮恵子
- 風光る朝　もとやま礼子

★連載よみもの
- 青ひげの塔　竹内健
- 誇り高きウェイトレス　森村桂
- 愛の神話　岡田史子

★ゲストコミック
- 喝！　上田としこ
- 偏愛　横山光輝
- 死んでしまったルシィー　岡田史子
- シーサイドハンター　まちこ&ケンジ

★イラスト
- カラーピンナップ　日暮修一
- ファンタジー！　石神ぺぺ
- イメージ　水野英子

MUSHI COMICS



ママのバイオリン ③

ちばてつや

ママが少女のころ愛用したバイオリンを胸にいだき、一流のバイオリニストをめざす少女まなみ……。しかし、その道はけわしく苦しかった。ママとふたりで貧しくとも心豊かに暮らしていた家庭も破壊されその上心のささえだったやさしいママもいまはいない……。

船が沈ぼつして船長のパパが死んだ? だけどいたずらっ子エミちゃんは悲しみなんかに負けやしない。きょうもまた千恵子ねえさんや健太郎にいさん、新しいママにいたずらをはじめた……。ほのぼのとした笑いをまわりにふりまく横山光輝の少女まんがの名作。

おてんば天使 ②

横山光輝





火星ちゃん

わちさんぺい

アタマでっかちで、石アタマの火星ちゃん。会社の社長のパパときれいなママといっしょに幸福にくらしているけれど、お屋敷の生活はたいくつしごく。そこで、家庭教師の黒熊さんやなかよしの島津たかこちゃんといっしょになってお屋敷をぬけだそうとするが!?

ドロドロドロンのパッと消え、ハレンチな姿に変身する忍者猿飛佐助。戸沢白雲斎より忍術をならい、徳川方の忍者こうもり小僧、コロッケ五円の助らを相手に大胆不敵、奇想天がいなドタバタ忍術合戦をくりひろげるユーモアあふれる時代まんがの力作!!

猿飛佐助

杉浦 茂





オバケのQ太郎 ①

藤子不二雄

突然たまごから生まれいでたるへんなオバケ……。その名もオバケのQ太郎!! オッチョコチョイのあわてんぼう、おひとよしでのんきもの。空をすいすいとべるけど、イヌだけにはよわいんだ。日本じゅうを爆笑のうずにまきこんだ藤子不二雄の大傑作

発行所 東京都豊島区南池袋1の20の1横田ビル 虫プロ商事 電話 東京(987)5251(代) 振替 東京69809

漫画・まんが・マンガ・MANGA





いつのことなのかはっきりとはわからぬが、とにかく風雲急をつげる戦乱の世のこと。現われでたこの三人の荒武者。われは弓、おれは槍、こちらは薙刀と、いずれも豪の腕を誇る者ばかり。戦乱の世こそ世にで、一旗あげる絶好の時と、意気ごみもすさまじく競い集まったのである。

小幡（おばた）　堅（けん）

あそこから押し寄せてくるのは敵かかすみか　—。

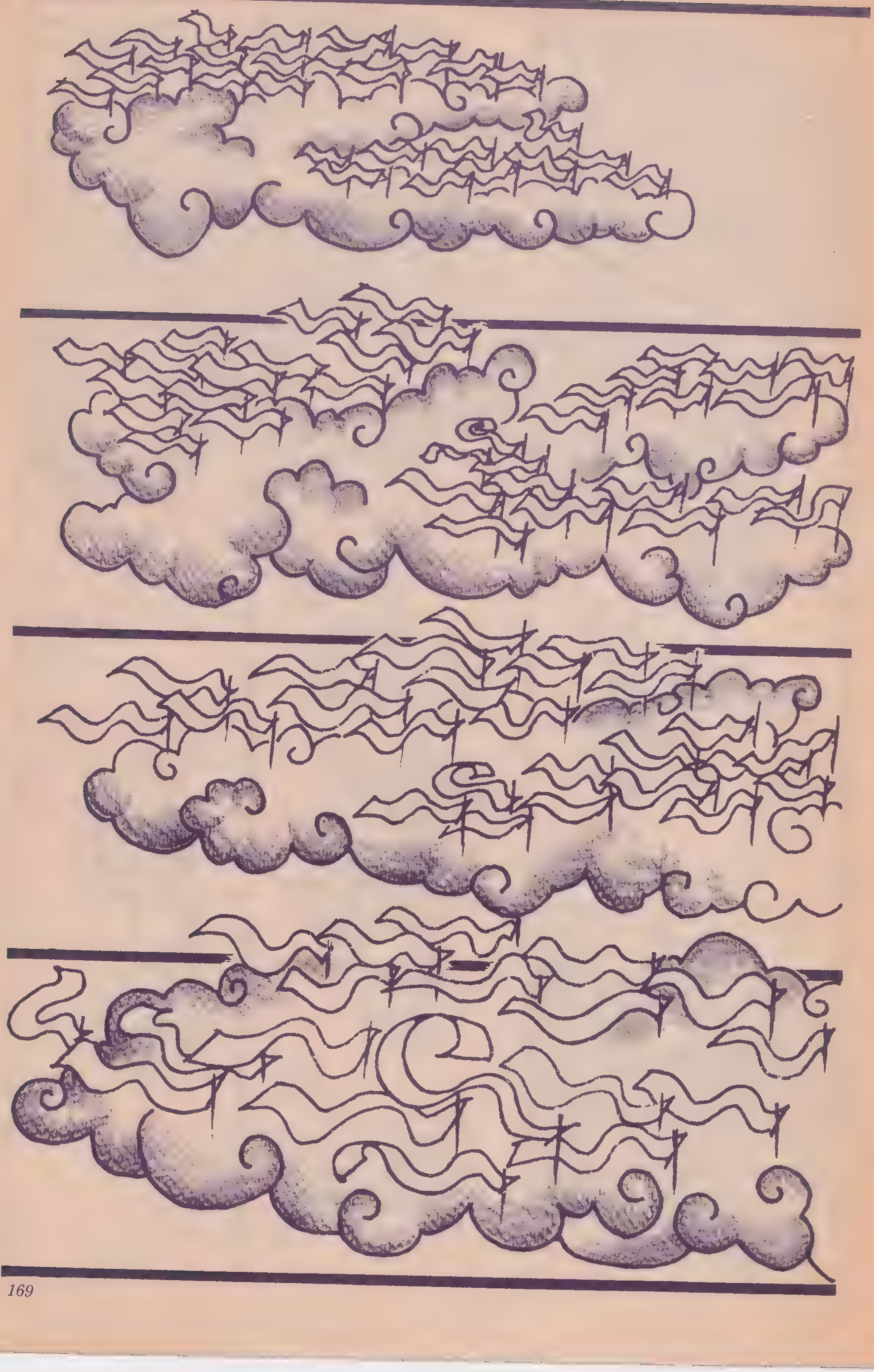


戦雲にわけ入った三人の武者、





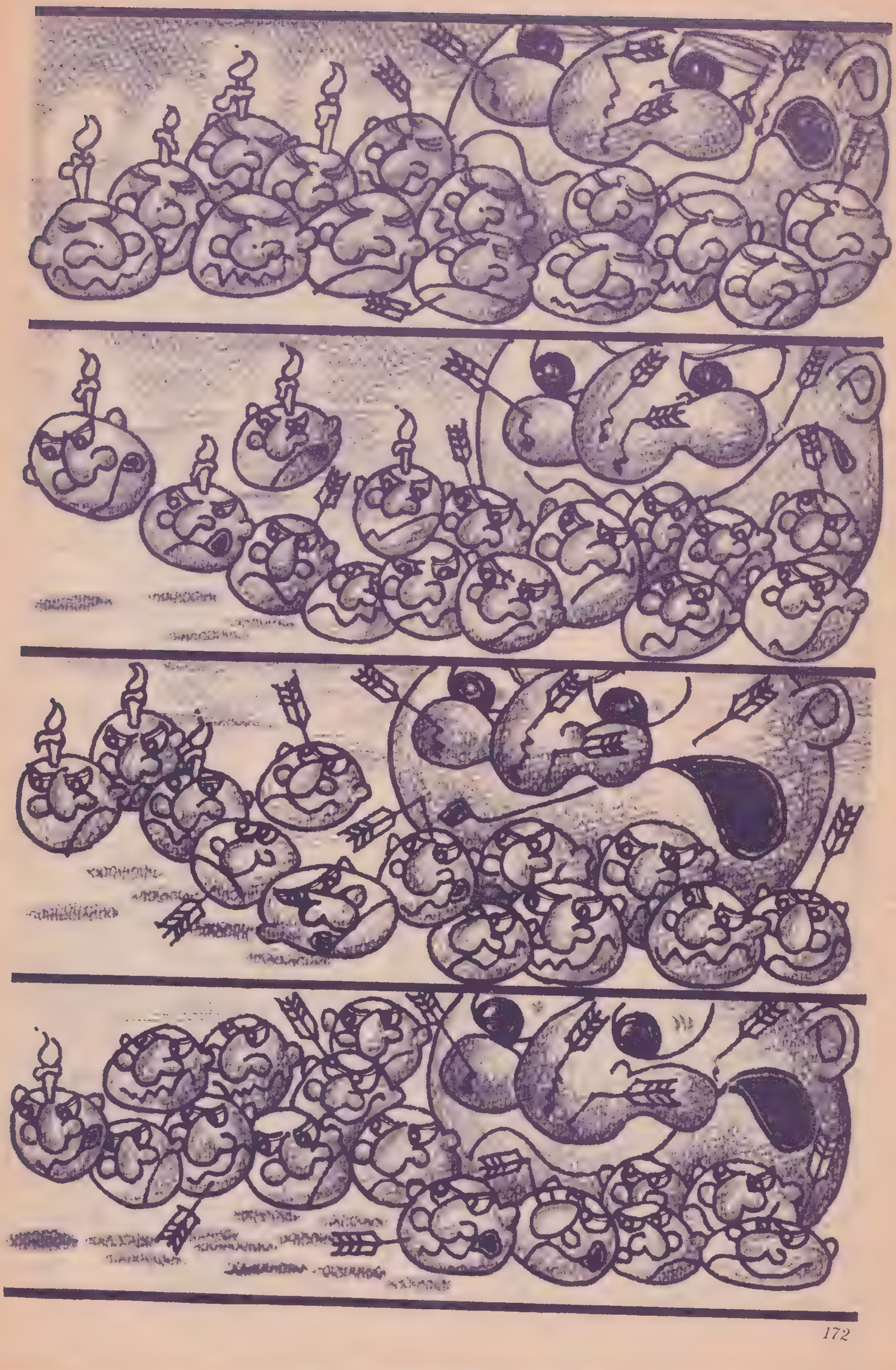




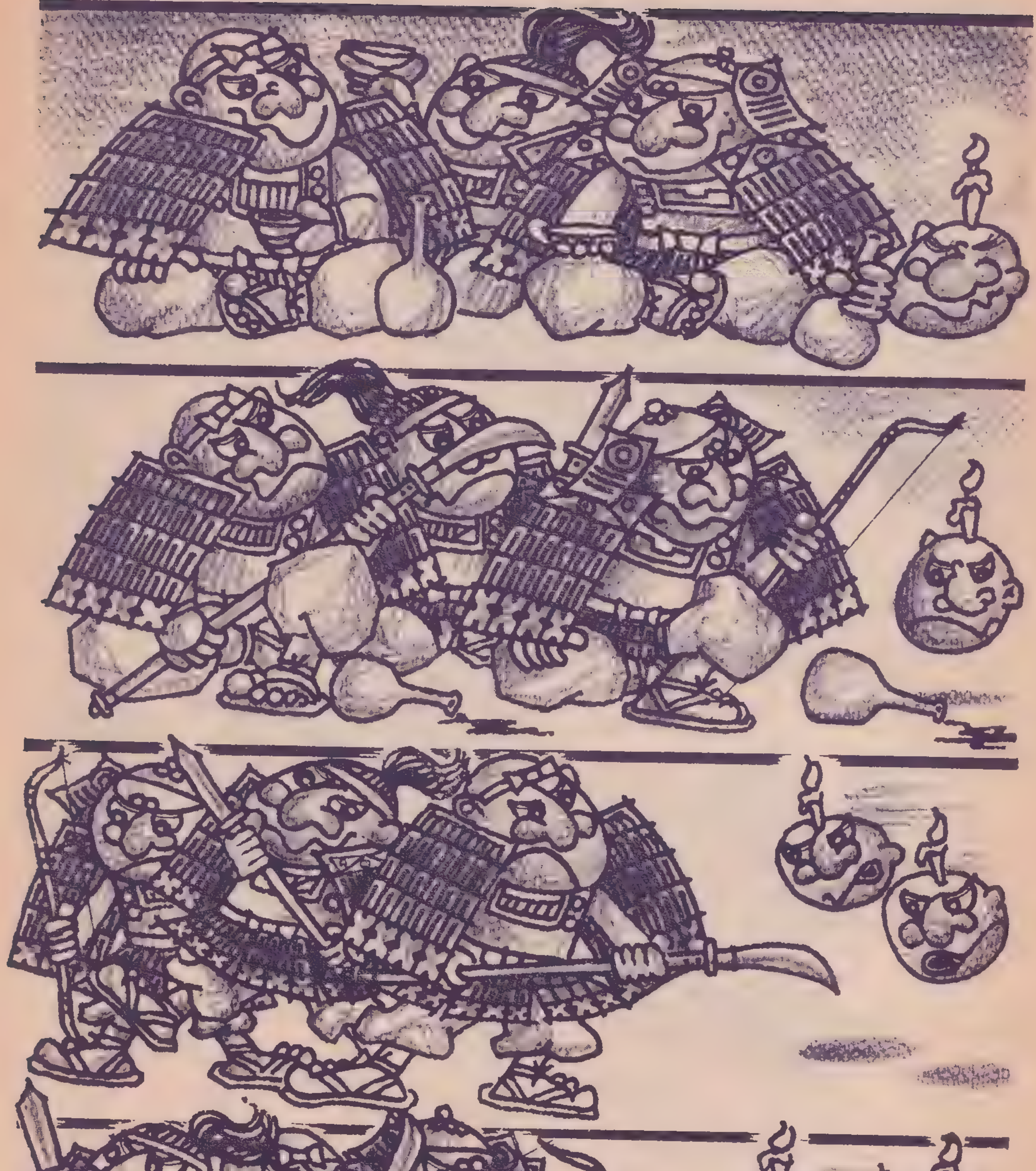

首とり競争よろしく
ばったばったと打ち落とした
生首の数知れず。



たちまち無念に目をむく
生首のやまができあがった。



消えた武者



九折B裏

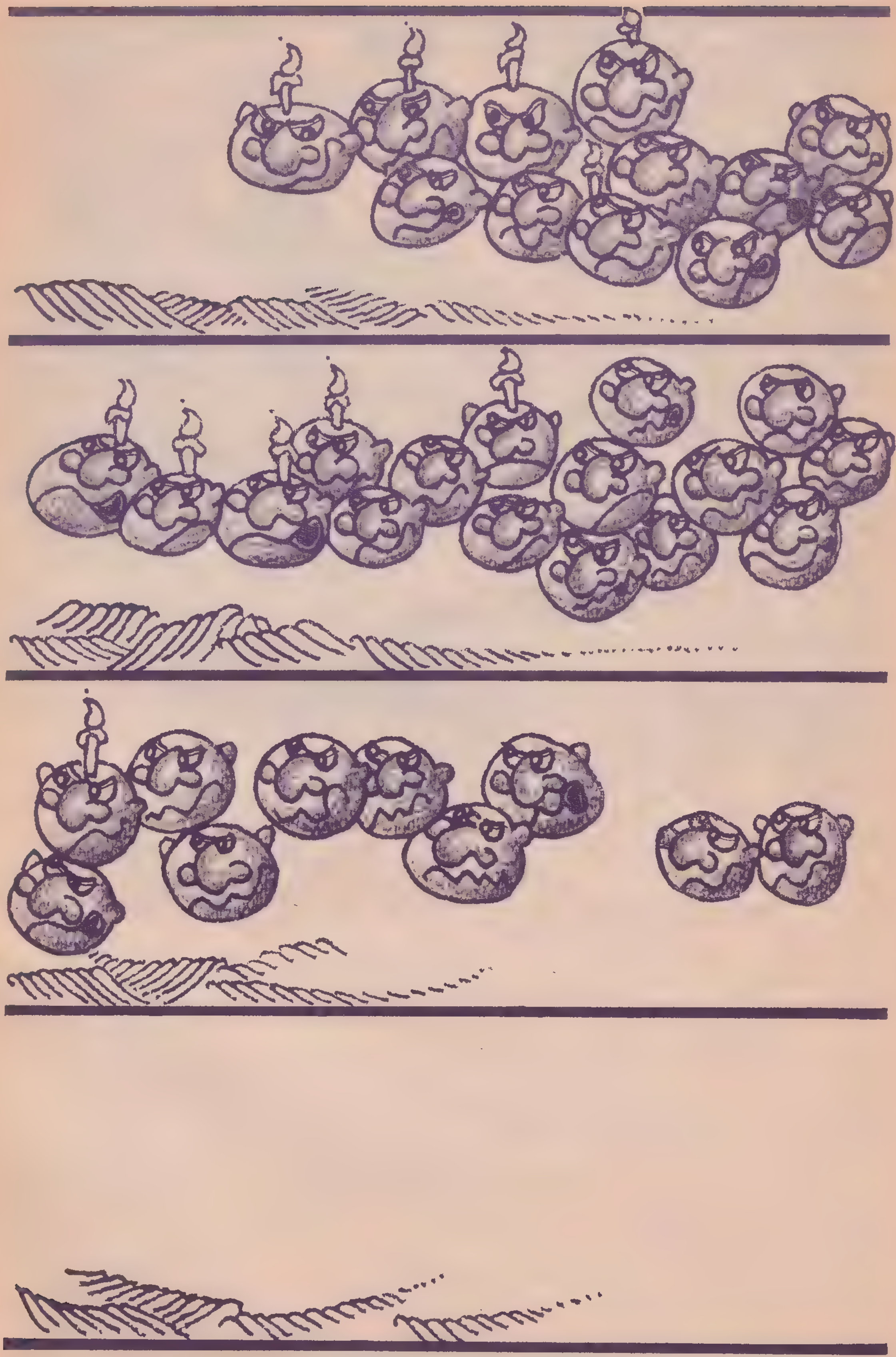
九折B表

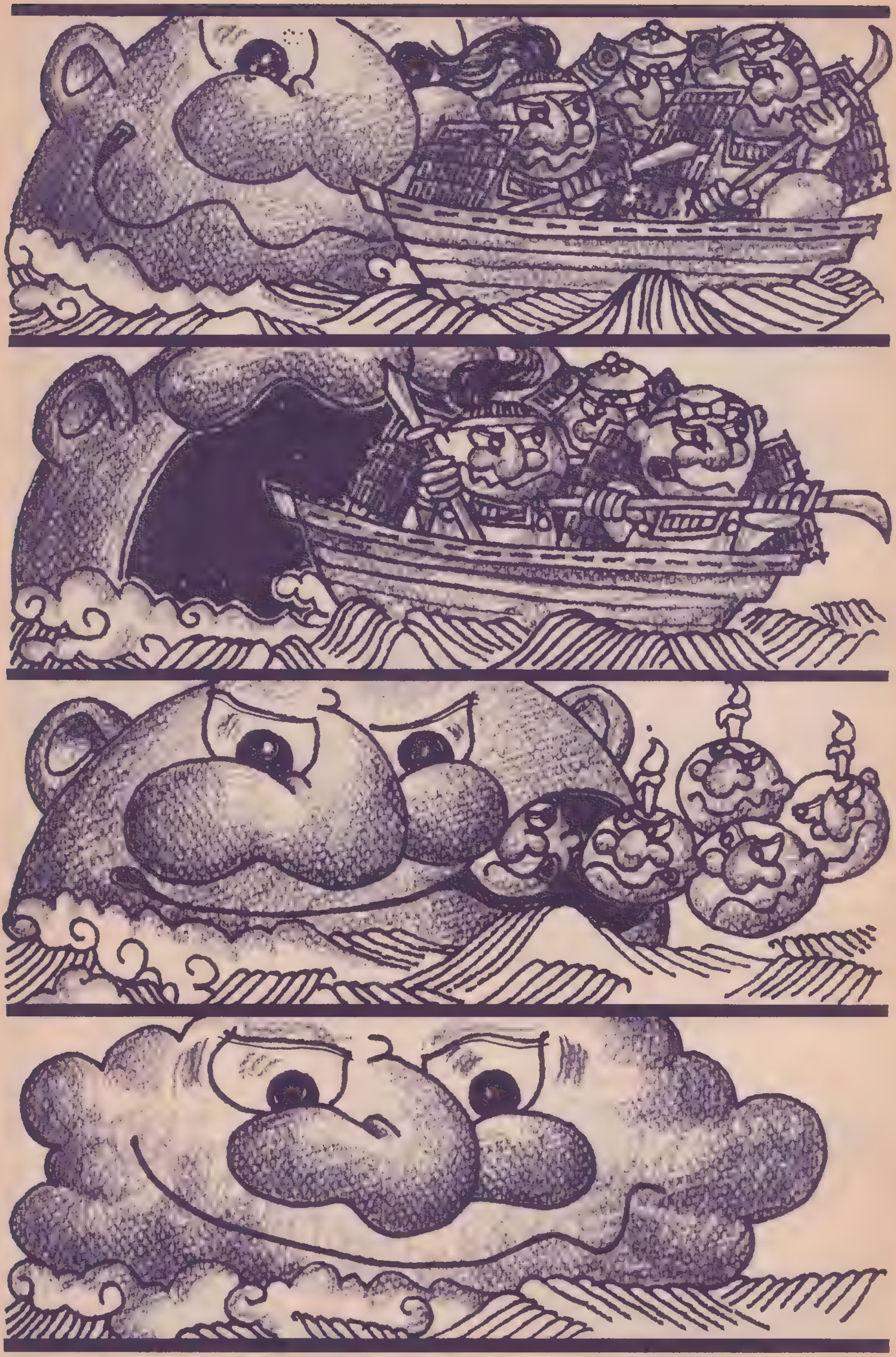


ごろごろころがる戦利品を前に、荒武者どもの酒盛りがたけなわとなったとき…これはいったいどうしたこと。討ち落とした生首が逆襲してくるではないか。その数は幾十、幾百、幾千にもふくれあがる。これはいったい生首なのか妖怪なのか……!?



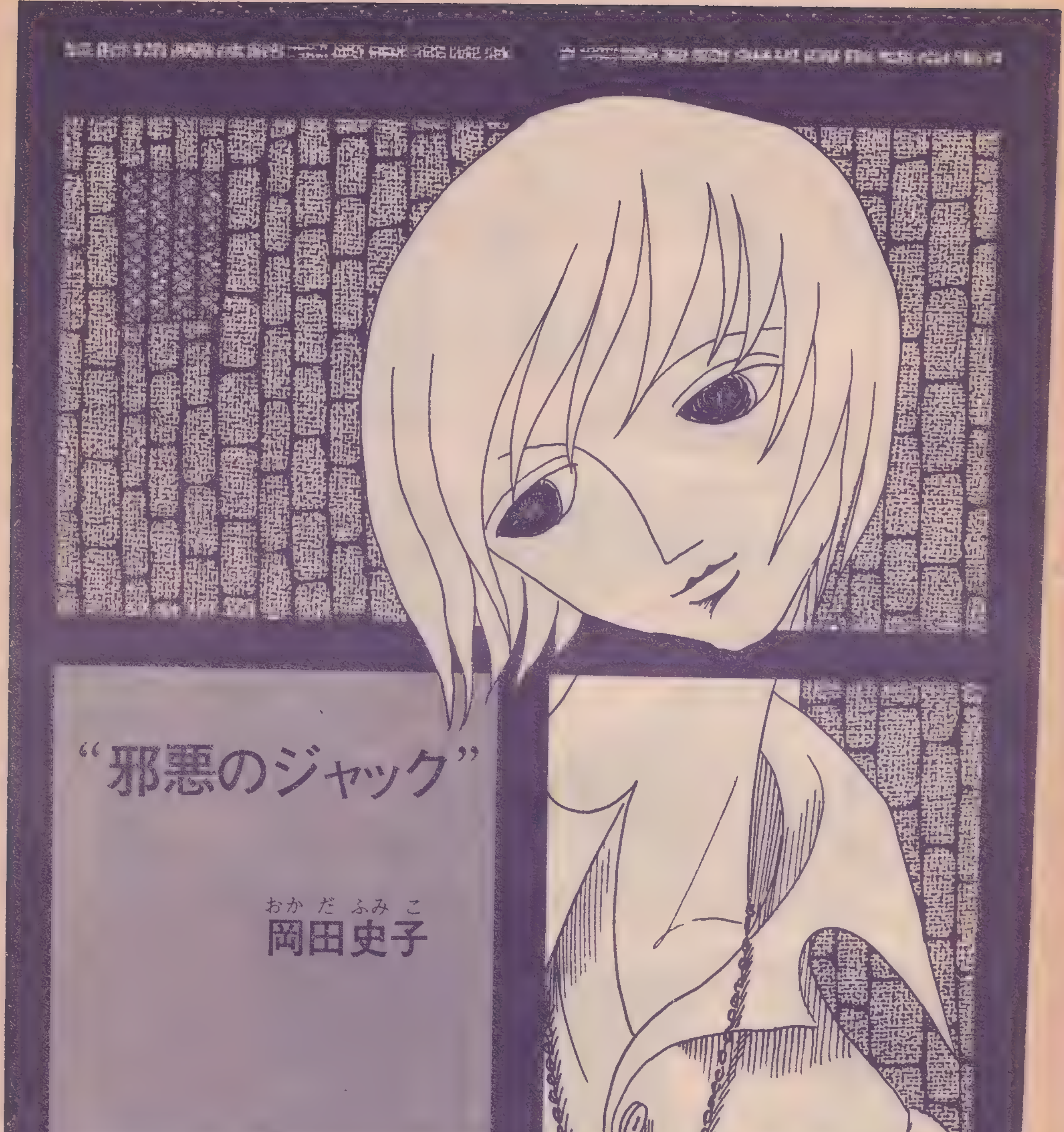
つかのまの勝利もどこへやら。
ひたすら防戦に追いこまれ、
にげのびていく三人の武者。
しかしその先に待ち受けてい
るものは……。






奇怪な一夜があければ……空
も海も青々と晴れあがってい
る。
ポッカリ浮かんだ黒クモも、
やがて遠くの空に消えていく。
あの三人の荒武者どもは……
あの幾千もの生首は…………
すべては戦乱の世のまぼろし
にすぎないのか。
知っている人はもう誰もいな
い。

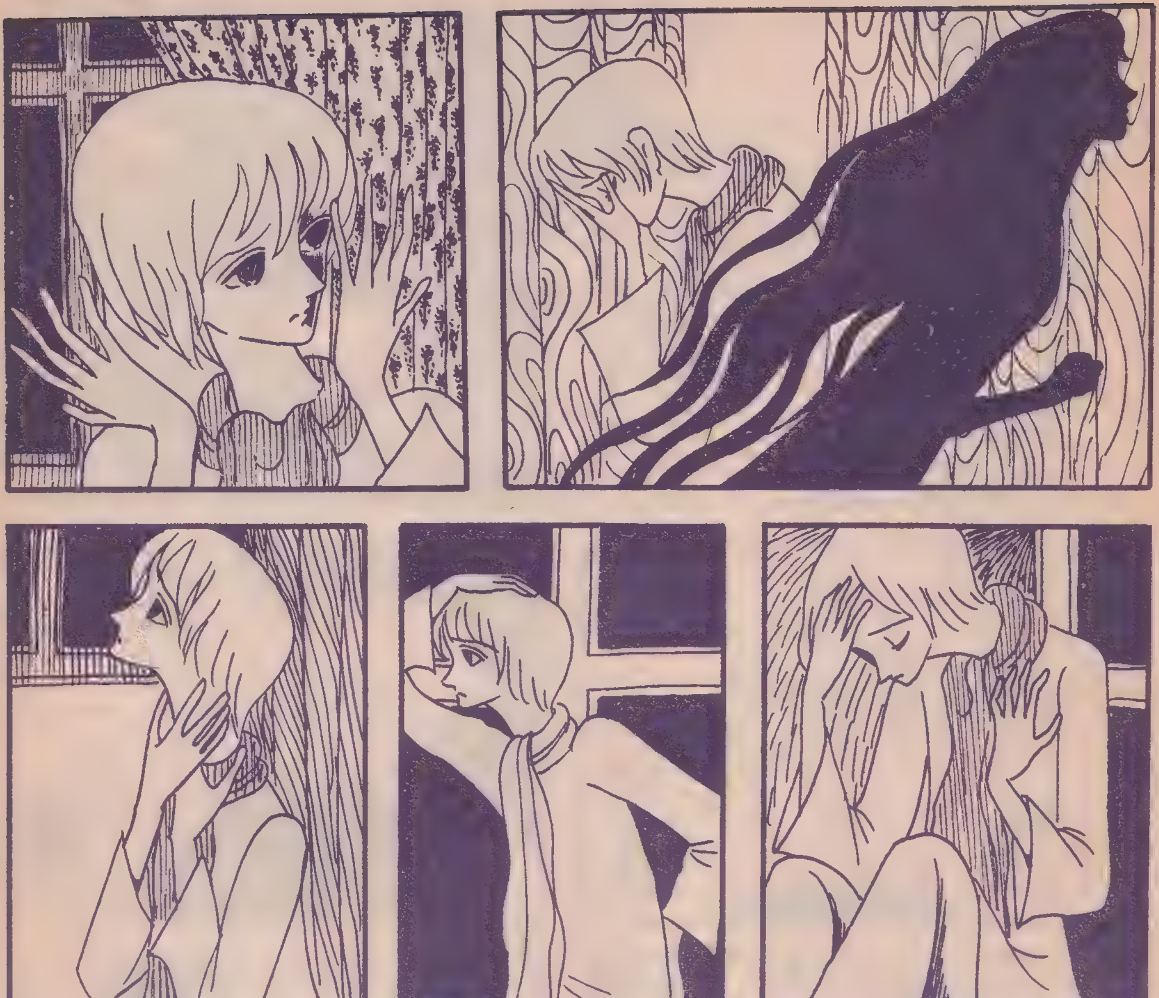
完

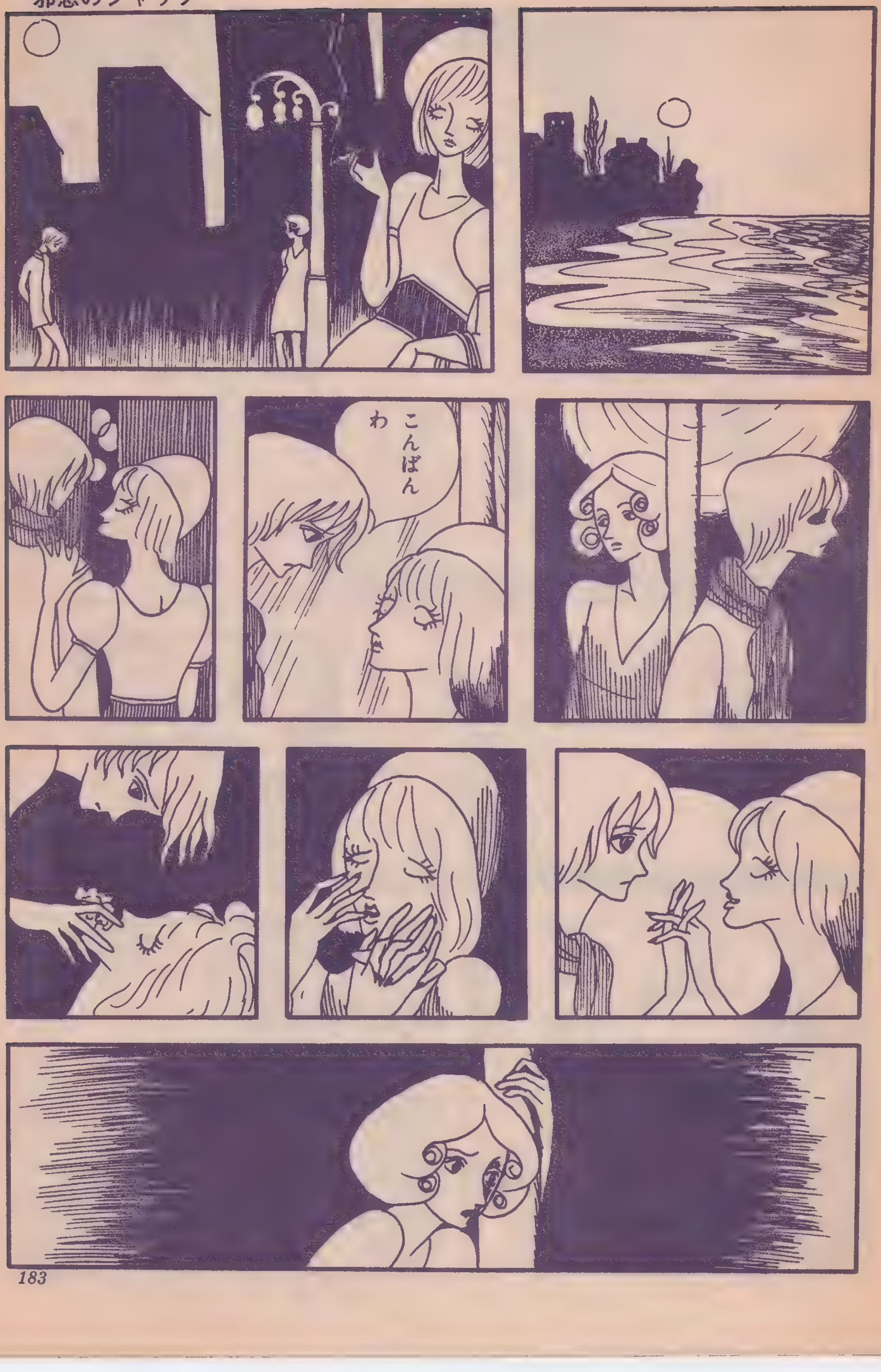

“邪悪のジャック”
おかだふみこ
岡田史子

十折A裏



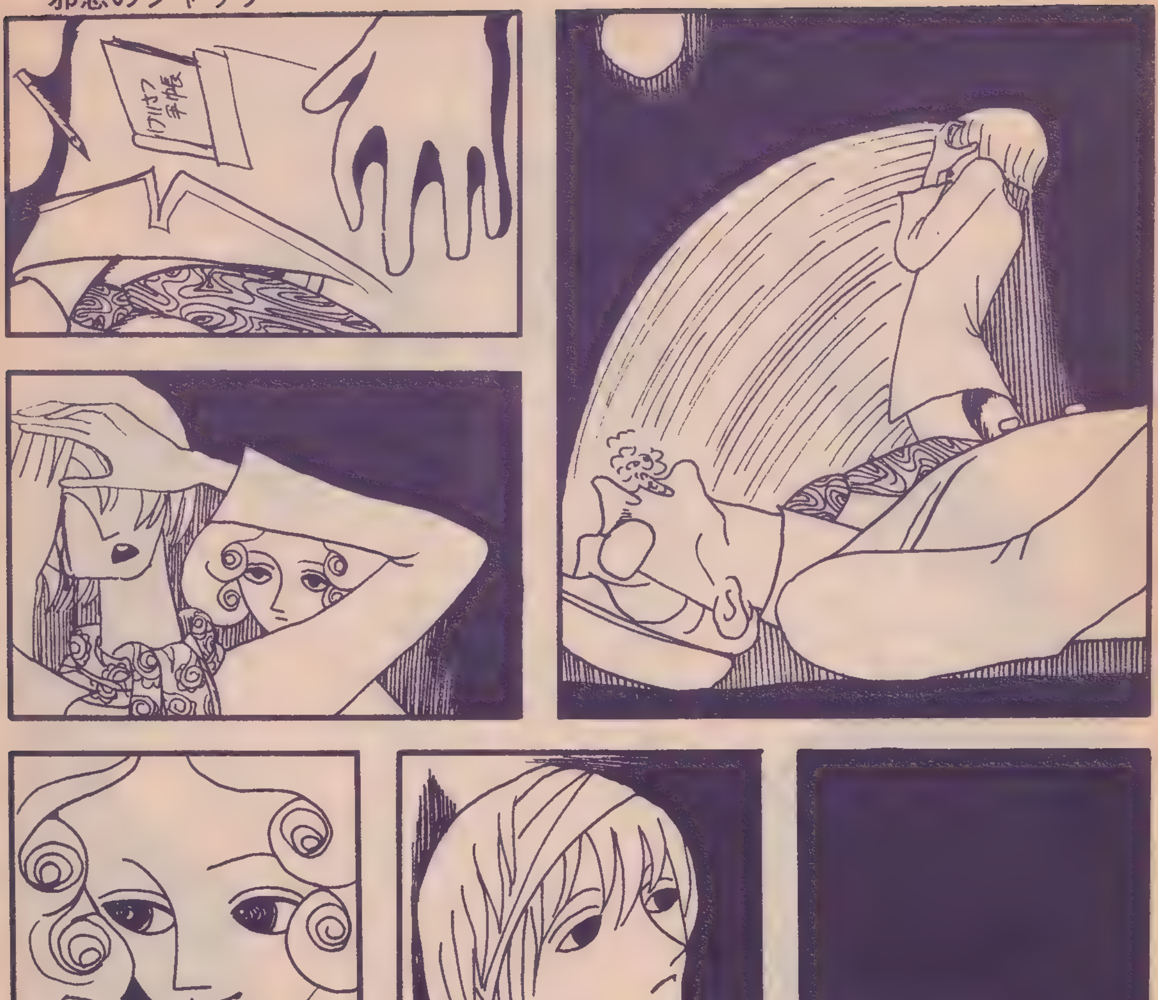

愛してるよ プティ
じゃだいて……

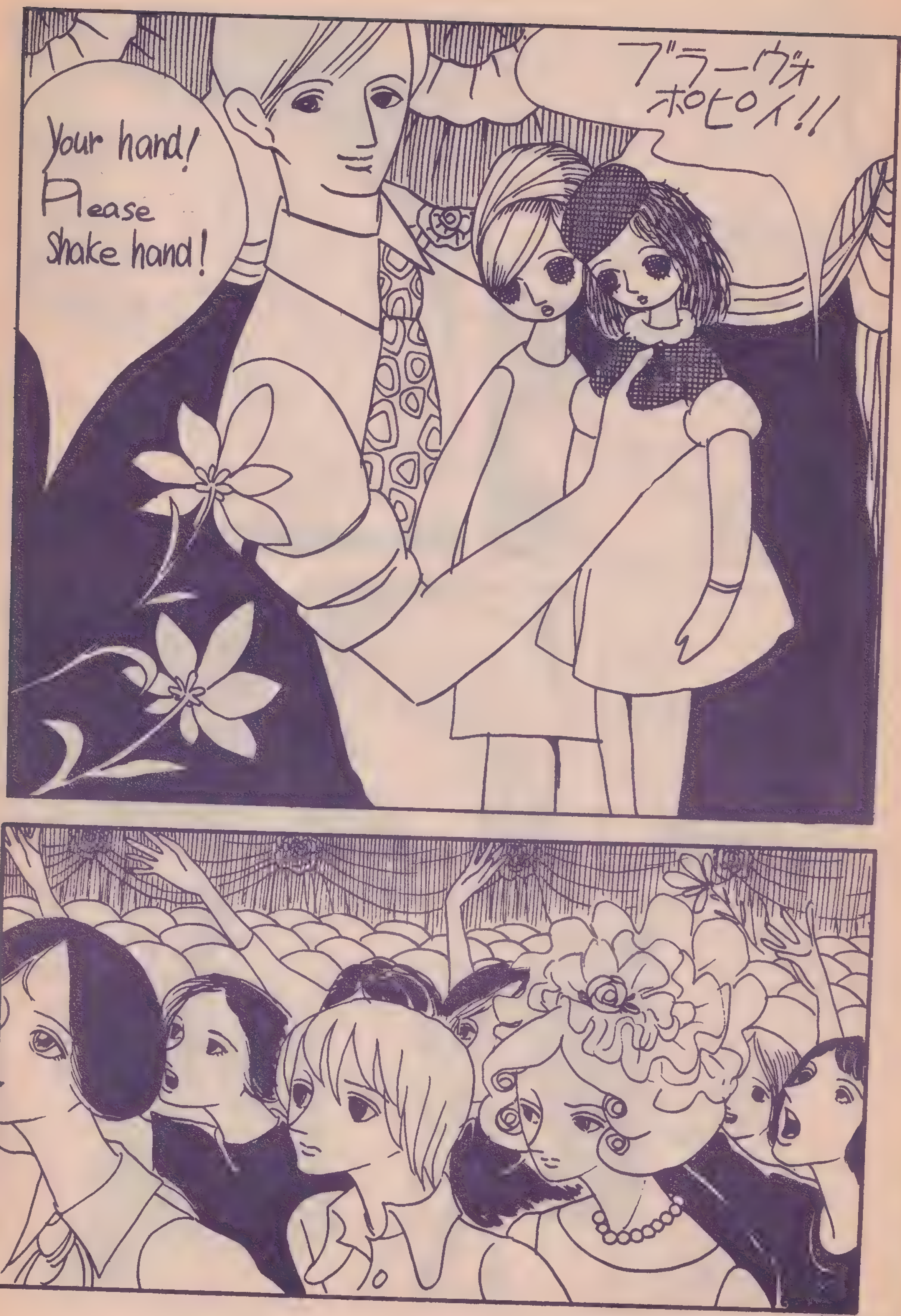

ぼくが真実を口にすると
ほとんど全世界を凍らせるだろうという妄想によって
ぼくは廃人であるそうだ
（隆明）

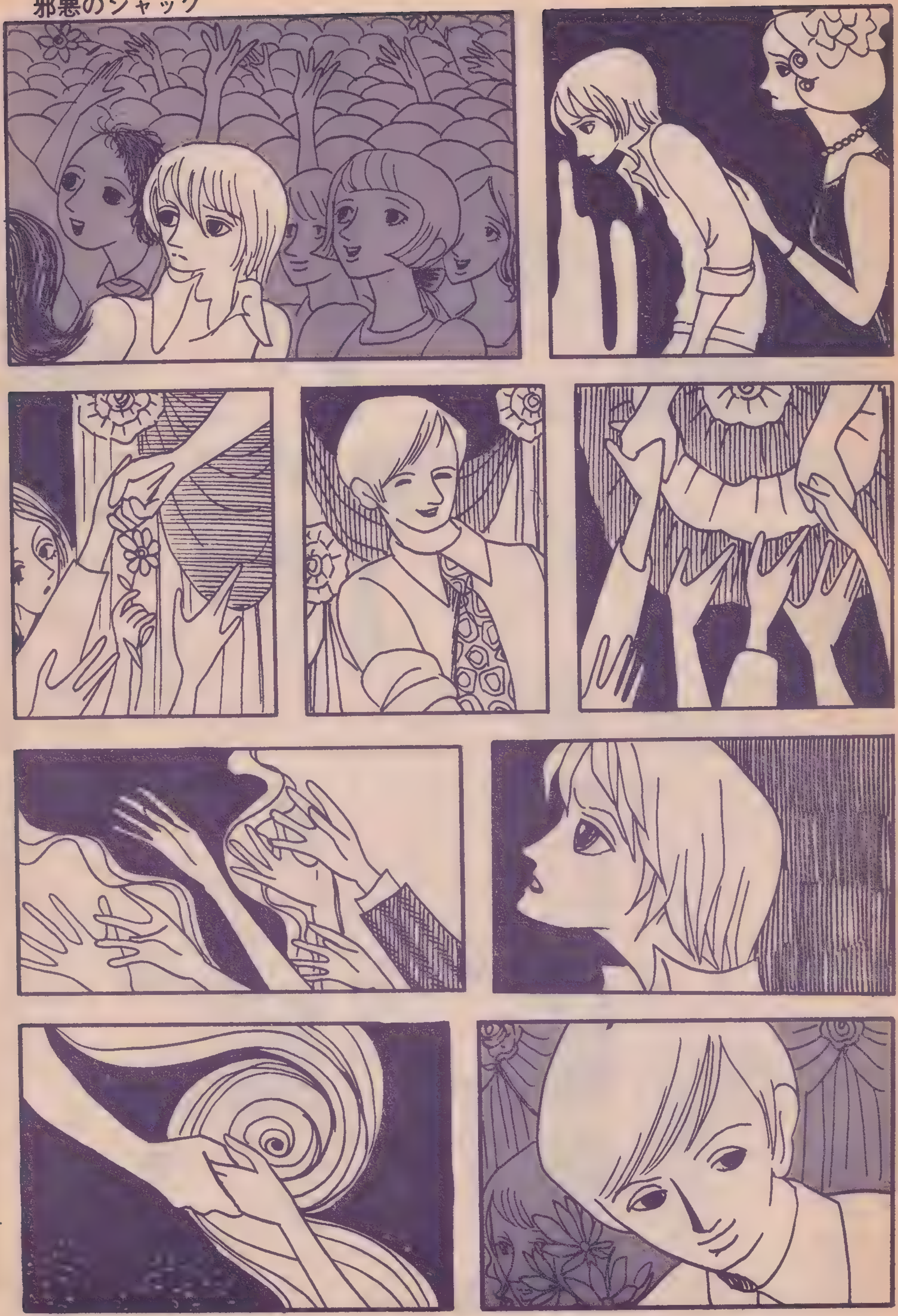

こんばんわ

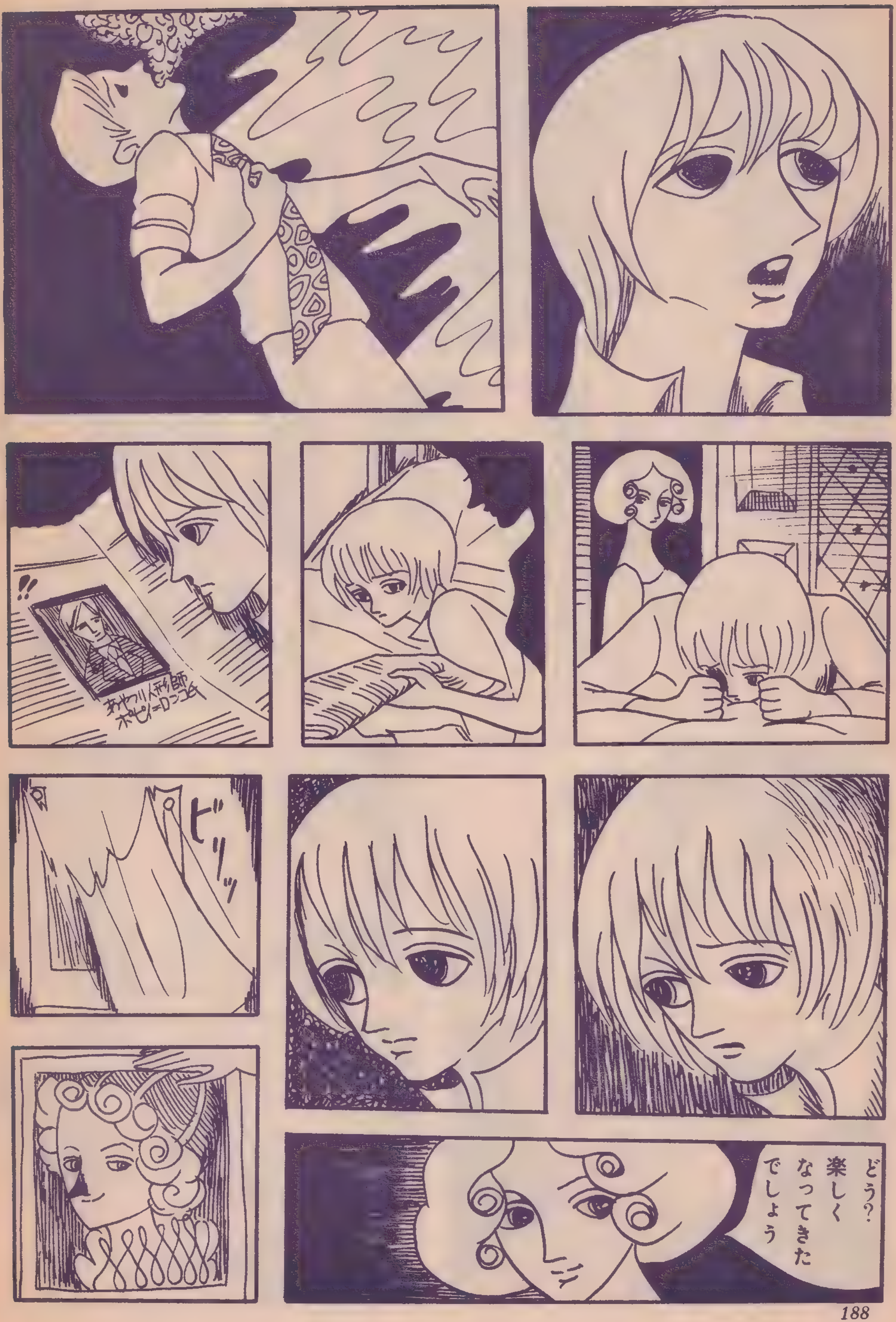
十折B裏



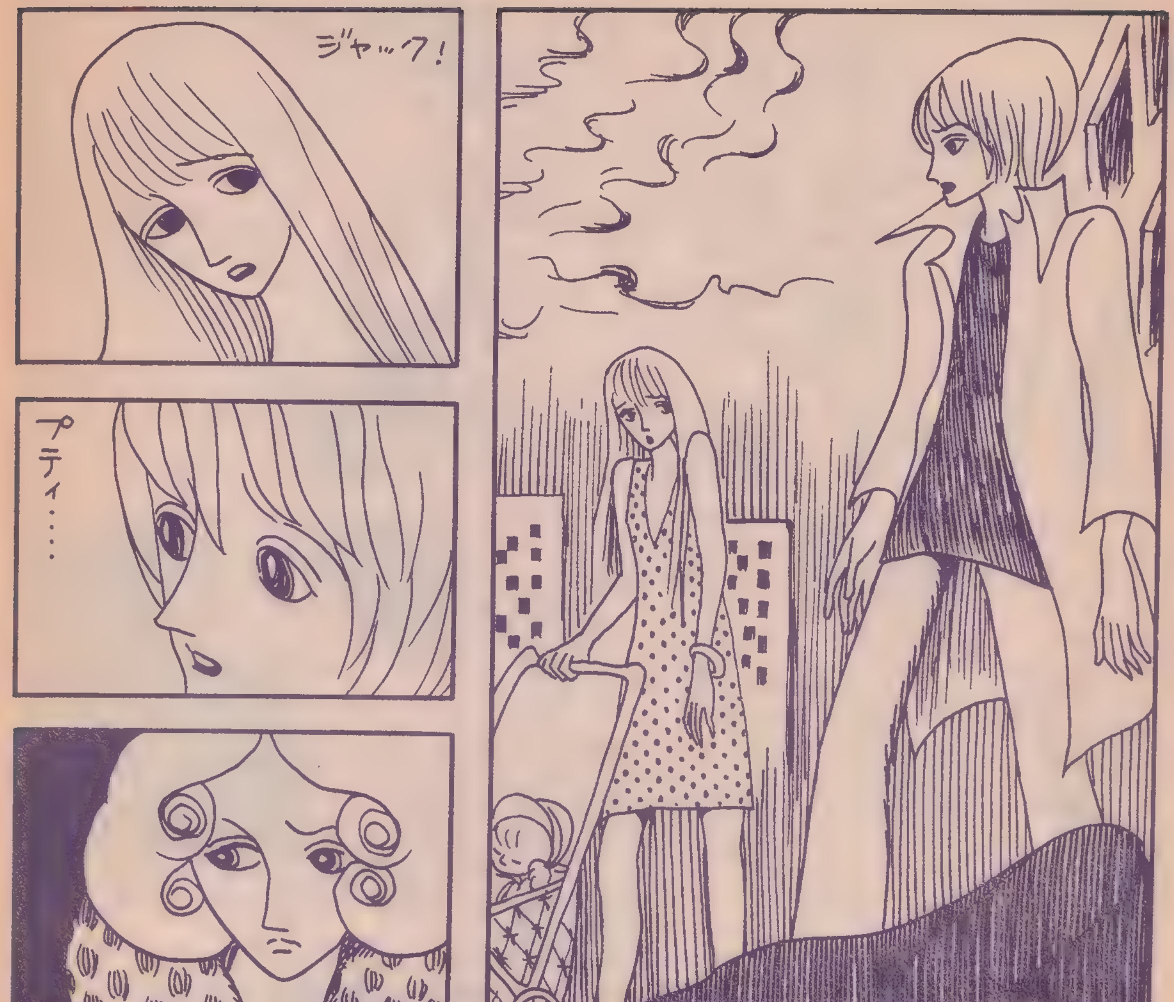

GER BEN
ぼうや
あんたって
実に不思議な
すばらしい
手をしてるのね
いいわ
we shall over Come


ブラーヴォ ポピイ!!
Your hand! Please shake hand!

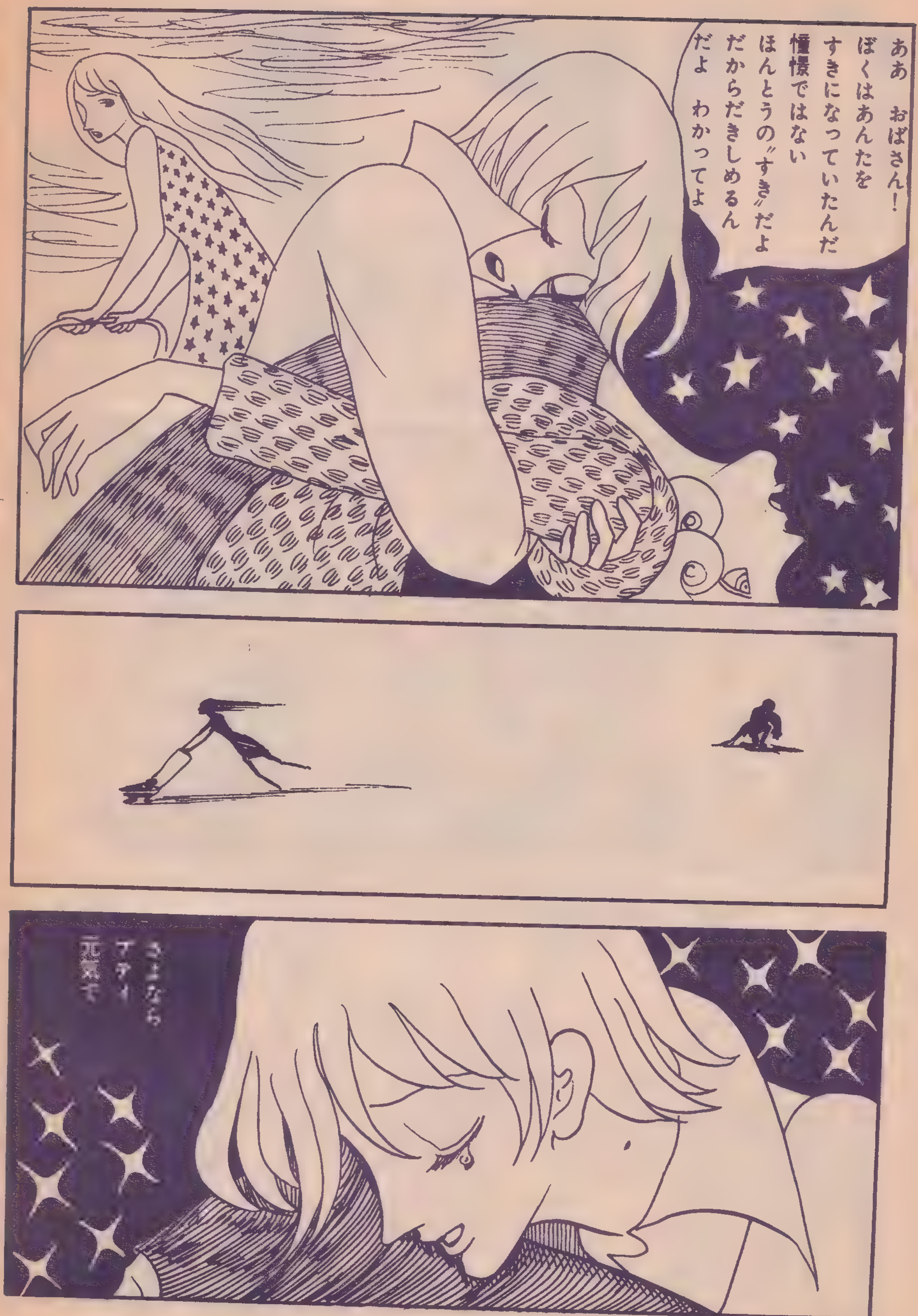



!!
あやつり人形師
ホピィ=ロンコム
ビリッ
どう?
楽しく
なってきた
でしょう


モンフルウリさん
サインしてください

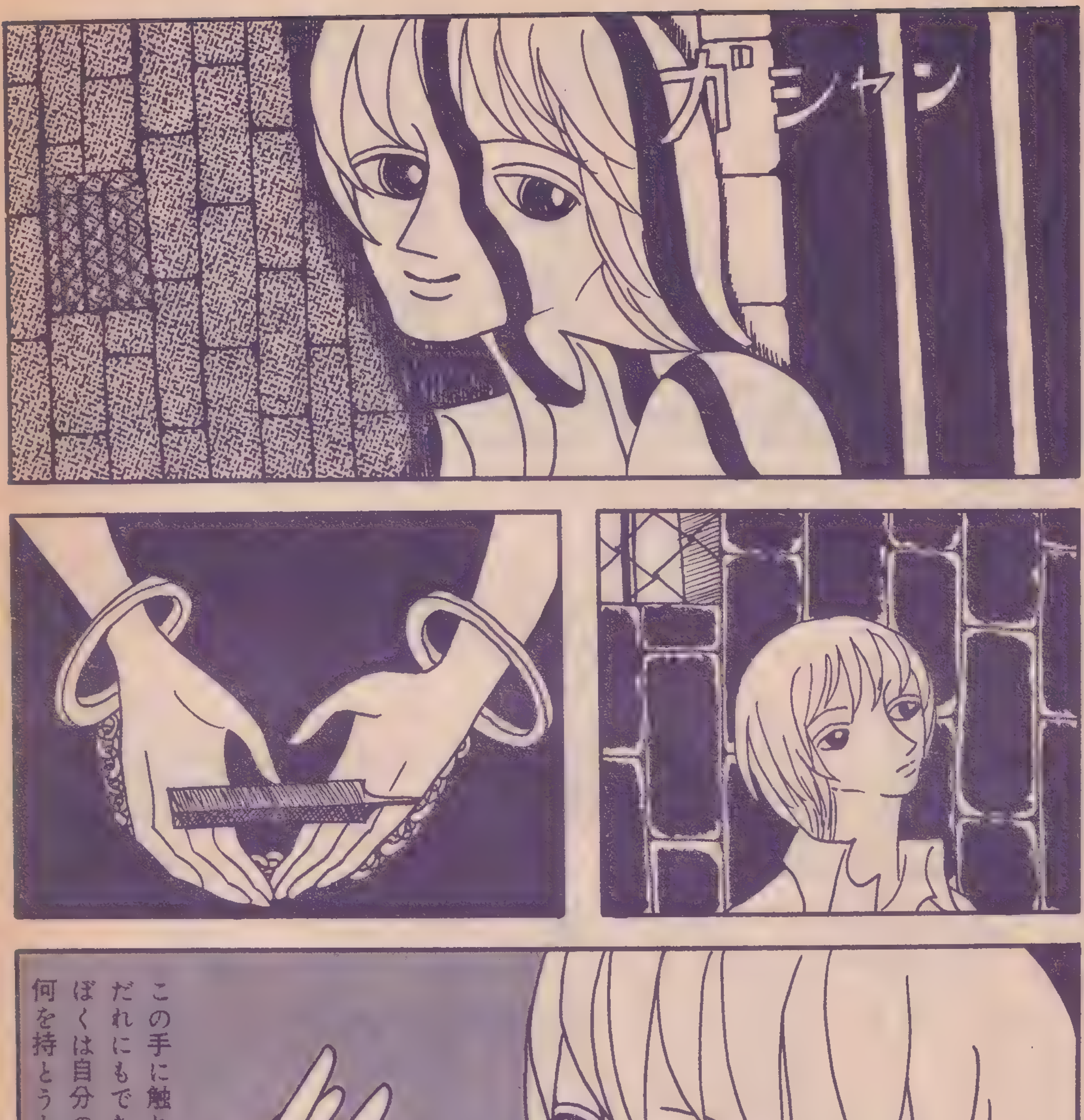

ジャック！
プティ……
さっさと殺りな


何だって殺らないいんだ こんな女ひとり何を ためらうのさ！
…愛してた！
じゃああたしが殺ってやる
なんだい！赤ンボなんか・タ・テにしたってむだだよ
いけない！おばさんだめ！
おばさん！
キャッ


ああ　おばさん！
ぼくはあんたを
すきになっていたんだ
憧憬ではない
ほんとうの〃すき〃だよ
だからだきしめるん
だよ　わかってよ
さよなら
アデイ
元気で



フン!
こじあけてごらんよ
さわれるなら
チクショウ
さっさとはいれ

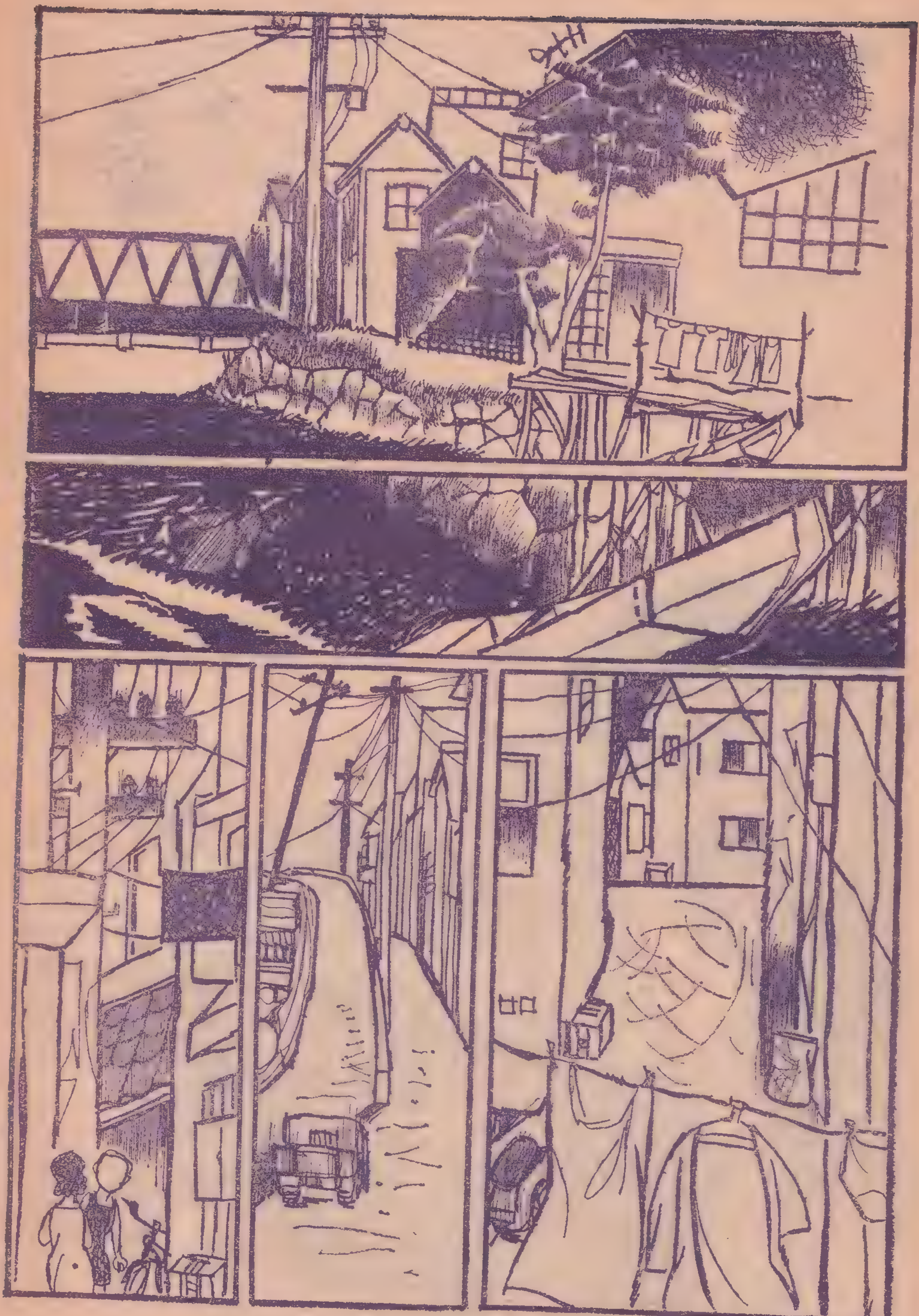


〈おわり〉

挑　戦

青柳裕介

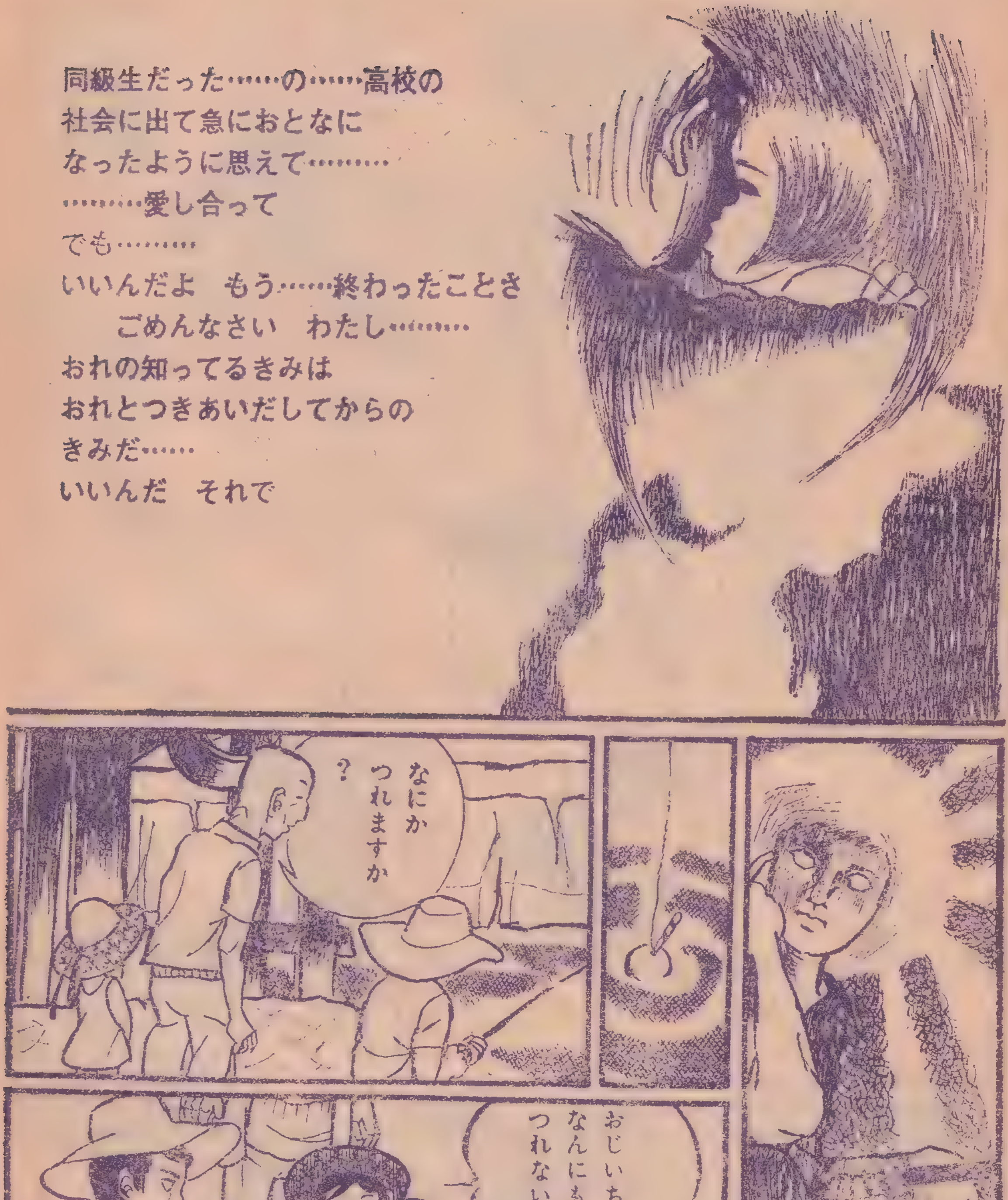




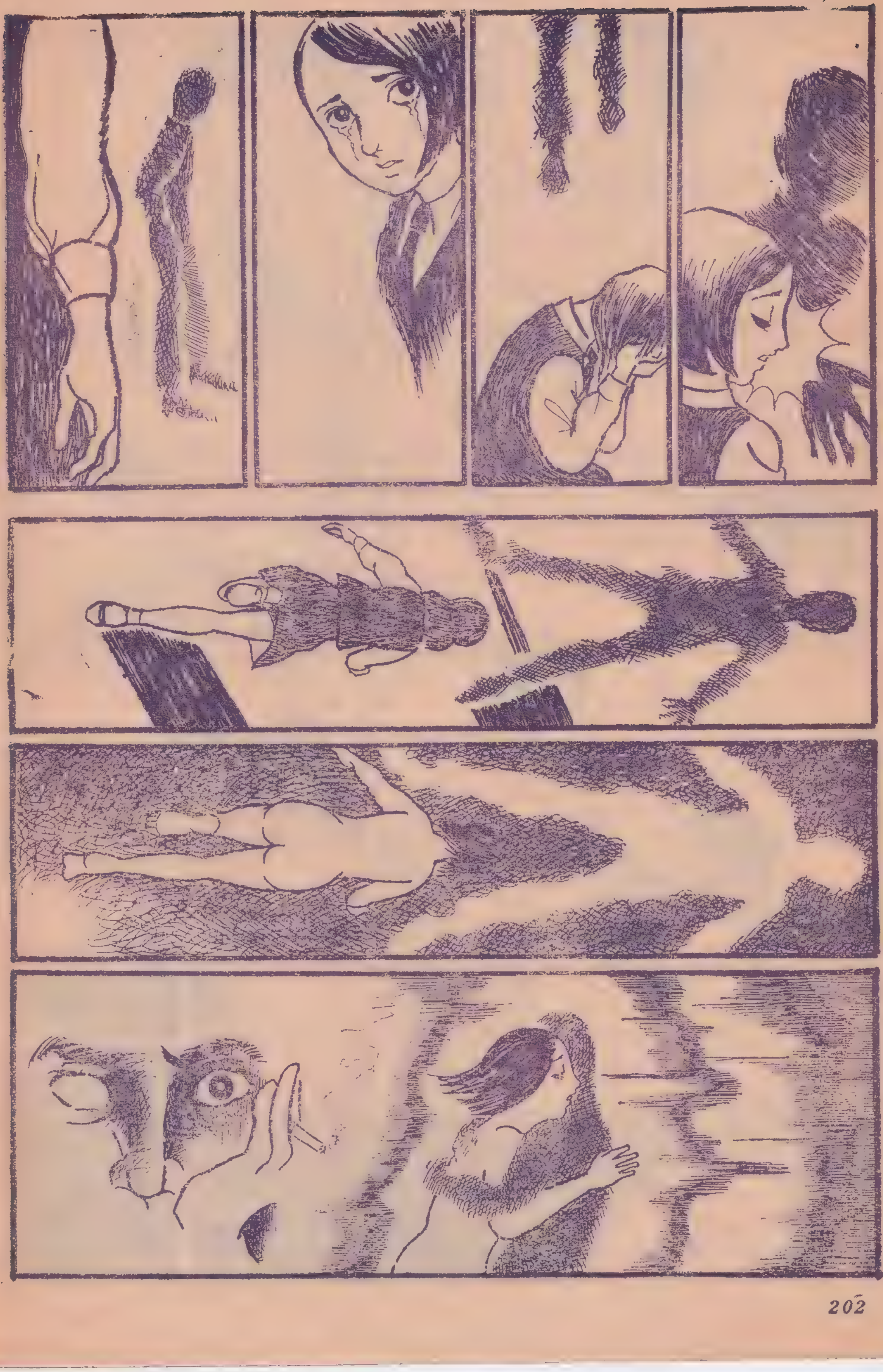



読み終わるまで
帰らないで
そこにいてくれ

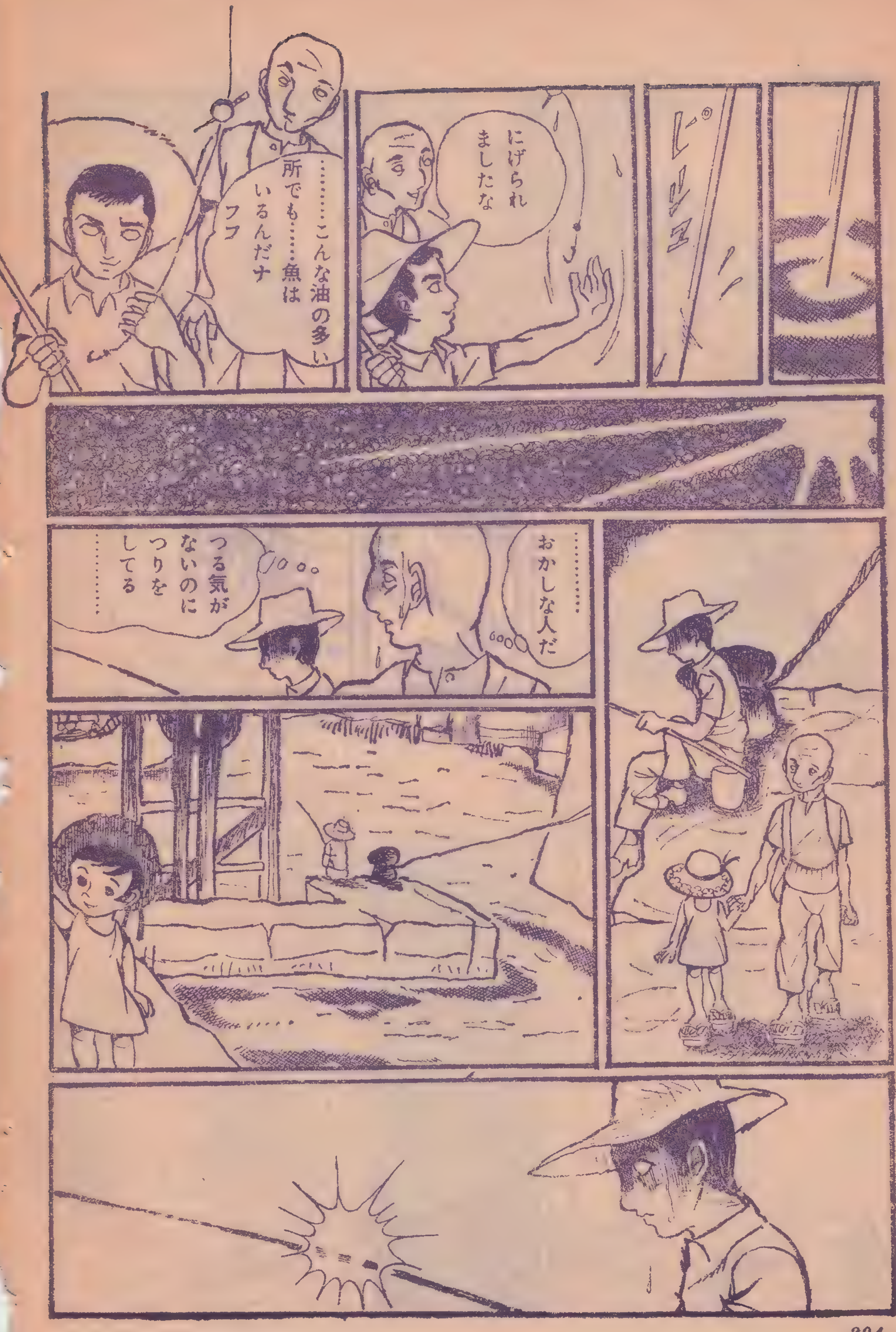

もえつきたら……
ぼくたちの
人生の始まりだ


同級生だった……の……高校の
社会に出て急におとなに
なったように思えて………
………愛し合って
でも………
いいんだよ　もう……終わったことさ
ごめんなさい　わたし………
おれの知ってるきみは
おれとつきあいだしてからの
きみだ……
いいんだ　それで
なにかつれますか？
おじいちゃんなんにもつれないよ


これ　小学三年のときよ！
これ　中学校の旅行のとき
高校のときよ　この写真ヒッチで　海水浴にいったの
楽しかったわ　このとき………
どうかしたの？
ウン!!
別になんでもない　きょうは　ちょっと　つかれたんだ
…………
寝ようか
カチ
カチ
カチ

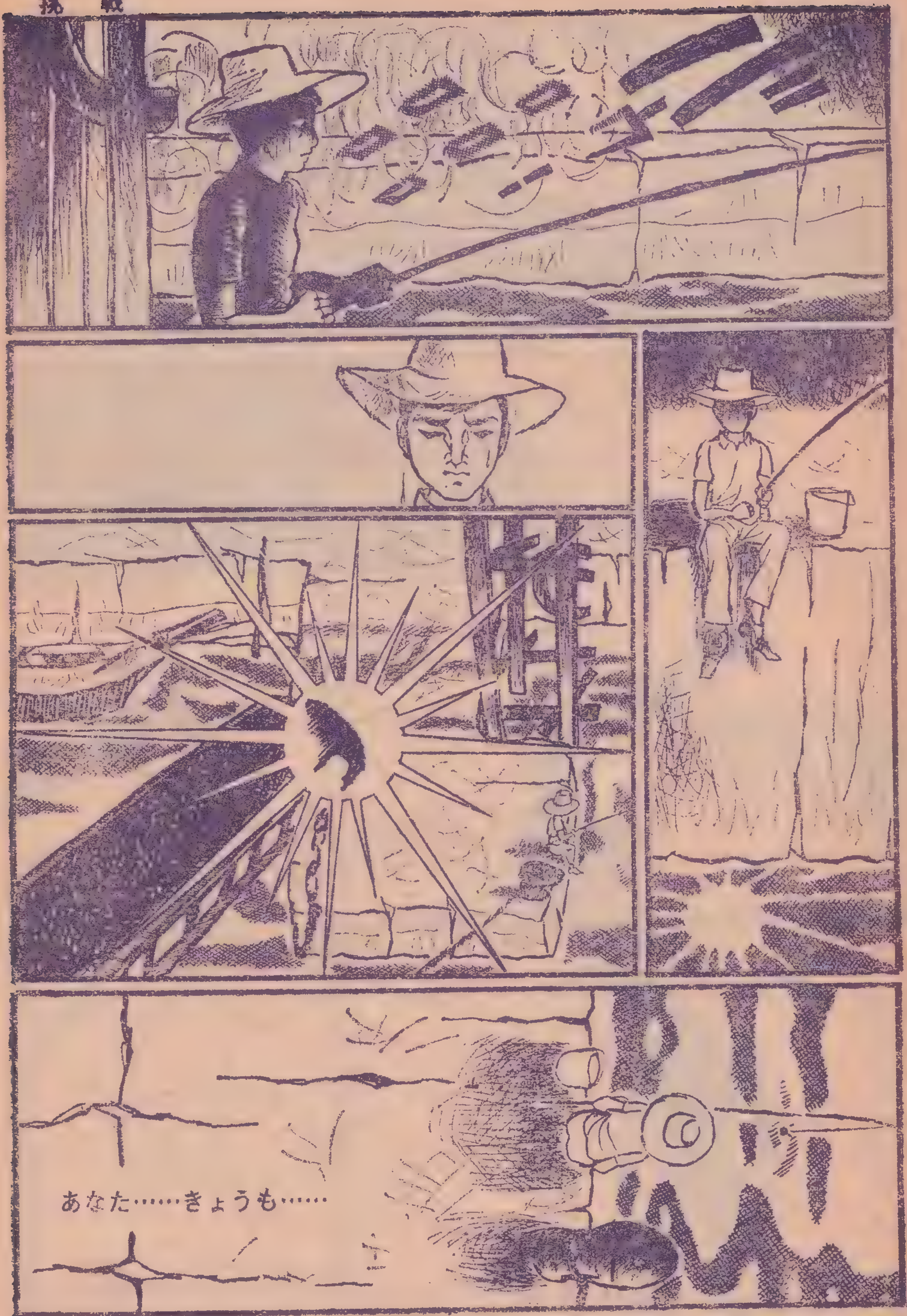



美佐………
おまえのアルバムの中におれはいない……
ばかな！
おれは　おれは　許せたはずだ
美佐の過去を
おにいちゃん
ホラ
ひいてるわ


ピッュ
にげられましたな
……こんな油の多い所でも……魚はいるんだナ
フフ
……おかしな人だ
つる気がないのにつりをしてる……

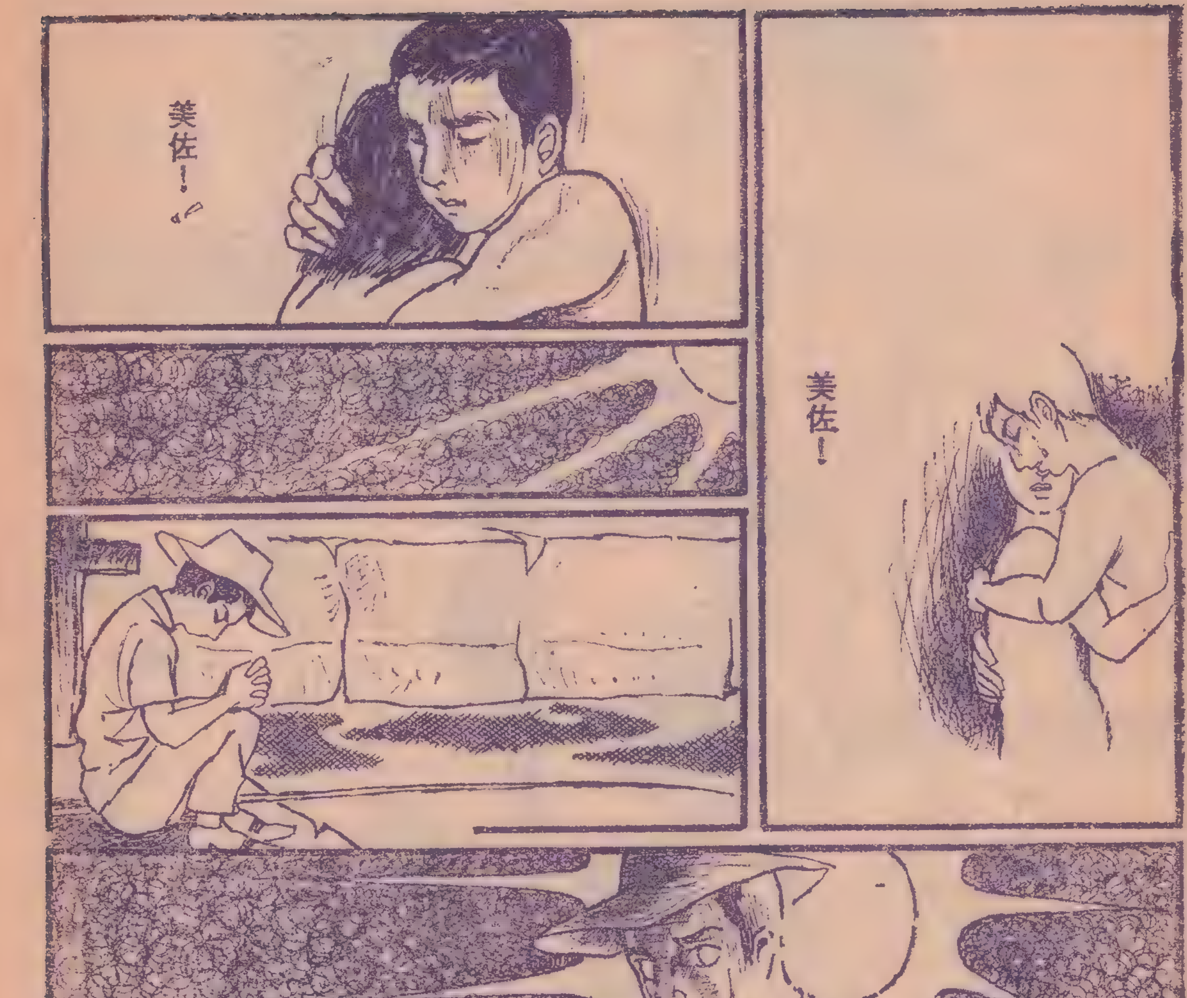

あなた　どうしたの？


ばかな　おれは何を考えているんだ
……！
正直にうちあけた美佐の心……！
おれはあのとき　許せたはずだ
それなのに　おれは
……
苦しいか…美佐…
つづけてくれ…！苦しくとも前の男に見せなかった
いろんな姿を！おれだけに
そうだ　美佐
もっと　足を開け　そうだ　そうだ
おれだけのものだ　こんな美佐　おれだけの


あなた……きょうも……


美佐………！
あまり　きつくしないでね　ね
スー

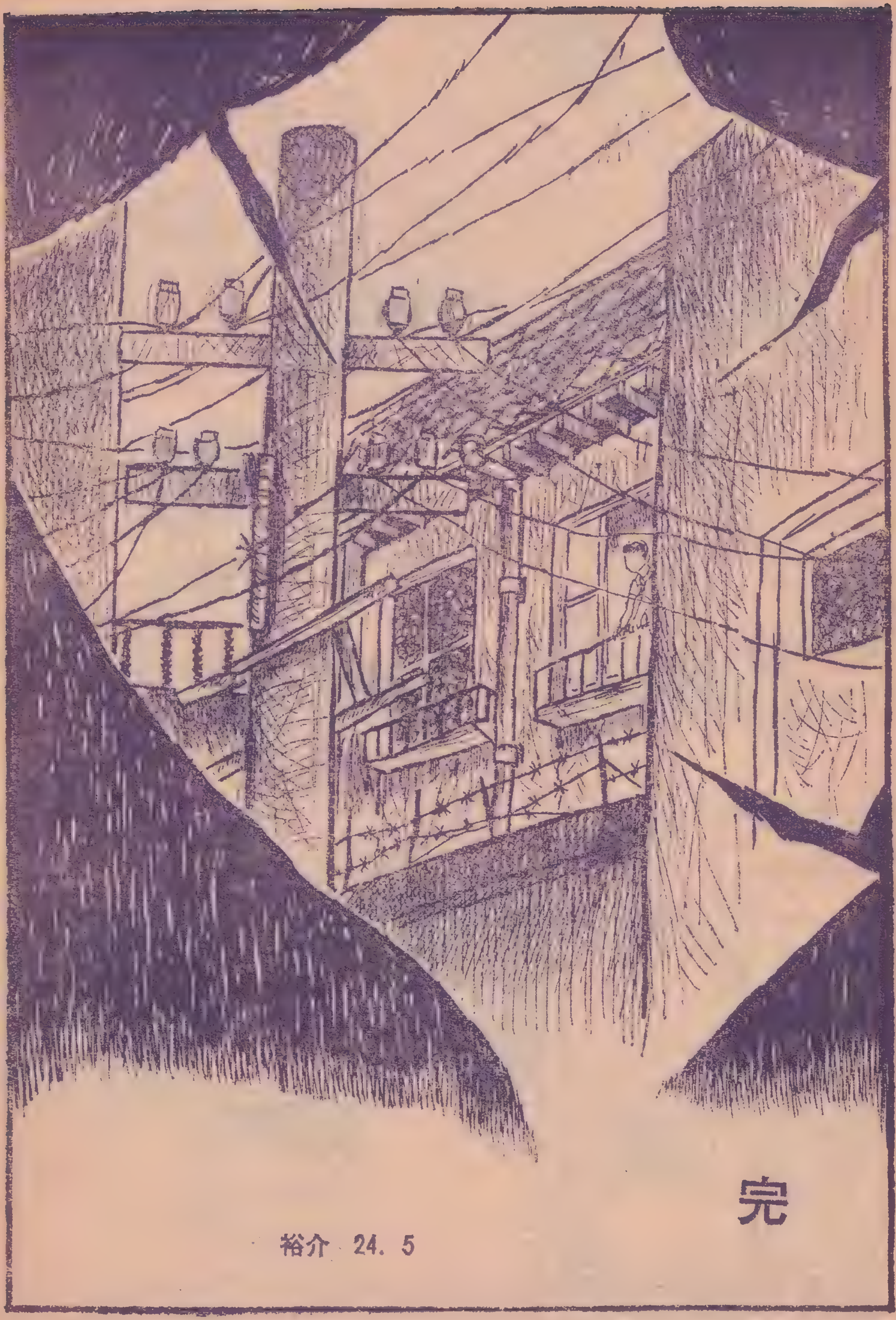

ははははは
ハァ
ハァ
ハァハァハァハァ


美佐！
美佐！


まけるものか！


おかえりなさい
ガラ
ねえ ねえ つれた
ハハ それがダメだったんだ ぜんぜん
あなた帽子は?
じゃあ 暑かったでしょう
まって タオル 冷やしてあるわ
すぐ持ってくるから!
風にとられたんだ ひろうのも めんどうだから ほかしてきた

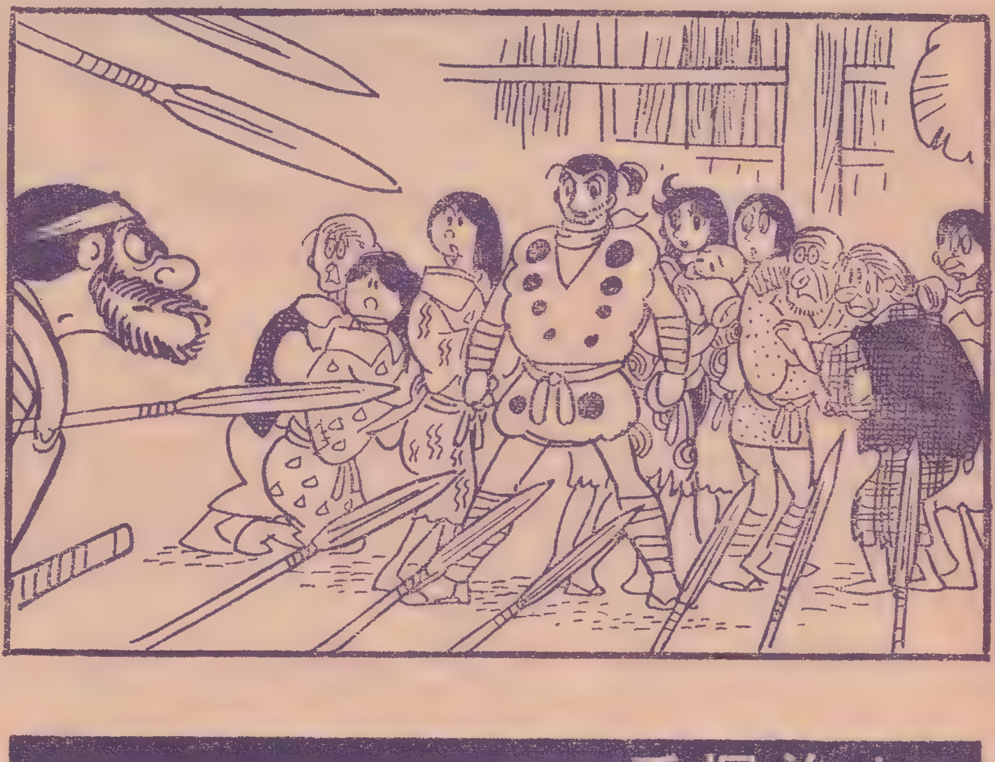

つめたいわよ
………
どうかしたの
ウン なんでもない！ ビールがのみたいな 持ってこいよ
？
バタ バタ
バタ
………


完
裕介 24. 5

名作劇場

ハトよ天まで

後編　第9回



手塚治虫

●前号までのあらすじ●



久呂岳のふもとにすむひゃくしょうハト丸と、都のさむらい大将タカ丸とは、ふたごの兄弟です。が、領主になろうとするタカ丸の野心と、貧しい北の里を豊かな土地にしようとするハト丸の願いとは、はげしくぶつかりあい、おたがいにあい入れません。

養母立田姫のふしぎな力で南の里へついたハト丸は、そこで代官に目をつぶされ、島送りにされてしまいます。ハト丸は、にげだそうとするのですが、金毛の男カピの魔力はハト丸をようじゃなくうちのめすのでした。

死んだようになったハト丸に、立田姫は自分の目を与えます。ふたたび光の世界を得たハト丸は、一もくさんに村へと急ぎます。

だが、待っていたのは、記憶を失った小鹿と、兄タカ丸だったのです。

ハト丸は「力くらべをして負けたらいうことを聞く、そのかわりにいさんが負けたら、兵隊をつれて都へ帰ってくれ」とたのみます。

力くらべに勝ったハト丸は、村人のところへ帰ります。タカ丸が都へ帰ると聞いた村人は、本陣の方をながめました。「おかしいぞ」ひとりが首をかしげました。兵隊たちが、ヤリをもってこっちへむかってくるではありませんか。

ザッ、ザッ、ザッ、ザッ。

兵隊の足音が、いてついたいなか道にひびきます。

うしろから指揮をしているのは、タカ丸でした。

「それ、ひゃくしょうどもは、あの丘のところに集まっておるぞ！　けちらせ。いや、ひったてい！　そしてとりでを、むりやりにでもつくらせるのだ。



もうすぐ冬がくる。さむさがきびしくなるまでに、とりでをつくってしまわなければ、まにあわん！

ハト丸もいるな。あいつにかまうな。わしの弟だとて、えんりょはいらぬぞ」

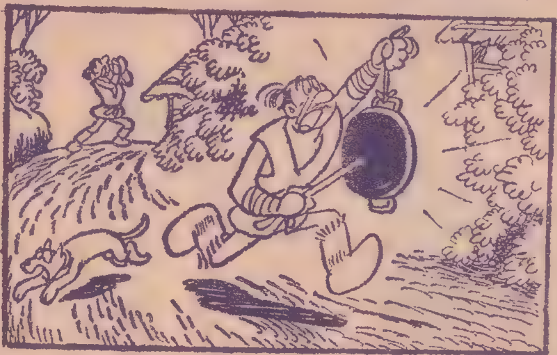
タカ丸は、月の方にさんざんいやみをいわれたせいもあって、すこし頭へきていました。



村人の見張りが、すっとんで帰ってきて、報告しました。

「いよいよやってきただ！」

「やつら、わしたちをかりたてる気じゃ」



「とんでもねえ、おい、みんな、女子どもを家からつれてこい。この丘へたてこもるだぞ！」

ガンガン、ガンガン、早打ちのカネがなり、村人たちはかけずりまわって、あちこちの家へ知らせます。それを、木立ちにかくれて、佐々木大二郎が、じっと見ていました。

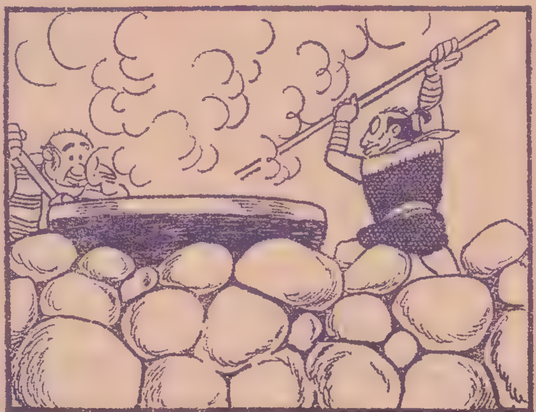




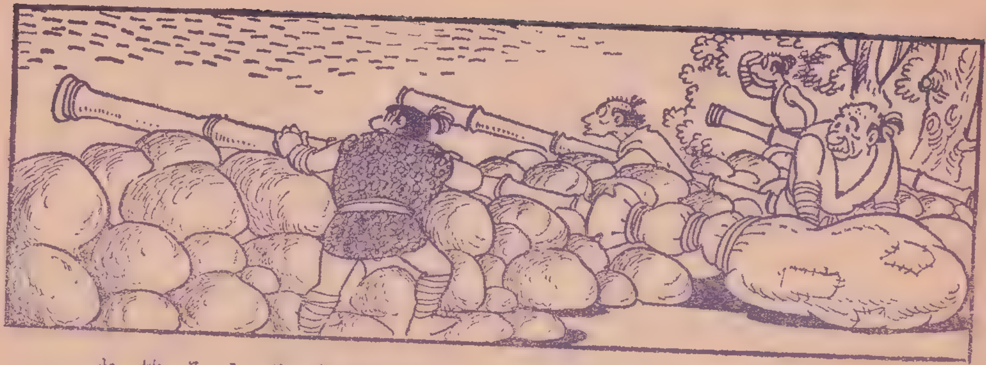
「女子どもはかくれろ」
男たちが、あちこちの家から、女子どもをひっぱり出してきました。としよりや、子どもや、赤んぼうや、むすめや、おかみさんが、青くなってぞろぞろにげていきます。
「これでよし、さてと、のこった男しゅうはみんな竹ヤリとカマをもて」
ハト丸がいうと、

「そんな、ぶっそうなことは、おら、いやだ」
ひとりが首をふりました。
「さむらいに向かうなんて、めっそうもねえ……」
「じゃあ、あんたは、むりにこきつかわれて、あいつらのお城をつくって、土下座(どげざ)するのがいいってのか？」





「…………」
「ばか！　胸に手をあててよく考えてみろ！　おれたちが、たたかわなきゃ、どうなるか……」
ハト丸やなかまたちは、しりごみする人々を、どなりつけて、はげましました。
「日つぶしができたぞ！」
石垣の中で、二、三人が、大なべの中で、なにかにています。



「目つぶしの水ができたぞ。とんがらしとねぎと、やき灰をまぜた水だ」

「よし、では牛の皮袋にいれて、竹ずっぽうをさしこめ。そして、それを石をつんだ上へたてるんだ。そう、それでいい」

「ハト丸やあ、こっちのひもはどう結ぶべえ」

「それはな、両側から竹をまげて、その枝にしばれ、そして、地面へたれたところは、落ち葉でかくしておきな」



ビューン!!

「いてえっ」

「だれだまげといた竹のむすび目をほどいたのは!!」

ハト丸は、いっしょうけんめいです。



なにがなにやらわからないまま、村人たちは、どうにかこうにか、しかけをつくり上げました。

そこへ女たちにまじって、赤んぼうをかかえた小鹿がとおりすぎようとしました。

ハト丸は、声をかけて、近よりましたが、小鹿は、ふいとからだをよけて、走っていってしまいました。

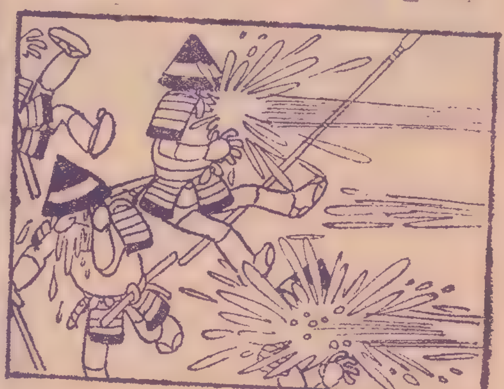
ハト丸は、がっかりしました。

「村のやつらは、あの石垣のむこうにいるぞ！」
隊長がさけびました。
「つっこめーい」
うわあー、
兵隊たちは、すっかり村人をばかにしたようなかんせいをあげて土手をかけあがりました。
そのとたん、石垣にしかけられた目つぶしの竹づつから、しゅっ、しゅっと水が飛び出しました。
「うわあ！」



「いてて……目がいたい！なんにも見えなくなった」
兵隊たちは、悲鳴をあげて、きりきりまいをしはじめました。
それでも、何人かのうんのいい兵隊が、目をやられないで、石垣を飛びこえてきました。
村人たちは、わっとにげごしになりました。
「このひゃくしょうめ、つまらないさいくなんかしやがって！」
「さむらいに抵抗すると、どんな目にあうかおしえてやるぞ」





くちぐちにののしっていた兵隊の足もとから、竹のバネにつないだひもが、ピン！とはねあがりました。
ばしん！ たちまち五、六人のヤリが空中にはじき飛ばされました。

つづいて、あっちでも、こっちでも、
「ひゃーっ」
「うわーっ」
ヤリ、人間、刀などが、ぽうん、ぽうんとはねとばされます。
村人たちは大よろこび。
「やあい、いい気味だ」

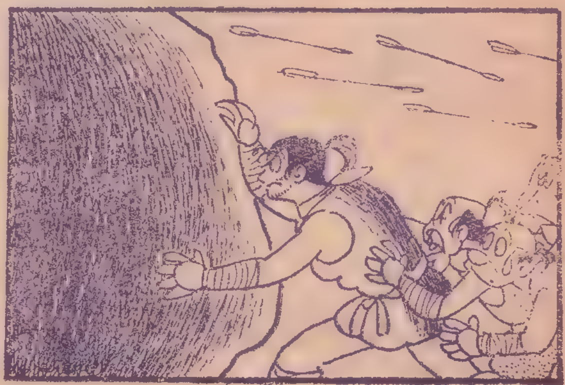




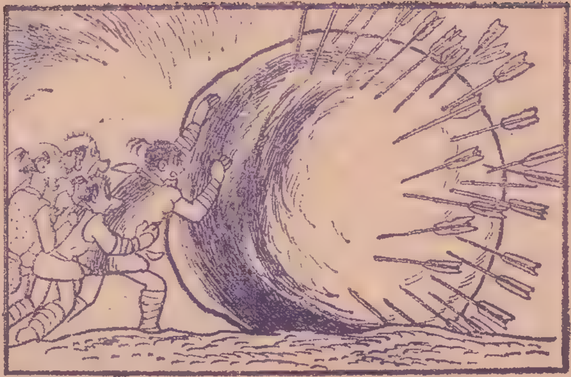
「兵隊なんか、こわかねえぞ！」
と、はしゃいでいるひとりの胸に、いきなり矢がつっ立ちました。
「……」
みんな、いっしゅん、息をのみました。
にわか雨のように、矢がびゅんびゅんと飛んできました。
「権助が殺されたーっ」

「権助が殺されたっ」
村人たちは、いままでの元気はどこへやらいちもくさん。
その背中へ、えんりょなく、ぶすぶすと矢がつきささります。

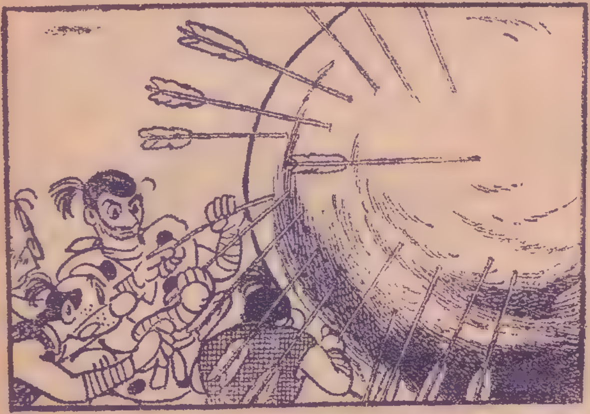




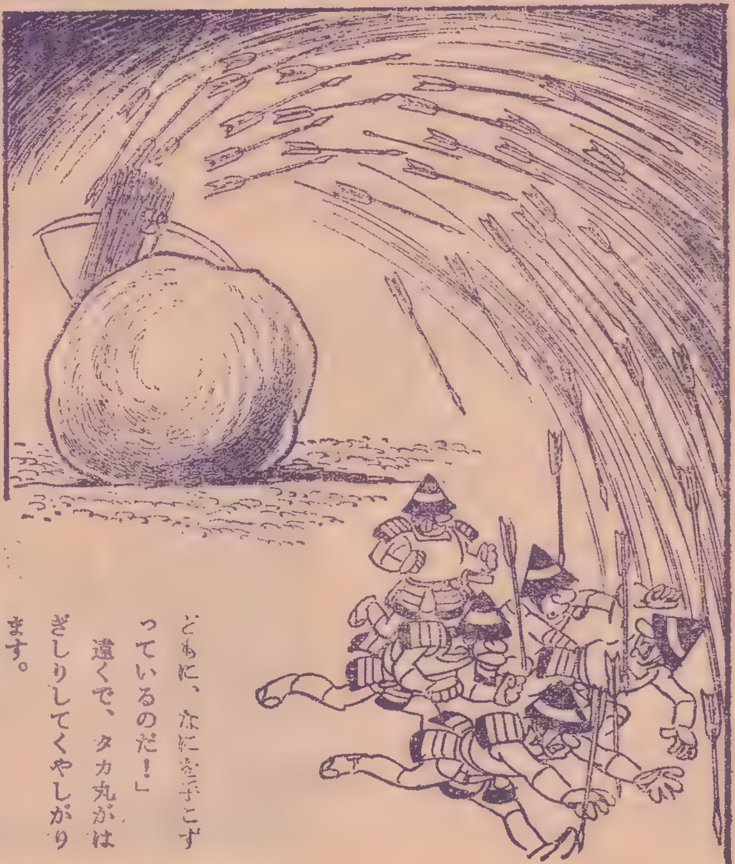
「みんな、この岩のうしろへかくれろ」
ハト丸が、大岩をころがしながらさけびました。
七、八人がハト丸にすがりつきました。
矢は、石の表面にばらばらとあたります。



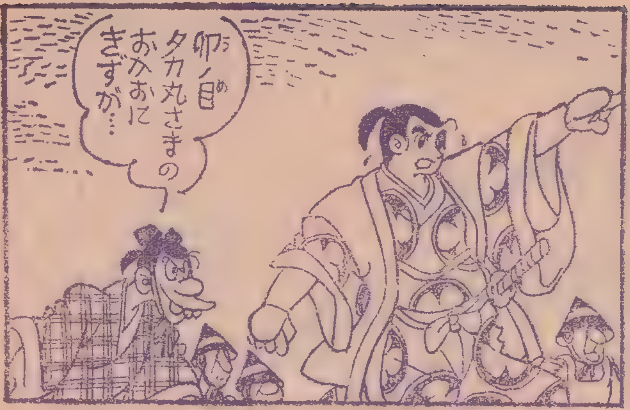
大岩には、ハリネズミのように矢がつっ立ちました。
「ハト丸や、さむらいたちが、ほれ、もうあんなに近よってきたぞ」
「心配しなさんな、岩をぐるりとまわせ。
ほうら、こんなに矢が手もとへきた。みんなこの矢をひきぬくんだ。ひきぬいたらたばねろ。そして、おれによこせ」
ハト丸は、太い枝をひろって弓をつくり、たばねた矢をつがえて、力まかせにひきしぼりました。
「えいっ」



「そらっ、つづけざまだ！」
またもや矢の雨、兵隊たちはあわをくってにげまわります。
「やい、やい、たかがひゃくしょうどもに、なにを手こずっているのだ！」
遠くで、タカ丸がはぎしりしてくやしがります。
「弟め、もう、だんじてゆるさんぞ」
矢はバラバラになって、雨のように兵隊たちの頭の上へふりかかりました。



まっかになってどなっているタカ丸のうしろから、家来のおべっか男が、
「もし世間に、天下のごうけつ、卯ノ目タカ丸さまが、水のみびゃくしょうどもに苦しめられたとなれば、それこそお顔にキズがつきまするぞ」
と、けしかけました。





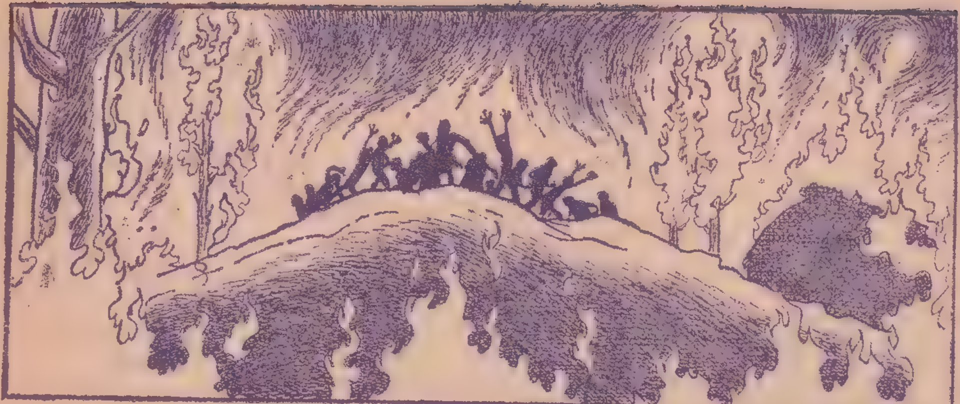
タカ丸は、もう、弟のハト丸がにくくてにくくて、がまんがならなくなりました。タカ丸の顔がもしかわったとすれば、いっしゅん、おにか魔もののようになったことでしょう。

「よし、火をつけろ」
「えっ、火攻めですか」
「やつらは丘の上だ。まわりから火をつけて、もえあがらせればにげ場がなくなる。やれ」





「やき殺すおつもりですか」
「ぐずぐずいわずに、やるんだ！」
兵隊たちが、枯草にタイマツの火をうつしました。
ほのおとけむりが、丘の上へむかって、どっとひろがっていきました。



火は木といわず、家といわず、かたっぱしからもえうつって、丘の上へ上へ、じりじりとせまってきました。

　男たちは、とうとうおいつめられて、ひとかたまりになり、生きたここちもありません。

「おれたちゃ、くろこげだべ」

「だから、さむらいにさからうなと、おらがいったに……」

「ハト丸よ、助けてくんろ。命だけ助かりゃもう、なんだってええ、さむらいにこきつかわれたって、ええ」

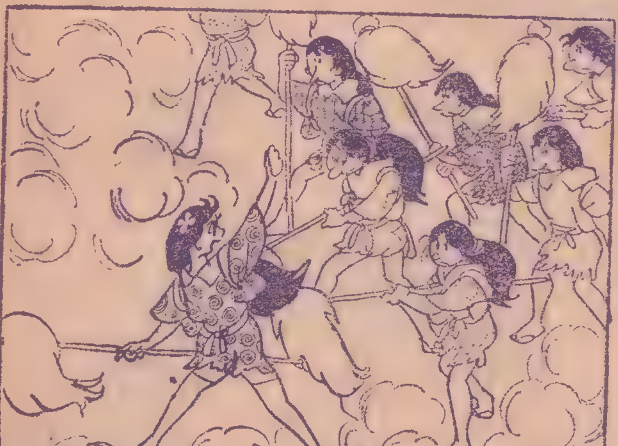
「ばかたれ」

　ハト丸が、仁王のように火に照らされながらどなりました。

「手や足の一本や二本こげたって あいつらのどれいになるよりゃ、たたかったほうがましだっ」

　火の手を、女子どもたちのひなんした木こり小屋から、小鹿がじっと見つめていました。





　火の向こうから男たちの助けをよぶ声が聞こえてくるような気がしました。小鹿の心のなかに忘れ去っていたむかしの思い出がむらむらとおこり、男のような勇気がわいてきました。

　小鹿は、女たちに向かってさけびました。

「わたしたちのたたかう時よ！」



「わたしにつづいて」

小鹿は、荒ナワと竹ざおでつくった火タタキをもってかけ出しました。

みんなも、小鹿にひかれて、ばらばらと走り出しました。

小川までくると女たちはもうすぐそこです。

ぱちぱちぱち、顔の皮がめくれるほどの熱気の中を、小鹿たちは丘の下へかけつけました。

「それっ！」

何十本もの火タタキが、いっせいにもえさかる草むらをたたきます。

「半分ずつ……半分ずつ。あと半分は小川でひたしてきて……交代」



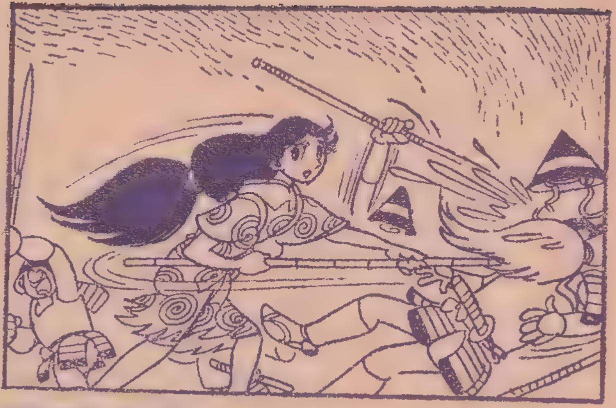


小鹿がてきぱきと命令します。

小鹿は、すっかり、あの怒海僧正とたたかったころの、フクベ党の小鹿にもどっていました。火がだんだん弱くなってきました。

「あの女をやっつけろ。あいつが火消しの旗がしららしいぞ」

兵隊たちがさわいでいる中へ、小鹿がイノシシのように、飛びこんでいきました。



「えーい、やーっ!」

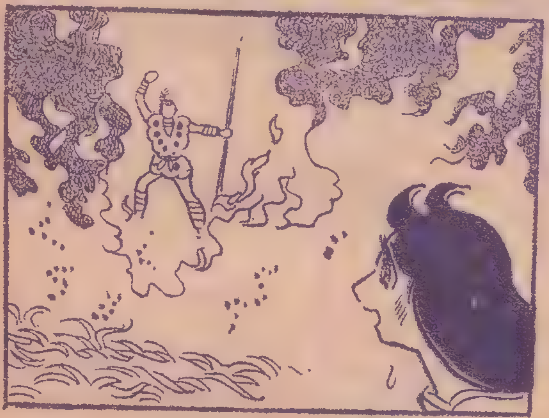
年月がたったとはいえ、小鹿はやはり領主のむすめでした。

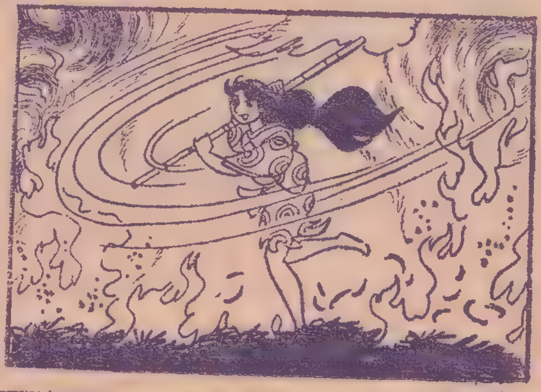
めんくらっている兵隊たちをばたばたとなぎたおし、ヤリをはねあげたすがたは、りりしい女若武者のようでした。武術のうでは雑兵など、もんだいではありませんでした。

たたかいながら、小鹿は、しだいにむかしのことを思い出してきました。そして、ある思い出までくると、ハッと目がさめたようでした。

——タカ丸さま——

その顔がうかびあがり、それがべつの顔にだぶりました。





——ハト丸さん——

小鹿は、思わずさけびました。

「うちの人!」

——そうだわ　思い出したわ——

「なにもかも、すっかり思い出したわ!

あれはうちの人だわ。あの火の向こうでたたかっている人、あれは夫だわ」

どうしていままで忘れていたのだろう。夫を助けなくては——

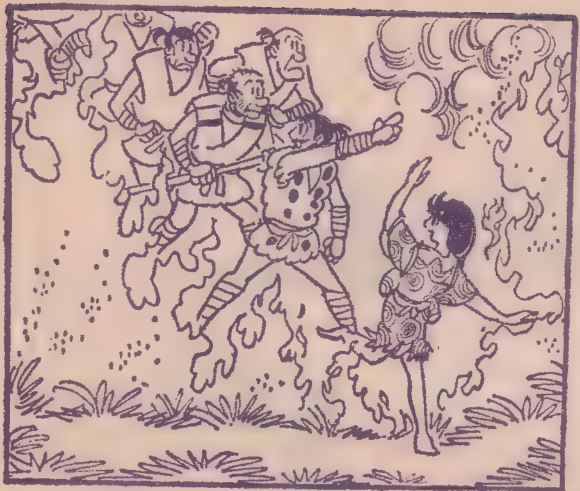
小鹿は兵隊をのこして、兵のほうへひた走りました。

くすぶっている草むらをとびこえ、ハト丸のところへとびこみました。

「あんた!!」



「おれを思い出してくれたのか、小鹿！」
「あんたはハト丸、そうでしょう？　うちの人だもの！」
「ああ、よかった、よかった！　思い出してくれた！」
「ハト丸は有頂天になってよろこびました。
「ぬけ道があるのよ！　はやく！」



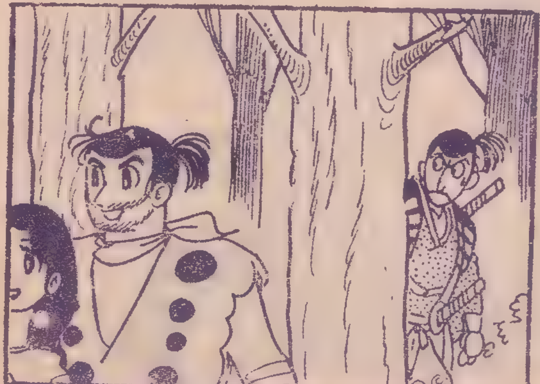






「おい、みんな小鹿についていけ！」
やっと火の丘からのがれ出た村人たちが、女たちと手をとりあってよろこんでいます。
そこへ、佐々木大二郎が、そろそろと近づいてきました。
「一刀のもとに、ハト丸のやつをきりすててやる」

大二郎は、本気でそう思いました。
「小鹿、おまえは、すっかりまえのことを忘れていたのだよ」
「あら……どうしてかしら……」
「ある男が、そうさせたんだ」
ふたりが話しているうしろへ、大二郎が、ぬっとあらわれました。




殺気だっ
小鹿っ
あぶないっ
やーーっ!
大三郎っ
ひきょうだぞ!
はやまった……
おれとも
あろうものが
こう あせる
とは……
これというのも
小鹿がむかしの
ことを思いだし
たからかもしれん……
かくなる
上は……
にやり
はっ
あと
ひとつ
ねがいごとが
かなえられる
きさま……
また小鹿の
心をひょうたんで
みだそうってのかっ
やってみろっ
ひきょうものめ
こんどは
どんな
ことが
あっても
小鹿は
おれから
はなれねえぞ!
うふふ
ふふ……
なにを
ねがうんだ
なんでもいい
さあ いって
しまえー!
あんた
私をはなさ
ないで……



さいごのひとつのねがい…
それっ
ぽかーん
それはおまえたちですきなように使いな
家をたてようと平和な家庭をのぞもうとかってだ
なんなら佐佐木太三郎よ死ね！とねがってもいいぜ
なぜこんなもんをあっさりくれたんだ
ふふふふばかばかしくなってきたからよ
さあそれはそれこれはこれだハト丸おりてこい勝負をつけよう
おれにこんなものをくれた上でころしあいをする気か
月の方から謝礼もらってたのまれたからな
さっききっといたんださっさとおりてこい
ずずず…
えいっ

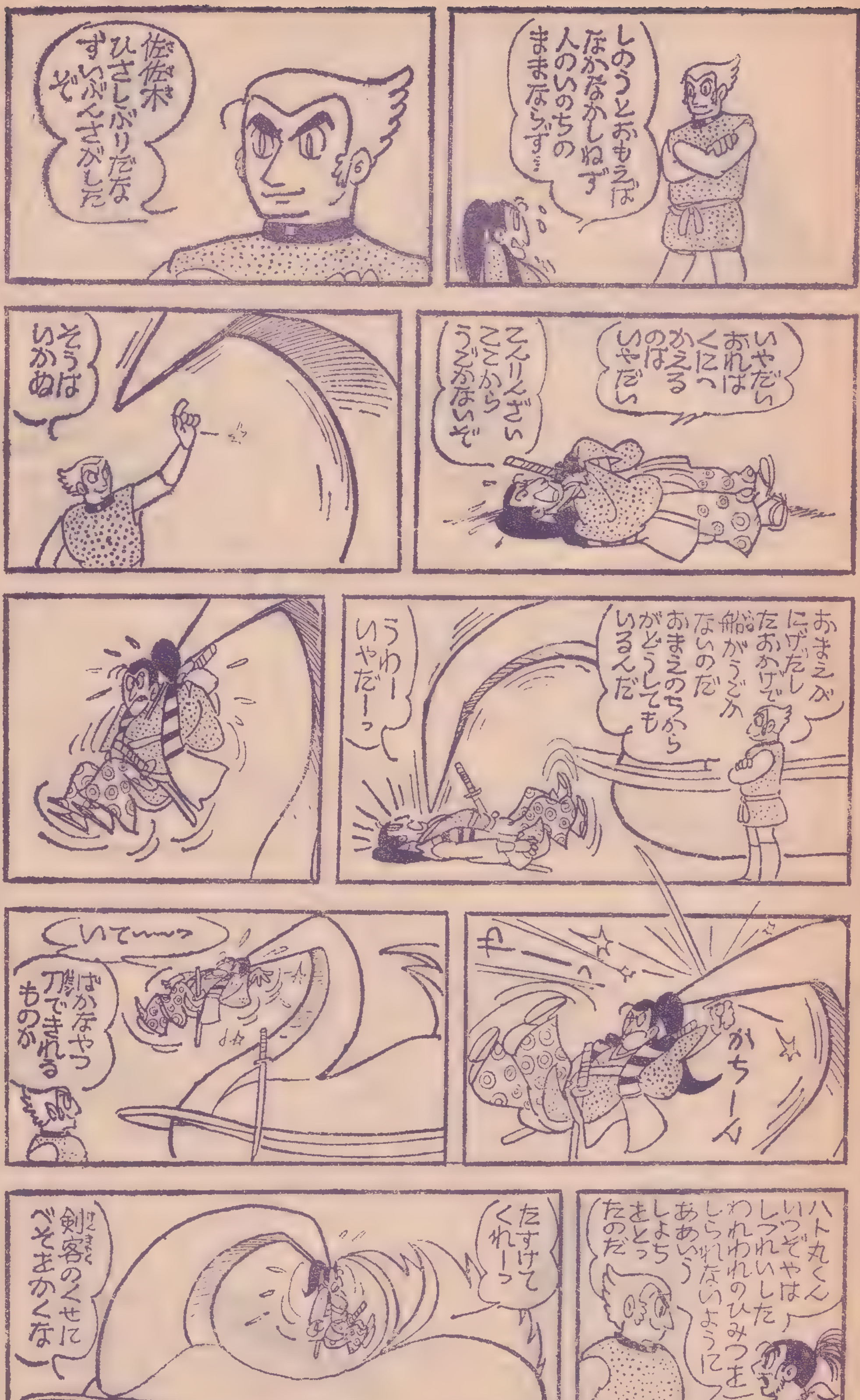


佐佐木大二郎 いったいきさま おれをころしたいのか 生かしたいのかどっちなんだ?…
税務長官としてはな 生きていたほうが税金がとれるからいいな
ごまかすなっ きさまの本心をきいてるんだ
正直のところ いまのいままで おぬしをころしたかった…
だが いまはもう きょうみないよ おぬしは切っても ついても まともに死ぬような人間じゃなさそうだ
あんた用心して! 大二郎は なにを かんがえてるか わかんないわよ
おれも あいつの心はわからん
フフフ どうせ おれは まともな心じゃない
おぬしたちから みればね…
まあ 何百年か ずれてるだろうよ
あんたっ あぶないっ やられるわっ
やーっ
はっ


あいうちか あっぱれだぞ ハト丸……
キャ〜〜っ
おどろくことはない 小鹿
は、はやく そのひょうたんにたのめ…生き返らせてくれと……
ひょうたんよ ひょうたんよ ハト丸をたすけて!!
あんた!!
どうだい これでなにもかもうまくすんだ ハト丸はぶじだし おれは月の才の約束をはたしたし…
こんどはおれがたおれるばんだ
なにしろ そうとうひっぱたかれたからな…
太二郎っ
おれは おまえとちがって さむらいらしく いさぎよくしぬんだ



おれはなあ おまえがいったように あるとおい国から きた船の乗組員よ
ここがすきだったんで船長ににげだして ゆくえをくらましていたんだ
さむらいにもなれたし出世もした もうおもいのこすことはないよ
もしまたおぬしが船長とであうことがあったら こういっとけ 佐佐木大三郎はつかまらず死んだとな
きいん
ぎょっ
あ…あの音は?
きいいいん
せ、船長がきた!
うわー
とうとうおれをみつけたか
こんなときにかぎってはやく死ねない
船長につかまるのはいやだーっ
もうおそいぞ じたばたしても…
うっ…カピ船長!!

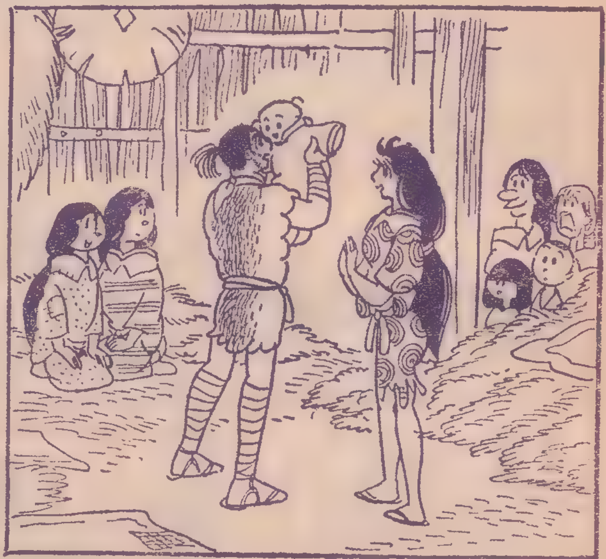

しのうとおもえば
なかなかしねず
人のいのちの
ままならず…
佐佐木
ひさしぶりだな
ずいぶんさがしたぞ
いやだい
おれは
くにへ
かえるのは
いやだい
こんりんざい
ここから
うごかないぞ
そうは
いかぬ
おまえが
にげだし
たおかげで
船がうごかないのだ
おまえのちからが
どうしても
いるんだ
うわー
いやだーっ
かちーん
いてーっ
ばかなやつ
刀できれるものか
ハト丸くん
いつぞやは
しつれいした
われわれのひみつを
しられないように
ああいう
しょちを
とったのだ
たすけて
くれーっ
剣客のくせに
べそをかくな



小鹿……
おれは そなたを みやこへ つれていって トップレディに して進ぜよう と おもったのだが……
そなたは みやこなど、いかなくったって りっぱな女で すばらしい母おやだ……
それから ハト丸よ
みやこの人買い ごん六のうちを たずねてみろ
おまえのほんとの おふくろが まってるぞ
さらば 久呂岳よ 北の里よ うあっ
いろいろ せわになったな えんがあったら またあおう
まて!っ むせきにんな やろうだっ
ふざけやがって…… もうどってこいっ!
あんた…… ごしょうだから やめて!
きーん
あの人たち この世の人じゃ ないみたいな きがするの
この世の人間じゃない? じゃあ なんだってんだ!

「この世の人じゃなさそうだって、いったい、なにものだと思ってるだ？」
「そんなこと、どうでもいいの。あんた、それより、子どもを見てやって。小屋にあずけてあるわ」
「ああ、おれの子か」

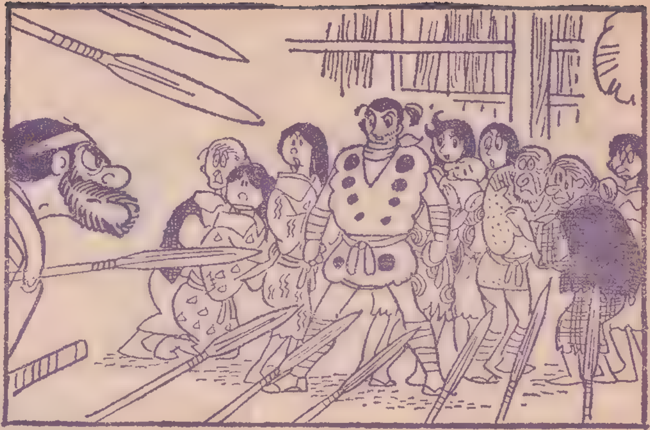




「もちろんよ！」
ふたりはひなん小屋へかけだしました。
「ほら、あんたの子よ」
「おお……こいつは、すばらしいぜ……小鹿、すごいぞ！」
「ヒナ丸って名にしたわ」
「ヒナ丸か！　ええ子だ！」

ハト丸はだきあげて、ほおずりをなんどもしました。
バタン！　バタン！
とつぜん小屋のかべがたおれました。
ズブリ、ズブリとヤリがつきこまれました。
「あっ！」「きゃーっ」
小屋の中の人々は、まっさおになりました。
「ハト丸見つけたぞ、でてこい。ほかのやつらもえものをすてて、でてくるんだ！」
隊長らしい男がどなりました。

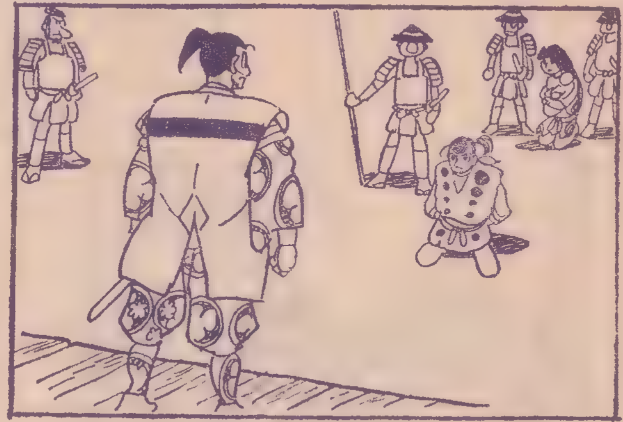




女子どもたちは、ひとところにかたまってふるえています。
「ハト丸、出てこいというのだ！　もたもたしているとみな殺しだぞ」
隊長がいらいらしていいました。

ハト丸は小鹿とヒナ丸を、思わずかばいました。
「その女はおまえの女房か」
「……………」
「よし、その女もつれていけ！」
隊長が命令しました。

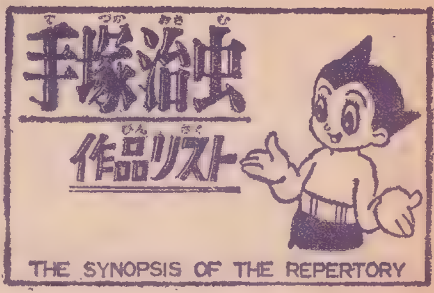




あぜ道をふたりは、つきとばされるように歩きました。見ると、村の男たちは、ほとんどつかまって、しばられたまま引き立てられていきます。
ハト丸が、寺の庭にひきすえられたのを、タカ丸がギラギラする目で、にらつみけました。

「兄に矢をむけたな」
「……………」
「申しひらきがあるか！　なかろう」
「……………」
「よし、うちすえい」
ピシッ！
ハト丸はのめりそうになりました。
ピシッ！　ピシッ！





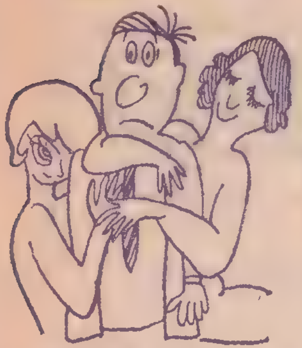
「華麗なるユーウツ」

漫サン　41年7月13日号

平々凡々の平サラリーマン田西君がある日、ボーナスを受けとると、巨額の金がはいっている。

社長に呼ばれニューヨーク支社をまかせられ、その上、社長の娘までよめにやると、いたれりつくせりの変わりように、びっくり。その夜、彼がまくらもとで開いたのは、なんと、この物語を作っている作家の声で、「おまえは今夜、死ぬストーリーになっている。おまえは、私の書く物語の主人公にすぎない」というのだ。

激怒した彼は、作家に、生きるストーリーを書けと要求し、まんまと成功するのだが、帰宅した彼を待っていたのは、最愛の妻ではなく、妻だったのだ。作家の誤字だったのだ。夢も描けなくなったサラリーマン族の悲劇。



「われ泣きぬれて島と」

漫読　41年9月10日

ある男が船上から、身を投げたのだが、どうにも死ねない。

そのうちに小さな島にたどりつくがこの島、まことに不思議な島で、男が眠ると、砂でふとんができ、やさしくかけてくれ、のどがかわけばやしの葉からミネラル・ウオーターが出る。はらがへれば……というぐあい。ともかく、とてつもなく、サービスのいい島なのである。

それから、男と島の、奇妙な生活が始まった。

島は献身的にサービスするのだが、ふとしたことで女漂流者をこの島に拾い上げたことから、島が、もうれつなやきもちをやきはじめ、島の女っぽさをイヤというほど知らされるのだった。

彼が、島を愛しはじめ、だれにも決して渡すまいと決心したそのとき米軍のヘリコプターが水爆実験危険水域を探さく中、男を発見し助け出し、彼は島と涙の別れとなる。

かつてのムー大陸のなごりの小島。現代の中に楽園を求める人々のむなしい笑いを描く。



「タダノブ」

漫サン41年12月7日〜12月21日

三流週刊誌記者、多田信夫こと、タダノブ君は、トリイのマークに向かって用をたさなかったばっかりに、イナリに見こまれてキツネの世界の政党争いの渦中にまきこまれ、野ギツネ党打倒に協力することになった。

パートナーの名情報部員「〇〇のお銀」ぎつねとタダノブは、野ギツネ党の本拠にのりこむが、そこで聞いたのは、人間世界に悪事を働いていたのは野ギツネ党ではなく、イナリ党だというどんでん返しなのだった。

〇〇お銀はうらぎり者となり、タダノブ君は、それ以来、キツネ小路から姿を消した。汚れた真実を知ったもののみ知る、むなしさと悲しみを、三流週刊誌記者タダノブ君を通してシニカルに描く。



「すすめレオ」

幼小一42年1月〜42年3月

「レオちゃん」の続編。

名作「ジャングル大帝」の主人公、レオが幼年時代から、少しずつ、たくましく、ジャングルの王者らしく成長していく過程を描いている。幼年向き冒険ジャングルまんが。



「鉄腕アトム」

サンケイ新聞　42年1月24日〜44年2月28日

不朽の名作「鉄腕アトム」の最新版。宇宙人スカラとのめぐり会いから始まり、アトムをとりまく、数々の大冒険、巨匠、手塚治虫の特異な想像力を駆使した、雄大なスケールの、大長編。往年の、お茶の水博士ヒゲおやじ、その他、手塚ハリウッド名スター総出演。



「日付け健忘線」

漫読　42年2月1日

生きることに疲れはてた男が、通りすがりの、謎の子どもに教えてもらった「健忘線」。つまり、いままでのことをなにもかも忘れ、新しい人生を歩める。貴重な「線」なのだ。

彼はふとしたことで知り合った、資本家とふたりで「人生改良改善忘却研究所」と銘うつ世直しの商売をはじめるが、これが大成功。

これを聞きつけた某国は、これを利用しようとし線を境に、資本家とスパイとが、男のうばい合いをはじめるが、男は「線」を、またいだまま、狂い、ピストル自殺をとげてしまう。

無邪気さを失った、病的現代人へのシニカルな警句を描いている。



虫コミと呼んでください

新書判
定価 240円
送料　70円

虫コミックス ご案内

貝塚ひろし **あばれ王将** ①②(完)	将棋盤にむかえば敵なしの熱血漢大吾。まっ正直な父親の手ひとつで育てられ、未来の名将をめざし大吾は、進む!!
貝塚ひろし **くりくり投手**	くりくりぼうずの栗山栗太郎は一中の鉄腕投手。その左腕からくりだすドロッカーブに五中の強打者もきりきりまい！
寺田ヒロオ **スポーツマン金太郎** ①②	オトギ村をでて、プロ野球界に入団した金太郎とライバル桃太郎は打って守っての大活躍をするが、さてその勝負は……!?
寺田ヒロオ **背番号0**（ゼロ） ①②③(完)	町の子どもたちでつくった野球チーム「Z」の0（ゼロ）くんは打って、守っての大活躍!! 明るくほのぼのとした野球まんがの傑作!!
上田としこ **お初ちゃん**	パンチ娘お初ちゃん！ 彼女は高校三年生。GOGOもおどれば、すてきな恋もする——。上田としこのユーモアあふれる青春まんが。
上田としこ **フイチンさん**	ひょんなことから、大金持ちのひとりむすこの子守り役をおおせつかったフイチンさんですが……。小学館漫画賞受賞作品。
前谷惟光 **ロボット三等兵** ①②	兵隊の最下級は二等兵。そのまた下のロボット三等兵。古参兵にいじめられる軍隊生活。ヒューマニズムとペーソスがあふれる名作。
永島慎二 **青春裁判**	青春の孤独と愛の挫折。あい・うえおをめぐる青春裁判の結果は!? 現代的青春の意味を鋭く追求した永島慎二の珠玉短編集！
板井れんたろう **ポテト大将**	おっちょこちょいでおひとよしの、ぼくらの英雄ポテト大将ドン吉がくりひろげるドタバタ騒動。ユーモアあふれる傑作ギャグ。
石森章太郎 **S π（エスパイ）**	ふたつのスパイ組織「π（パイ）ナップル」とロボットのマッドマシンの息づまるスパイ合戦!! 異色SFまんがの傑作。他に短編二編収録。
石森章太郎 **少年同盟** ①②③(完)	科学者の発明する最新鋭の武器を駆使して謎の一団と戦う少年同盟。石森章太郎が非凡なたくみさでえがく冒険まんがの名編。
石森章太郎 **気ンなるやつら**	美人でドライなマリッペと、となりに住む同級生の六ベエを中心に、都会の高校生活をあかるく描く。
横山光輝 **おてんば天使** ①	新しいママをめぐって、いたずらっ子エミちゃんがふりまくほのぼのとした笑いのかずかず……。横山光輝の少女まんがの代表作!!
園山俊二 **ギャートルズ**	いつの世もトウチャンは弱いナァ。弱肉強食の原始時代を舞台に人間のバイタリティーあふれる園山俊二のナンセンスギャグまんが。



MUSHI COMICS

まんがファンのあなたのために
選ばれ編集されたまんが名作全集

発行／虫プロ商事



赤塚不二夫 **ユー・ラブ・ミー君**	千代子さんに首ったけの三太郎。あの手この手のかいもなくみごとヒジ鉄砲——。ほのぼのとしたタッチの青春ギャグまんが。
赤塚不二夫 **ヒッピーちゃん**	へんなネコをつれ、あの村、この町とあてもなくさまよいながら歩くヒッピーちゃん。さて、どんな珍事件がおこるやら……!?
赤塚不二夫 **ひみつのアッコちゃん** ①	テクマクマヤコン、テクマクマヤコン。アッコちゃんの鏡はひみつの鏡。バレリーナ、シンデレラ、なんにでもなれる。夢の少女まんが。
山根赤鬼 **よたろうくん** ①②	なにをやってもまがぬけているが、だれからも愛されるよたろうくん。珍無類の活躍で笑いをふりまきながらおこす事件とは……!?
つのだじろう **忍者あわて丸** ①②	甲賀小学校の優等生あわて丸。いさんで武者修業にでかけたものの、そこで展開された忍者合戦。さあ、あわて丸どうすることやら!?
つのだじろう **あかね雲のうた**	アイヌの兄妹マチとタケルが北海道のきびしい自然のなかで、ピッコの子馬を日本一の名馬に育てあげる愛と感動のドラマ!!
ちばてつや **ユキの太陽** ①②③④(完)	不幸な運命を背負いながらも、太陽のように明るく元気な女の子ユキ。突然彼女のうえにおこったできごとは……!?
ちばてつや **ユカをよぶ海** ①②③④(完)	両親の顔も知らない薄幸の少女ユカが、担任の牧村先生にささえられながら、おとうさんをさがし求める、ちばてつや感涙の名作!!
ちばてつや **ママのバイオリン** ①②	ママが少女のころ愛用したバイオリンをいだき、一流のバイオリニストをめざす少女まなみの物語。感涙をさそうちばてつやの名作編。
手塚治虫 **キャプテンKen(ケン)** ①②(完)	火星を侵略し、火星人をこき使う悪人どもを相手に大活躍する日本少年ケン。火星を舞台に展開する手塚治虫のＳＦ冒険まんが!!
望月あきら **ミス・サクラ**	ミス・サクラはアメリカから秘密書類をもって日本へ。それをつけねらう三人のスパイとのスリルとロマンスの少女スパイまんが!!
関谷ひさし **ストップ！にいちゃん** ①②③④⑤⑥	野球、サッカー、柔道部のキャプテン、万能選手の勇一が家庭や学園に旋風をまきおこす痛快熱血まんが。小学館漫画賞受賞作品!!
わちさんぺい **ナガシマくん**	背番号は３番、３塁を守り、成績もビリから３番のナガシマくんは巨人の長島選手をめざして一生懸命！ 楽しい野球まんがの決定版。
久松文雄 **冒険ガボテン島** ①	とつぜん、未開の無人島ガボテン島にほうりだされた五人の少年少女たちが、絶望と戦いながらも生きつづける傑作冒険少年まんが。

●月例新人入選作（COM新人賞／候補）該当作なし

選考にあたって

応募総数百九十八編の作品を担当のつのだじろう氏および、編集部が選考した結果、今月は両コースともに、該当作品なしと決定した。そのため、児童まんがコースに応募したあさのたつお君の作品「福の小人」を佳作第一位として掲載する。あさの君は「やまんばとむじな」「鬼っ子」とトップ常連として作品を発表してきた。その一定した実力を買うと同時に、今後の実力の伸張に期待する。

	総合	380
ストーリー	テーマ	50
	ストーリー	50
	コマはこび	70
絵	キャラクター	70
	構図	70
	絵	70

児童まんがコース佳作第一位

「福の小人」

あさの　たつお

あさの君の民話作品は、感情移入が容易であるのは、土着の精神的存在の民話を巧みに処理しているからという、ただそれだけの理由ではない。作品を包む雰囲気がそうさせるのである。それはキャラクターの設定に負うところが大きい。そのキャラクターは、彼の民話の土壌から生まれでた想像力の産物、純化した選択物なのであり　逆に、それが民話の素材、民話の組立ての手法に寄与し、不可欠なものとして成立している。

ストーリー構成は、まとまりがあるが入念さを欠くため、作品の重量を半減している。その一つは、父親・夫の不在中子どもと妻の寂寥感、不安感。子どもと母親との内的交流。それらが時間の経過によっていかに形成、深化されていったか。その二つは、子どものいくじなしはどこに起因し、それと貧乏神と福の神がいかなるかかわり合いがあるのか、それら二つが表面的な表現にとどまってしまった。以上摘出した個々のものが、深くからみ合い、脈絡を与え合って、一つ一つの像が鮮やかに浮び上がるのではないだろうか。デッサン力は卓越している。全体として、技術的には、とくに指摘する点はないが、立体描写が平面的になりがちなので留意すること。

まんがによって民話を絵ときすることは多くの人によって試行されてきたが、あさの君自身民話の本質を捉え返し、それがどの程度の拡がりをもち、どこに到達し得るかを考えて欲しい。そのとき、君が未知らぬ道を歩んでいると感じとったならば、すくなくとも主体的にその道をいって欲しい、そこに、君の個性が開花すると思う。大いに期待する。

（つのだじろう＋編集部）

第3回 COM 新人賞募集 応募規定

■応　募＝無名の新人に限る。

■作品種目＝自作未発表のストーリーまんが。テーマは自由。B5判（220ミリ×150ミリ）24ページ以内。拡大率は1.2倍。

■第一次選考＝毎月の応募作より編集部が選考。
発　表＝月例入選作品（COM新人賞候補）を「児童まんがコース」と「青春まんがおよび実験まんがコース」より各一編を選出し「COM」誌上に掲載。当社規定の原稿料を支払う。

■第二次選考＝月例入選作の中から、さらに優秀な作品一編ないし二編をえらび「COM新人賞」とする。それにはなお賞状ならびに記念品を贈る。

■発　表＝年一回「COM」四月号誌上。
選考者＝手塚治虫、石森章太郎、永島慎二、藤子不二雄、尾崎秀樹、峠あかね、大野豊、つのだじろう、編集部。

■宛　先＝東京都豊島区南池袋一の二〇の一積田ビル　虫プロ商事株式会社出版部「COM」新人賞係

■その他＝①原稿返却希望者は、返信用封筒に返信用切手を同封すること。
②入選作の著作権、出版権は当社に帰属します。
③別紙に住所、氏名（筆名）、年齢、職業、略歴を明記して添付のこと。

日本民話より

構成＊野原ぽち

福(ふく)の小人(こびと)



あさのたつお


はあ
はあ
はあ




なあ
おらも
連れてって
くりょうれ
おっかあ
山芋
ぜんぶ
売るにゃあ
二日は
かかる
子ども
にゃ
むりだよ
ふんだって
夜ひとりで
ねるなあ
おっかにゃあ
もん
弱虫
だんて
そんな夢
ばっか
みるだ……
いくじのない
おとう
……
早く帰って
こにゃあ
かなあ


ふん
とっくに流れ矢にでもあたって死んじまってるさ
炭焼きがいくさで出世したって何にな……
…………
うそだようおとう死んでなんかいるもんか
おかあのうそつき！……
そうだとええけんな……
じゃあいってくるんてな
いつまでもめそめそしてんじゃないよ
ピシャッ



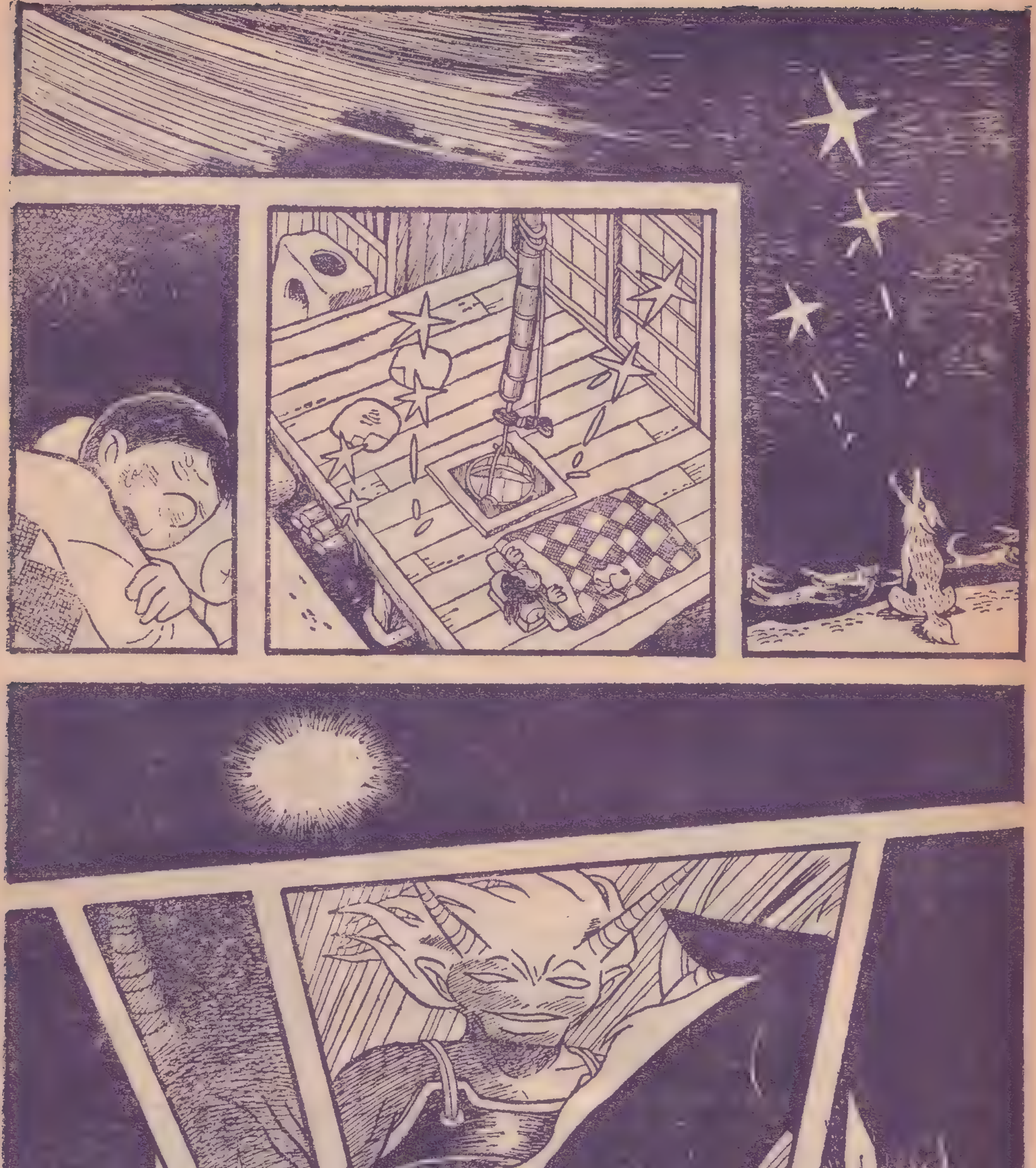

ゴロゴロ
ゴロゴロ
……
あーあ
おらあなんで
こんなに
弱虫なんか
なあ
おとうさえ
帰って
くりゃあ
なあ……
いいや
それは
ちがうぞ
ふふふ
ふふふ
だ
だんだあ
おみゃあ
は！



ははは そう おどろかんでもよい おとうの古い知りあいだ
そ そんじゃあ おとうのいるとこを知ってるのか?
いや それは知らぬ
なあんだ……
それは知らぬが……
おまえは おとうが いくさへ出かけたわけを考えたことがあるか
おまえは弱虫じゃ
おまえのような弱虫が ただでさえ苦しい山の中でくらせるはずがない
いくさで てがらをたて 山をおりて 百姓をする金がほしくてな
それで おとうは出かけたのじゃ
みんな おまえの弱虫のせいじゃ
だから おまえが もっと強くなれば きっと おとうは帰ってくる


おとうだって
ほんとうは
いくさのない
山の中で
くらして
いたいのじゃ
それを
知らずに
さっきから
見ておれば
おまえは
何じゃ
……
いくじのない
そおれ
いってる
そばから
すぐに
泣く
お
おらが
悪かったよ
……
おら
いくじなし
だった
よおし
それで
いい
おらあ
強く
なるぞ
そうして
おとうに
早く…
帰って
……
あっ


ひやっ
やれやれ
まだまだ
じゃな
あれでは
貧乏神どもに
勝てぬぞ
ま
今夜が
勝負だて
……
わしも
早く
ひっこしたい
ものじゃがな


ヒュ…


ガッ
はっ
わーっ

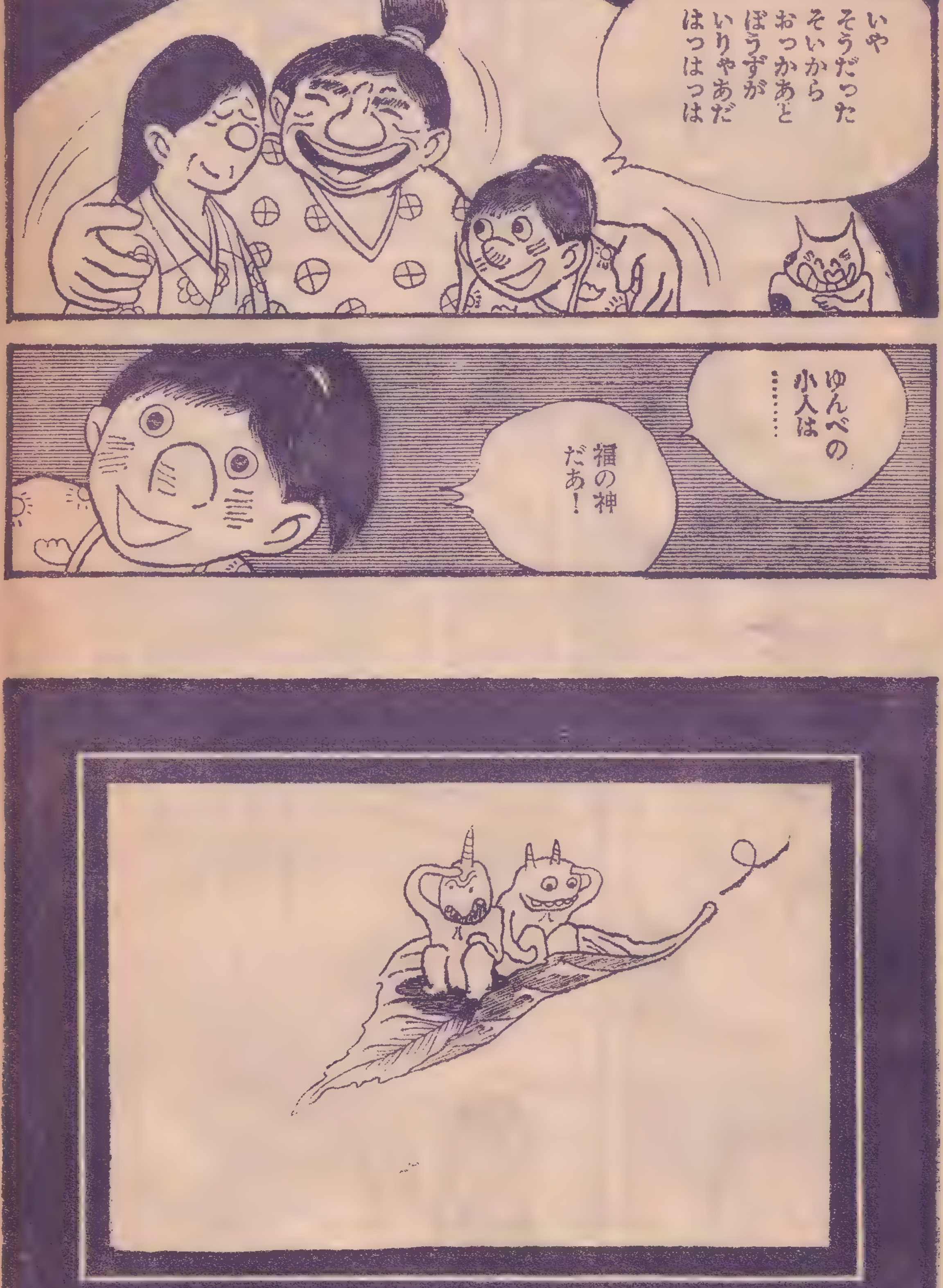

こんちくしょう
消えちゃえっ
よおし
おっかあが
帰ってくる
まで
おきてるぞ
おとうも
死んだ
おかあも
死んだ
あたいは
一人ぼっち

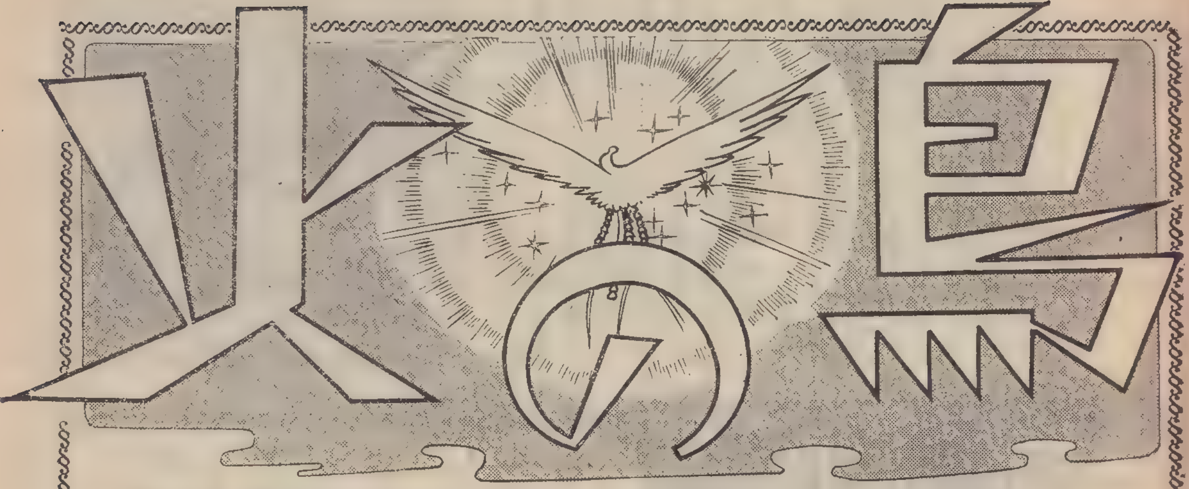

キキキ
おーん　おら
おまえも
とって
食うぞーん
負ける
もんか！


ふうーっ あつい
こりゃ たまらん
こう がんばられたんじゃあ わしらの負けだ
あっ
あの いくじなしが 急に強く なるたあ…
退散だ 退散だ
いったい ……?
へへ やっと 追いだし たか……


これでようやくわしの住む家ができた
おおまえは…?
へへありがとうよ
パッ!!
うんこりゃあ住みごこちのええとこじゃ
ぽかーん
おーいおーい
おーい
こるやー


お……!?
おとうっ
ははは 元気 だったか ぼうず
おっかあ も……
運よく とちゅうで 会ってな
ああ 疲れたぞ
負け いくさじゃ どうにも ならん やっぱし山は ええな
ふふ ええのは 山だけか?
ん!?


いや そうだった そいから おっかあと ぼうずが いりゃあだ はっはっは
ゆんべの小人は……
福の神だあ！
おしまい



壮大な構想と択抜なテクニックで描くまんがを越えるまんが！

みたび読者に問う！手塚治虫氏ライフ・ワーク

『COM』名作
コミックス第3巻

ヤマト・宇宙編堂々完成

第1巻黎明編
第2巻未来編
好評発売中

発売・虫プロ商事・発売日・8月中旬・定価 200円



手塚治虫

超過去から超未来へと振子のように振れ動く作者の目は、永遠の生命をとらえてはなさない。黎明編・未来編・ヤマト編・宇宙編と続く壮大な世界は第5部〈鳳凰編〉をむかえ、いよいよ佳境にはいる。

COM

9月号

こむ

8月20日発売　180円

〈シリーズ・新鋭〉
第1弾！
樹村みのり

宮谷一彦／ライク　ア
ローリングストーン
愛？　青春？　芸術？　そして、存在としての人間とは？
問題作、いよいよ最終回をむかえる。

やなせたかし・松本零士
樋口太郎・あすなひろし
長谷邦夫・岡田史子 他

待望の大型新人
坂口　尚／霧の中

・まんが予備校・ 児童まんがコース

〈総評〉一見、人生をみつめたようなカサカサとかわいたイキガリ作品がへり、叙情性に眼をむけた作品がふえてきたのは傾向として、どちらかといえば賛成だが、叙情というと、捨て猫、犬、雨、窓から空を見上げる……式の類型がほとんどなのが困る。もっと発想をゆたかに……とにかく、諸君よ! 毎月、からいことばかり書かせなさんな! ぼくだってホメたいんだから……。今月、児童まんがコースに応募したあさの君の作品が佳作第一位にはいった!

（つのだ　じろう）



おーい　まってくれ!

総合	353	宮本　節			
ストーリー	テーマ	60	絵	キャラクター	60
	ストーリー	55		構図	60
	コマはこび	60		絵	58
		175			178





おれが気がついたら、となりに変なやつがいる。おまえさん、死神が？　どうもおかしい。

たしか、とうちゃんがまたクビになって、かあちゃんにガミガミいわれていた。おれはとばっちりを受けそうだったので、家をにげだして、裏山の防空壕へ遊びにいったんだっけ……そうだ! あのとき、防空壕が崩れて、おれは死んだのかもしれないな。

「死んでなんかいるもんですか。あんたが気を失ったのは、地震なんかじゃありませんぜ。戦争ですよ、戦争。みんな死んじまったんだ。おれたち、死神の仕事もなくなっちまったんですよ」

「そんなことあるもんか」

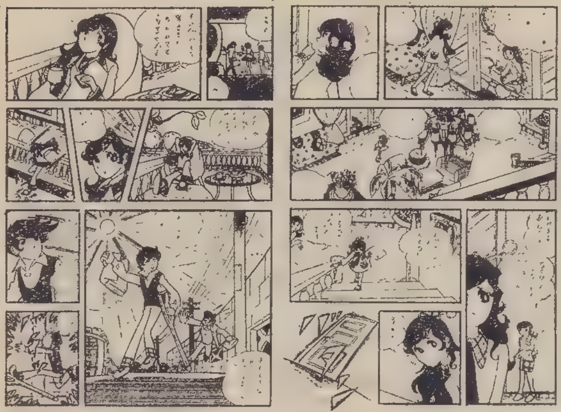
「じゃあ、外にでてみなさるといい。なにも見えませんぜ。あんたは運のいい人だ。」

たしかに死神のいう通りだった。おれが外にでてみても、人っ子ひとりいやしない。おまけに、なにもかも、まっ黒に焼けちゃって……おれも、もうすぐ死ぬんだろうな。

ほらもう、毛が抜け始めた。死神さん、おまえさん、永久に失業してしまうネ。まってくれなんていったって、もうおそいよ。

設定はなかなかおもしろいし、演出もなかなか……だが、イントロから前半の部分の処理にもう一くふうほしい。絵は描きなれて一見達者風だが、基礎デッサン不足が目立つ。

☆本格的なまんが賞「日本児童漫画賞」については九月号誌上で発表します。



ある少年の日

総合	343		宮野 かずみ		
ストーリー	テーマ	50	絵	キャラクター	60
	ストーリー	50		構図	65
	コマはこび	60		絵	58
		160			183

なに不自由なく恵まれていて、愛に飢えている少女。貧乏だけれど、父親の愛情を一身に受けて、心豊かなびっこの少年。そんな少年と少女の邂逅を描いた作品。少年は飛んでくるボールをよけようとしただけなのに、松葉杖にボールが当たってしまって、少女にわざといじわるをしたように思われてしまう。

少年は必死にあやまろうとするのだが、少女は鼻にもかけてくれない。

その日の夕方、おてつだいさんしかいない家の中で、ひとりぼっちで夕食をする少女の前に、少年と父親の楽しげな姿が通りすぎる。

「とうさん、あの子、おこっているね」

「気にするな。きっと、いじわるな子なんだよ」

「そんなことないよ。ぼくのこと、誤解してんだ。はやく、あやまらなくちゃ」

少女はそんな親子の姿がうらやましくてならない。口では強がりをいっていても、ほんとうはさびしいのだ。

つぎの日、なぜかイライラして、少女は学校をずる休みする。だが、少女の前に少年が現われたとき、少女の心はやわらぎ、少年のやさしさがはじめてわかる。ふたりは仲なおりし、友情をちかい合う。

話が平凡。絵はよく整理され、表情もなかなかよいが、これも類型的なまねにおちいってしまっている。部分的によい感覚が見られるだけに、個性を育てることと、基礎勉強をもっとつむことが第一。



銀色の明日

総合	336		松下 るり子		
ストーリー	テーマ	55	絵	キャラクター	58
	ストーリー	50		構図	60
	コマはこび	55		絵	58
		160			176

「テオ、おまえ、びっこのくせにスケートなんかやるのかい!」

テオのママは、世界一流のスケーターでした。でも、あばれ馬からテオを救うためにケガをして死んでしまったのです。テオはびっこになっただけで助かりましたが、ママのように、いいえ、みんなのようにはすべれません。

きょうテオはひとりで練習しています。テオがくじけて帰りかけたとき、テオの前にママが現われます。ママはあきらめかけていたテオをはげまし、りっぱな、強い男の子になるようにといって、いってしまいます……テオはいつのまにか眠りこんでいたのです。夢で会ったママでも、テオの心には大きな勇気を与えてくれました。テオは、歯をくいしばり練習を続けます。

そして、スケート大会の日。びっこのくせに、とみんなからいわれても、テオは一生懸命走りました。

結果はライバルのクロードが一位でしたけれど、テオの心には大きな自信がつきました。

「びっこだって負けやしない!」

でも、何よりもいいことは、クロードがテオの友だちになってくれたことでした。

タイトルバックの構図表現、結構です。ねらいはわかるが、話が結局、類型的になってしまうのは、ひねりが足りないせい。若さの特権は新鮮さにある。もっとフレッシュな表現がほしい。



ビンの中

総合	335		三月 リエコ		
ストーリー	テーマ	60	絵	キャラクター	50
	ストーリー	65		構図	55
	コマはこび	50		絵	55
		175			160

リュシアンヌがジュリアンに初めて会った日、それは、新しいママがきた日でした。

ジュリアンに会ってからの毎日は、リュシアンヌにとって楽しくてたまりません。でも、ママンはジュリアンが空想上の友だちだといって相手にしてくれません。ママンにはジュリアンが見えないらしいのです。

リュシアンヌの新しい友だちは、とうとうパパに知られてしまいました。その子の名前が、ジュリアンだと聞いて、暗い顔をして考えこんでしまったパパは、なぜか、リュシアンヌをパリの寄宿舎つきの学校に入れてしまいました。

さびし気なリュシアンヌ。でも、とうとうおうちに帰れる日がきたのです。そこにはジュリアンが待っている……。

そしてその日、家に帰ったリュシアンヌは意外なことをパパから知らされます。

ジュリアンはリュシアンヌのふたごの兄で、死んだママンのへやのホルマリンのビンの中にいるというのです。

兄を愛したリュシアンヌの悲しみは、その心さえ、どこかにやってしまったようです……。

たいへん気味の悪い話ですが、今月の作品の中では一番読みごたえのある内容です。ただ、むだゴマが多いのが明快さを欠いていますネ。写生をもっとやりなさい。基礎をおろそかにして、よい絵は描けません。



かげろう

総合	333		桃田 しず		
ストーリー	テーマ	60	絵	キャラクター	53
	ストーリー	55		構図	55
	コマはこび	55		絵	55
		170			163

きょうもプラモデルの店の前で、じーっと立っているケイ。船のプラモがほしくてほしくてたまらない。でもとうさんが病気して、かあさんがミシンを踏んで生計を立てているケイの家では、そんな高いプラモを買うお金なんかないのだ。

プラモデルの店のおじさんに追いはらわれて、ケイは遊びにいく。高いへいをよじ登って、お寺の境内にはいりこむ。ケイたちがはいりこむのもいつものことだけれども、おしょうさんに叱られてにげまわるのもいつものことだ。でも、にげるのはケイが一番早い。

そんなある日、いつものようにへいをよじ登ろうとしたとき、突然へいががらがらと崩れ、ケイはその下じきになって死んでしまう。

プラモデルの店のおじさんは、いつもくるケイの姿が見えないので、なぜかさびしそう……ケイのかあさんは、ふと立ちどまったプラモデルの店の前で、ケイのほしがっていた船を見つける。そして、その船を買って立ち去る。

「売れちまったな。あのぼうず、かわいそうに……」

おじさんは、ぽつんとつぶやく。

まず努力、熱心さを買う。基礎的な絵のくるいも少なくなってきた。プラモ、ミシン、自動車、みな一つ一つが写生した上でしっかり描かれている点、他の投稿家諸君、大いに見習うべきだ。しかし、まだまだ稚拙である点はまぬがれないし内容ももうひとひねりほしかった。

☆八月に三重県で行なわれるまんが風土記には宮谷一彦氏も出席予定ですので参加ご希望の方は『COM』編集部秋山究にご連絡ください。



雨の中の天使

総合	320	いわくらともくに	
ストーリー	テーマ 50	絵	キャラクター 55
	ストーリー 50		構図 55
	コマはこび 55		絵 55
	155		165

生きとし生けるものすべてわが家族的な連想を抱かせる小メルヘン。

ちょっと変わった、不思議な女の子、ミイちゃん。動物がすきで、なめくじだってなんだって守ってあげる。

ママにたのまれたおつかいの途中で、鎖のからまった犬を助けてあげたり、魚屋さんのケースの上のお魚の口を開けてみたり……ミイちゃんは、かわいそうな動物の世話でなかなか忙しいのです。

「キャー。だれかきて。カマキリよ。カマキリ！」

お台所でママの大声。ミイちゃんが飛んでゆくと、ペットの猫ちゃんにつかまえられたカマキリが、必死でにげようとしているところ……

「ママ、はえたたき。早く、急いで！」

「ため、パパ。殺しちゃだめよ」

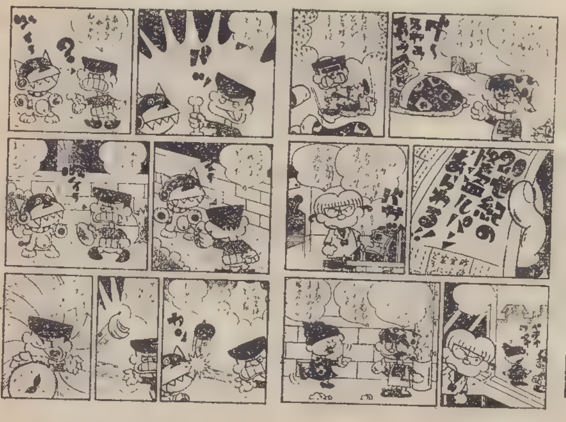
「残酷なパパ。かわいそうなカマキリさん」ミイちゃんは、そうーっと、カマキリを抱きあげます。

「さあ、カマキリさん。もう、二度とつかまったりしちゃだめよ」

びっくりしているパパと、がたがたふるえているママをしりめに、カマキリをにがしてあげるミイちゃんです。

ねらったポイントはよくわかるが、内容がとぼしく平凡になってしまった。

しかし、部分的だが、魚の口を見るあたりなどのセンスはよい。叙情味豊かな作品は、画面の効果が重大な位置を占める。美術学校在学中としては、勉強不十分……当然、もっと内容のある絵を。



いじわる博士

総合	290	増田政二	
ストーリー	テーマ 50	絵	キャラクター 50
	ストーリー 45		構図 50
	コマはこび 45		絵 50
	140		150

ぼくは「へんなどろぼう」です。なぜかっていったら、ぼくは昔、犬殺しという商売をやっていたので、どこにどろぼうにはいったって、犬をやっつけるのがうまいからなのです。

まず、犬の大すきなホネを見せつけてやります。十中八九、とびつかない犬はありません。そこで、犬がホネにとびかかってきたところをねらって"ボカスカ、ボカスカとやっつけてしまうんです。

でも、いじわる博士の家にしのびこんだときは失敗でした。

へんな番犬がいましたので"いつものようにホネを投げました。ゼンゼン感じません。ぼくは、あんぱんを投げてやりました。これもだめ、ええい、めんどうだとばかり、りんご、バナナ、みかん、次々に投げるんですが、まるきし、とびかかってくるようすは見えません。

「おどろいたか、犬殺しめ！」

「きゃあ、犬が口をきいた！」

いじわる博士のことですから、まともな犬なんか、かっていないのは当たり前のことです。それに気づかなかったぼくが悪いのです。

ぼくが、すたこらにげたのは当たり前でしょう。みなさん。

ギャグを描くなら、なお一層短編……あいくらいってもわからない連中……あいそがつきる。本編も同じ。長ければ長いだけ、ギャグの量が必要だ。ギャグまんがはむずかしいのです。もっと、真剣にとり組まなくてはいけません。

・まんが予備校・
青春実験まんがコース

〈総評〉今月も応募作品は多かったが、残念ながら、これという作品がなかった。

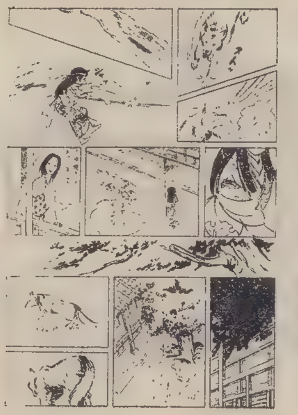
しかし、収穫がなかったわけではない。というのは、小野マサヒロ君のように、順調に力をつけてきている投稿家もいるからである。「あなたなら信じますか」(『COM』六月号)「賭将棋」(七月号)そして今度の「ふたつの間」の作品を見ると、力がついたことが一目瞭然とわかる。がんばってほしい。

投稿家全員にいえることであるが、絵は非常にうまいが、ストーリーにもう一くふうがほしい。　　(編集部)



遠い歌

総合	350	渡辺　展			
ストーリー	テーマ	60	絵	キャラクター	55
	ストーリー	65		構図	60
	コマはこび	55		絵	55
		180			170





民・百姓のことを、新しい領主に託して、ふゆの父は自害していった。

新しい領主に育てられたふゆは、すくすくと成長し、武家の女のたしなみをすぎるほど習得することになった。

その領主に二人のむすこがいて、兄の方はふゆにつらくあたった。ふゆが敵側の娘―旧領の娘―という理由で。

そんなふゆの味方は、幼いころから育ててきたオオカミのハヤテであった。

ある日、ハヤテに矢を放った兄は、ハヤテに襲われて傷を負う。それからというものは、鎖につながれて、ハヤテは自由を失った。ハヤテを見るにしのびなかったふゆは、雪の日、ハヤテをにがした。

銃をもった兄に襲いかかるハヤテ。ひん死の重傷を負った兄。きつくせっかんされるふゆ。一族の者がハヤテをとらえにいく留守にふゆはハヤテの後を追う。

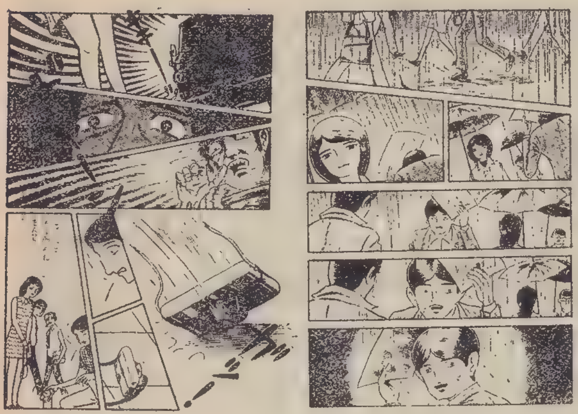
北国の雪は、すべてをおおいつくしてしまう。ふぶきの中を歩むハヤテとふゆ。

ふゆは足をすべらせて、一の谷に落下。幾日も、ハヤテの遠吠えがきこえる。

ある日、一の谷で一匹のオオカミがうちとられた。以来、人々は一の谷からの悲しい歌は聞かぬという。

なかなかの力作。ときおりみせる時代考証は正確。日本画の技術をとり入れた手法はページによっては驚きをおぼえる。ストーリー構成もよい。しいていえばふゆの心理的流れを、もっと深くとらえれば作品に重みがでたと思う。ナレーションの効果にもう少し考慮すること。

指導・編集部



ふたつの間

総合	325		小野マサヒロ		
ストーリー	テーマ	55	絵	キャラクター	55
	ストーリー	60		構図	55
	コマはこび	50		絵	50
		165			160

雨のなかに、いきちがった女。男は一年前のあの女ではないかと……。

あのとき、女と約束した場所へいったがすでにいなかった。オフクロが病気で倒れて、十分遅れてついたのだ。

男は女に声をかけたが、女は振り向いたものの何の反応も示さず、いこうとする。男は執拗に問いかける。

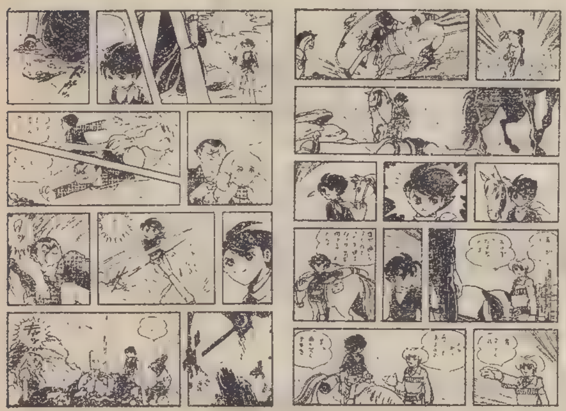
喫茶店で、やっと、男はその女が一年前の女の妹であることを知る。そして姉の死を語るのだった。

姉は自動車にひかれ即死。オジの家にカメラを借りにいくときのできごとだった。一年前、路上で、死んだ女は男とぶつかり、男のカメラを落としてしまった。男は、次の日、カメラが必要であった。それで変わりのカメラを男にかえすため、約束の場所で会うことになっていたのだ。

雨の止んだ歩道、男と女は左と右にあいさつを交わして別れていった。男は思った……きみはこんなキレイな思い出をぼくに残してくれた。

小野作品にしては質的な水準は高くはない。男と妹の内的交流を中心にストーリーを進めてほしかった。

見知らぬ男と妹が、死んでしまった姉を共通項にして接近するのだが……。これはあまりにも表面的に扱いすぎる。男と妹が、お互いに未知の世界を、さぐり合って、いかに姉の存在を浮かび上がらせるかを期待していた。構図のとりかたコマはこびは勉強の足跡が見受けられるが、ページによってむらがある。



混血児

総合	320		居村慎二		
ストーリー	テーマ	55	絵	キャラクター	50
	ストーリー	65		構図	50
	コマはこび	50		絵	50
		170			150

パーキンスの命を救ったリーザはパーキンス牧場で働くことになったが、パーキンスの妹、ローザから強い反発を受ける。それは、リーザが白人とインディアンの混血児だという理由だからだった。

リーザは、牧場をあとにしようとしたとき、この牧場をのっとろうと企てるモンブランの仲間に襲撃にみまわれる。

それに応戦しているあいだにローザが人質にされて連れ去られてしまった。それに追いすがるリーザ。リーザの射撃は一人一人に的中していく。

意識をとり戻したローザを牧場にかえそうとするが、リーザに対する反発は変わらない。ローザはリーザがたずねるともなく語るのだった。

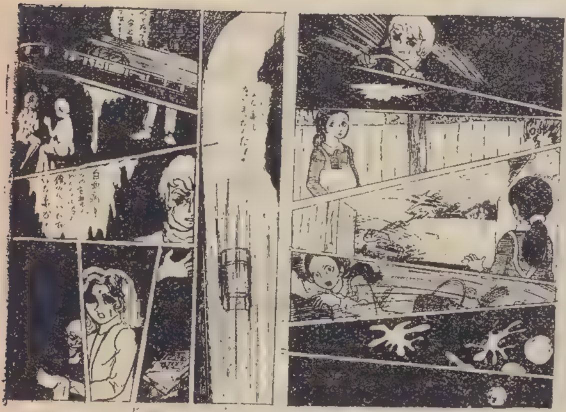
パーキンス一家は西部へいく途中、インディアンの襲撃にあい、おさない兄妹を残して、両親は撃ち殺される……。

それとは逆に、リーザ一人を残して、リーザ一家は殺されてしまった。

リーザが牧場に戻ると、パーキンスがモンブランに脅迫を受けているのだった

リーザは一撃をくらいながらも、モンブランを刺し殺し、パーキンスを救いだし、牧場を去ってゆく。ローザの偏見をぬぐいさりながら。

ストーリーはまとまりがあるが単調である。拳銃を交える場面が多いのは、決して本編の山場にはならない。むしろまのびしてしまう。それよりも、兄妹とリーザの陰うつな過去、現在を組み合わせ人間ドラマの展開を。絵は申し分ない。



ひとつとふたつ

総合	300		飯田耕一郎		
ストーリー	テーマ	50	絵	キャラクター	50
	ストーリー	50		構図	50
	コマはこび	50		絵	50
		150			150

人を二人はねてしまった竜二。猛スピードで車でにげる竜二。それを追いかけるパトカー。パトカーのなかには竜二の安否を気づかう真由美。にげる竜二の意識のなかに、はじめの被害者の顔が流れこむ。それが次の被害者の顔を連れ戻す。その二人の被害者には竜二の知らない夢と生活があった。夢—真紀にはプリマドンナ。生活—二人の若夫婦、しかも出産をひかえている。これらが竜二の意識のそとで展開される。

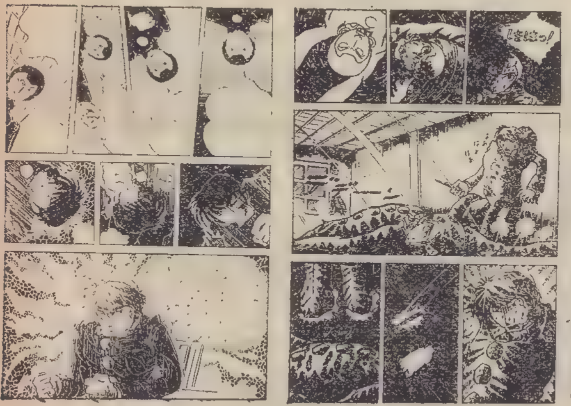
二人をひいた竜二は、精神錯乱状態で町を歩いていた。われに返った竜二の前にひとみをぬらして、竜二をみつめる真由美の姿があった。今の竜二を、真由美にはどうすることもできない。

そのとき、いきなり真由美の腕をつかむチンピラ。竜二はそいつをつきとばす。懐からナイフをとりだし、竜二に襲いかかった——結果は、チンピラを殺してしまった。そして自動車で逃亡。

二人の被害者は小康状態にむかう。一人は夢を、ふたたび追い、一人は赤子の誕生。

急カーブ。竜二の車はガードレールに突進し、谷底へ転落、炎上。谷底を見おろして、絶叫する真由美。

急テンポに変わる場面、複雑に交錯する人間像。緊張感がみなぎっているが、それは現象的にである。いくつかのストーリーを寄せ集めるだけでなく、テーマを明確にとらえ、そこからストーリーを構成すること。基礎デッサンの勉強を。



現代への挑戦

総合	290		古市場新介		
ストーリー	テーマ	50	絵	キャラクター	50
	ストーリー	40		構図	50
	コマはこび	50		絵	50
		140			150

社会の人々がもっとも憎むべき行為、「殺人」という手段で、現代社会へ挑戦するという青年、そして金貸しをナイフで突き殺してしまう。

青年は、友人に語る。おれの殺人は感情をもってしたのではなく、あくまで、理論に従って行なわれたのだと……。

青年は自分のスランプを打ち破るために、殺人行為をしたのだ。

そして、それを問いつめる友人さえも殺害してしまうのである。

最近の投稿作品にみられる類型的なものである。現代の情況に閉塞(へいそく)する自己をいかに打ち破っていくかをテーマにしている作品が多い。ここにおいて、多くの作品は、現代を現象的にとらえているのである。この作品も、現代に挑戦することを殺人をもってしようとしている。

現代情況が個人をそうせしめるのが、一体、どこに根ざしているのかを、本質をまずとらえて、そこから、ストーリーを構成していってほしいものである。

政治を舞台背景にした場合、たとえば戦争と平和の問題を、ネームをただ並べただけにすぎないもの——それは、新聞などのジャーナリズムの字面を移しかえたにすぎない——がある。そこでは、それらのネームは、作者となんの脈絡もなく、生きていないのである。

古市場君、そういう意味で、あと一歩の現代へのアプローチがほしかった。絵はていねいに描きこんであるが、デッサンのくるいや、ムダゴマが多い。



土　曜　日　(22ページ)

総合	290	安部慎一			
ストーリー	テーマ	45	絵	キャラクター	45
	ストーリー	50		構図	50
	コマはこび	50		絵	50
		145			145



罪　(8ページ)

総合	290	民部郁夫			
ストーリー	テーマ	55	絵	キャラクター	50
	ストーリー	50		構図	45
	コマはこび	50		絵	40
		155			135



道を歩くとき　(20ページ)

総合	305	千葉徹			
ストーリー	テーマ	50	絵	キャラクター	45
	ストーリー	60		構図	45
	コマはこび	55		絵	50
		165			140

☆手塚治虫☆
アシスタント募集！

●資格＝16才から23才までの男女若干名
意思堅固、心身健全で、残業にたえられる方

●給与＝初任給　25,000～30,000円
（残業代は別）



●応募方法＝履歴書　自作品（まんが原稿に限る。十枚以上）を送る。
選考月日はおって通知します。

●締切＝８月15日

●宛先＝東京都練馬区貫井３－２－７
株式会社　手塚プロダクション
TEL（03）998-4881(代)

まんが予備校 1コマ・4コマコース

みに・まんがろん

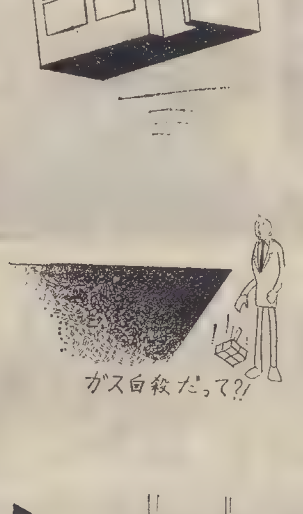
やなせ・たかし

今月から、ぼくが選をすることになりました。非常に熱心に選をするつもりですが、決してぼくはみなさんの先生ではなく、ひとりのまんがの大好きな友だちとしてやっていきたいのです。とても教えることはできません。ぼくのほうこそいろいろと教えてほしいのです。つまりまんがの世界では、既成概念はいつも打ち破られなければならないのです。いつも革命児としての熱血に燃えていなくてはいけません。いってみれば、まんがそのものをかえてしまうぐらいの情熱がなくちゃダメです。

世界まんが界の最高峰といわれるスタインベルグは、一コマまんがの名手ですが、彼の投書まんがを最初にみたニューヨーカーの編集部は、こうふんして「ついに天才が出現した!」と叫んだといいます。まんがは、魅力のある今世紀最大の可能性のある芸術です。投書まんがに入選することよりも、たとえばぼくを気絶させてみてください。

◀〈一席〉 西内 一馬

今月は困った。一位にする作品がない。こういう超現実的な作品ほど現実的に描くこと。その意味で、家をていねいに描いてあるところ、訪問者がオミヤゲをおとしているところなどはいいのですが。



▶〈二席〉 工藤 信行

まったく必然性のないまんが。それなのにみょうにおかしいのは、得体の知れない非文明人がメイワクそうな顔をしていることと、発想がメチャクチャのところ。でも、これをまんがの本道と思うなかれ。



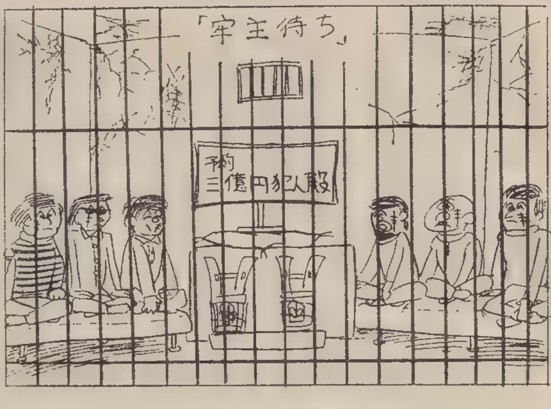
▼〈三席〉 藤代まさみ

タヌキがキツネにばけていたという着想はおもしろいが、画風がびっくりするほど古くさい。ぼくのおじいさんのおじいさんでも、これよりは近代的な絵を描いていたよ。



▼〈佳作〉　尾立　冬樹

この猿の顔はほとんど人間になっている。猿の耳はもっと上のほうについている。あんまり進化していないまんが。

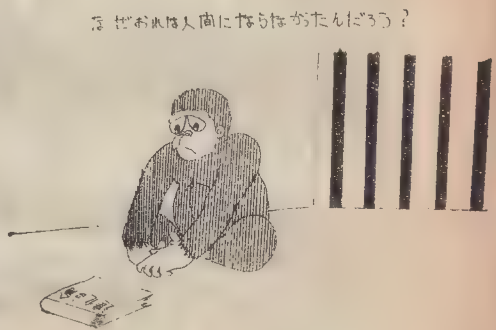


▼〈佳作〉　平野　晃

絵はヘタだけれど、着想がおもしろい。全員顔に傷のあるのは、まったく知能犯でない連中かもしれない。

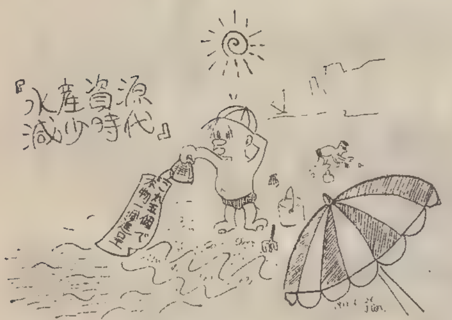
▼〈佳作〉　浅川　順

ちょっぴり哀しいまんが。



▼〈佳作〉　下田　信夫

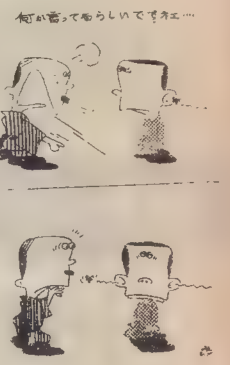
売りだしたばかりのカンヅメ植物に目をつけたところはいいが、ただそれだけね。





▼〈佳作〉　小針　政満

絵はきれいなのだが、投書まんがの型にはまった作品。反省をうながすためにあえて入選させました。



もうひとふんばり

浜津守・天野比呂志・雁坂国雄・天倉陽二・三ツ山一志・谷崎泰平・加藤啓二・佐牧つごう・屁尻太郎・亜部勇雄・中果均・久保山忠義・柴田隆氏・藤井一士・内藤彰・森田明・鈴木和行・笠井近司・嵐田伸・野口真一・菅井信行・スペシャルボーイ・山本昇二・倉川和行・馬場祐三・森本雅文・岩城純子・土橋真智子・市島厚・吉見治郎・立花モゲ太・片岡正巳・高村秀太郎・藤野満恵・長谷川幸男

IMAGINATION QUIZ

さて、きみには左の図が何に見えるかね？　珍妙な解答を待つ。
宛先／171　東京都豊島区南池袋一の二〇の一　横田ビル　虫プロ商事『COM』編集部「イマジネーションクイズ」係　締め切り／八月五日



〈七月号〉
課題当選者

不調すねえ。困りますねえ。もっとガンバッテくださいよ。とにかく、選をするのに困っちゃうんですからね。ほんとのハナシ。

●男子用　無心に用をたしてください
福岡県筑紫郡　広瀬　将徳

●ただ今封鎖中の学校のマーク
神奈川県横浜市　小嶋　敬子

関西支部だより

●関西支部近況 六月八日京都地区において枚方方面へハイキング参加人数は少数だったが、運よく男女同数であったため、ペアになれた地区担当のみなもと君はデレーッと鼻の下を長くしたらしい…。うれしそうに電話で報告してきた。

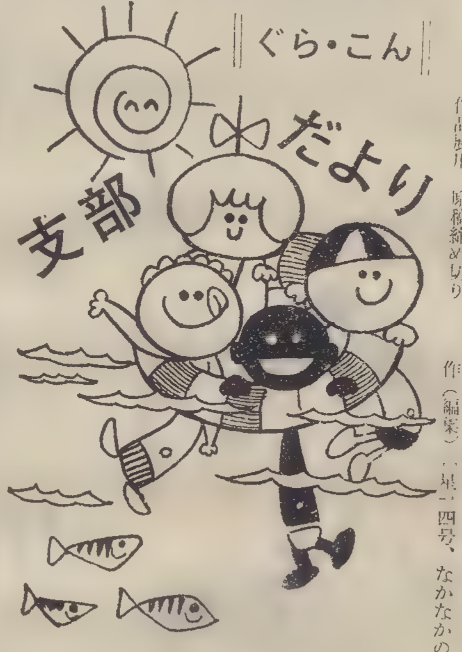
同八日支部長宅に大阪近辺の支部員が集まり、支部ニュース（孔版）作成のために支部の誇る重量級(?)がせいぞろいした。かつて二十名（5／18大阪集会のときのこと。もちろんはみ出した人もいたけど。だって四畳半なので）はいったという伝説の部室も九名で満員。

▼八月下旬にまんが作品展と支部集会を企画

（くわしくは次号で）

今回は、二日間にわたって開催し一日は支部集会とし、もう一日は、一般のかたたちを中心に企画するつもりです。また、まんが研究会を作っている会長さんがたには、なるべく参加していただきたいと思います。（支部加入、未加入を問わず）集会参加申し込み者は今月じゅうに支部まで往復ハガキでご連絡ください。（開催地は近鉄沿線）





▼本年度後期計画予定

7月 『星』五号 回覧開始
作品展用 原稿締め切り

8月 支部集会
まんが作品展
『仲間』五号（オフ）
〃ぐるーぷ〃原稿締め切り

9月 支部ニュース（孔版）
『星』六号 回覧開始

10月 支部集会
『ぐるーぷ』三号

11月 『仲間』六号 （オフ）
『星』七号 回覧開始

12月 支部ニュース（孔版）
臨時総会

以上が一応、今現在、これからことしじゅうに行なっていくつもりの支部活動の一覧です。多少は変わるかもしれませんが、支部員のかたは心しておいてください。他にこの表以外に、京都、神戸、和歌山、大阪での地区活動は行ないます。これは、支部員全員参加の行事のみです。

▼地区役員となった栗須君、苦心の作（編集）「星」四号、なかなかの好評でホット一息。なんせ、『星』二号は、惨たんたる悪評を受けただけに、よかった。その、和歌山地区、さっそく第一回集会を開いたが、集まった連中は、いつも顔を合わす野郎どもで、栗須君ガックリ、和歌山近辺の人は彼まで連絡してね。

和歌山市有本七〇二 共栄荘
栗須 太器治

▼六月二十二日に支部長宅に役員たちが集まり『仲間』五号の最終案打ち合わせの結果、次のように決まりました。

『仲間』五号詳細

●オフセット誌 B6判
●総頁数 一三二ページ
●発行部数 四〇〇部
●予算総額 六万五千円
●協力 関西漫画サークル
マガジン
作画グループ

▼発行日八月下旬

三グループの協力により増ページの企画もでき、あとは編集担当者を決めるのみとなりました。〃自画像〃まだ送ってきていない支部員は至急お送りください。また、プロット原稿もあわせて募集します。よろしく。

（ばばよしあき記）

中部支部だより

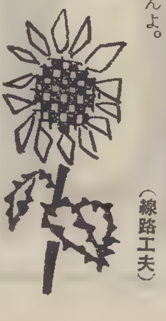


●中部支部近況 各メンバーの都合により、一番電車に前号告示の通りの作品のすべてを、掲載するに至りませんでした。おわびするとともに、多少の変更があったことを、お伝えします。またメンバーおよびご希望くださった方への発送が、七月二〇日をすぎても確認できない方は、ご面倒でも中部支部長あてにおハガキでご連絡くださるようお願いします。

売り切れる予定は、ぜんぜんありませんから、もしご希望くださる方はやっぱり郵送料だけでなく、おこづかいのあるときに、ご連絡くだされればありがたいです。

▼各グループの第二次ぐらこん中部への移行は、次号から発表します。三分の二くらいのグループを解散させ、あわよくば支部長辞任をもって中部支部のハッピーエンドですからみなさん、がんばらないといけませんよ。

（線路工夫）



「楽天会」発足のこと

♥前回の「まんが風土記」（埼玉県の巻に出席した私たちが、今度、大宮市立漫画会館を中心とする「楽天会」をつくりました。

グループ、個人を問わず、埼玉県近辺のたかならどなたでも結構です。活動内容としては、機関誌を出したり、座談会を開催し（時にはまんが家の先生方も出席していただくつもりです）お互いの向上をはかっていくつもりです。

くわしくは左記の住所まで。

連絡先 埼玉県大宮市桜木町二の四八一 田中正之
電〇四八六（六四）一九七二

同人誌紹介

☆第二回「COM同人誌賞」の発表は九月号誌上で行ないます。



同人クロマニヨン

〔会誌名〕 クロマニヨン
〔型　式〕 B5判。肉筆。一八六ページ。
〔本　部〕 東京都足立区西新井町一一七九　大塚　豊
〔短　評〕 創刊号にふさわしく、収録作品もバラエティーに富んでおり、好感が持てる。ただ、非常に残念なことは、創刊号にもかかわらず、この同人誌の創刊意図や会の主旨、将来の方向づけ等が銘記されていないことである。

榎本悟君の「風か……」はストーリーはやや類型的だが、話に余裕があるために安心して読める。特にラストシーンの「おれの心のどこかで、風がふいたのよ」というセリフが十分に生かされている。


榎本君の作品より



マンガ・タイフーン

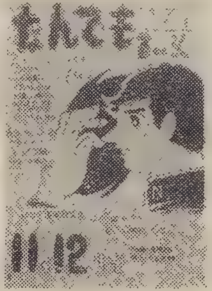
〔会誌名〕 翼
〔型　式〕 B5判。ガリ版。三十ページ。
〔本　部〕 名古屋市中区長囲町二の三十三　森　政義
〔短　評〕 まんがが少ないのが特色といえば特色。まんがをいろんな角度から研究しようとする意図から か「まんが論」等が数多く収録されている。次回の同誌には、この理論の上に成り立ったまんがが掲載されることを期待しています。



マンガクラブ〃集〃

〔会誌名〕 集
〔型　式〕 B5判。コピー誌。九十ページ。
〔本　部〕 神戸市生田区再度筋町二四九　黒須洋子
〔短　評〕 少女まんが、実験まんが、イラスト等もあり、わりと内容は豊富である。しかし、コピー誌であるために、こまかい線まではわからないので肉筆回覧誌を読んでみたいものである。

伊藤重夫君の「今　おおらかな者たちの群れ」は不思議なムードを持った作品である。



なんでも漫画研究会

〔会誌名〕 なんでもBOOK
〔型　式〕 B5変型判。コピー誌六十ページ。
〔本　部〕 埼玉県上尾市緑丘三ノ六ノ三十五　太田建樹
〔短　評〕 会員が全員、中学生であることが大きな特色。会則としてまんがと勉強を両立させること、という一項がふくまれているのがおもしろい。

絵は既成のまんが家のものまねもあったり、絵が乱れていたりしているが、素直な創作態度がうかがわれて好感がもてる。ともあれ、若い会員がほとんどであるので、今後の成長ぶりを見まもっていきたいと思う。

ぐるーぷ紹介

左記に列記してあるぐるーぷは現在、会員募集中です。

- 「作画会」
  532 大阪市東淀川区山口町三九八　**秋山勇治**
- 「ナイスまんが研究会」
  660 兵庫県尼ヶ崎市道意一の六　**牛根英樹**
- 「F・C・P」
  951 新潟市礎町五の二二六五　**堀川健治**
- 「日本漫画同盟」
  630 奈良市北永井町四九〇の一　**若松みゆき**
- 「ノミ」
  514 三重県津市栄町四丁目四十三　**若林良和**
- 「PHB劇画作画会」
  998 山形県酒田市相生町一の六の八　**齊塚富弘**
- 「オリエント」
  852 長崎市芒塚町一五七の六　**平松　隆**
- 「昭和グループ」
  530 大阪市北区信保町二の二八　**上村俊夫**
- 「M・Iジュニア」
  794 愛媛県今治市拝志五四三の一　**田中元信**
- 「全日本マンガマニア同盟」
  983 仙台市小田原北一番十通二十四の二十　**菅野俊一**

ぐらこんロビー



カット
東京・広沢りつ

「おせん」衝撃とその周辺 ―主観的楠勝平論―

楠勝平氏の「おせん」が、ぼくに感じさせてくれたのは、「まんが」という概念の再検討の必要性であった。

「おせん」は、女手ひとつで三人の口をまかなっていく勝気な娘の話である。その勝気な性格の表現のうまさ、「安」と出会う自然さに驚く。が、驚きはなお続く。

夏から冬へ、冬から夏へ、わずかひとコマ、ふたコマで季節の推移を語る。そして、その季節の推移の中で、おせんの貧窮と、勝気な明るい性格、安の恵まれた生活が対照的に浮かび上がり、ふたりの心も、季節の移るごとく自然に結びついていく。

その経緯を文章でもって表現するとしたら、どんなに冗長であるか知れない。ここにぼくは、楠氏の「まんが」は、すでにこれまでの「まんが」の域を超えた、ひとつのコミュニケーションの、欠くことのできない重要な手段として、登場してきたことを感ずるのである。

ことばだけでは満たされない、人間の思想、感情、感覚の伝達手段として、音楽、絵画、それらを総合した映画が存在してきた。

社会が煩雑になればなるほど、伝えたい内容が容易に伝わることが必要となる。読書百遍をするには、今日の社会において、知るべきこと、感ずべきこと、そして考えるべきことがあまりに多すぎるのである。それらを、限られた時間内に消化していくために、絵と文とで伝達の容易を計ることは、いいことだと考える。

さて、問題は、それによって伝えられる内容が、どこまで人間の内面に食いこみ得るかにある。「おせん」を通して検討してみよう。

安のおじに紹介され、おじの人世に長けた眼で吟味されるおせん。客がきて、おじは立っていく。おじの厳しい眼から解放された気安さに、ふたりでいる楽しさに、ついふざけたおせんは、彼女が一生かかっても稼げぬ、五両もする花びんをこわしてしまう。三人の口を糊塗するのがいっぱいいっぱいの生活、五両の大金、その対比はおせんにとって、絶対的なものであった。

「わたしじゃない。わたしがこわしたんじゃない。あんたがやったんだ!」と叫んでしまう。追いつめられたおせん。

ふた昔前、一枚のガラスにすぎなかったが、まったく同じ体験を持つぼくには、そう叫んでしまった後の、いいようのないみじめな気持ち、その場からも、自分自身からも逃げ出したい衝動が、痛いほど伝わってくる。

安のおじの、人間が環境によってどれほど痛めつけられるか、その説教はおせんの心を持つ者にとって、どれほど救いとなるか。

人の過失が、すべてその人間だけに帰されるとしたら、あまりにつらすぎる、みじめすぎる。そう考える一方、女が自分にとって他人でない、恋人であり、未来の妻となる存在であるとき、わずかの過ちも情において許せない。それが若い男の心でもある。

それぞれの人間が、善意を持って精いっぱい生きているのに、誰が悪いというのでもないのに、たがいに傷つき、傷つけあう。

人間にとって悲しすぎる人生である。雨の中にくずれるおせんのすがたは、その悲しさを表現してあまりある。

そこからぼくは、何が、どういう社会が、こんなにも人間をみじめにするかを思考する。おせんが、安が、これ以後どのように生きていくか。そこまで想像（創造）しないではおれない。

そして、そこまで考えて、はじめて楠氏と語り合えるのだと思う。

彼らに生きる勇気、生きていく道を見い出してやるということは、そのままぼくの生きる道の発見につながると考える。

「おせん」とは、そういう、十分に人間の内面を表現した作品である。

そこではじめの発言に帰るのであるが、ここらで「まんが」の概念の拡張を図るか、でなければ、「おせん」のような作品に適した名称を与える必要があるのではあるまいか。

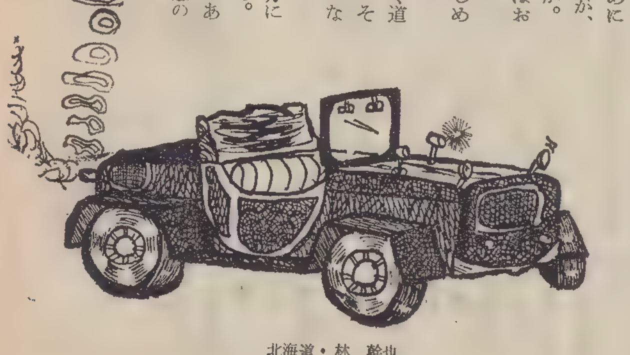
考えてみると「まんが」の概念の拡張はむずかしい。それは、いったんまちがえて記憶した歌をなおすむずかしさに似る。

そこで、新しい名称を考えよう。

たとえば、絵でもって物語ることから、昔の絵物語とも区別することから、「絵語（えがたり）」とはどうであろうか。

さて、「おせん」はあまりに衝撃的作品であった。それ故、その後の楠氏の作品に、おせんと安の生きる道の描かれることを、ぼくは期待した。

その後の作品「殿様とざらざらし



北海道・林 幹也

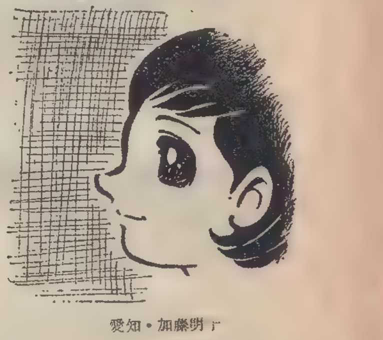
た味」「喧嘩」「参加」はすぐれて人間の日常性を表現しているとは思う。が、それだからといって、読者どの対話は、そこに見られないのである。その作品の中において問題は完結していて、読者はそのできばえを味わうだけのものである。そして、「鎧」「冷たい涙」「どろ棒とこん棒」は中途半端の感をまぬがれぬ。が、「おせん」が出て一年足らずの後、氏は「茎」において、ぼくの期待に答える姿勢を示してくれた。

女とは、夫をたすけ、子どもを育て、家を守るのが仕事と考える封建社会において、ひとりの職人として生きようとする「お菊」を通じて、その姿勢を見せてくれる。とはいえ、それは、これからに多くの問題をのこしている。なによりも必要なのは、なぜお菊が、そうまでして生きようとするのか、その必然性である。個人として、なぜその必要を感じ、そうして決心したか、その過程が必要なのである。その点がぬけては、恋人と別れてまで職人になろうとするその苦悩が実感として伝わってこないのである。

一方、封建的社会状況に抵抗するひとりの人間という、社会的存在としての自負も持たない。個人的にも、社会的にも、お菊は社会の慣習を破る必然性を持たないのである。主人公に行動の必然性を与えることが、楠氏にとって必要と考える。

次に必要と考えられるのが、「おせん」の所でも述べた、それ以後をどう生きるかの問題である。

もしも、恋人が他の女をつれて歩いていくのに気づかず通りすぎ、急に横から飛び出した犬にぶつかってはずみに落ちた手荷物から、ころがりでて広げられた染物に、すでにお菊が、恋人の面影を振り切って、完全な職人になり切ったことを、氏が象徴しようとするのなら、すでにお菊の物語が完結してしまっているとするのなら、「茎」という作品は、つまらない作品であると思う。



愛知・加藤明子

お菊に、行動の必然性がなかったという点を除いても、職人として、どのようにどう生きようとするのか、どのように生きていき得るか、その展望とまでいかなくとも、せめて示唆なり与えてほしいのである。でなければ、楠氏は、読者との対話を拒否していると考えて、考えすぎといえようか。

楠勝平氏が、これまでの「まんが」をそのまま踏襲していたなら、こんな無理難題を、ぼくは氏にふっかけなかったであろう。

永島慎二氏が、個人的体験を通して社会を捉えているとすれば、楠氏は、個人の体験を社会的、歴史的ひろがりの中で捉えようとしているといえる。

楠氏は、ぼくをして大きな期待を抱かしめる作品を描いてきた。そのことによって、氏は、ぼくの期待になんらかの形で答える作品を描きあげていってほしいのである。

愛知県蒲郡市三谷町須田二の一　三谷　新吉

七月号、ぐら・こんロビーに ふたこと、みこと

じょうこう君、なぜよいところを見つけて批評するのが、元来の評論家の立場であると決めてしまうのだ。客観的にまんがを批評するとは、どういうことなのか？　主観なくして、なんの批評ができ得るのかと思う。

秋山君、岡田史子さんが〝虫プロあっての人〟になるのが、不安なんだそうですね。ぼくは、岡田さんが独自の世界を描くのに〝虫プロあっての人〟となるのなら、なりきってほしいぐらいです。不安などちっとも抱きません。それに君のいう〝暗い画面〟が、ぼくは好きです。

神奈川県逗子市桜山二の四の二二　森下　元

COMガイド

ゆずります

★「忍者武芸帳」全一二巻　送料共一五〇〇円。
604　京都都中京区麩屋町丸太町下る　豊田　信雄

★石森・手塚その他各種単行本有。送料共各二〇〇円。
190―12　東京都下北多摩郡村山町中藤一〇〇二　藤野　豊

★桑田次郎、白土三平先生の単行本十冊ほど。各一〇〇円。
431―11　静岡県浜松市伊左地町二二五七　石原　治

ゆずってください

★「新児童少女マンガ界」の会誌『若草』の60号以前を適価で。
999―71　山形県西田川郡温海町大岩川　佐藤　厚子

★さいとうたかを先生の単行本、なんでも安価にて。
220　神奈川県横浜市西区平沼二の一の一　松下　則之

青春を豊かにする雑誌
わかもの
定価70円　〒6円

工場のすみで
さみしい思いをしているわかものたち
コンベアの前で
歯をくいしばっているわかものたち
農村の　学校の　商店の　わかものたち
住みこみの
その腕と肩をつなごう
むねをほほをよせあおう
わかものらしい　よあけに生き抜こう



若者の現実と未来の指針
毎号の特集／手記／ルポ
時評／対談／座談会など

ゆたかな知識とよみもの
連載小説／二大マンガ／映画評
演劇評／ステージ評／伝記

連帯と友情のおくりもの
投稿詩／サークルだより／文通
読者だより／クイズ／スポーツ

東京都渋谷区代々木5の37の1　(467)6514
わかもの社

COM '69 8

山口　崇
俳優座小劇場9月公演サルトル作、早野寿郎演出「墓場なき死者」の稽古始まる。久し振りの舞台出演に張り切っている。TVの仕事は8月の夏休みのVTRどりで大多忙。閑なし。

西村　潔
「死ぬにはまだ早い」で颯爽とデビュー。大学ではサッカーをやり、東宝の水中撮影班の有力メンバーで、アクアラング・ダイビングの名手でもある。

森省一郎
昭和40年パリ・ビエンナーレ国際展で外国作家最優秀賞を受賞。以来、画壇の一匹狼として大活躍。四年に一度くらいは、すばらしい個展を開きたいとのこと。ゴルフが大好き。

倉橋由美子
いつまでも学生の身分でいたいと願うわたしは、夏休みが近づくと、なんとなく勉強ができるのではないかという期待に胸がはずむ。9月には、どこかの大学に聴講生でゆきたい。

楠　勝平
だんたんとした日常生活をつみかさね、その奥底にひそむサスペンスを描いてみました。これは、一度描いてみたいと思っていた題材です。反響をお待ちしています。

しとうきねお
年々歳々、仕事がふえていくのはいいのだが、間口ばっかりひろげすぎて、一体何が自分の本職なのかわかんなくなった。

小幡　堅
はじめてページものを執筆。できがわるい、わるいを連発。担当者が原稿をとりにいくと頭があがらず、そのまま飲屋へご招待、作家的良心脈打つと担当者感激。

赤塚不二夫
八月三日、金沢でひらかれる、まんが懇談会に出席予定。マニアがいっぱい来るようなので、質問ぜめにあわないかと心配。そのせいで目元のしわが四本にふえたという。

あすなひろし
若い女性に圧倒的な人気を持つ氏の秘けつはそのフェミニストぶりにあるとか。さっそく編集のI氏、見よう見まねで実行したが、さっぱり。盛んに首をひねっていた？

やなせたかし
「千夜一夜」の撮影がいそがしくて、ながらく映画禁観状態にあったが、それもやっと解禁。この頃は映画館に通いづめ。ハシゴもちょいちょい。

青柳裕介
土佐生まれの彼は、坂本竜馬をほうふつさせる人物である。受賞式にはゲタバキでさっそうと登場する予定だったが、飛行機の欠航で式にはまに合わず……。残念だった。

COM8月号もくじ

表紙　和田　誠

手塚治虫　「千夜一夜」の観客動員数、うなぎのぼり。感激することしきり。
宮谷一彦　観念的戦闘左翼を自認する氏、原稿執筆中もさかんに革命理論を語っていた。
石森章太郎　埼玉へいって鎧兜一式買って来た。夜中になると動きだすという噂もあるが、どうも編集者撃退のためのデマらしい。
長谷邦夫　いかに器用な氏も、毎月のパロディーには〝むずかしい—〟の悲鳴をあげている。
松本零士　月着陸を目前にひかえ気もそぞろで原稿も遅れぎみ。「くたばれアポロ」とは担当者の弁。
つのだじろう　八月上旬、北陸のまんが祭にいく。親衛隊が北陸までついていくとかいかないとか。
樋口太郎　東京へ出てから十年。最近、ホームシックにかかっている。北海道へ帰りたいよー。
藤子不二雄　七月下旬、外房へ海水浴。編集者、そのひきとめに、おおわらわ。
森田拳次　最近、釣にこってる。太平洋の荒波にただひとり……と雄々しいが獲物の方は……。
小野耕世　『COM』の連載のおかげか、最近、原稿依頼が急増。でも、生活安定まではまだまだ。
岡田史子　勤めをやめて北海道へ帰る。まんがに専念するつもり。
川津祐介　久しぶりに休暇がとれたので、一家をひきつれ伊豆へいく。おかみさん孝行ですねえ。

編集後記

●『COM』八月号をお届けします。「火の鳥」第五部〝鳳凰編〟が開始されました。手塚先生の構想ノートによると、舞台は奈良朝、仏師の話を中心にとのことです。中国から伝来した仏教文化の発展期にあたり、ドラマ化としては申し分のない設定です。ご期待ください。
●『COM』43年新年号から表紙を担当されている和田誠先生が、第十五回文芸春秋漫画賞を受賞されました。ご存じのように氏は、日本を代表するイラストレーターで、今後に大きな期待がかけられています。まずはおめでとうございます。
●停滞する物に魅力はありません。『COM』においても、現在たしかにマンネリズムに陥っているのは事実です。だがこれは、まんが雑誌界全般の現状とみるのは偏見でしょうか。当事者にとっては、斬新な企画と思ってとりかかった仕事も、結果的には少しも器からでていないのです。ただ形式のみならば可能です。要は掘り下げられた作品群の流動的な結晶体に仕上げることだと思います。そのためにも皆さんのご意見を参考にしたく、アンケートを付けてみました。ご協力ください。
（石井）

COM〈第3巻第8号〉
昭和44年8月1日発行（毎月1回1日発行）

禁無断転載

発行所／東京都豊島区南池袋1の20の1　虫プロ商事KK©
郵便番号 171　振替東京・69809
編集人／石井文男　発行人／桑田　裕
印刷所／活版　富士高速印刷KK
オフセット　大日本印刷KK

☆落丁・乱丁・不良品かあったときは、直接、本社へお送りください。すぐにおとりかえいたします。

手塚治虫

ぼくはマンガ家



紙芝居はほんとに沈滞したのか?
ぼくは
日本人にいちばんぴったりで
貧しさとささやかさと
根強い吸引力を持った大衆文化は
紙芝居だと思っている
ぼくも幼いころ　どうしても
吸い寄せられてしまうのは
紙芝居の拍子木の音であった!

480円　増刷出来!



毎日新聞社

あなたの書棚にCOMのバックナンバーをそろえよう!

●ただし、42年1月号と42年2月号は売り切れました!

●まんが界のオピニオン・リーダーとして、社会的評価をうけているまんが雑誌は、『COM』をのぞいて他にありません。ユニークなまんが専門誌として、ますます躍進する『COM』のバックナンバーを、あなたの書棚にぜひおそろえください。44年7月号以前の『COM』をお求めになりたい方は、最寄りの書店に申しこみ取り寄せてもらうか、現金書留か振替で直接本社へ申しこんでください。



↑「COM」44年7月号

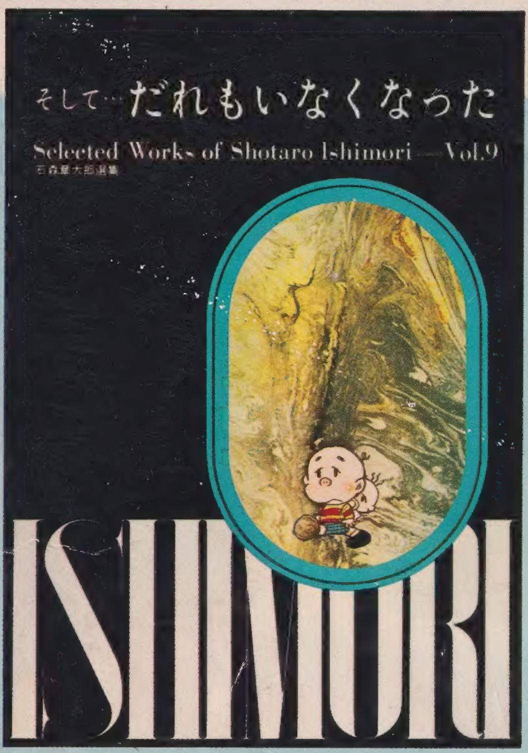
●生と死をテーマに舞台を未来と過去に置いて描く、手塚治虫の「**火の鳥**」。幻想の世界を斬新な手法でまとめた石森章太郎の実験作「ジュン」。回ごとに人気を博す「**矢代まさこ短編シリーズ**」。一流まんが家による「ゲストコーナー」。宮谷一彦、青柳裕介、樋口太郎等の新鋭力作。まんがファン必読ページ「ぐら・こん」等豊富な内容です。

※43年4月号以前(43年新年号は180円)の号は、定価150円。43年5月号以後(44年新年号は220円)の号は、定価180円です。送料70円。

虫プロ商事株式会社

COM
第八号
第三巻第八号
昭和四十四年八月一日発行（毎月一回一日発行）
昭和四十二年五月十七日第三種郵便物認可
昭和四十一年十二月九日国鉄東局特別扱承認雑誌第二五〇六号
編集人 石井文男
発行人 桑田 裕
発行所 虫プロ商事株式会社
東京都豊島区南池袋一の二〇の一 横田ビル電話（九八七）五二五一（代）
振替・東京六九八〇九
©
定価180円

石森章太郎選集



SF短編まんがの珠玉



各冊 230ページ
色刷口絵ページ付
上質紙・ケース入り
上製・四六判
定価 360円
送料 70円

ミュータント・サブ①②
おかしな おかしな おかしなあの子①②③
幽霊船

〈絶賛発売中〉

虫コミックスにオバQ出現！



オバケのQ太郎① 藤子不二雄



少年同盟①～③ 石森章太郎
あかね雲のうた つのだじろう
ユキの太陽①～④ ちばてつや
おてんば天使① 横山光輝



ギャートルズ 園山俊二

郷愁 喚起

ひみつのあっこちゃん 赤塚不二夫



フイチンさん 上田としこ
くりくり投手 貝塚ひろし
ポテト大将 板井れんたろう
火星ちゃん わちさんぺい



まんがのふるさと MUSHI COMICS 新書判 各冊 定価 240円 〒70円

発行所 虫プロ商事
東京都豊島区南池袋1-20-1 横田ビル 郵便番号 171
振替番号 東京 69809 電話番号東京（987）525 （代）
雑誌コード3919

お願い

このカードは、読者のみなさまのご希望をいかした編集の資料としたいと思いますので、ぜひ、ご記入のうえ、ご投函ください。

郵便はがき

7円切手をはってください

171-□□

東京都豊島区南池袋

一の二〇の一　横田ビル

虫プロ商事出版部

「COM」読者調査係

職業			
学生	公務員	会社員	店員
農漁業	教職員	自由業	自家営業
主婦	その他		

住所

氏名

男・女

歳

お願い

●お手数ですが、それぞれ該当のところに記入、または○でかこんでください。
●なるべく早く、ご返事をお願いします。

♠ あなたの好きなまんが家は？（できればその作品名も）

♠ あなたはどんな種類・ストーリーのまんがが好きですか？

♠ あなたが最近読んだまんがでおもしろかった作品とその作家・発表誌は？

♠ 創刊以来『COM』で一番おもしろかった作品とその発表号数は？

♠ 今月号の『COM』でおもしろかった作品は？

♠ あなたはまんがを描きますか？
それはどういう種類のまんがですか？

♠ まんがグループにはいっていたら
そのグループ名を書いてください

♠『COM』についてのご希望を書いてください

♥『COM』を毎月買いますか？
毎月　　時々

♥『COM』は何人で読みますか
人

♥『COM』はいつから読んでいますか？
年　　月号から

♥ 1ケ月のおこづかいは？
円

♥ あなたの好きな趣味・スポーツは？

♥ 将来希望する職業は？

♥ あなたの読んでいる新聞は？

♥ あなたの読んでいる雑誌は？